

テキストの使い方と学習方法

はじめに

このテキストでは、デジタルカメラをお持ちの方が、自分で撮影した写真をワードなどで使う場合にいろいろと加工したいという想いから作成させていただきました。

テキストの学習にあたって

まずこのテキストを使っていただくために、必ず下記のことは約束してください。そうでないとせっかく今からテキストを進めていただいても、身に付かず、時間の無駄になってしまいます。

●「実際の操作内容」の部分だけ操作する。マークや説明をしっかり見る

「完成例」は今から取り組む操作の確認です。

これだけを見ながら操作ができるわけではありません。

このテキストでは覚えていただきたいことに、的を絞って説明していますので、テキスト中のマークや説明を最低 1 回は読むように心がけましょう。

(テキスト内のマークの説明は次ページを参照してください。)

●操作は必ず順番に！ 1 回は操作しましょう

生徒様の中には、ここはわかるから読み飛ばそうとされる方や、順番に書いてある操作を何個か飛ばして進めようとする方がいらっしゃいますが、途中で操作がうまくいかず、大幅にやり直すことになります。パソコンは 1 つボタンが違ったり、必要な操作を飛ばしたり、ひとつ違う操作をするだけで全く違う結果になることがあります。1 つ 1 つ丁寧に操作しましょう。

●わからないところをそのままにしない

パソコンを覚えるということは「家づくり」に似ています。1 か所でもいい加減なところがあると欠陥住宅になり、家が倒壊するかもしれません。パソコンでもいい加減なところを作らず、わからないところをそのままにしないで繰り返しやってみたり、説明を読んだり、先生に聞いたりして学習し、各章ごとにある練習問題もしっかり取り組みましょう。

登場人物紹介

このテキストには先生が 1 人と、若い方代表と中高年の方代表として生徒様が 2 人登場します。この 3 人と一緒にテキストを楽しくすすめていきましょう。

私にもできるか不安だわ～



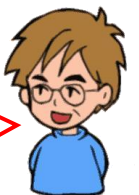
ウメさん
子供にパソコンを買って
もらったのがきっかけ。
パソコンは全くの初心者



ケンちゃん
簡単なインターネット
やメールはできるけど、
パソコンは苦手

パソコンって、用語が難しくて
なかなか覚えられないんですよね

大丈夫！このテキスト通り、丁寧に進めば、楽
しく覚えられますし、このテキストをマスターす
れば写真の加工ができるようになります



くじら先生
「生徒さんに喜んでもらう、
満足してもらう」がモットー
のパソコンの先生

テキスト内で使われているマークについて

1. (1) ①などの見出し部分

……ここでは、これから行う操作がどういう意味を持った操作なのかを説明しています。

実際の操作内容

……実際に行う操作の方法を説明しています。

目標

……各操作で何を覚えてほしいかを説明しています。



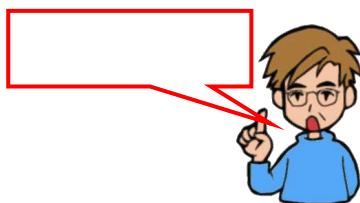
……間違いやすかった操作や、操作を行うにあたり特に注意してほしいことを説明しています。

余裕があれば読んでね

……パソコンの操作方法だけ覚えたい方は特に読む必要はありませんが、知っているると後々便利な情報や、役立つ情報を説明しています。

ご参考までに

……パソコンを使っていると、こんな画面も表示される場合がありますよ。とか、こんな操作方法もありますよ。とか、学習に余裕があれば読んでいただければという情報を説明しています。



……くじら先生の吹き出し内は、各操作中のポイントや注意の中でも、特に読んで理解してほしい重要な箇所です。

補足説明タイトル

参照ページ

……テキストの流れには必要ありませんが、より詳しく内容の補足説明や別の操作方法が P199 以降に記載しています。余裕のない方は飛ばしていただいても大丈夫です。(ただし各章ごとの練習問題で使う内容も若干含まれます。)

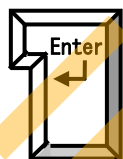
カチッ



……クリックの操作を行う箇所です。



……文字入力の操作を行う箇所です。



など

……該当するキーを入力する箇所です。
「Enter」キーや「Ctrl」キー以外のキー入力もありますので、マークと操作の指示に従ってください。

このテキストはパソコンにGIMP 2がインストールされていることを前提に作成しております。(GIMP 2のインストール方法はテキストの P189 に表記しています)

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。
- テキストに記載されている内容、仕様は予告なしに変更されることがあります。
- 本文中では、®や TM などのマークは省略しています。

目 次

1. GIMP 2とは	1
(1) GIMP 2でできること	2
(2) このテキストのあらすじ	4
2. GIMP 2を動かす・GIMP 2を終了する	6
(1) GIMP 2の起動	6
(2) GIMP 2の終了	10
3. GIMP 2画面（ウィンドウ）の構成と名称	12
(1) GIMP 2の画面の構成と名称	12
4. 画像の開き方・保存方法	14
(1) 画像の開き方	14
(2) 画像の閉じ方	20
(3) 作業内容の保存と開き方	21
① xcf ファイル（作業ファイル）を保存	23
② xcf ファイル（作業ファイル）の開き方	29
(2) 画像ファイルを保存	32
5. 画像を修正する	38
(1) サイズを調整する	40
(2) 画像の表示サイズを調整する	45
(3) 画像の表示位置を調整する	47
(4) 上書き保存する	50
(5) 明るさ・コントラストを調整する	52
(6) 色を調整する	56
(7) 画像のトリミング	60
6. レタッチ（加工）する	64
(1) 選択領域	65
① 選択領域を作成する	66
② 選択領域を調整する	68
③ 複数の選択領域を作成する	70
④ 選択領域を解除する	73
(2) 赤目を補正する	75
(3) 汚れを除去する	80
7. テキストを挿入する	86
(1) テキストを挿入する	86
(2) 書式を変更する	89
① フォントの変更	90
② フォントサイズの変更	92
③ フォントの色の変更	93
(3) テキストの配置を変更する	98
(4) テキストを削除する	102

8. レイヤーとフィルター	105
(1) レイヤーを使ったいろいろな作品	105
(2) レイヤーとは	106
(3) レイヤーを編集する	108
① レイヤーの追加	108
② レイヤーの複製	111
③ レイヤーの移動	114
④ レイヤーの削除	115
(4) フィルターとは	118
9. レイヤーとフィルターを使って画像を加工する	119
(1) レイヤー合成を用いた色の補正	120
(2) 写真の合成	126
(3) 画像をセピア調に加工する	135
(4) 写真に吹き出しをつける	151
10. 印刷	161
(1) ページ設定	162
① 用紙サイズ	162
② 印刷の向き	164
③ 余白	165
(2) 印刷の実行	168
●GIMP 2の次のステップでできること	172
●デジカメから写真をパソコンに取り込む方法	173
① SD カード（デジカメ）をパソコンにつなげる	173
■デジカメをパソコンに直接つなぐ方法	173
■カードリーダーを使ってデジカメのSD カードを読み込む方法	174
■パソコンに直接、SD カードを差し込む方法	175
② [ピクチャ] フォルダを表示	176
③ [SD カード] を表示	178
④ 写真データをコピー	181
■デジカメ、SD カードの取り外し	187
●GIMP 2のダウンロードとインストール	189
●テキスト以外の操作方法、補足説明	199
●テキストの手引き	210
●索引	213

1. GIMP 2とは

GIMP 2は、無料でありながら市販ソフト並みに高性能なペイント系のグラフィックソフトです。呼び方はギンプ・ジンプどちらでも構いません。このGIMP 2にはいろいろな機能が搭載されており、これらを使えばデジカメ画像の修正やオリジナルのイラストまでさまざまな画像編集作業を行うことが可能となります。

GIMP 2は世界中のプログラマが参加して、継続開発が進められており、次々と進化しています。

プロの現場で活躍しているPhotoshopが10万円程度するのに対して、同じような機能を持ちながら、完全に無料で使用することができるソフトです。

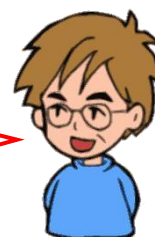
最初は、とっつきにくいかもしれませんが、このテキストでは、できるだけわかりやすく説明していますので、安心してGIMP 2の世界をお楽しみください。



ケンちゃん

PhotoShop と同じような機能が無料なんてすごいですね！

これだけいろいろな機能が付いている無料ソフトはないと思います。頑張りましょう。



くじら先生



ウメさん

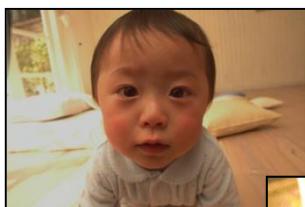
機能が多すぎて、私に理解できるかしら？

くじら先生「まずは、誰もが利用するような簡単な操作から、説明していきます。」

ウメさん「デジカメの画像の扱いからお願いするわね！」

くじら先生「そうですね。今や誰もが持っているデジカメで撮影した写真を元に修正したり、加工したりするところから始めてみましょう。」

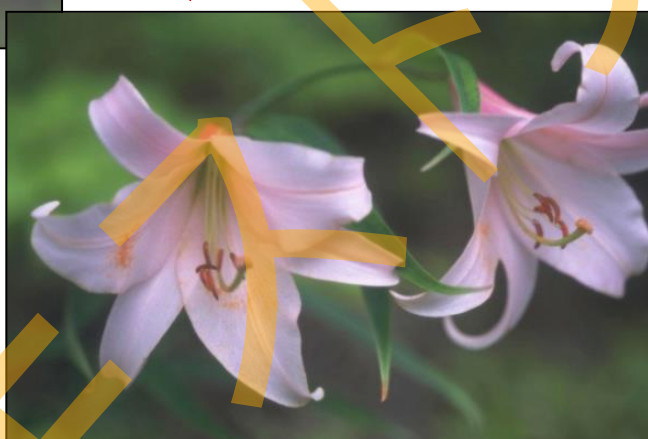
(1) GIMP2でできること



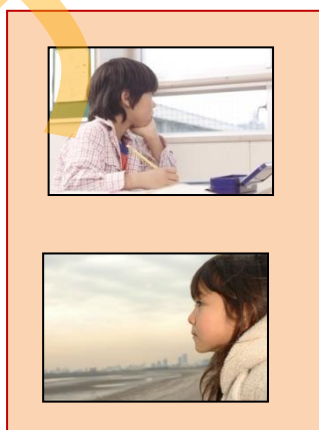
写真を修正して綺麗に！



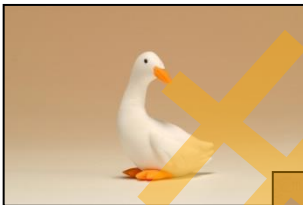
レイヤー合成を用いて鮮やかな色合いに！



2つの画像を合成！



レイヤーやフィルタを使ったセピア調の写真！



写真に吹き出しをつける！



(2) このテキストのあらすじ

難しそうに思われるかもしれませんが、このテキストはパソコンを初めてさわられる方や、ちょっぴり苦手な方にわかりやすく、やさしく書いていますので安心して読み進めていきましょう。

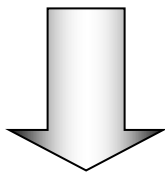
テキストを読み進めていただくうちに、どうしてこんな機能を覚えなければいけないの？と思われたら、目次とともにこのあらすじも読み直してください。

●テキストの流れ

いきなり写真を加工しようとしても、ちんぷんかんぷん…
順序立ててGIMP 2の仕組みや使い方を学びます。
2章以下の各章ごとの流れはこんな感じです。



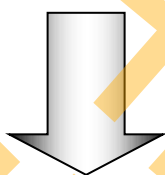
2. GIMP 2を動かす・GIMP 2を終了する



今までのテキストの内容と比べながら、
違いを見つけるのもいいわね。



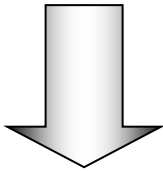
3. GIMP 2の画面（ウィンドウ）の構成と名称



ここで、GIMP 2にあるボタンの名前
や場所が分かるのですね。
後で復習しよ〜っと。



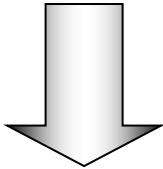
4. GIMP 2の基本操作を練習



GIMP 2ってたくさんウィンドウがあるから、ここでしっかり練習しとかないとね。

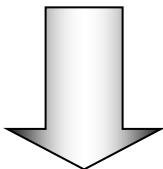


5. デジカメで撮った写真を修整



いよいよ画像加工ですね。
明るさや色の調整は、ぜひ覚えておきたいですね。

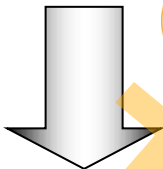
6. 選択領域について学習



選択領域って、言葉は難しいけれど、コツを覚えたら簡単そうね。

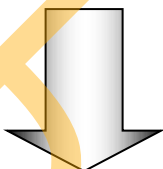


7. 写真に文字を挿入



日付を入れたり、名前を入れたり。
覚えておくと、いろいろと楽しそうな機能ですね。

8. レイヤーやフィルターについて学習



はじめて聞く言葉ですね…
いろんな機能があるんですね。頑張って操作を覚えなくっちゃ！



9. レイヤー機能やフィルター機能を使った応用テクニック



ばっちり写真を加工できました！！
これで僕もデザイナーの仲間入りですね。

2. GIMP 2 を動かす・GIMP 2 を終了する

GIMP2はどうやって始めるの?!

ケンちゃん「GIMP 2というのは、どうやって始めるのですか？」

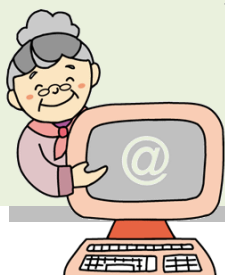


ウメさん「ワードは入門で覚えたけど、GIMP 2はわからないわ。」

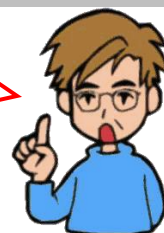
くじら先生「入門編などで、ワードを動かす方法はやりましたが、
ほとんど同じように操作すれば動きますよ。」

ケンちゃん「なら、僕たちにも簡単に動かせるね！」

くじら先生「はい、簡単に動かせます。
－ それではさっそく、GIMP 2を画面上に出してみましょう！」



GIMP 2がパソコンにインストール
されていない方は、インストール方法を
P189に記載しています。まずはGIMP
2をインストールしてから、次の操作へ
進んでください。

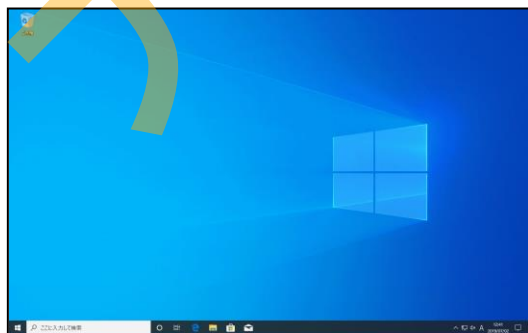


(1) GIMP 2 の起動

いざ写真を加工しようと思っても、写真を加工するための道具(アプリケーションソフト)が動いていないと写真は加工できません。ここでは画像処理ソフトの道具のであるGIMP 2の動かし方と終了の仕方を説明します。GIMP 2を動かす方法には、いくつかありますが今回は一番基本的な方法を説明します。

◆GIMP 2を起動し、画面上にGIMP 2のウィンドウを表示する方法をマスターしましょう。


操作前

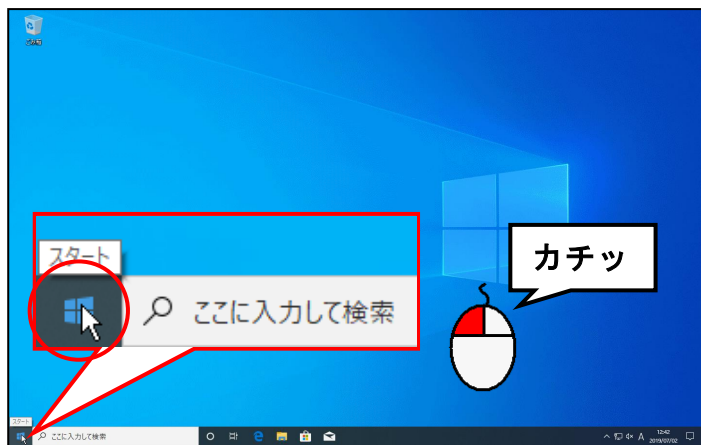




操作後

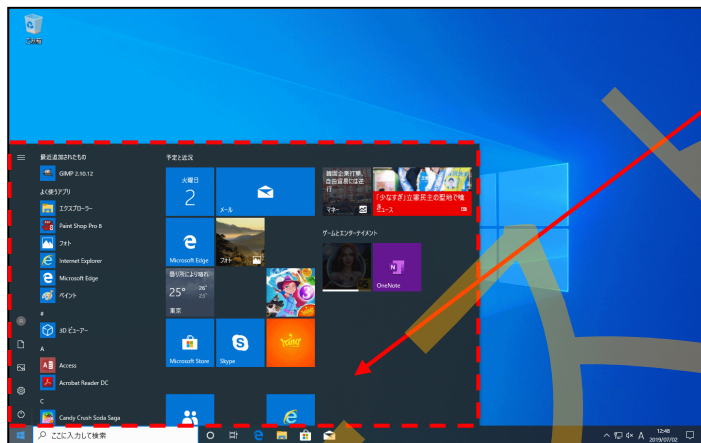



画面にGIMP 2
が表示されます

画面の左下隅にある  [スタート] ボタンにポイントし、クリックします。

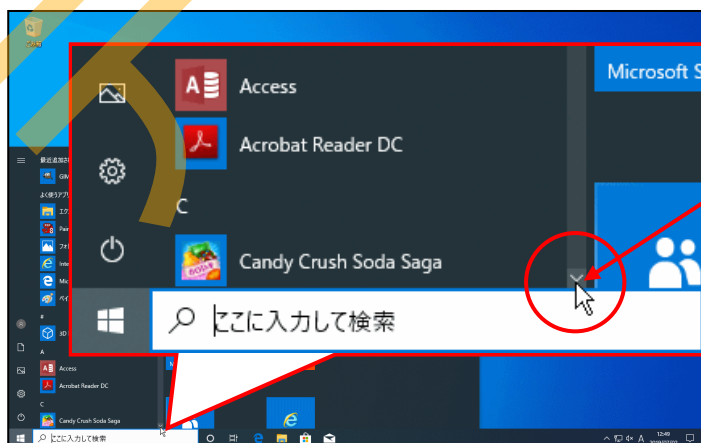


-  [スタート] ボタンにポイントすると、 のように[スタート] ボタンの色が変わります。




-  [スタート] ボタンをクリックすると、[スタート] メニューと[スタート] 画面が表示されます。

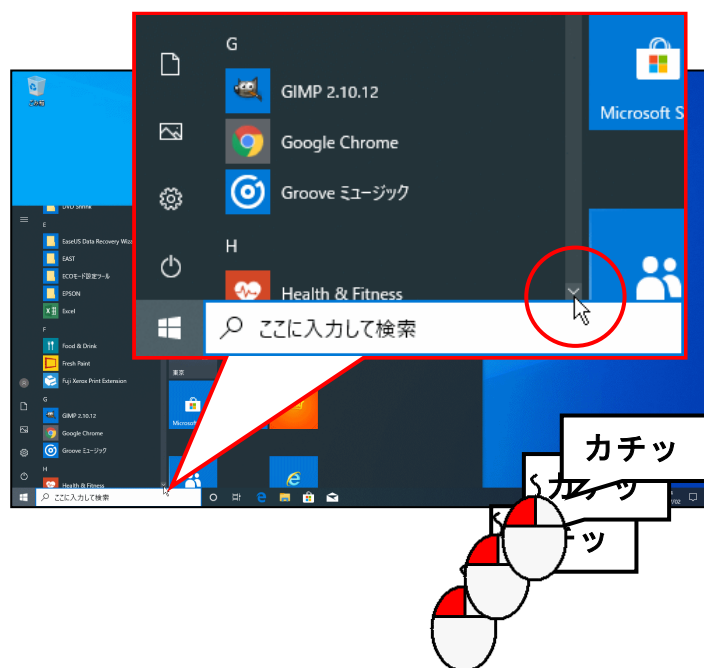
下図を参考にマウスをポイントし、 が表示されることを確認します。



注意!

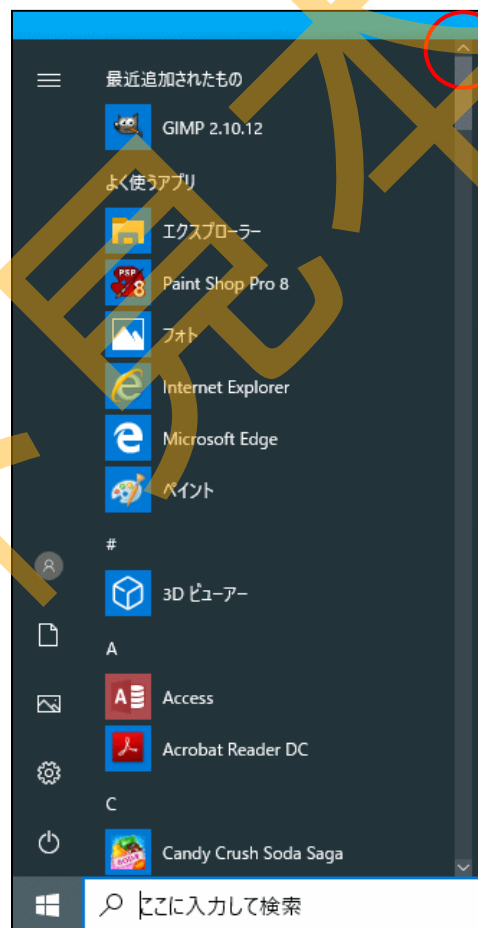
-  のマークは、マウスを指定の範囲にポイントしないと表示されません。

スタートメニュー画面の右側にある ▼ や ▲ をクリックして [GIMPO. O. O] が表示されるまでクリックします。

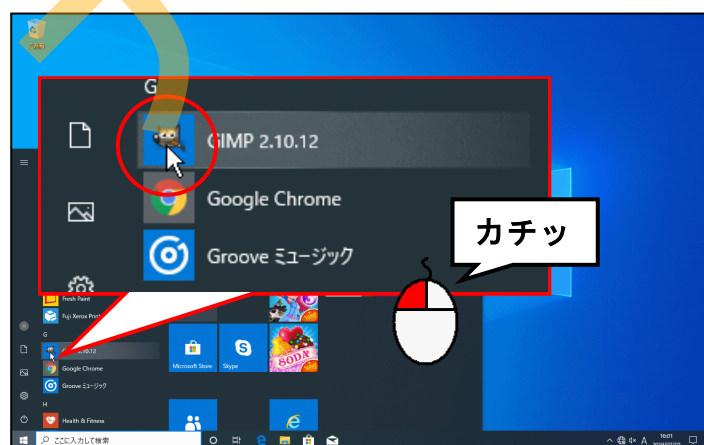


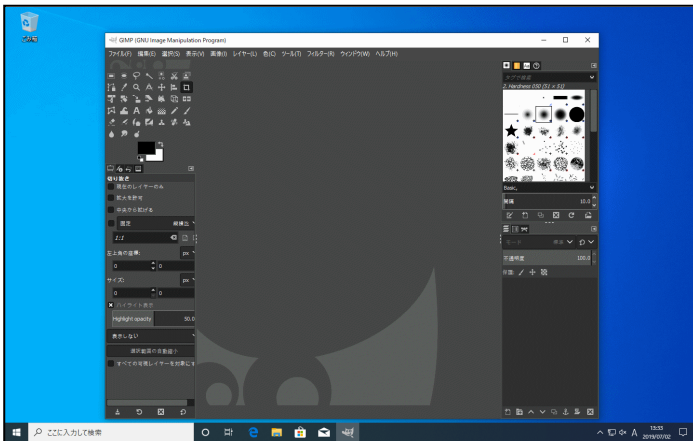
● [GIMP 2. 10. 12] と表記されている番号は、GIMP ソフトのバージョンを示しているため、異なる場合があります。

● スタートメニュー画面の上部には、▲ が表示されています。



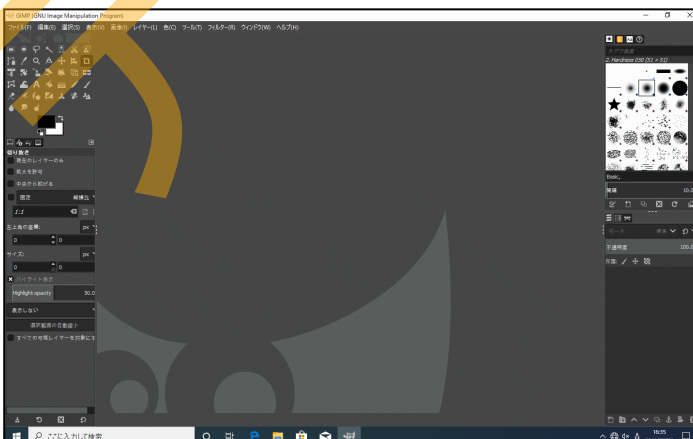
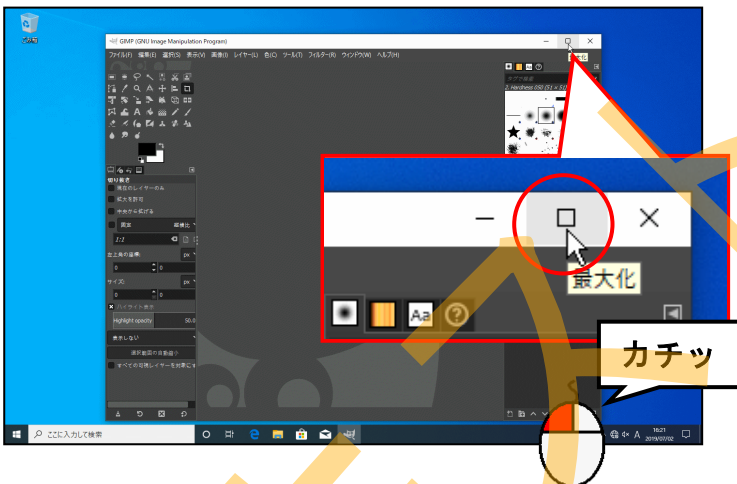
[GIMPO. O. O] にポイントし、クリックします。





●GIMP 2が起動しました。

画面右上にある □ [最大化] ボタンにポイントし、クリックします。



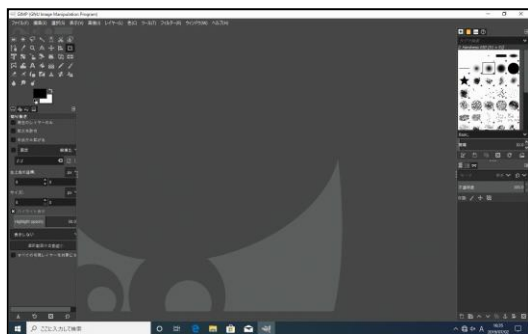
●画面（ウィンドウ）がモニター全体に最大化されました。

(2) GIMP 2の終了

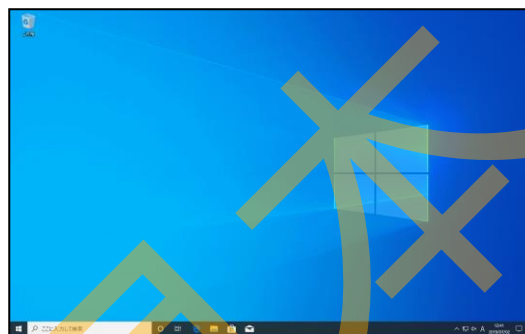
GIMP 2を終了する方法も、起動する方法と同じようにいくつかあります。
しかし、下に示す一番簡単な方法を1つ覚えれば、ほとんどのものに共通して使えます。


◆GIMP 2を終了する方法をマスターしましょう。

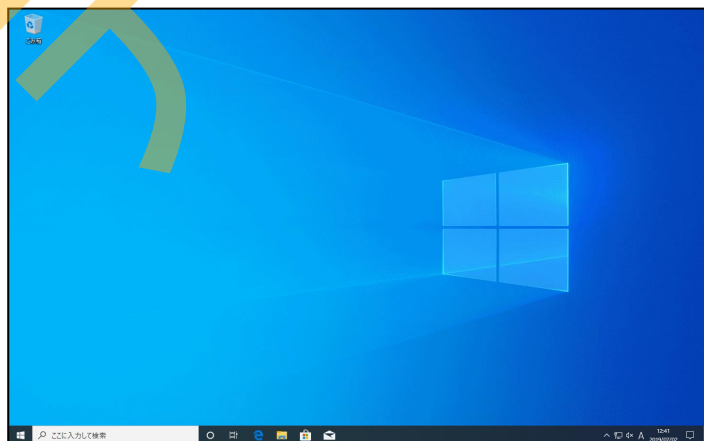
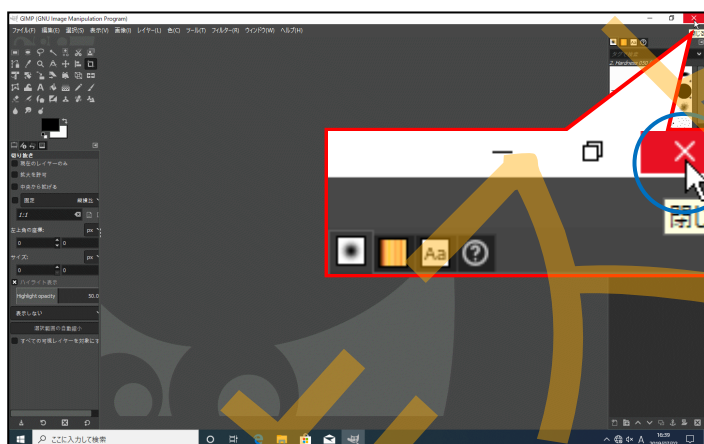
操作前



操作後



画面の右上にある  [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。

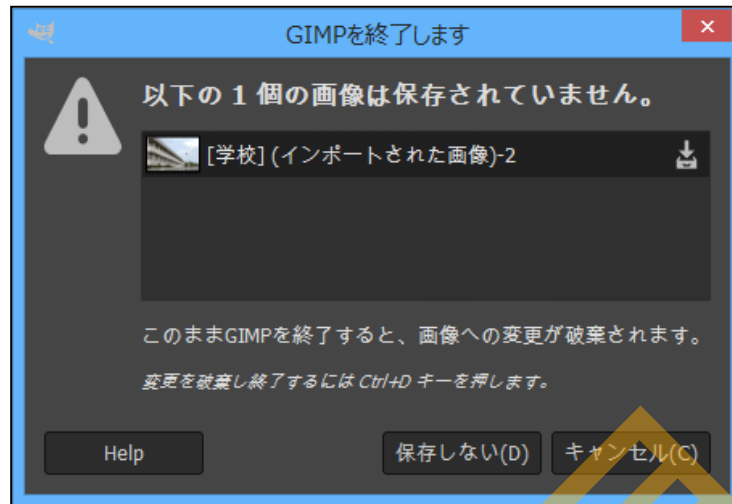


起動と終了に関する補足説明

P199

注意!

GIMP 2の画面（ウィンドウ）を終了するときに、下のような画面（ダイアログボックス）が表示される場合があります。



このメッセージは、4章で行う画像や作業ファイルを開いてから何か操作をした状態で閉じる時に表示されます。

- **[Help]**
[Help]画面が表示します。
- **[保存しない(D)]**
表示された画像ファイルまたは作業ファイルを保存せずにGIMP 2が終了します。
- **[キャンセル(C)]**
GIMP 2を閉じる処理の取り消しとなり、編集画面に戻ります。
[キャンセル] では、GIMP 2は終了できません。

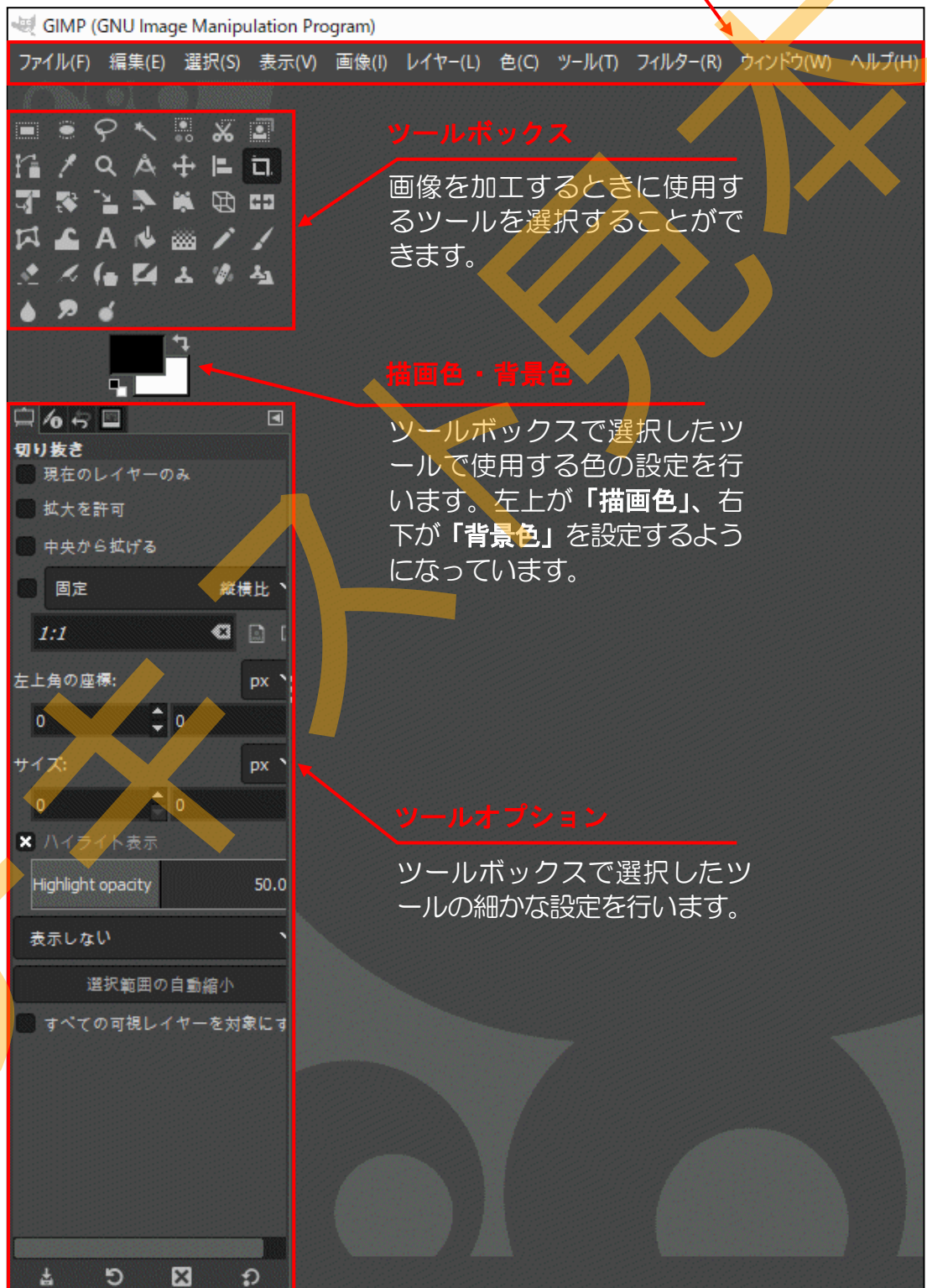


3. GIMP 2画面（ウィンドウ）の構成と名称

(1) GIMP 2の画面の構成と名称

メニューバー

「ファイル」、「編集」、「選択」など
11 種類に分類されており、クリッ
クして操作内容を選択します





4. 画像の開き方・保存方法

GIMP2を動かしてみたけれど…次はどうすればいいの？

ケンちゃん「先生、GIMP2は起動したけど、次は何をするの？」

くじら先生「はい。ではさっそく画像を開いてみましょう。
画像を開くのは、基本中の基本です。」

ケンちゃん「ワードと同じように「保存」もするのですか？」

くじら先生「その通りですね。ただ、ワードと違ってGIMP2では
保存する内容が「2種類」に分かれています。」

ケンちゃん「2種類？ なんで2種類も必要なの？」

くじら先生「なぜ2種類なのか、やっていながら見ていきましょう！」

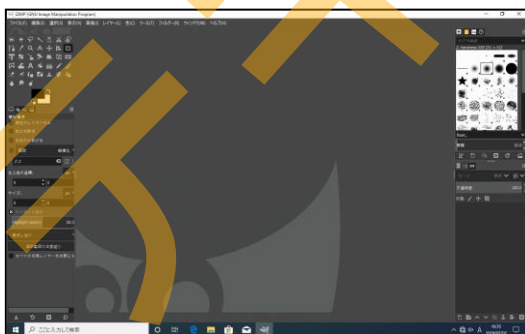


(1) 画像の開き方

GIMP2は画像編集ソフトです。画像が無くてもソフトは使えるのですが、一から絵を作成するのは少し難しいので、まずは、パソコンに取り込んだ写真などを呼び出して加工の準備をしましょう。

◆画像の開き方をマスターしましょう。

操作前



操作後



画面ウィンドウに画像
が表示されました

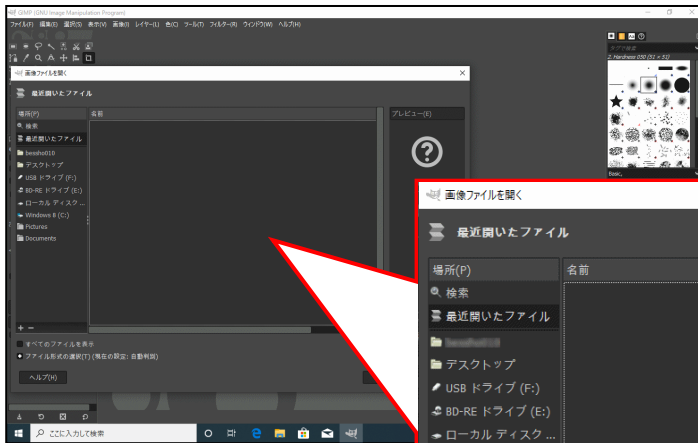
メニューバーの【ファイル(F)】にポイントし、クリックします。



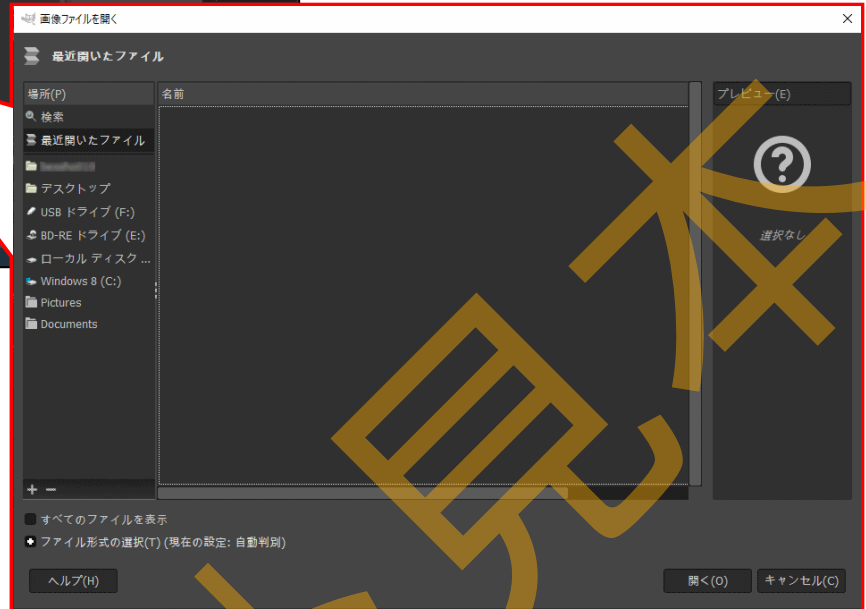
●【ファイル(F)】をクリックすると、左のようにメニューが表示されます。

【開く/インポート (O)...】にポイントし、クリックします。





- [画像ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されました。

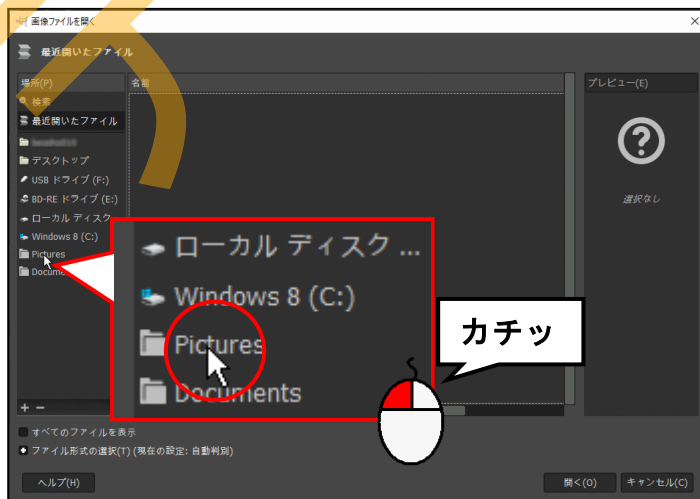


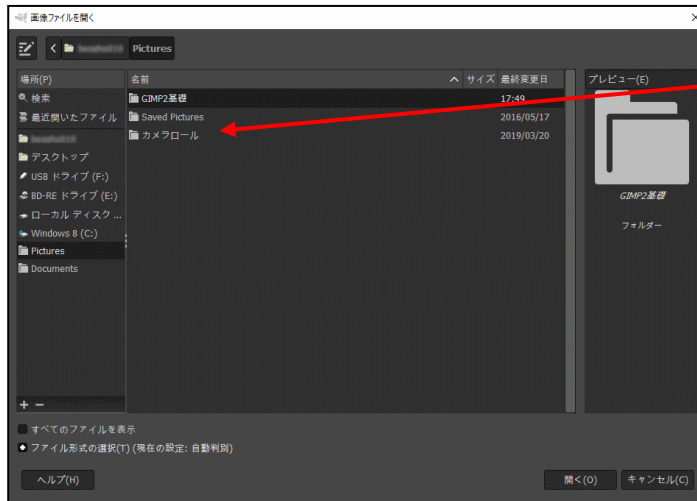
注意!

これ以降は、[画像ファイルを開く] ダイアログボックス画面
上の操作になります。モニター全体の操作説明画像ですと、小
さすぎるため、[画像ファイルを開く] ダイアログボックス画
面のみの操作説明画面となりますのでご注意ください。



[画像ファイルを開く] ダイアログボックスの左にある [Pictures] にポイントし、クリ
ックします。



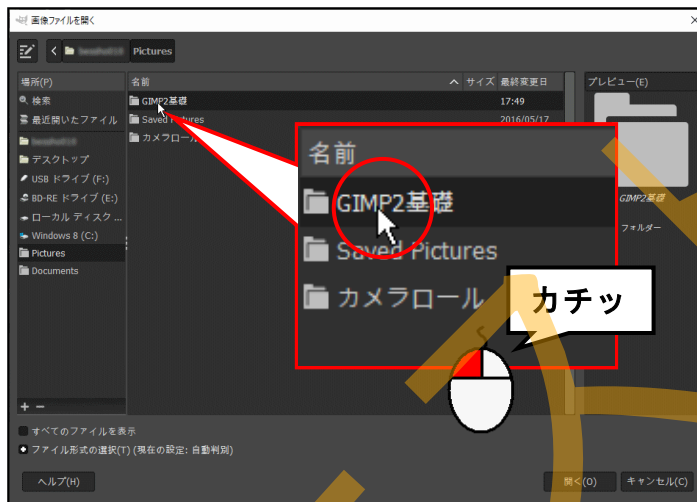


- [Pictures] にあるデータが表示されました。

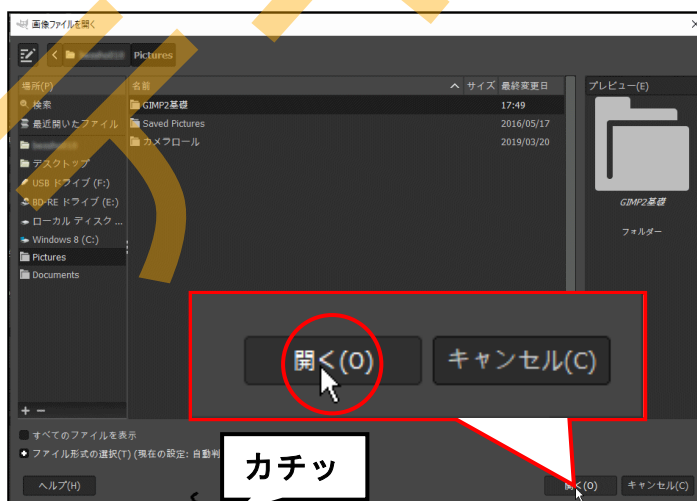
注意!

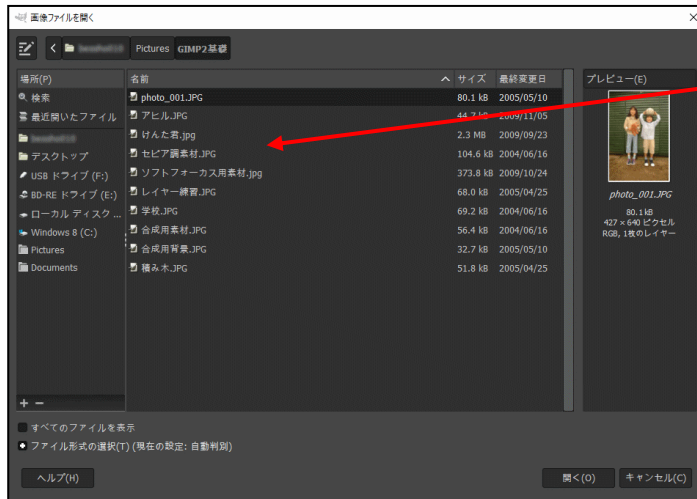
- お使いのパソコンによって、[Pictures] にあるデータの内容は異なります。

[Pictures] にある [GIMP2 基礎] フォルダにポイントし、クリックします。



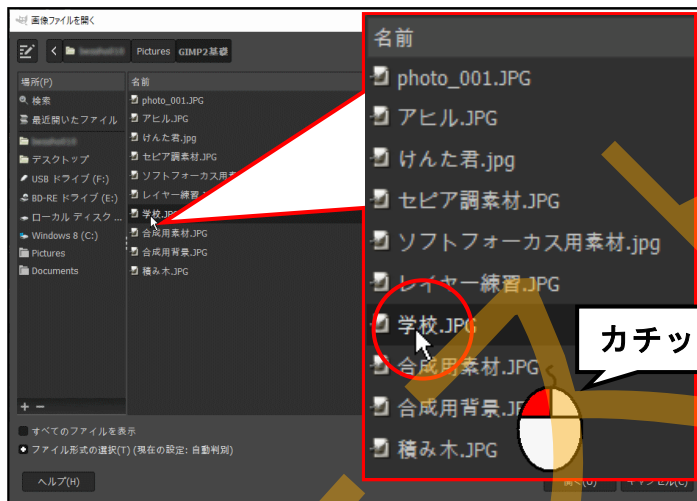
[開く (O)] ボタンにポイントし、クリックします。





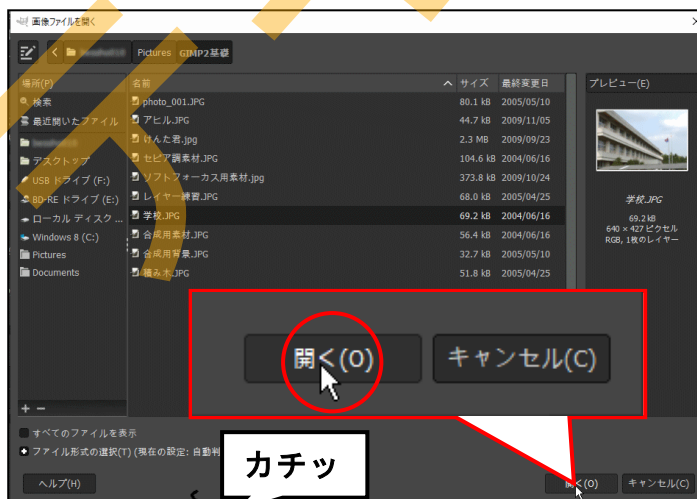
● [GIMP2 基礎] フォルダにあるデータが表示されました。

[GIMP2 基礎] フォルダにある画像一覧から [学校] にポイントし、クリックします。



● 開きたい画像を選択する操作です。

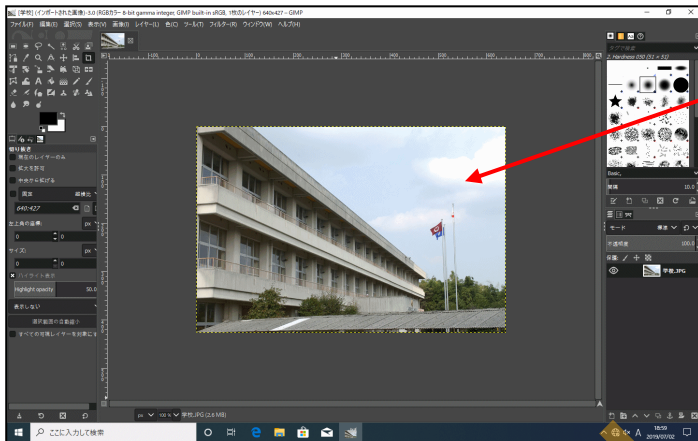
[開く (O)] ボタンにポイントし、クリックします。





注意!

【画像ファイルを開く】ダイアログボックス画面上の操作は終了しました。これ以降は、通常通り、モニター全体の操作説明画面となりますのでご注意ください。



●【開く(O)】をクリックすると、選択した画像が画面ウィンドウに表示されます。

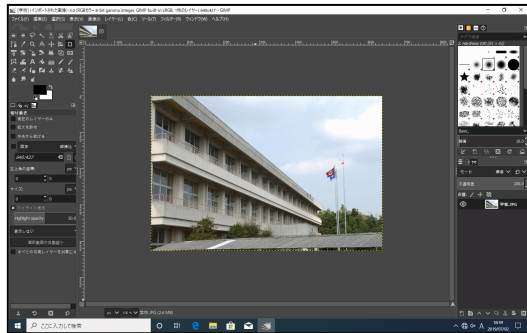


(2) 画像の閉じ方

加工を終了した時や、違う画像を加工しようという時には、今開いている画像を閉じる必要があります。その都度GIMP 2を終了する必要はありませんので、画像だけ終了する方法を確認していきましょう。


◆画像の閉じ方をマスターしましょう。

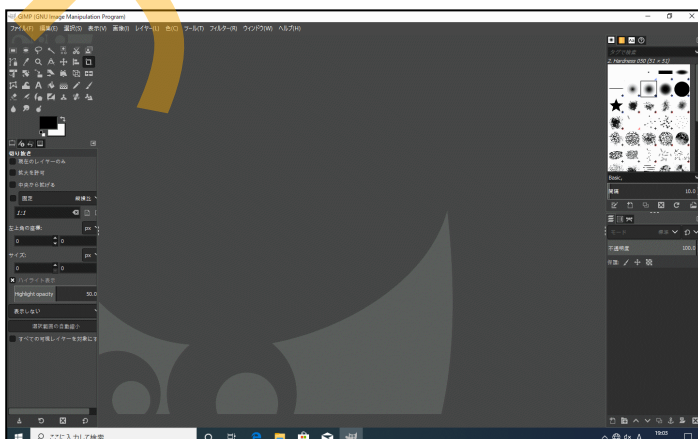
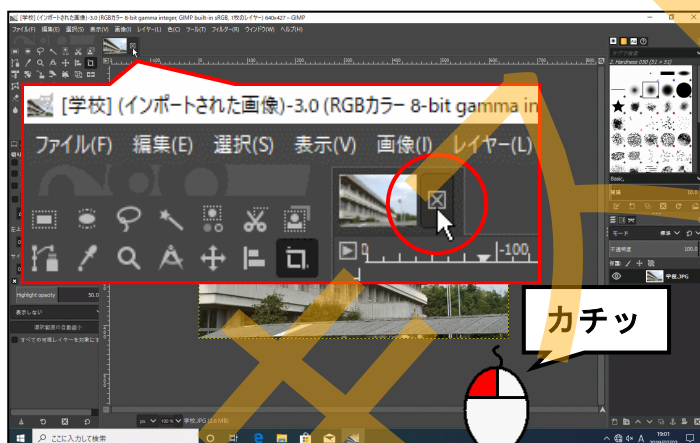
操作前



操作後



画面ウィンドウ上部に表示している、ミニサイズの画像の  ボタンにポイントし、クリックします。



●表示していた画像が閉じました。

(3) 作業内容の保存と開き方

保存はバッチリ！！

ウメさん「保存は入門で覚えたわよ？」

ケンちゃん「GIMP 2での保存はまた違うらしいよ。」

くじら先生「ワードやエクセルと同様、保存という操作は重要ですので、ゆっくりやっていきましょう。」

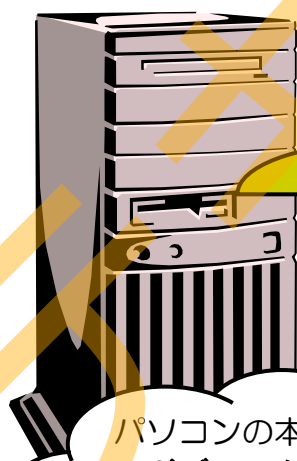
ケンちゃん「ばっちりマスターできそうですね！」

くじら先生「GIMP 2での保存は、ワードやエクセルと少し違うので、気を付けてくださいね。」

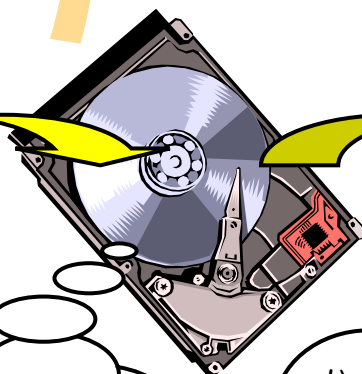


「パソコン入門」でも説明しましたが、パソコンの電源が切れた時点で画面上に表示されていた文書や写真は、パソコンの中から消えてしまいます。これではせっかく加工した写真が「水の泡」となってしまいます。

画像の保存では、加工した写真を**補助記憶装置**に保存します。(保存という操作は、強制終了したときのことを考えて、画像加工の最中から頻繁に行うことをお勧めします)



パソコンの本体の中の「ハードディスク」という大きな入れ物（文書や画像などを保存する場所）



ハードディスクの中に「フォルダー」という入れ物があり、保存されている文書や画像などをファイルといいます

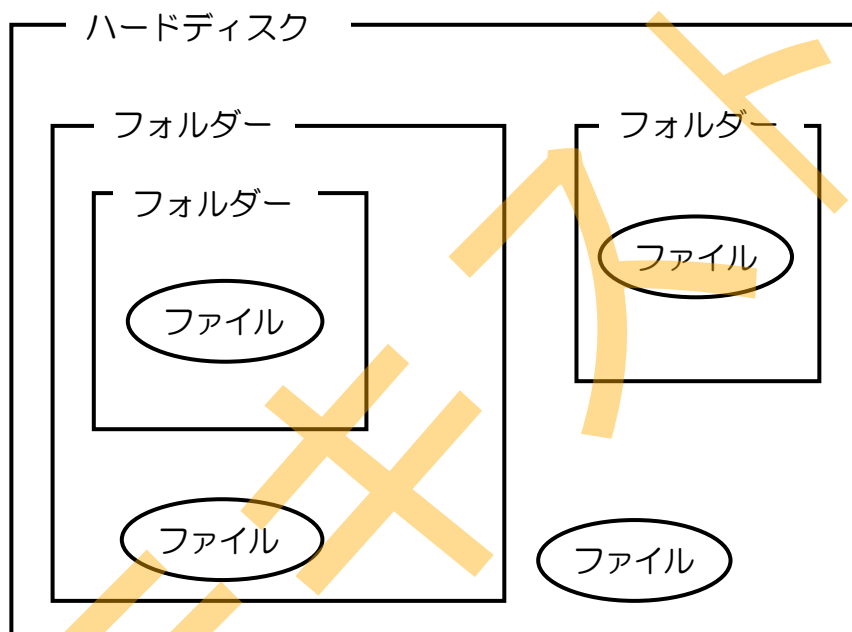
図にすると下のようになります。自分が作成した文書や写真などをどこに保存するかは、自分で決めなければなりません。ここでは「ハードディスク」を例に挙げましたが、「[USB ドライブ]」や「フロッピーディスク」も同じ構造です。

ハードディスク＝タンス

フォルダー＝引き出し

ファイル＝洋服

目的の洋服を取り出す場合、どのタンスのどの引き出しに何が入っているのかを理解しておかないとスムーズに目的の洋服を取り出せないのと同じです。このように考えていただいたら理解しやすいかもしれませんね。



GIMP の保存方法は大きく分けて 2 つの方法があります。1 つは、作成したり編集した画像を JPEG や PNG などの画像ファイル形式で「エクスポート」して保存する方法、もう一つは、画像を作成していたり編集・加工途中の作業を xcf ファイル形式で「保存」する方法があります。

① xcf ファイル（作業ファイル）を保存

xcf は Xperimental Computing Facility の略です。画像の編集や加工作業をしている途中で時間が無くなってしまい、一旦作業を終わりたいときに行う保存操作です。作業中を保存することでバックアップにもなりますね。

xcf 形式では、GIMP で作業中の各レイヤー、パス、チャンネル、透明度、現在の選択などの情報を保存できます。

◆作業内容の保存方法をマスターしましょう。

操作前



操作後



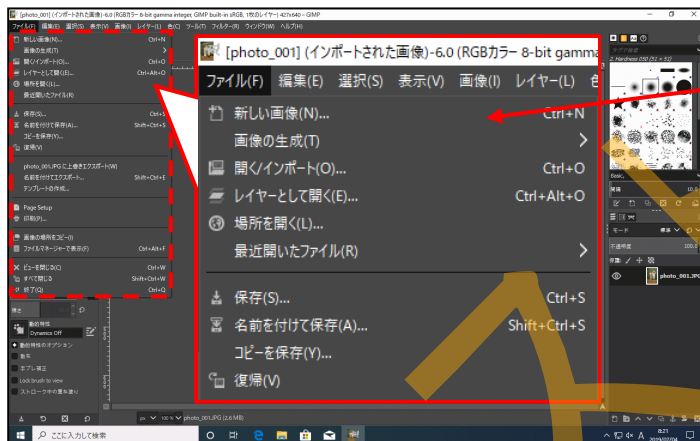
見た目は何も変わりませんが、タイトルバーに表示される名前が変化します

[Pictures] の[GIMP2 基礎]フォルダーにある「photo_001.JPG」という画像を開きます。



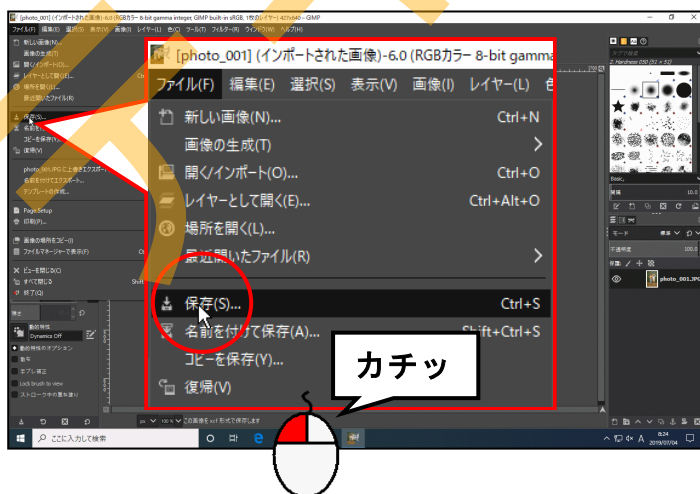
- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

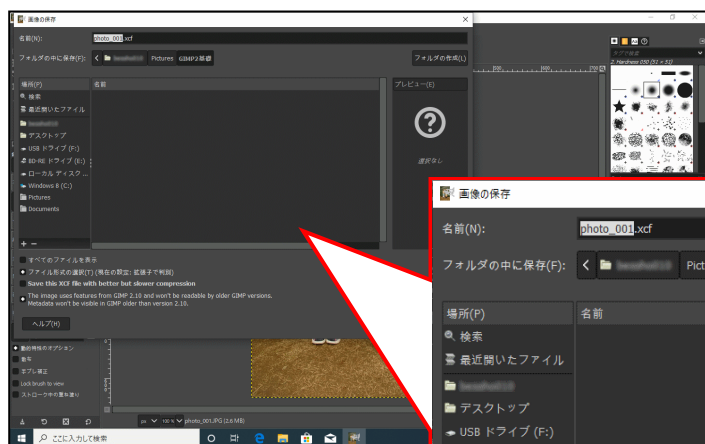
メニューバーの【ファイル(F)】にポイントし、クリックします。



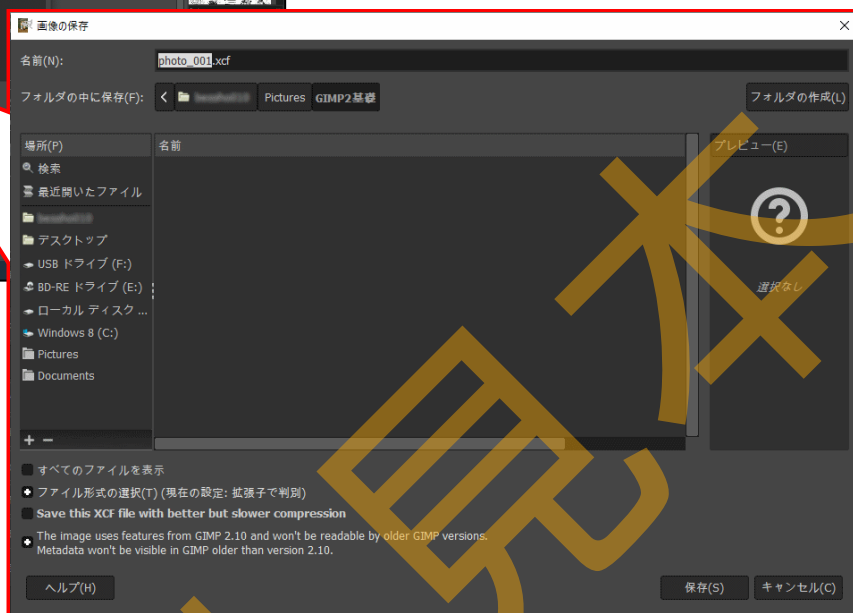
●【ファイル(F)】をクリックすると、左のようにメニューが表示されます。

【保存(S)...】にポイントし、クリックします。





- [画像の保存] ダイアログボックスが表示されました。

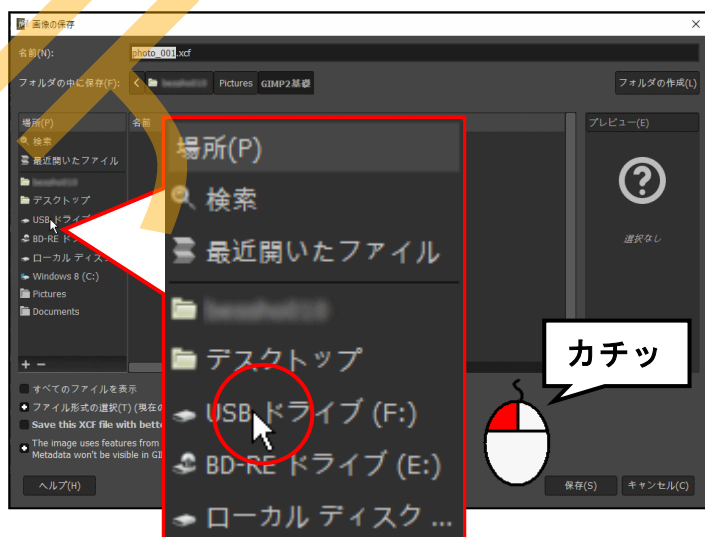


注意!

これ以降は、[画像の保存] ダイアログボックス画面上の操作になります。モニター全体の操作説明画像ですと、小さすぎるため、[画像の保存] ダイアログボックス画面のみの操作説明画面となりますのでご注意ください。

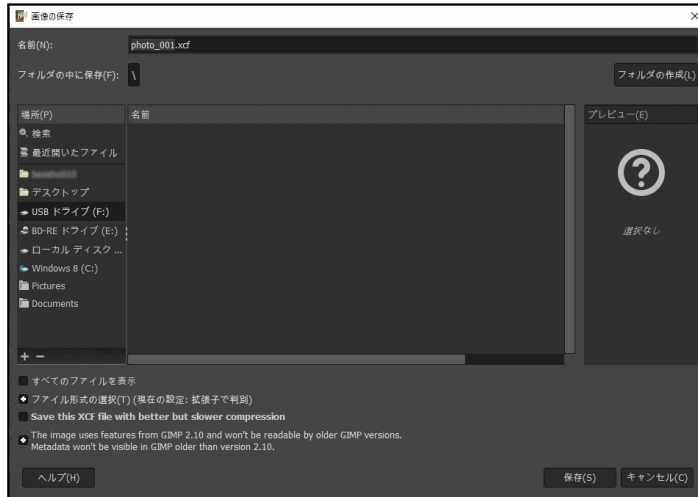


[画像の保存] ダイアログボックスの左にある [USB ドライブ(F:)] にポイントし、クリックします。



注意!

- お使いのパソコンによって、[USB ドライブ] の後ろが「(F:)」とは限りません。



注意!

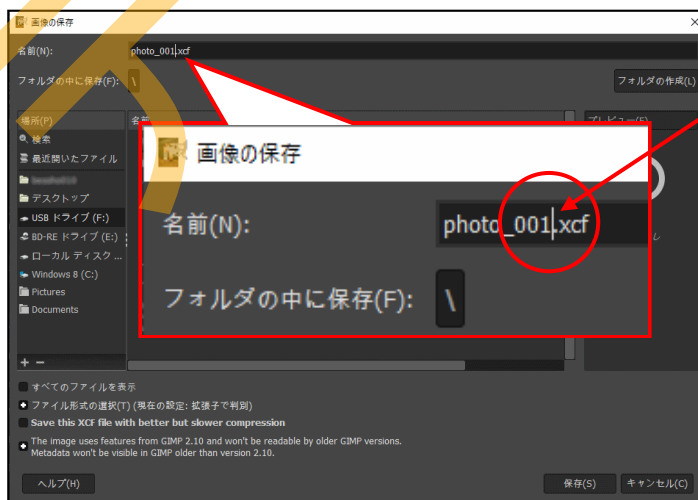
- お使いのパソコンによって、[USBドライブ]にあるデータの内容は異なります。

[名前(N):] の右側にあるファイル名「photo_001」の後ろにポイントし、クリックします。



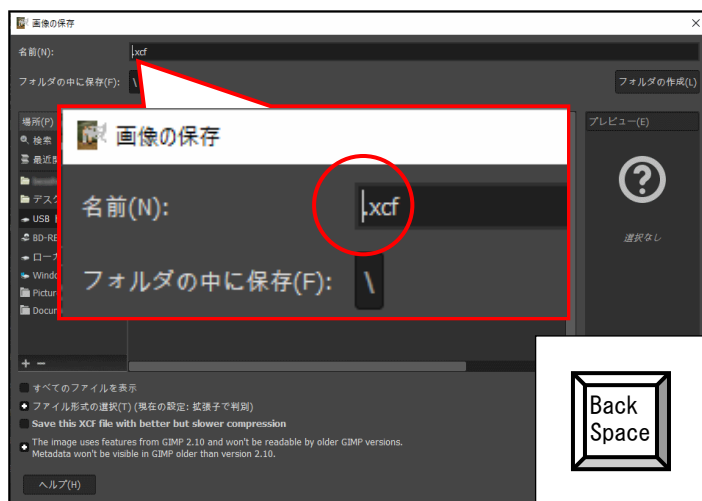
注意!

- ファイル名の後ろにある [. xcf] の文字は消さないため、[photo_001]の後ろにカーソルを表示させましょう。



- カーソルが表示され、入力状態になりました。

[Back Space] キーを押して「photo_001」の文字を消します。



注意!

- ファイル名の後ろにある [. xcf] の文字は消さないように注意してください。もし、誤って消してしまった場合、ファイル名を入力した続きに、日本語入力をオフにして [. xcf] と入力しましょう。

「作業保存練習」と文字を入力します。



注意!

- 文字の入力時、モニターの左上に、左図のように表示される場合、そのまま気にせずに入力してください。

[Enter] キーを押して、文字を確定します。



- [Enter] キーを押すと [名前 (N) :] の右側にあるファイル名に、入力した「作業保存練習」が表示されます。

【保存(S)】ボタンにポイントし、クリックします。

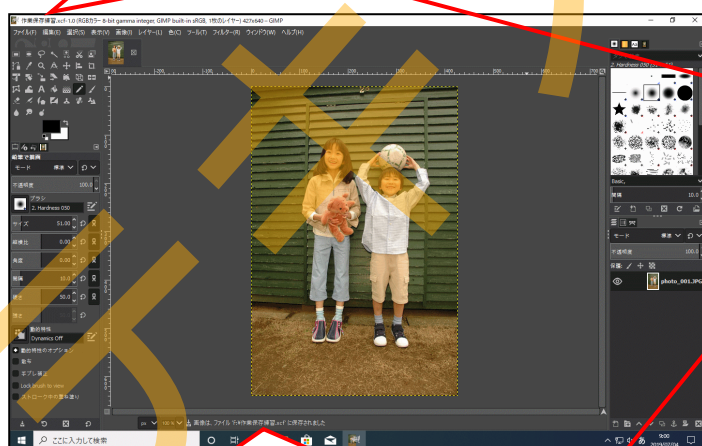


注意!

【画像の保存】ダイアログボックス画面上の操作は終了しました。これ以降は、通常通り、モニター全体の操作説明画面となりますのでご注意ください。



作業保存練習.xcf-1.0 (RGB
ファイル(F) 編集(E) 選択(S)



●【保存(S)】ボタンをクリックすると、タイトルバーに「作業保存練習.xcf」という名前が表示されます。

●保存が完了すると画面ウィンドウの下に、保存が完了した旨のメッセージが表示されます。

保存に関する補足説明

P199

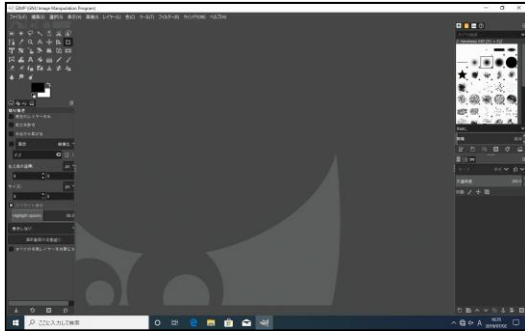
次の操作のために、画像を閉じておきましょう。

② xcf ファイル（作業ファイル）の開き方

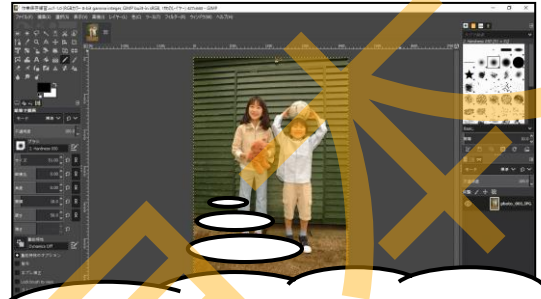
GIMP 2は画像編集ソフトです。画像が無くてもソフトは使えるのですが、一から絵を作成するのは少し難しいので、まずは、パソコンに取り込んだ写真などを呼び出して加工の準備をしましょう。

◆xcf ファイル（作業ファイル）の開き方をマスターしましょう。

操作前

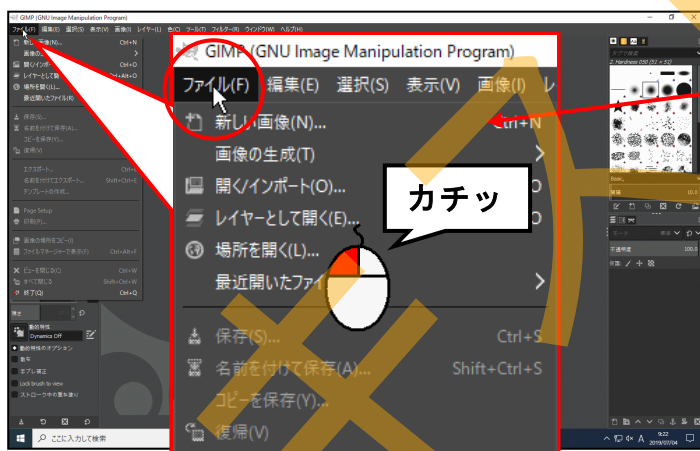


操作後



画面ウィンドウに作業ファイルが表示されました

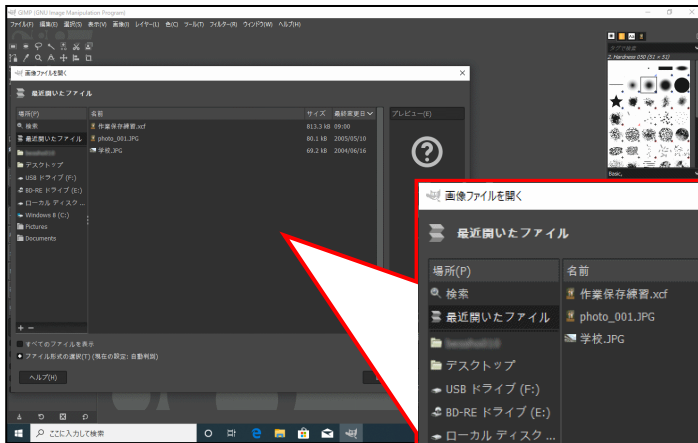
メニューバーの【ファイル(F)】にポイントし、クリックします。



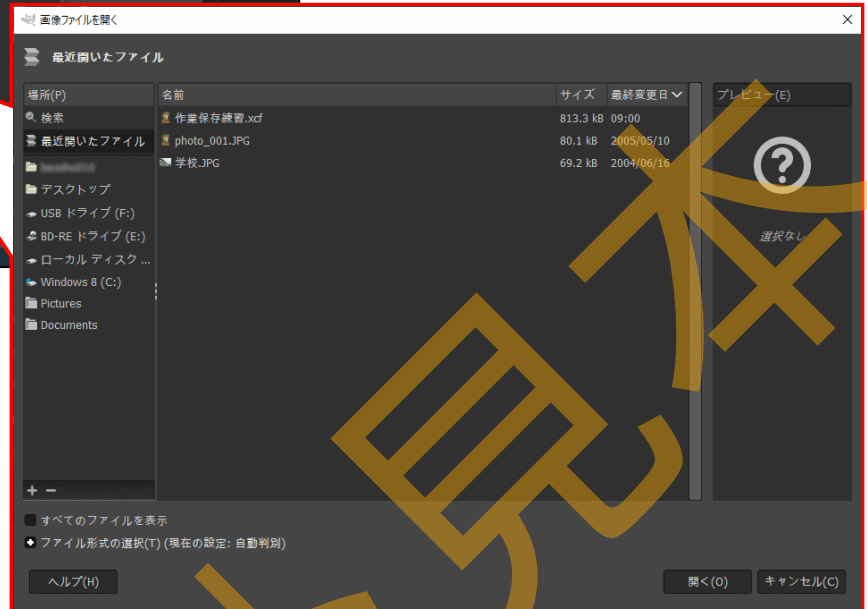
●【ファイル(F)】をクリックすると、左のようにメニューが表示されます。

【開く/インポート(O)】にポイントし、クリックします。





- [画像ファイルを開く] ダイアログボックスが表示されました。

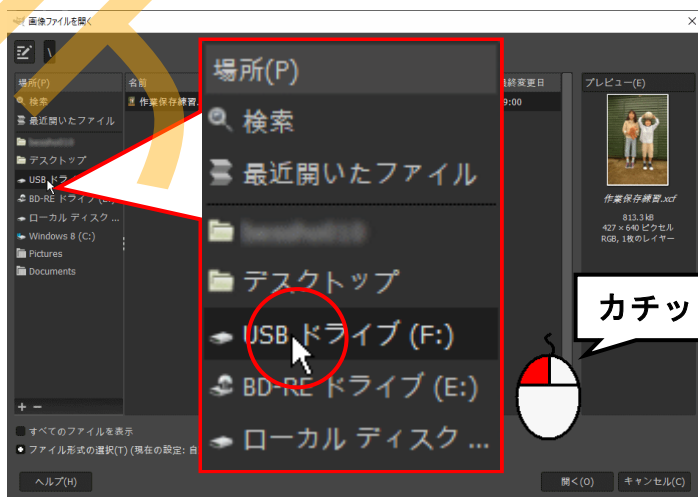


注意!

これ以降は、[画像ファイルを開く] ダイアログボックス画面
上の操作になります。モニター全体の操作説明画像ですと、小
さすぎるため、[画像ファイルを開く] ダイアログボックス画
面のみの操作説明画面となりますのでご注意ください。



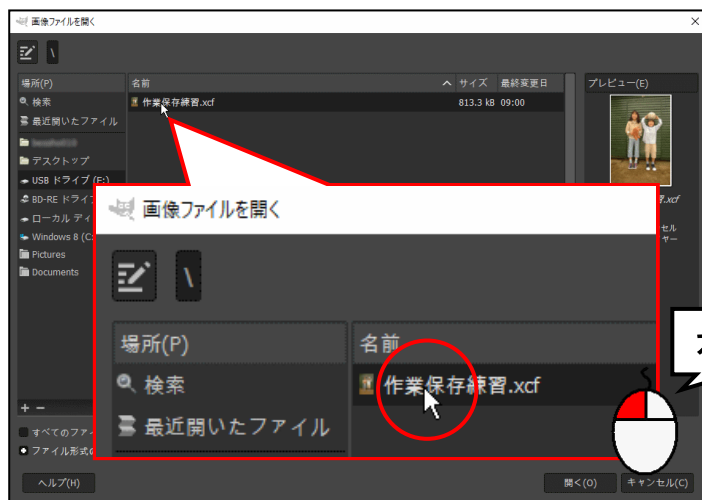
[画像ファイルを開く] ダイアログボックスの左にある [USB ドライブ(F:)] にポイント
し、クリックします。



注意!

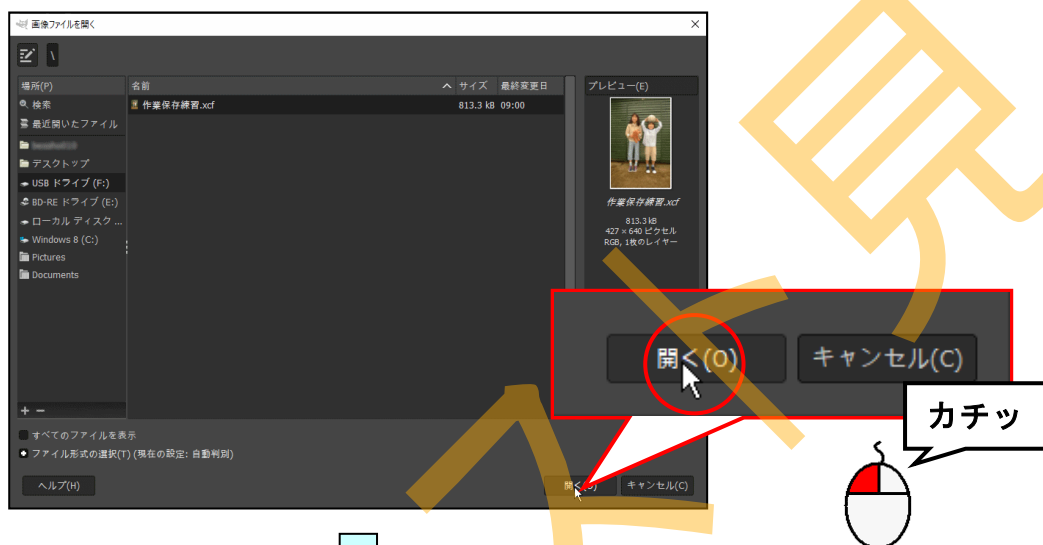
- お使いのパソコンによって、[USB
ドライブ] の後ろが「(F:)」とは限
りません。

【作業保存練習.xcf】にポイントし、クリックします。



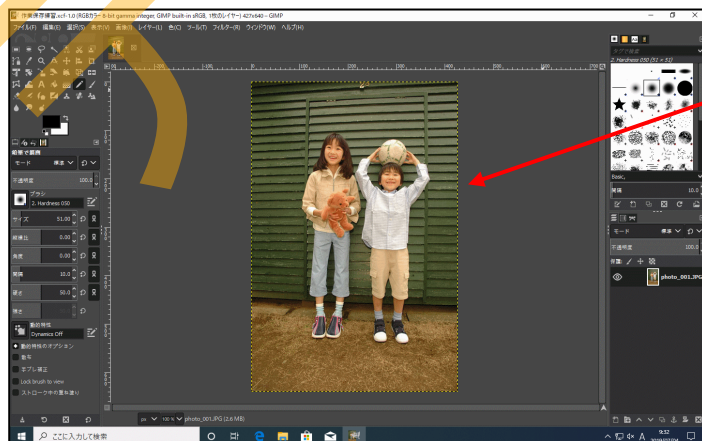
●作業の続きを行うファイルを選択する操作です。

【開く (O)】ボタンにポイントし、クリックします。



注意!

【画像ファイルを開く】ダイアログボックス画面上の操作は終了しました。これ以降は、通常通り、モニター全体の操作説明画面となりますのでご注意ください。



●【開く (O)】をクリックすると、選択した xcf ファイルが画面ウィンドウに表示されました。

次の操作のために、画像を閉じておきましょう。

(4) 画像ファイルを保存

写真を加工したり修正したりする場合など、元の画像を残しておいたほうが何かと安心できます。たとえば、画像を編集しているときに原本の画像に上書き保存をしてしまった場合、あとから「元の画像に戻したい」「加工をやり直したい」と思ったとしても、すでに加工済みの画像しか無い…ということにならないためにも、これから画像の保存方法をマスターし、原本以外のところに保存をするという習慣を身につけていきましょう。ここでは、次章で使用する画像ファイル「**けんた君**」を「**けんた君元画像**」という名前で、保存します。

◆画像の保存方法をマスターしましょう。

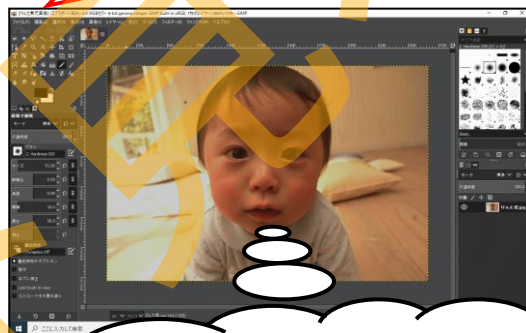
操作前

[けんた君] (インポートされた画像)
ファイル(F) 編集(E) 選択(S) 表示(B)



操作後

[けんた君元画像] (エクスポート済み)
ファイル(F) 編集(E) 選択(S) 表示(B)



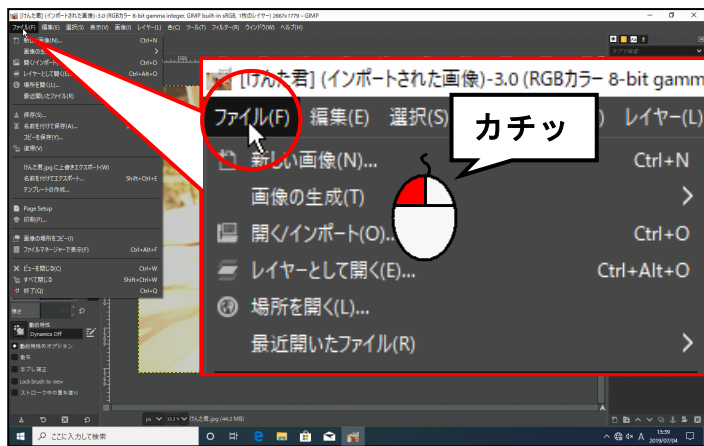
見た目は何も変わりませんが、タイトルバーに表示される名前が変化します

[Pictures]にある「けんた君.jpg」という画像を開きます。

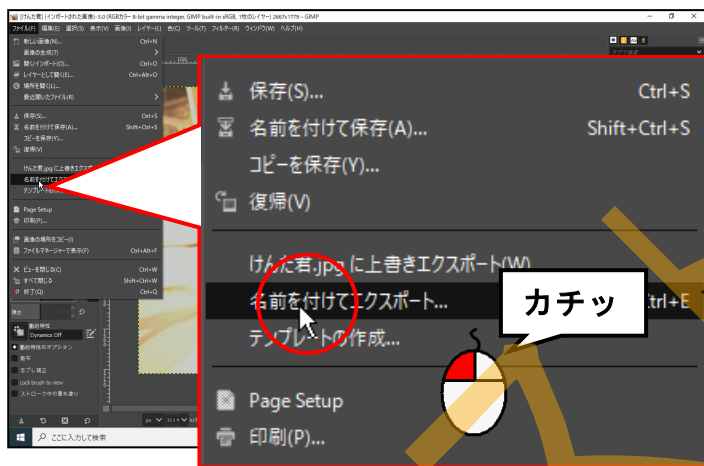


- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

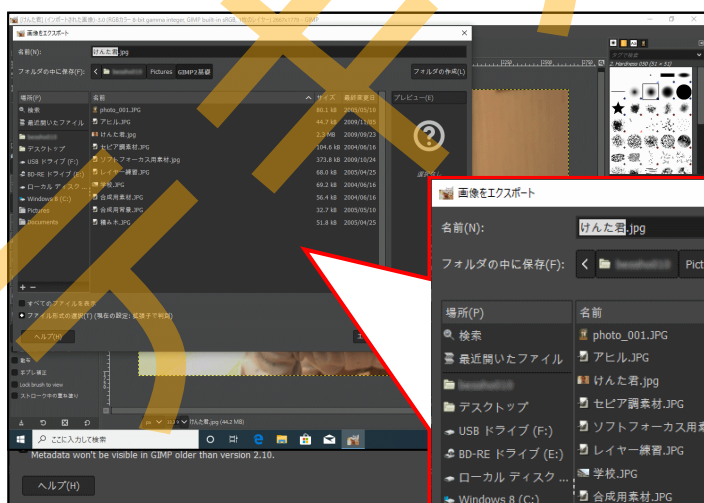
メニューバーの【ファイル(F)】にポイントし、クリックします。



【名前を付けてエクスポート...】にポイントし、クリックします。



●【画像をエクスポート】ダイアログボックスが表示されました。

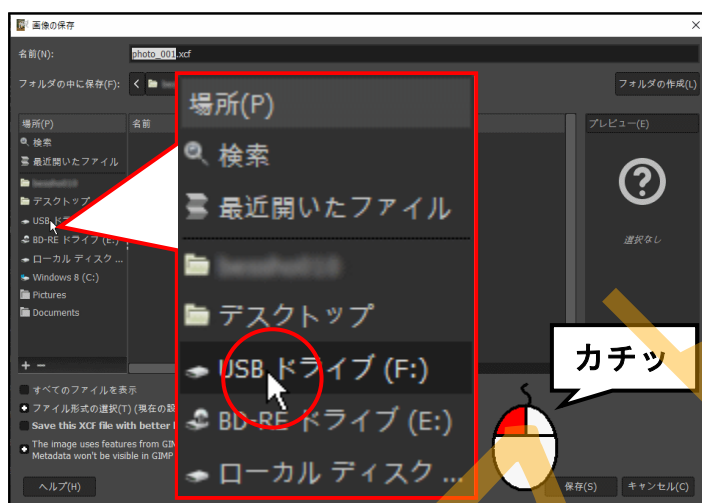


注意!

これ以降は、[画像をエクスポート] ダイアログボックス画面
上の操作になります。モニター全体の操作説明画像ですと、小
さすぎるため、[画像をエクスポート] ダイアログボックス画
面のみの操作説明画面となりますのでご注意ください。

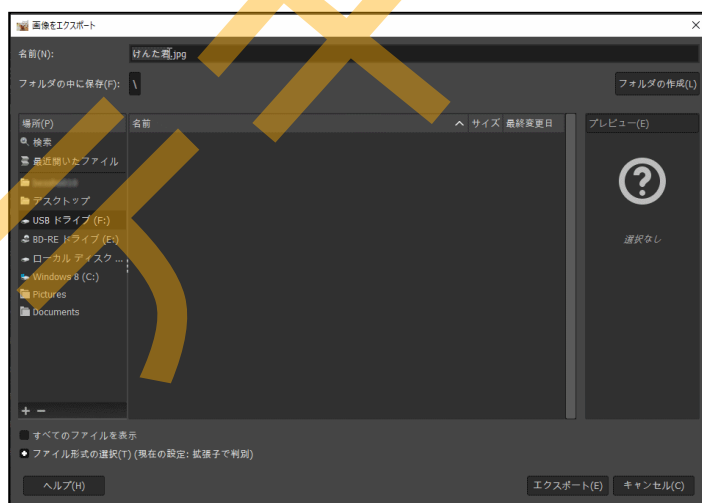


[画像をエクスポート] ダイアログボックスの左にある [USB ドライブ(F:)] にポイント
し、クリックします。



注意!

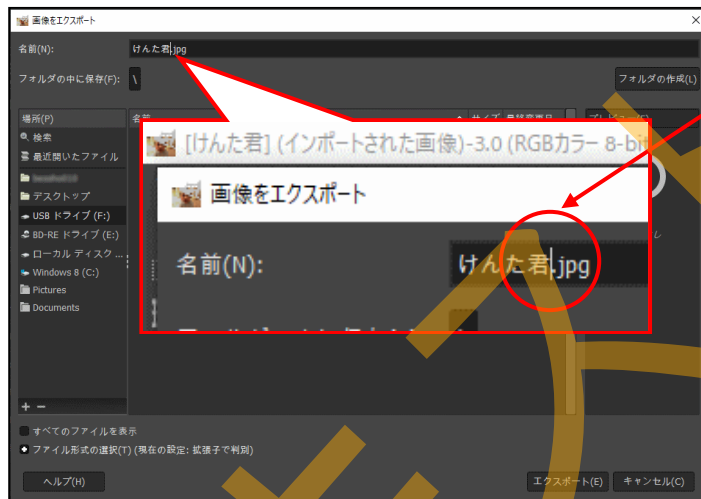
- お使いのパソコンによって、[USB ドライブ] の後ろが「(F:)」とは限りません。



注意!

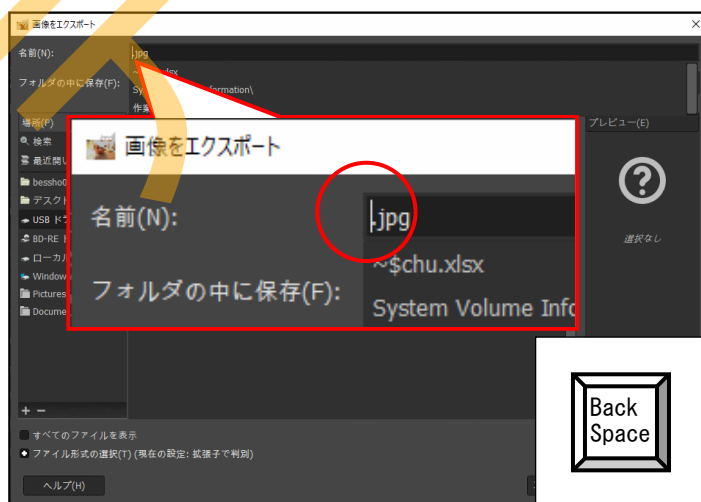
- お使いのパソコンによって、[USB ドライブ] にあるデータの内容は異なります。

[名前(N):] の右側にあるファイル名「けんた君」の後ろにポイントし、クリックします。



●カーソルが表示され、入力状態になりました。

[Back Space] キーを押して「けんた君」の文字を消します。



注意!

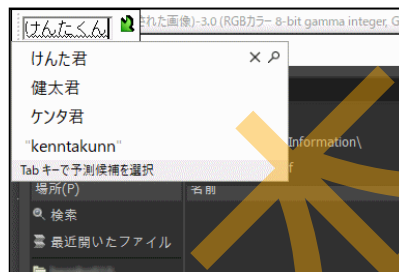
●ファイル名の後ろにある [. jpg] の文字は消さないように注意してください。もし、誤って消してしまった場合、ファイル名を入力した続きに、日本語入力をオフにして [. jpg] と入力しましょう。

「けんた君元画像」と文字を入力し、確定します。

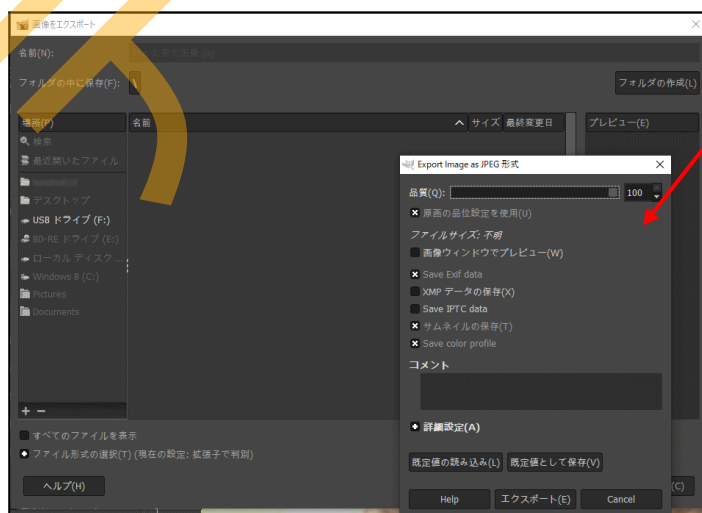
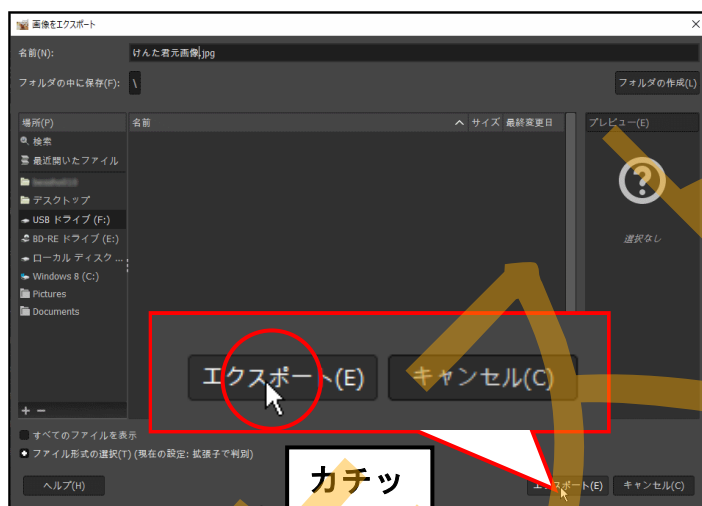


注意!

- 文字の入力時、モニターの左上に下図のように表示される場合、そのまま気にせずに入力してください。



「エクスポート(E)」ボタンにポイントし、クリックします。

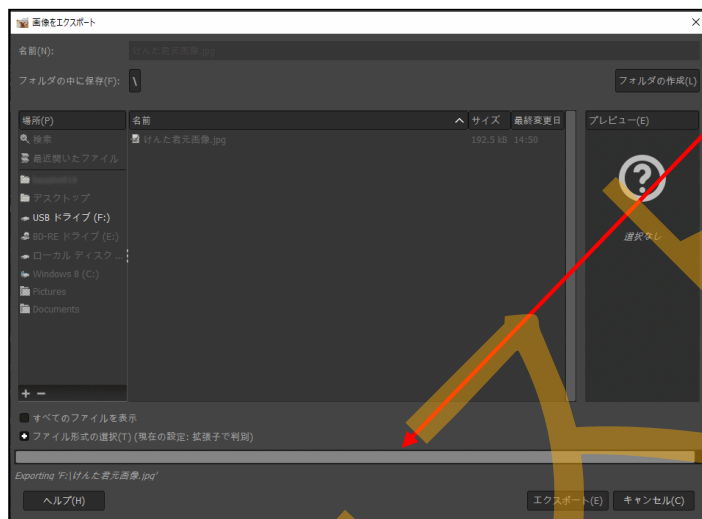


- [Export Image as JPEG 形式] ダイアログボックスが表示されます。

注意!

- 保存するファイル形式によって、表示されるダイアログボックスの内容が異なります。

「エクスポート(E)」ボタンにポイントし、クリックします。

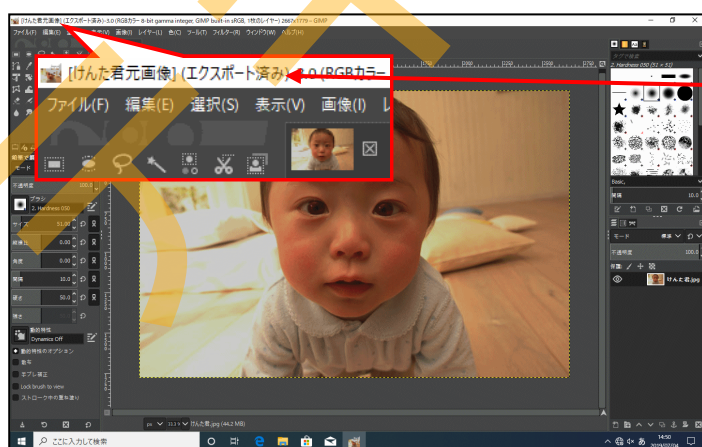


●設定した保存場所・名前で、画像保存が開始されます。

注意!

●保存が完了すると元の画面に戻りますので、しばらくお待ちください。

画像の保存が完了し、元の画面に戻りました。



●保存が完了すると、タイトルバーに「けんた君元画像(エクスポート済み)」という名前が表示されます。

保存に関する補足説明

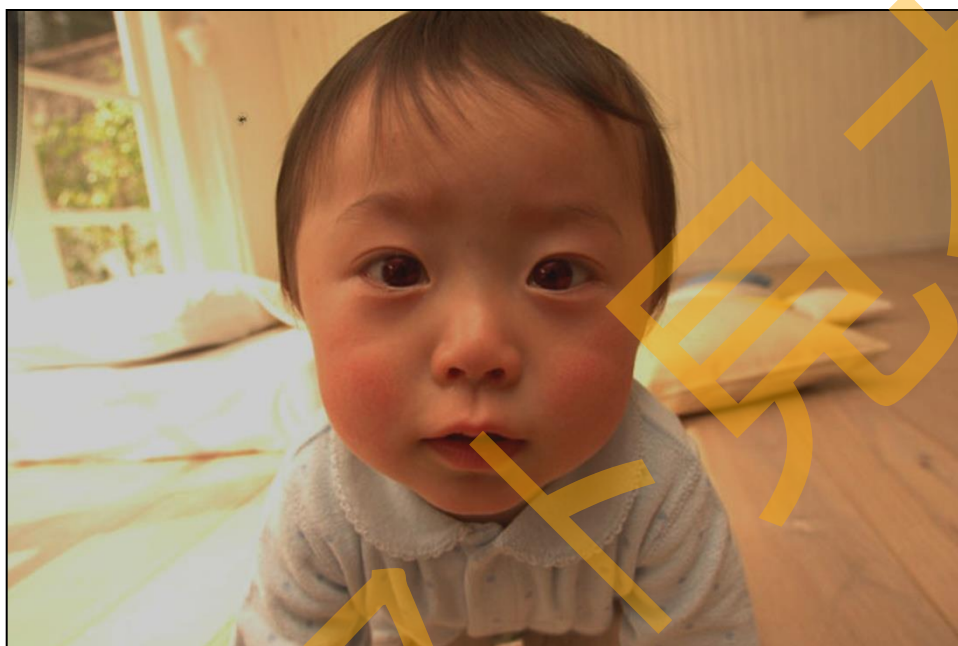
P199

次の操作のために、画像を閉じておきましょう。

5. 画像を修正する

画像を修正するって、どうやればいいの??

くじら先生「これからGIMP2を使って画像を編集していくのですが、お二人とも、まずはこの写真を見てください。どう思いますか？」



ウメさん「あら、可愛らしいわねえ」

ケンちゃん「本当に可愛いですね。でも、
いたって普通の写真じゃないですか？」

くじら先生「そうですね。では、次のページの写真はどうでしょうか？」



ケンちゃん「あ！なんだか綺麗になってませんか？」

ウメさん「そうねえ。全体的に明るくなった感じがしら。」

くじら先生「どうですか？この写真は、私が撮影した写真を、
GIMP2を使って加工・修正したものですよ。」

ケンちゃん「GIMP2って、こういう使い方をするんですね。」

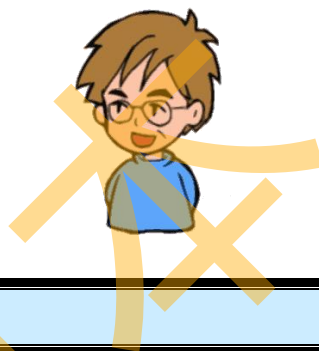
くじら先生「お二人にもやってもらいますので、
この先で過程を解説していきますね。」



(1) サイズを調整する

まずは写真のサイズを調整します。デジカメで撮影した写真は解像度が高く、パソコンに取り込んだ時に多くの容量を取ってしまいます。もちろんそのまま残しておくことにもメリットはあります。解像度が高い状態ですと、印刷時に写真サイズだけでなく、A4 など大きく引き伸ばすことができます。

しかし、大量に画像を保存する場合や、メールで添付したりする場合も考え、画像サイズを変更する方法を確認していきましょう。

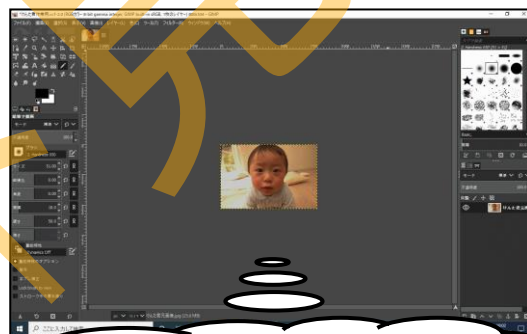


◆画像のサイズの調整方法をマスターしましょう。

操作前

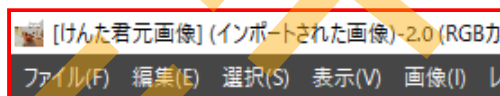


操作後



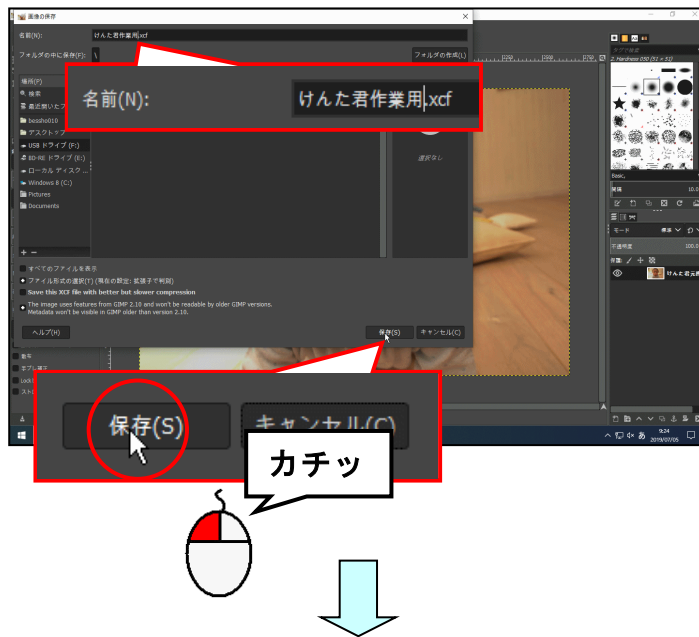
画像が小さくなりました

[USB ドライブ]にある「けんた君元画像」という画像を開きます。



● 画像の開き方を忘れた方は、P14
(1) 画像の開き方 を参照してください。

作業用として [USB ドライブ] に「けんた君作業用.xcf」と名前を付けて保存しましょう。

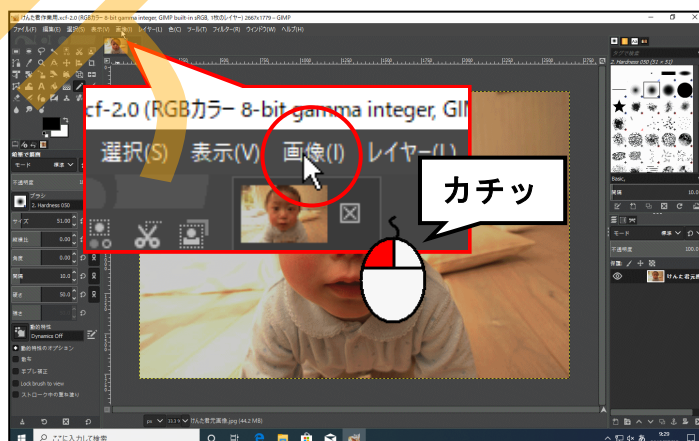


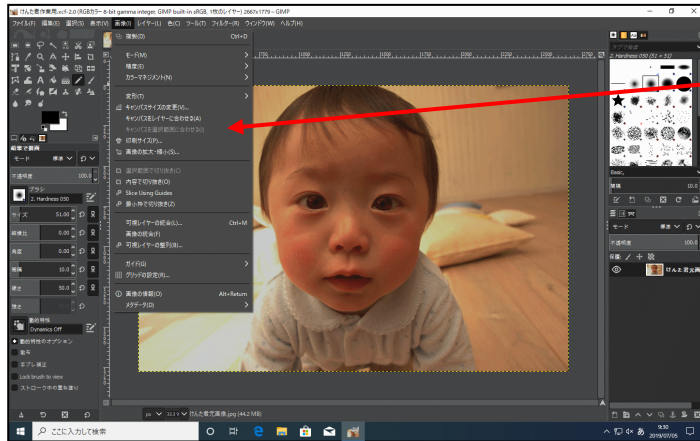
●作業ファイルの保存方法を忘れた方は、P23 ① xcf ファイル（作業ファイル）を保存 を参照してください。



●保存が完了すると、タイトルバーに「けんた君作業用.xcf」という名前が表示されます。

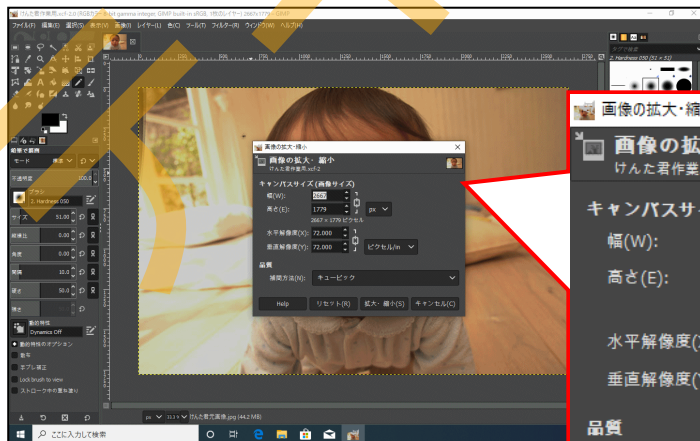
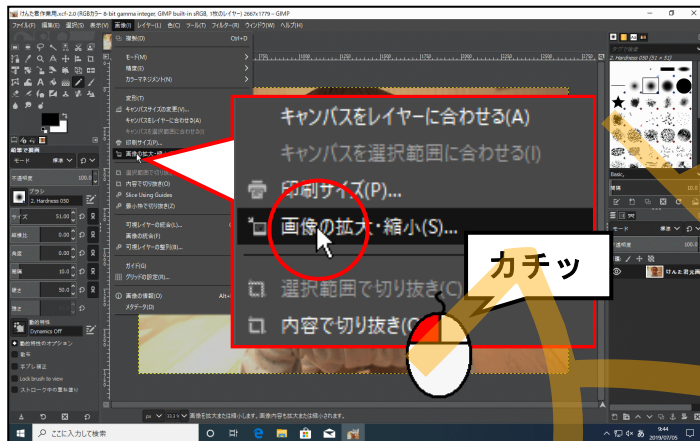
メニューバーの[画像(I)]ボタンにポイントし、クリックします。



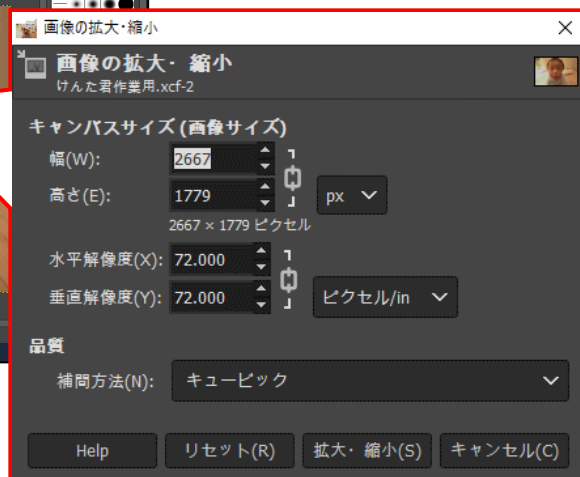


●[画像(I)]ボタンをクリックするとメニューが表示されます。

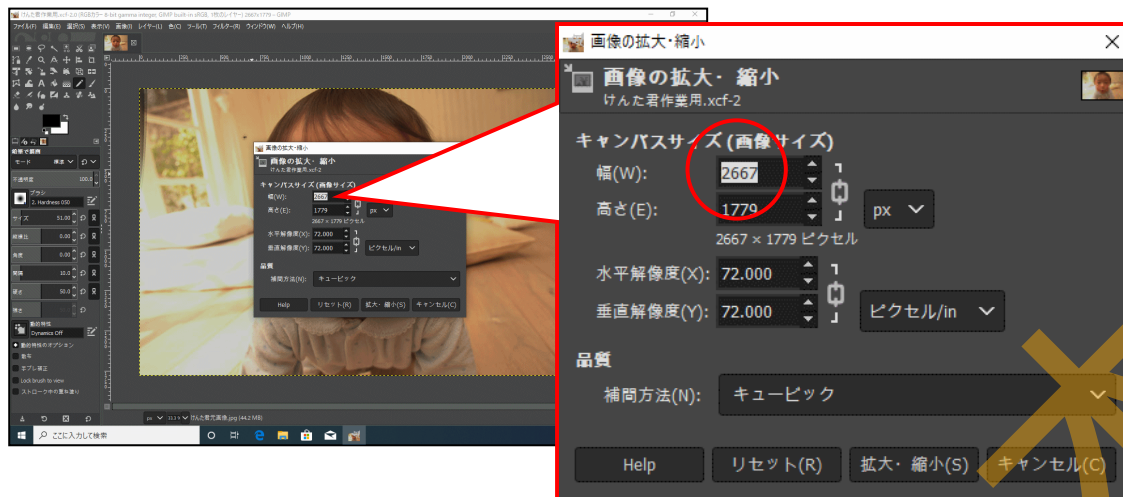
表示されたメニューから[画像の拡大・縮小...]にポイントし、クリックします。



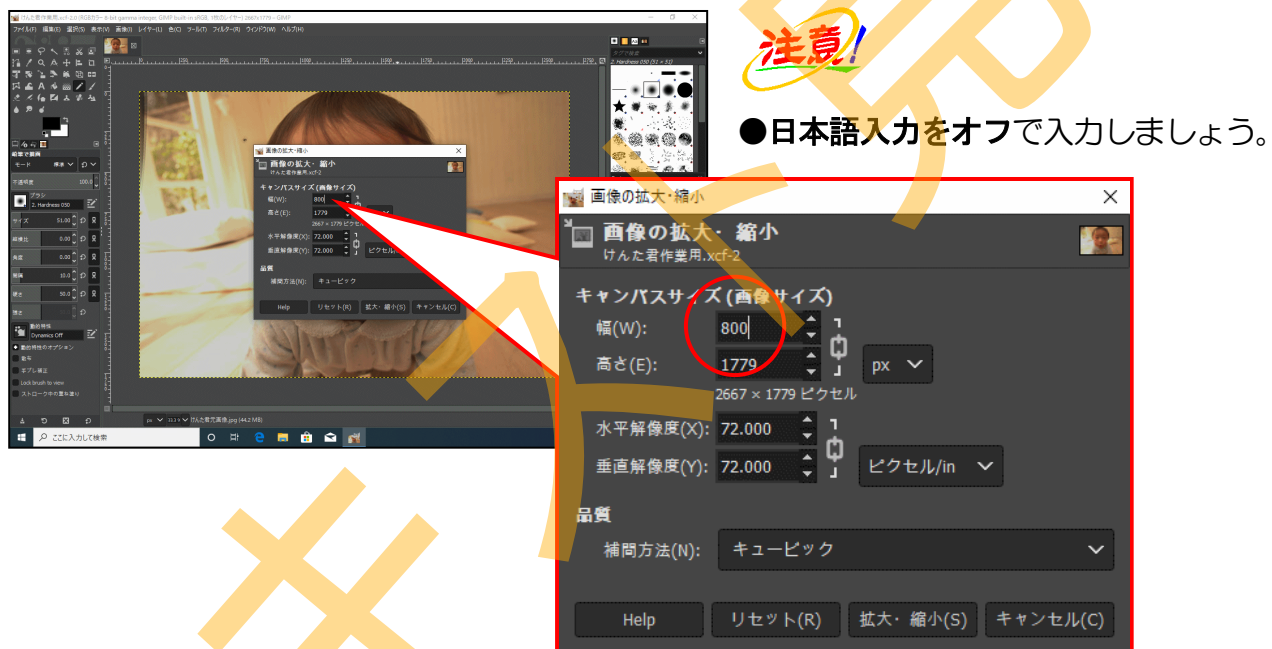
●[画像の拡大・縮小]ダイアログボックスが表示されました。



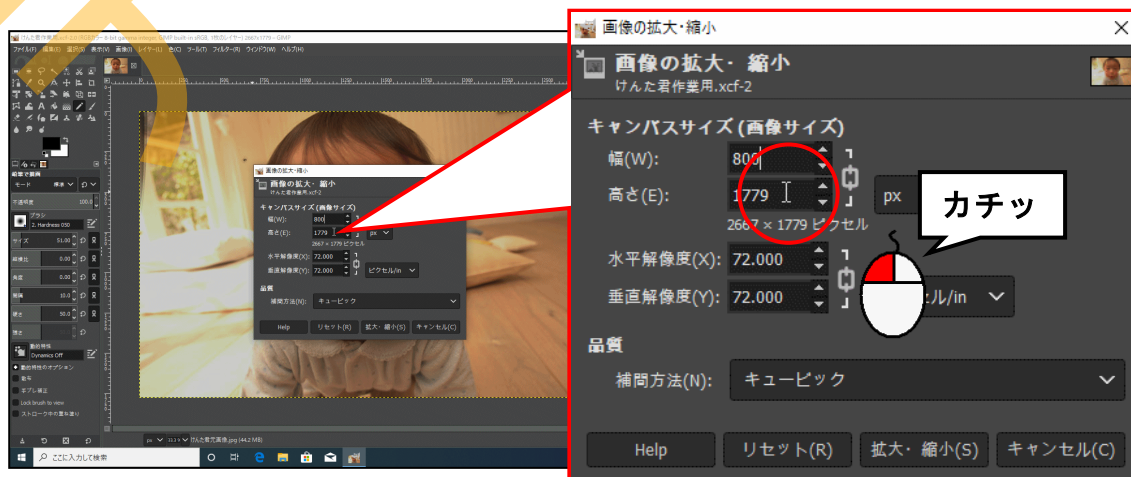
[画像の拡大・縮小]ダイアログボックスにある、キャンパスサイズ（画像サイズ）の[幅(W:)]ボックス内の数字が白く反転表示されているのを確認します。



白く反転表示されている状態で「800」と入力します。

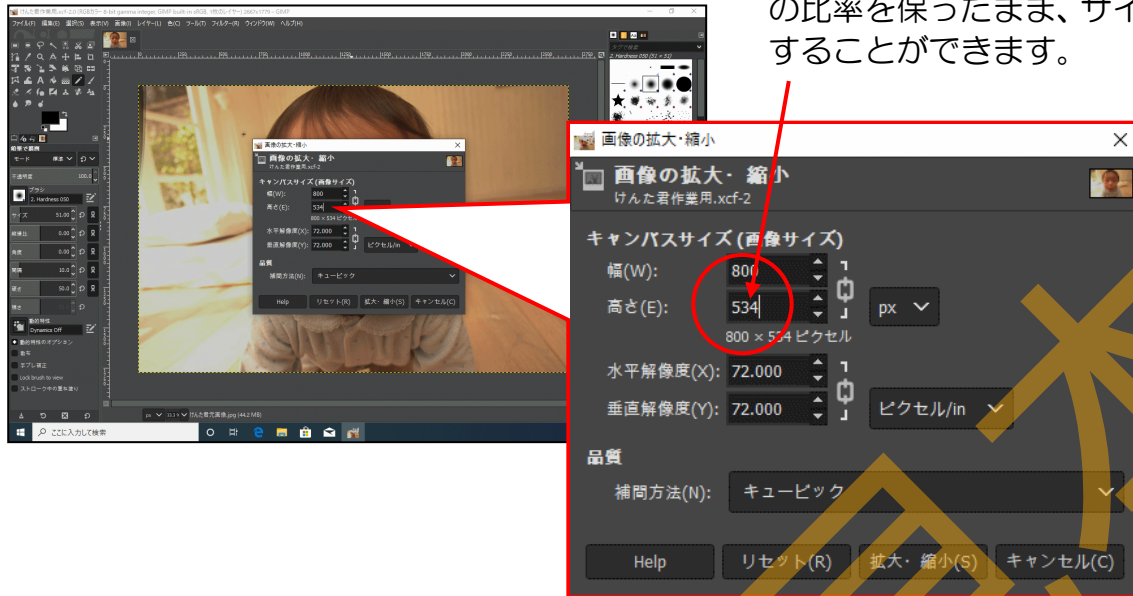


[高さ(E:)]ボックス内の数字の後ろにポイントし、クリックします。

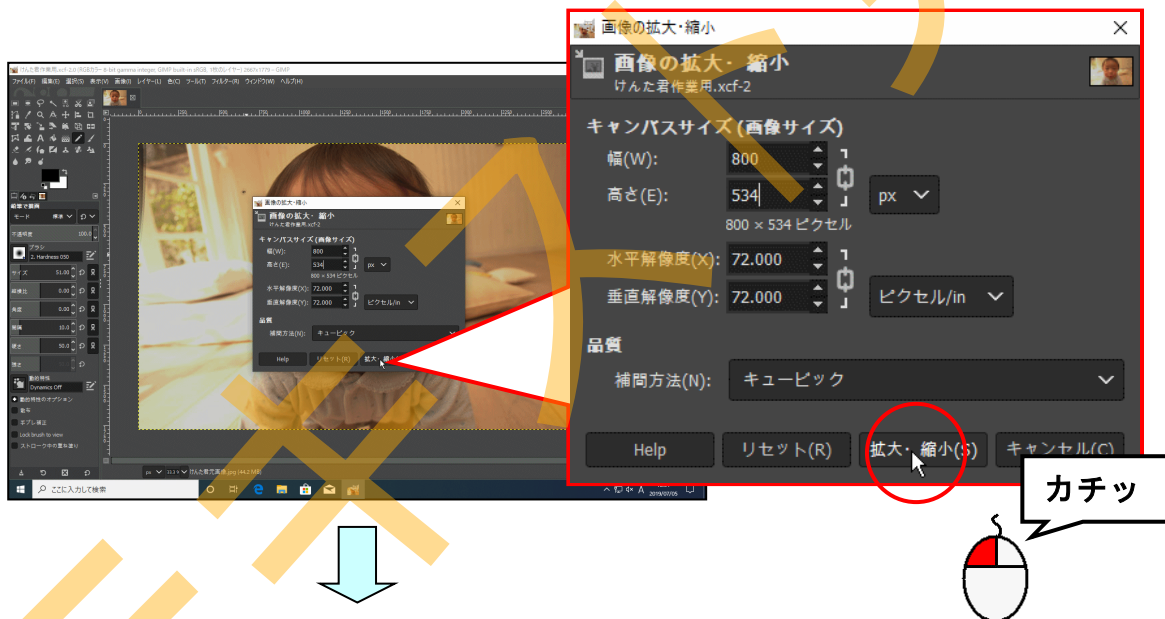




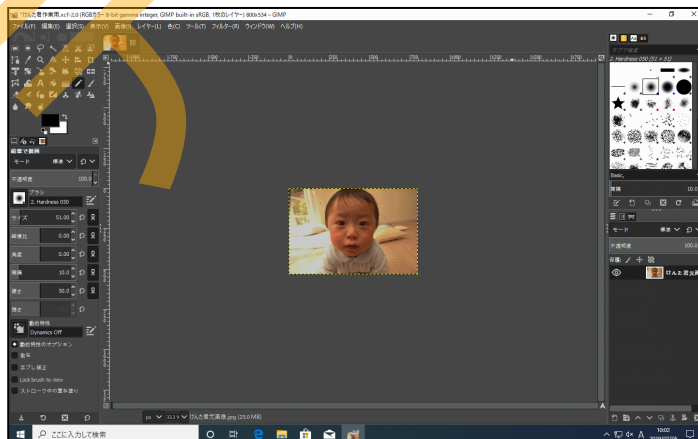
- 自動的に高さの数字が変更されます。画像編集ソフトでは、高さとの比率を保ったまま、サイズを調整することができます。



[拡大・縮小(S)]ボタンにポイントし、クリックします。



- 画像サイズが修正され見た目も縮小されました。



解像度に関する補足説明

P200

(2) 画像の表示サイズを調整する

画像の表示サイズ？

ウメさん「先生！写真が小さくなっちゃったわ。これから先は、ずっと小さい写真で操作しなきゃいけないの？」

くじら先生「そんなことはありませんよ。GIMP2というソフトは、写真を自分の好きなサイズで、拡大・縮小表示しながら作業することができるソフトなんです。」

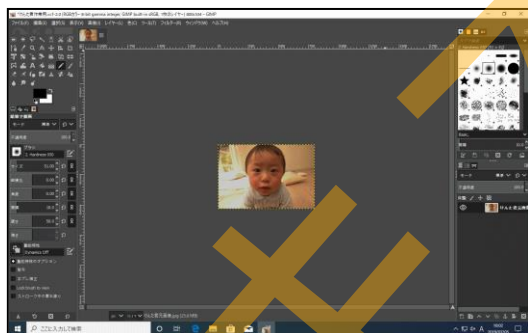
ケンちゃん「あれ？それって、さっき覚えた画像のサイズを調整する、ってことですか？」

くじら先生「いいえ。先ほどの画像サイズの修正は、画像そのものの容量を小さくすることだったのですが、ここでいう拡大・縮小はあくまでも画像の見た目を変更するだけです。」



◆画像の表示サイズの調整方法をマスターしましょう


操作前

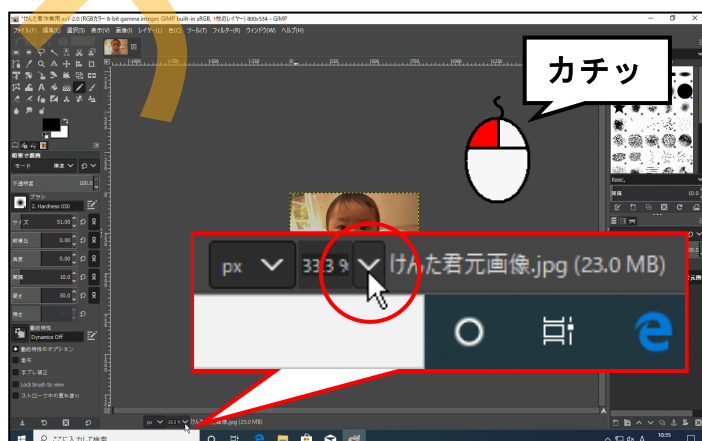


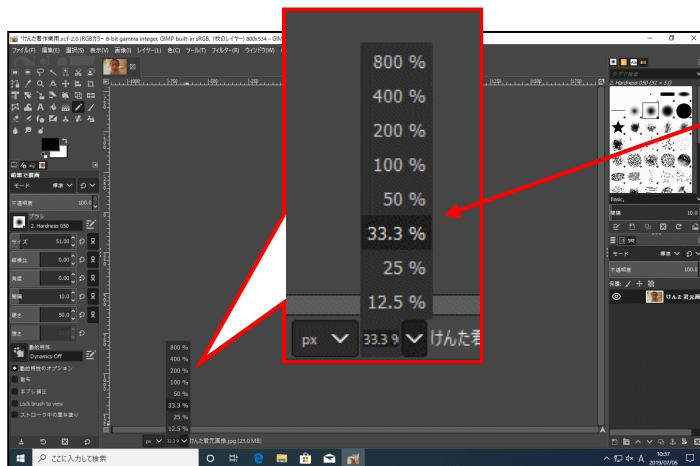
操作後



写真が大きく表示されるよう設定されました

画面ウィンドウの下にある  ズームボタンにポイントし、クリックします。

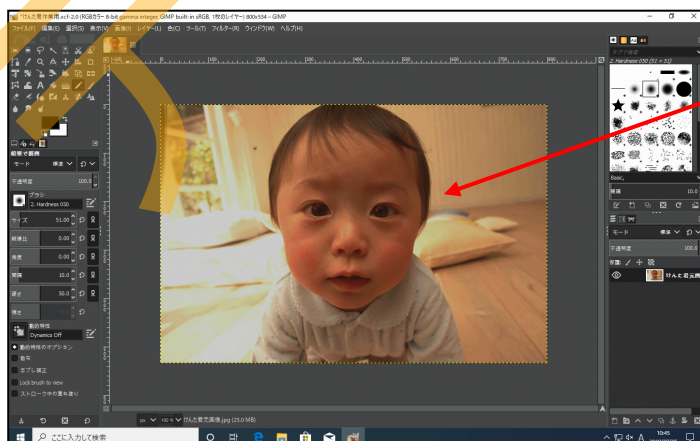
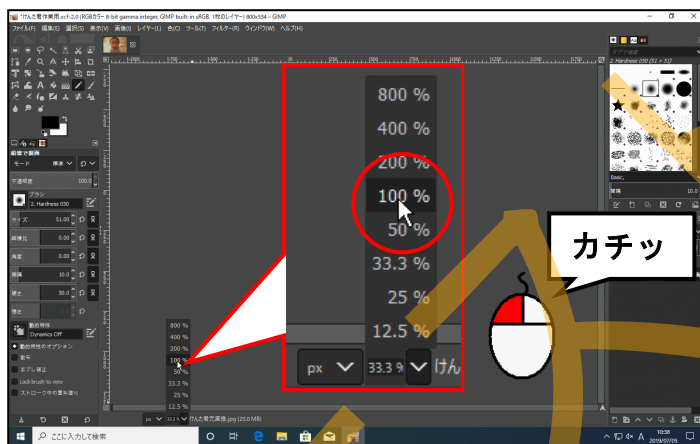




● **ズームボタン**、をクリックすると表示倍率を選択するための一覧が表示されます。

● 現在は、「**33.3%**」で表示しています。

表示された一覧の **[100%]** にポイントし、クリックします。



● **[100%]** をクリックすると、画像が原寸大で表示されるよう設定されます。

ご参考までに

● キーボードの **[Ctrl]** キーを押しながら、マウスのホイールを奥に転がすと「**拡大**」、手前に転がすと「**縮小**」されます。

(3) 画像の表示位置を調整する

表示位置って何ですか？

ケンちゃん「先生、表示位置ってなんですか？」

くじら先生「表示位置というのは、虫眼鏡で新聞に覗き込むように、どこを表示するかということ調整する操作です。」

ウメさん「虫眼鏡だったら、自分で好きな位置を見れるわね。」

くじら先生「そうなんです。GIMP 2では、好きな位置を表示しながら、画像加工を行っていくことになります。」

◆画像の表示位置の調整方法をマスターしましょう。

操作前

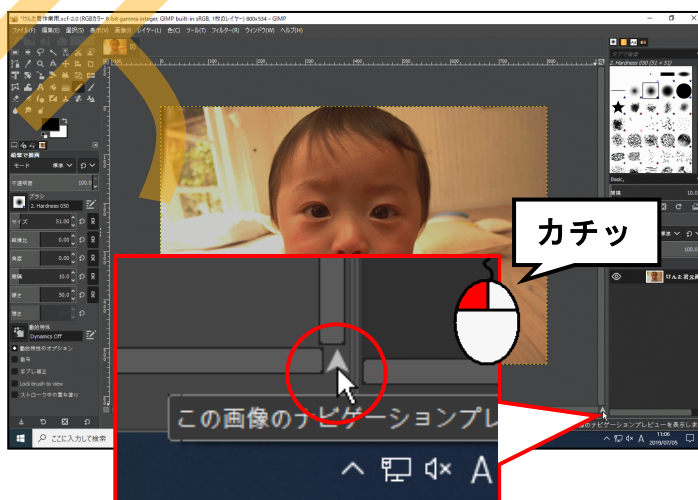


操作後

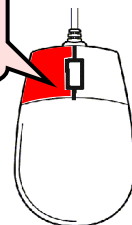


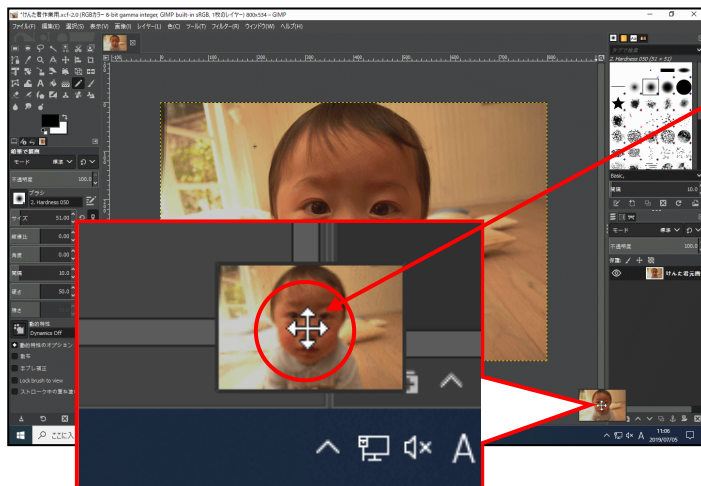
画像の表示される位置
が調整されました

画面ウィンドウの右下にある ▲ [ナビゲーションプレビュー] ボタンにポイントし、マウスの左ボタンを押したままの状態にします。



カチッと
押したまま



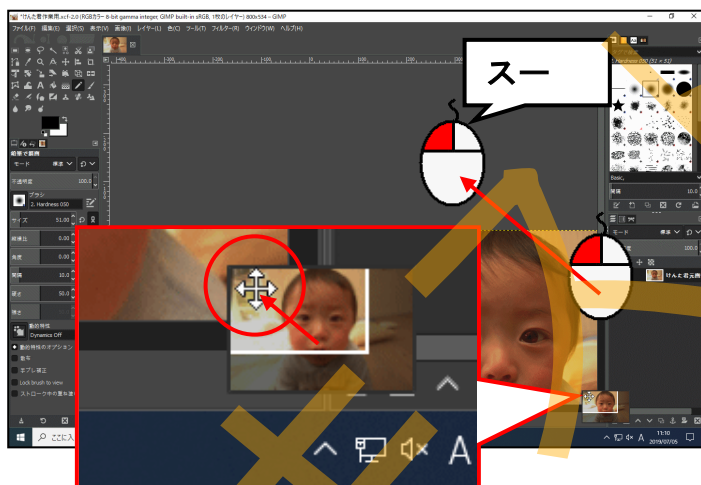


●マウスのボタンを押している間、
[ナビゲーションプレビュー]が
表示されます。

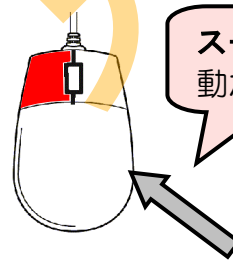
カチッと
押したまま



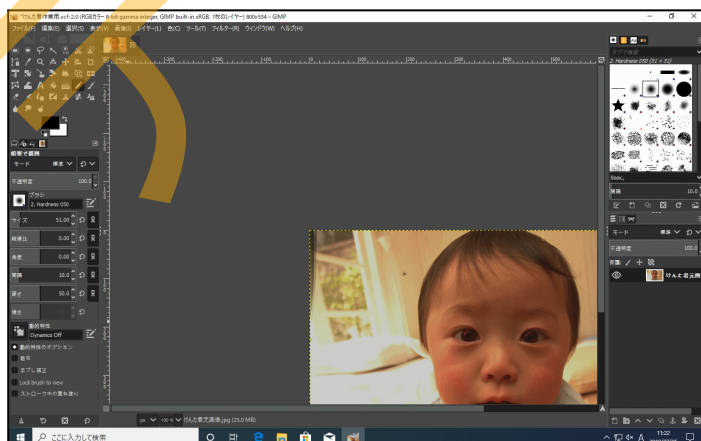
下図を参考に [ナビゲーションプレビュー] ボタンを押したまま、左上にドラッグします。



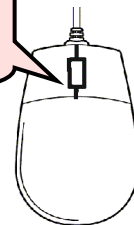
スーっと
動かします



下図を参考に、表示される範囲となる位置で、マウスの左ボタンから指を離します。



左ボタンの
指を離します



同様に右下にドラッグして、もとの位置へ戻します。



●好きな位置を表示できるので、自分が操作したい場所をうまく表示しながら、画像を加工していきましょう。



(4) 上書き保存する

ウメさん「あれ？保存は覚えたわよ？」

ケンちゃん「ウメさん、そういえば上書き保存も入門でありましたよ。」

くじら先生「ケンちゃんのおっしゃる通り、上書き保存の操作は入門編で学習しましたね。入門の時はワードでしたが、仕組みは同じです。この先でGIMP 2での操作を学習していきましょう。」

一度保存した写真の一部または全部を変更したり、レイヤーを追加したりした場合には、「上書き保存」という操作を行います。上書き保存とは、一度保存した写真を「同じ場所」に「同じ名前」で、「今の状態」で保存する操作をいいます。

◆画像の上書き保存の方法をマスターしましょう

操作前



操作後

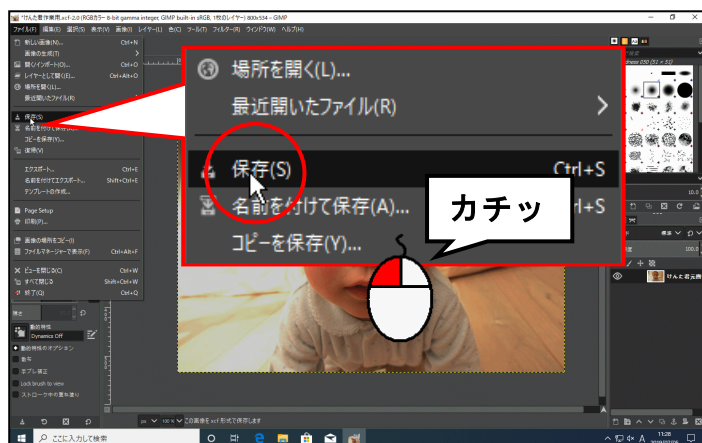


見た目は何も変わりません

メニューバーの【ファイル(F)】にポイントし、クリックします。

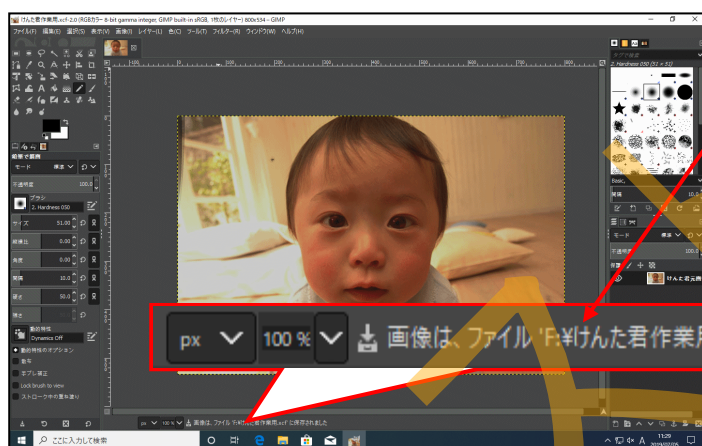


【保存(S)】にポイントし、クリックします。



●作業用ファイル(xcf ファイル)を【上書き保存】するための操作です。

●GIMP 2では「上書き保存」という操作を「保存」と表示しています。



●保存が完了すると、画面ウィンドウ下に、保存が完了した旨のメッセージが表示されます。

(5) 明るさ・コントラストを調整する

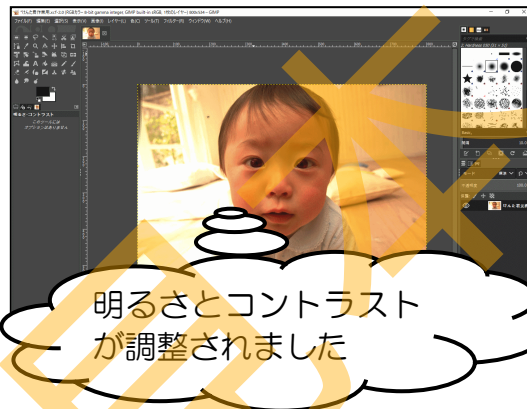
写真を撮影した時、明るさが足りなかったり、逆に明るくなりすぎるのはよくあることです。もちろん撮影時の設定である程度回避は可能ですが、すでに撮影してしまった写真は、これから紹介するGIMP 2の機能を使って調整していきましょう。

◆画像の明るさ・コントラストの調整方法をマスターしましょう。

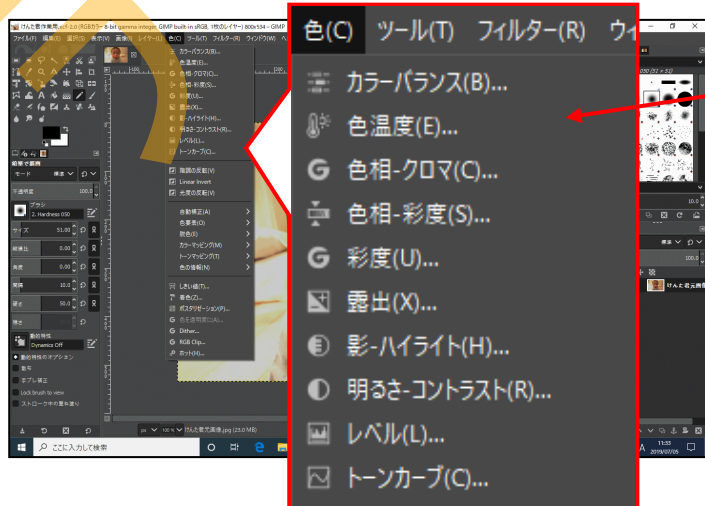
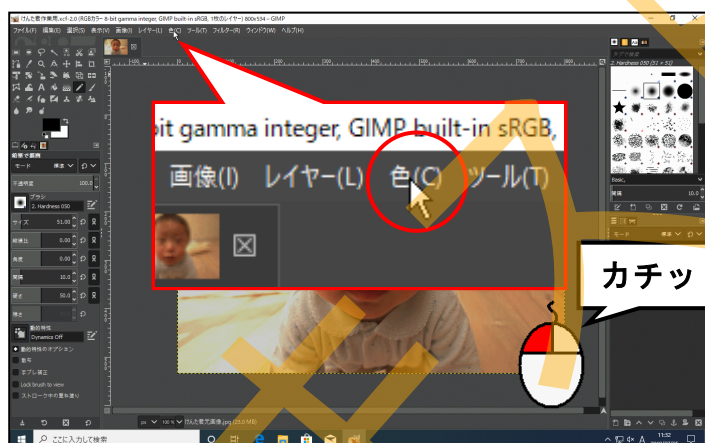
操作前



操作後

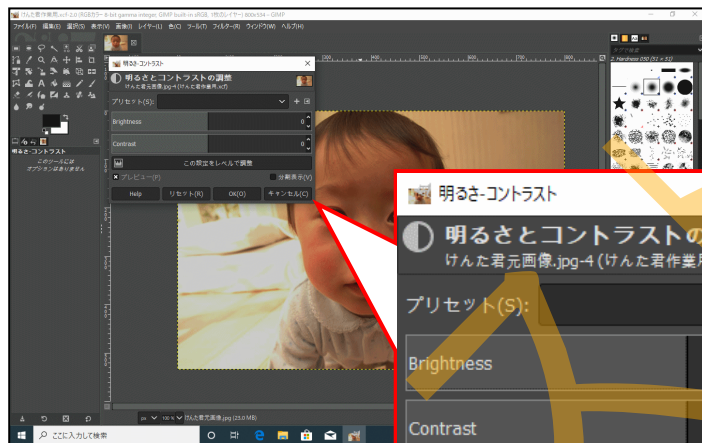
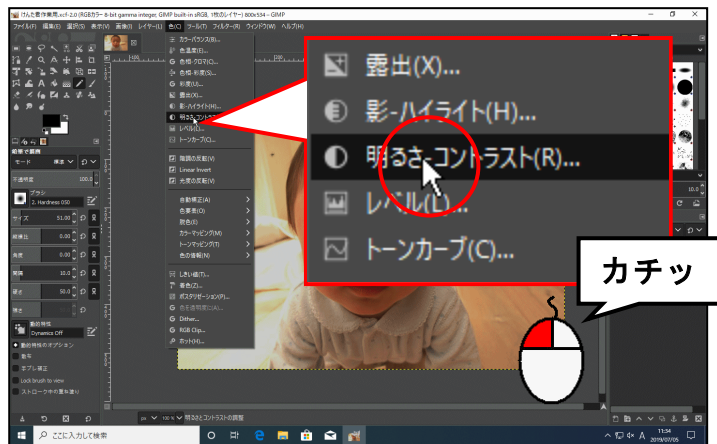


メニューバーの【色(C)】にポイントし、クリックします。



●色に関するメニューが表示されました。

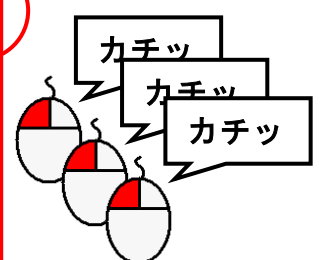
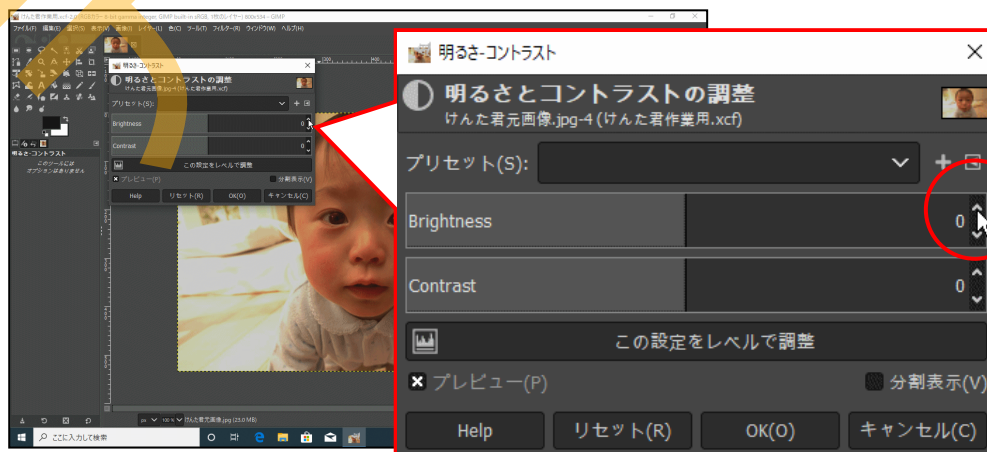
表示されたメニューの中から「明るさ・コントラスト(R)...」にポイントし、クリックします。



●「明るさ・コントラスト」ダイアログボックスが表示されました。

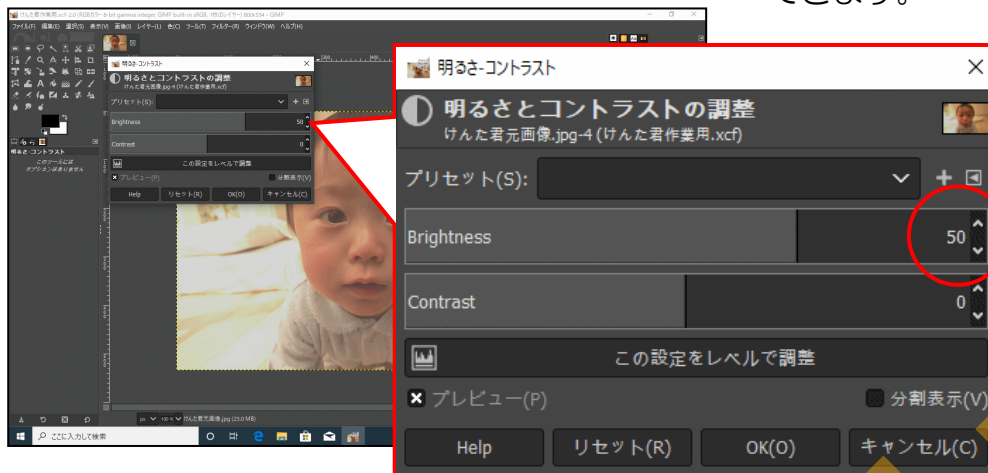


表示されたメニューの中から、明るさを調整できる「Brightness」のパラメーターの数字をあげる ▲ ボタンにポイントし、「50」になるところまで、クリックします。

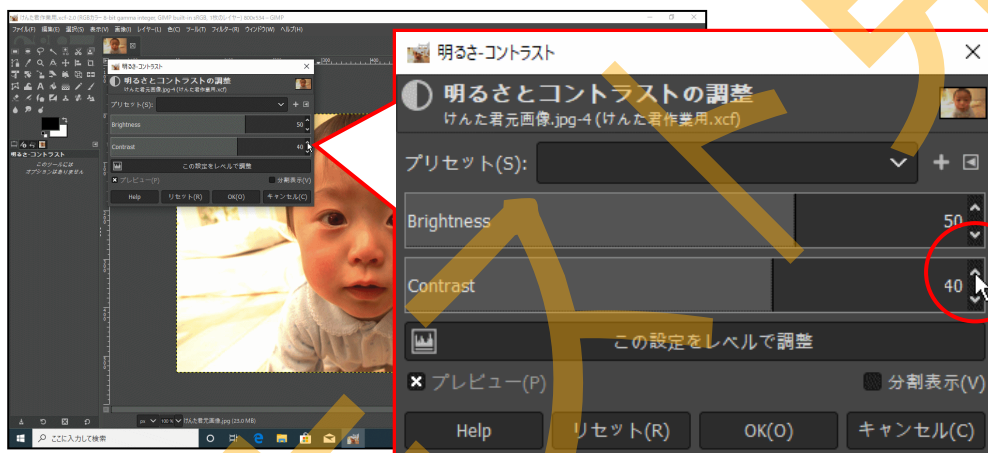




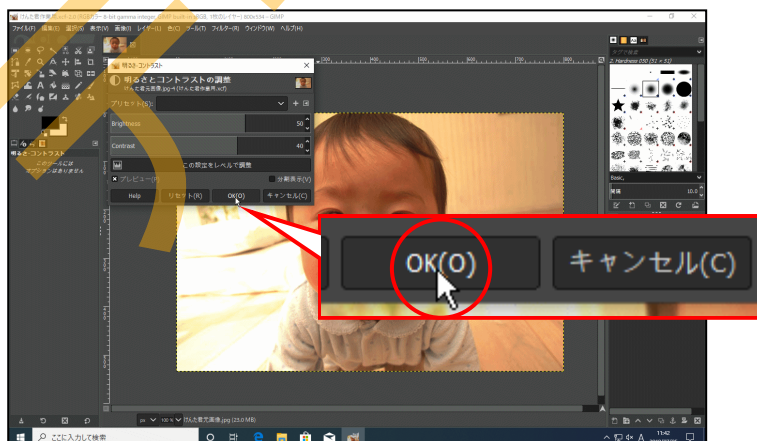
● ▼ ボタンは、数字を下げるができます。

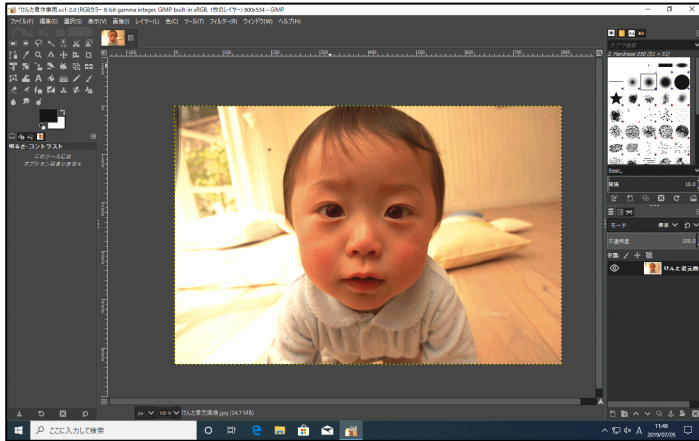


同様に、コントラストを調整できる [Contrast] のパラメーターの数字をあげる ▲ ボタンにポイントし、「40」になるところまで、クリックします。



[OK (O)] ボタンにポイントし、クリックします。





- [OK (0)] ボタンをクリックすると、調整した数値で明るさとコントラストがそれぞれ確定されました。

明るさ・コントラストに関する補足説明

P202

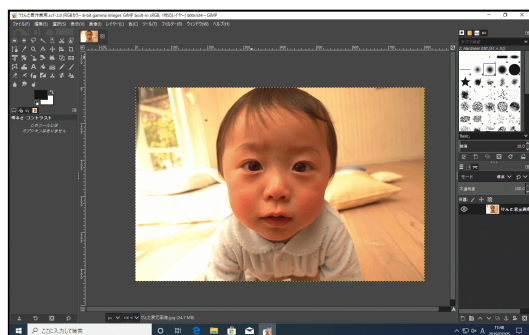
(6) 色を調整する

写真を撮影した時、蛍光灯のオレンジ色の影響を受けて、写真までオレンジ色のような雰囲気になってしまったこと、ありませんか？多くの人は写真の色を綺麗に見えるよう調整したいと思っています。

ここから先では、けんた君の写真を修整しながら、色の調整方法を学習していきましょう。

◆画像の色を調整する方法をマスターしましょう。

操作前

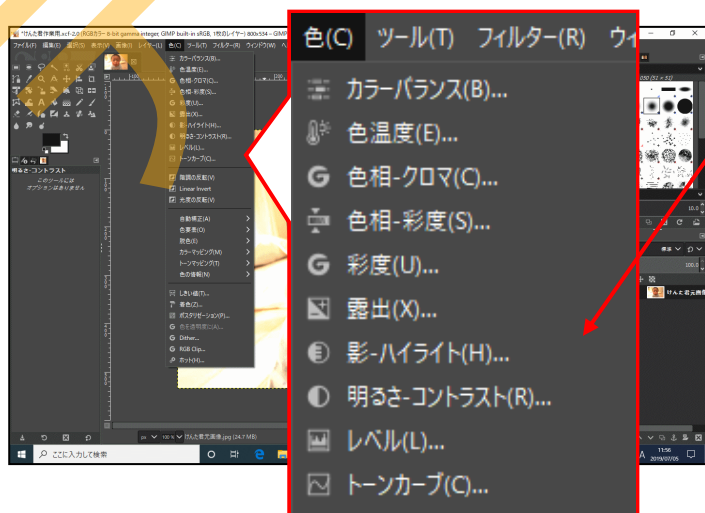
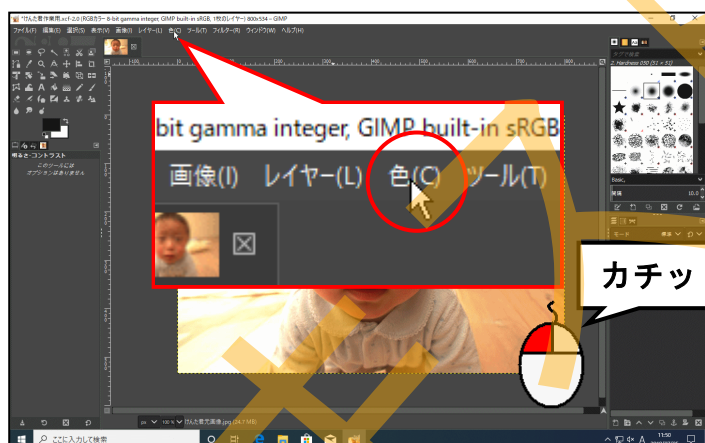


操作後



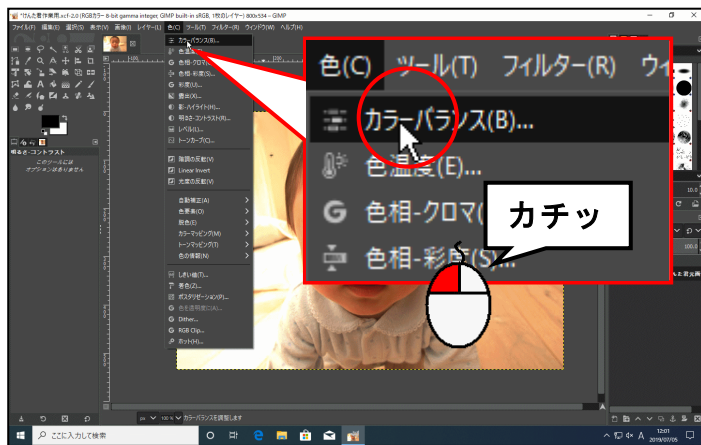
写真の色が修正されました

メニューバーの【色(C)】にポイントし、クリックします。

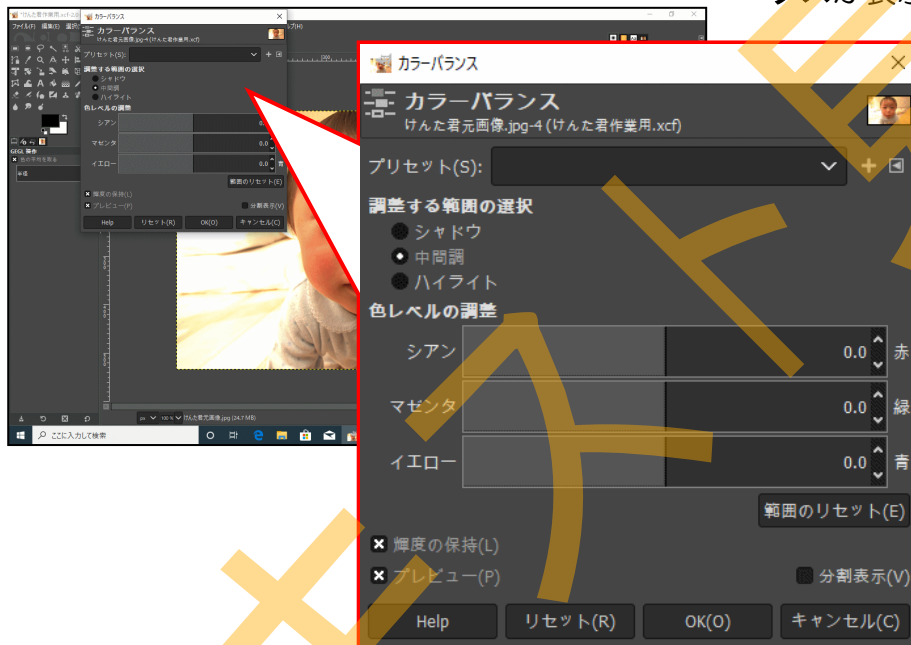


●色に関するメニューが表示されました。

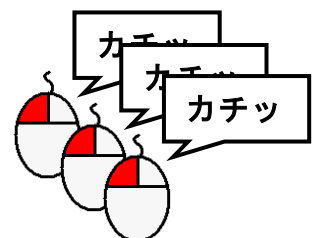
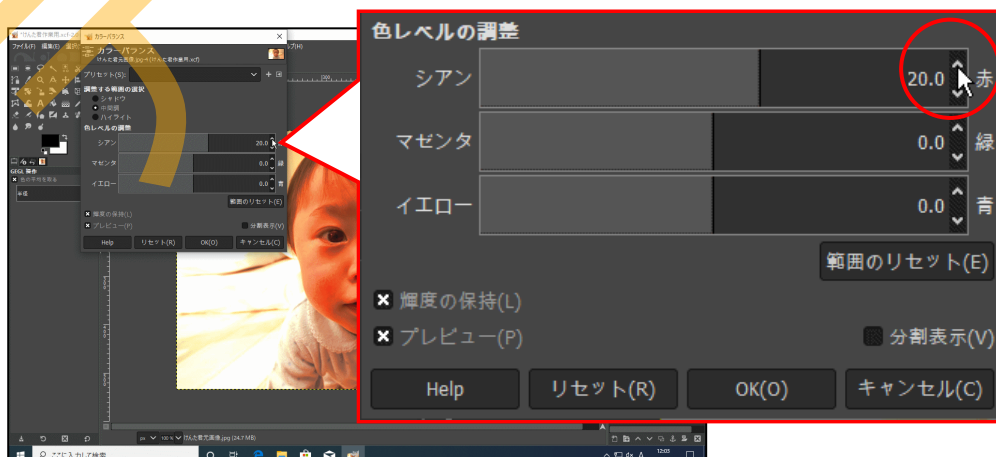
表示されたメニューの中から「カラーバランス(B)...」にポイントし、クリックします。



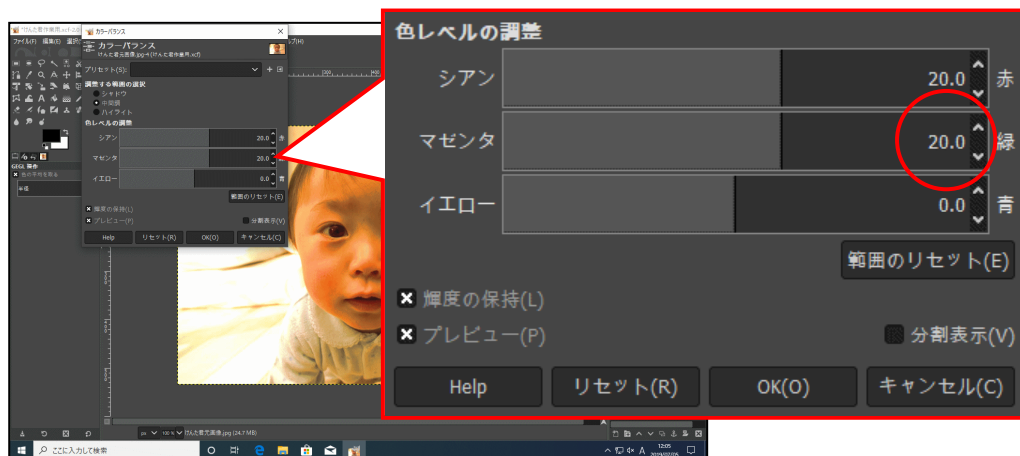
● [カラーバランス] ダイアログボックスが表示されました。



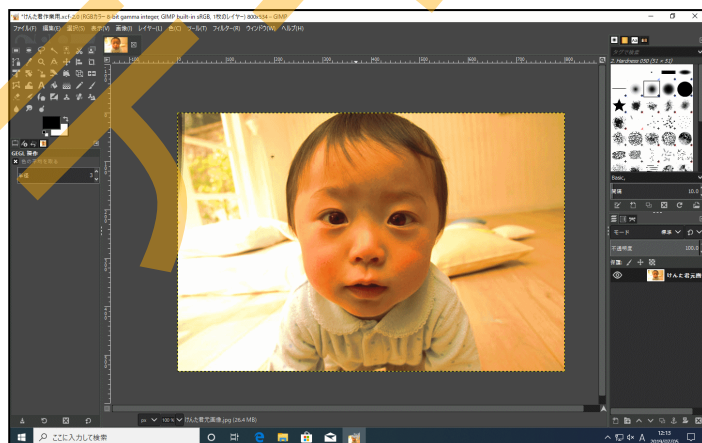
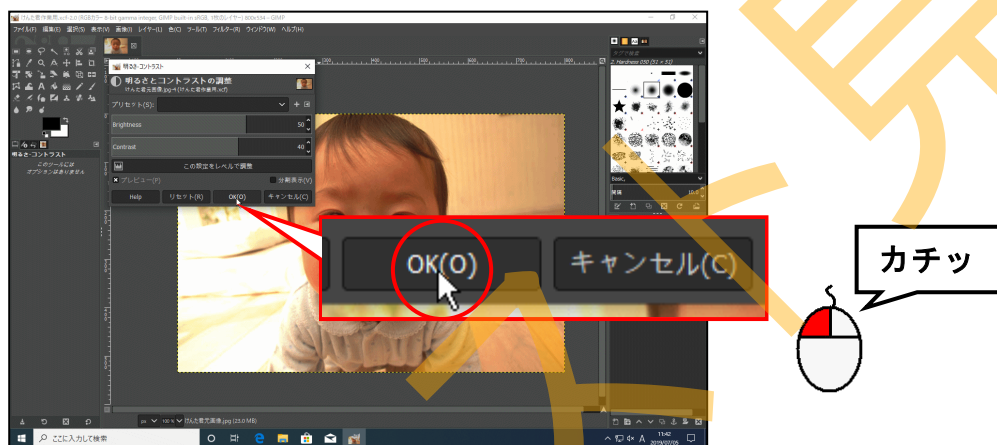
表示されたメニューの中から、「色レベルの調整」項目の[シアン]のパラメーターの数字をあげる ▲ ボタンにポイントし、「20」になるところまで、クリックします。



同様に、「色レベルの調整」項目の[マゼンタ]のパラメーターの数字を「20」にしましょう。



[OK (O)] ボタンにポイントし、クリックします。



- [OK (O)] ボタンをクリックすると、調整した数値で明るさとコントラストがそれぞれ確定されました。

ご参考までに

全体の色味を調整する必要がある場合、下記一覧を参考に色を調整していきます。

黄色が強い	．．．．．	黄色を減らすか、青を増やす
青が強い	．．．．．	青を減らすか、黄色を増やす
緑が強い	．．．．．	緑を減らすか、マゼンダを増やす
マゼンダが強い	．．．．．	マゼンダを減らすか、緑を増やす
赤が強い	．．．．．	赤を減らすか、シアンを増やす
シアンが強い	．．．．．	シアンを減らすか、赤を増やす



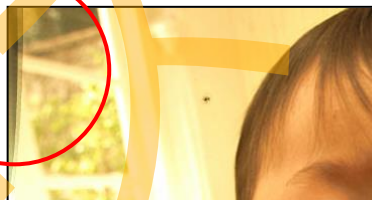
(7) 画像のトリミング

トリミングというのは、絵柄の一部を切り取って使用することです。つまり、いらぬ部分は切り取ってしまいましょう、ということです。



ウメさん「色や明るさを調整するだけで、ずいぶん印象が違いますね。」

ケンちゃん「先生。写真の左上のほうに、なんだか黒い影が写りこんでますよ？」



くじら先生「そうなんです。よく気づいてくれましたね。これは、私が意図的に写りこませた影なのですが、皆さん写真を撮るときに、余計なものまで一緒に写ってしまう、なんてことはありませんか？」

ウメさん「そういえば私も孫を撮影した時、散らかってる部屋が少し写ってることがあったわ。」

ケンちゃん「そうですね。僕も似たようなことがあります。」

くじら先生「そんな時に必要になるのがこの「トリミング」というテクニックです。写真を切り抜いて必要な部分だけ利用する、ということです。これからその方法を紹介していきますね。」



◆画像のトリミングの方法をマスターしましょう。


操作前

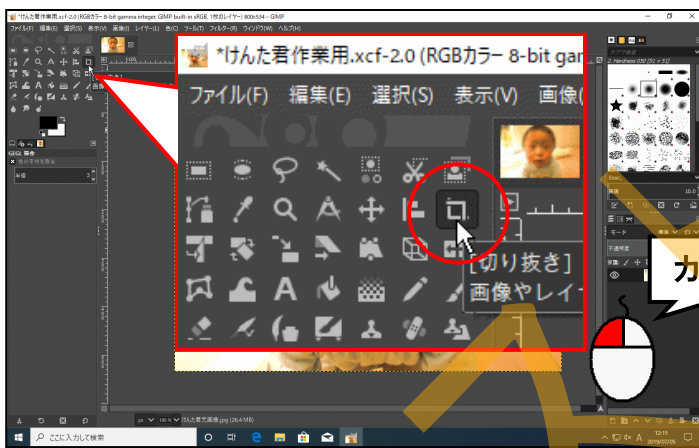


操作後

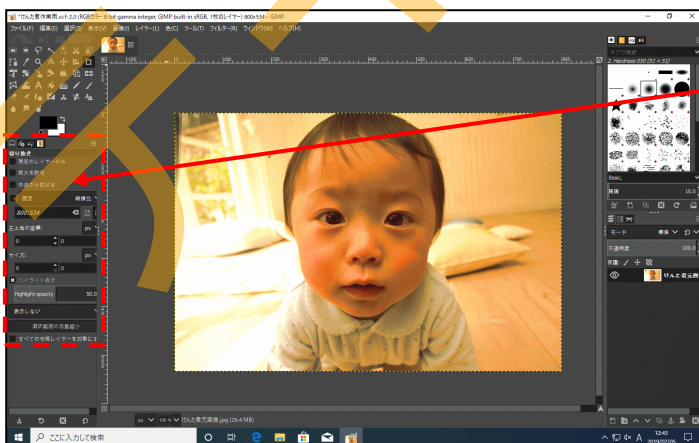



いらなくなった部分がなくなりました

ツールボックスの  [切り抜き] ツールにマウスポインタを重ね合わせます。

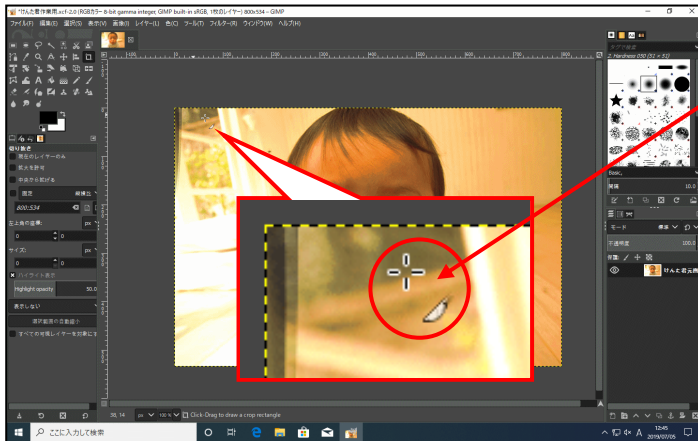


●  [切り抜き] ツールは、画像をトリミングするときに使用します。



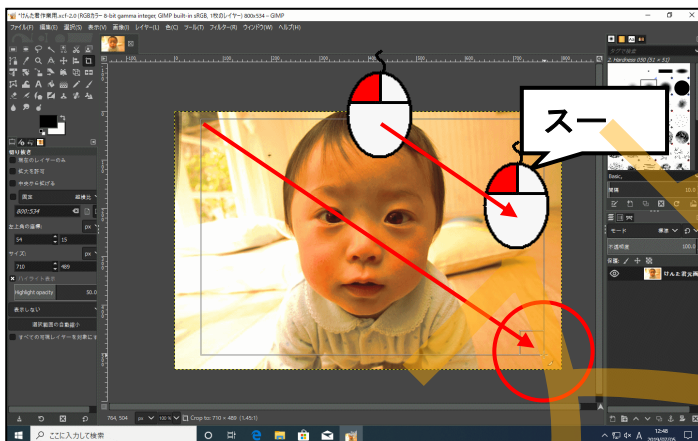
●  [切り抜き] ツールを選択すると、ツールオプションが[切り抜き] ツール用の内容に変わります。

下図を参考に、画像の左上にマウスを移動させ、マウスポインタの形が変わったことを確認します。



●切り抜きツールを選択したので、マウスポインタの形が変わっています。

マウスのボタンを押したまま、下図を参考に、右下に向かってドラッグします。



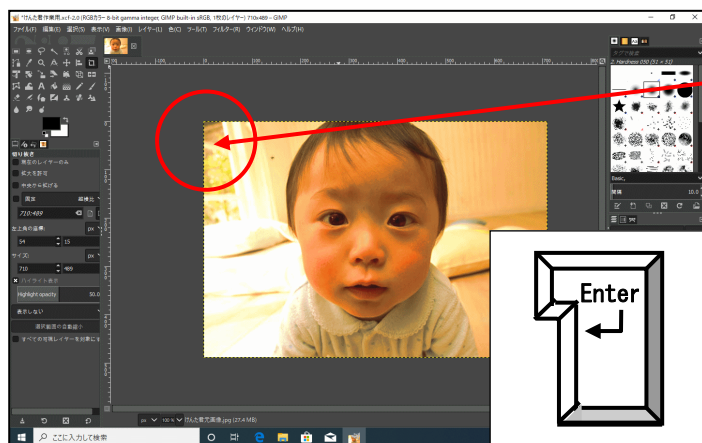
●マウスのボタンを押している間、枠線が表示され、トリミング範囲を作成しようとしています。

下図を参考に、表示される範囲となる位置で、マウスの左ボタンから指を離します。



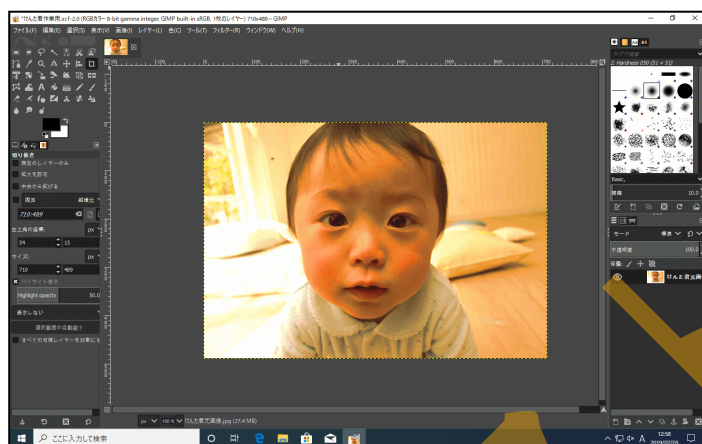
●切り抜きたい範囲が明るく表示されていることを確認します。

[Enter] キーを押して、切り抜きを実行します。



●トリミングが実行され、黒い影が無くなりました。

上書き保存しておきましょう。

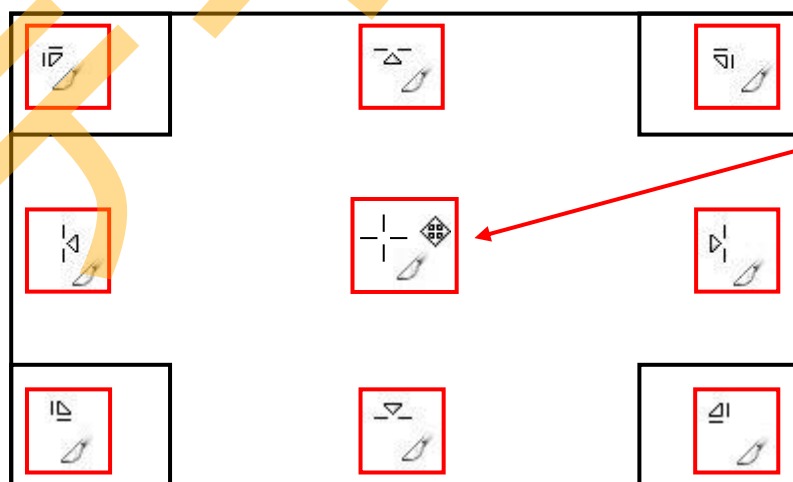


●上書き保存する方法を忘れた方は、P50 (4) 上書き保存する を参照してください。

余裕があれば読んでね

トリミングを行う時、切り抜く範囲には紫色の枠線が描かれます。切り取る範囲を調整したい場合、下の図のようにマウスポインタが変わった位置でドラッグを行うと、範囲を広げたり狭めたり、微調整することが可能です。

トリミング範囲



中央をドラッグすると、切り取り範囲を移動させることができます。

☆☆ここまでくれば、練習問題1で理解度を試してください。☆☆

6. レタッチ（加工）する

レタッチ？



ケンちゃん「先生、レタッチってどういうことですか？」

くじら先生「レタッチという言葉は、本来は『修正する』という意味です。」

ウメさん「でも、さっきまでの操作も『修正する』操作だったんじゃないの？」

くじら先生「ウメさんのおっしゃる通り。実はさっきまでの操作も、レタッチなのです。今回は、色や画像サイズなど、全体を調整するものを写真の補正。部分的な修正や加工をレタッチと呼び分けました。広い意味では、どちらもレタッチですよ。」

レタッチを行う際、もっとも重要なテクニックとなるのが、この先で紹介している「選択領域」です。

画像を加工する場合、『どこを加工するか』をGIMP 2に指示を与えることによって、必要な範囲のみ色を変更したり、または必要な部分のみに特殊効果を与えることができます。

『必要な部分を上手く指定すること』は、画像加工を上達するためには避けては通れない道となりますので、テキストを読み進め、しっかりと練習することをお勧めします。



(1) 選択領域

「**選択領域**」とは、画像内の一部を選択し、その部分だけ編集可能な状態にするときに利用する機能です。

GIMP 2には、選択領域を作成するための8つのツールが用意されています。



矩形選択

長方形、あるいは正方形の選択領域を作成するツールです。

楕円選択

楕円形、あるいは正円の選択領域を作成するツールです。

自由選択

マウスでドラッグした領域を自由に選択するためのツールです。

ファジー選択

クリックで選択した色に近い場所から近似色を選択領域として作成します。

色域を選択

クリックした色と近似色をキャンバス上から選択し、選択領域として作成します。

電脳はさみ

半自動的に色のアウトラインを割り出し、マウスでクリックしていくことでおおまかな選択領域を作成するツールです。

前景抽出選択

筆で色を塗るようにして、選択領域を作成するツールです。

パス

ベクトルベースのパスを作成し、選択領域を作成するツールです。

選択領域を作成するための道具がたくさんあります。どれもエクセルやワードとは操作方法が違います。最初からすべて使いこなすことは難しいですが、少しずつ慣れていきましょう。



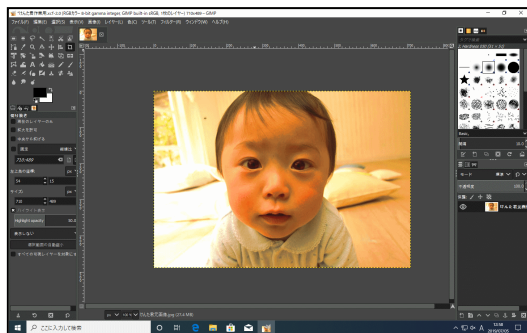
選択領域に関する補足説明

P203

① 選択領域を作成する

◆選択領域を作成する方法をマスターしましょう

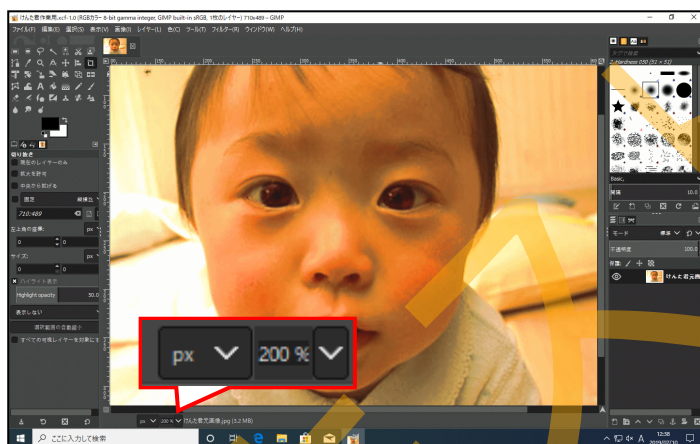
操作前



操作後



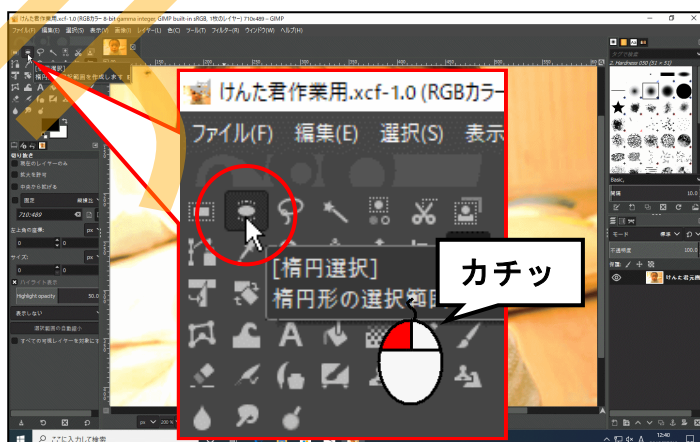
▼ [ズーム] ボタンを利用し、「200%」表示に切り替えます。



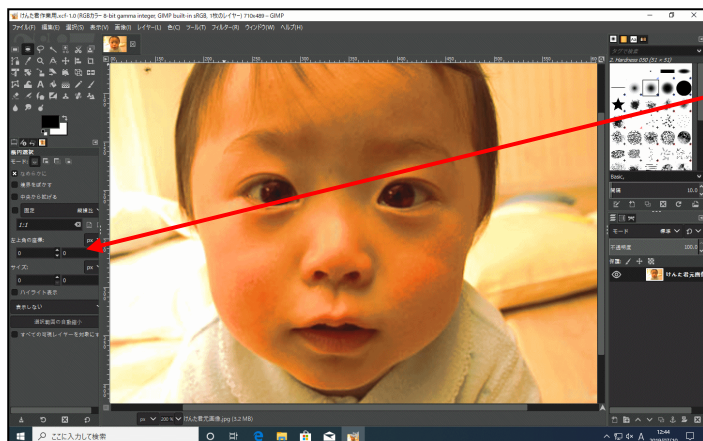
● 画像の表示サイズを変更する方法を忘れた方は、P45 (2) 画像の表示サイズを調整する を参照してください。

● 目のあたりに選択領域を作成するために、見やすいように拡大表示するための操作です。


ツールボックスの [楕円選択] ツールにポイントし、クリックします。

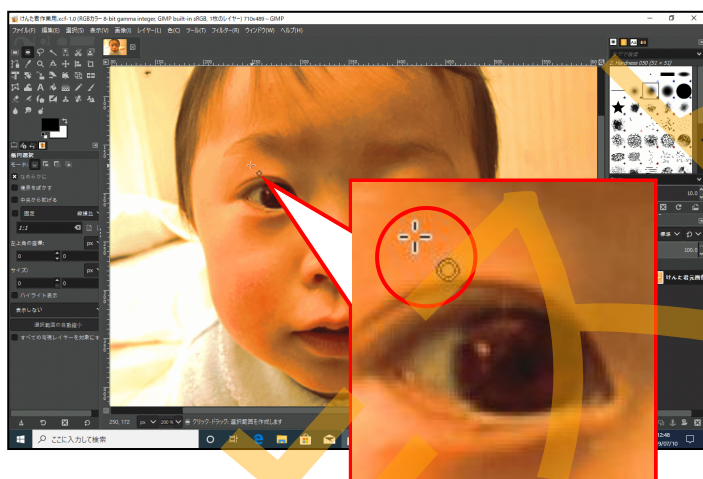


● [楕円選択] ツールは、円形の選択領域を作成するツールです。

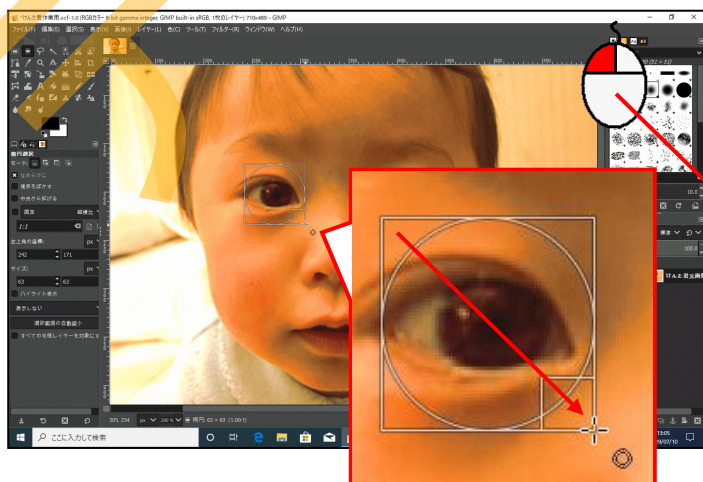


- [楕円選択]ツールをクリックすると、ツールオプションの内容が変化します。

マウスポインタを目の左上に移動させ、マウスポインタが  の形に変わったことを確認します。

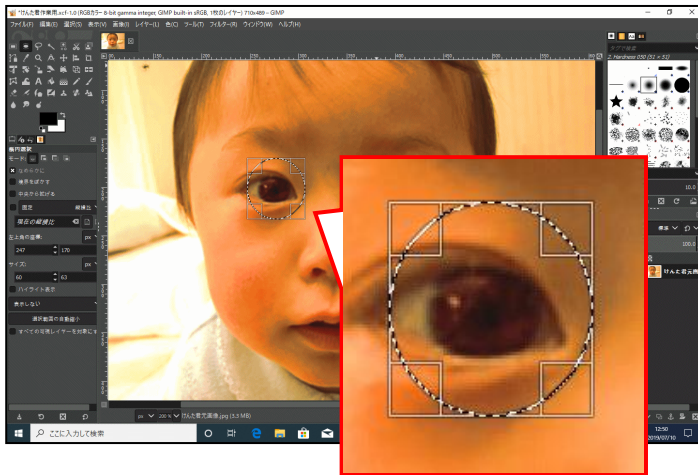


右下に向かってドラッグします。



スー

ボタンから指を離し、選択領域が点線で作成されたことを確認します。



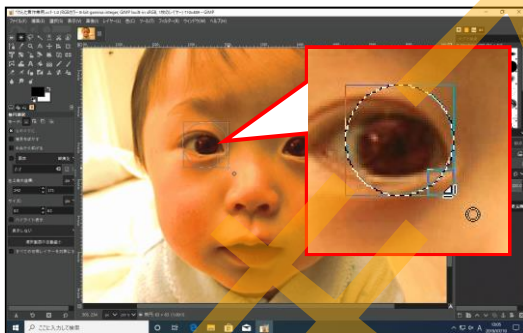
●指を離すと、ドラッグした範囲が点線で表示されます。

② 選択領域を調整する

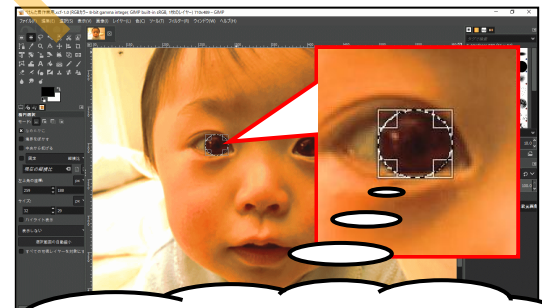
選択領域を作成する際、どうしてもマウスの操作を誤ったりして、望んだとおりの選択領域を作成できないことがあります。その場合には、選択領域の大きさや位置を調整し、最適な選択領域を作成することができます。

◆選択領域を調整する方法をマスターしましょう

操作前

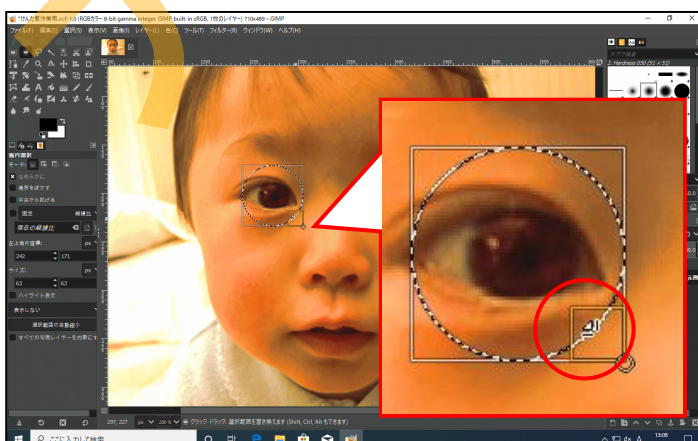



操作後

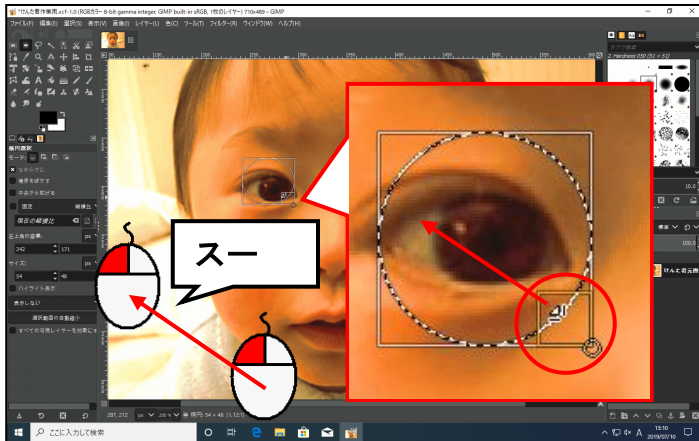


選択領域が調整されました


マウスポインタを選択領域の右下へ移動させます。

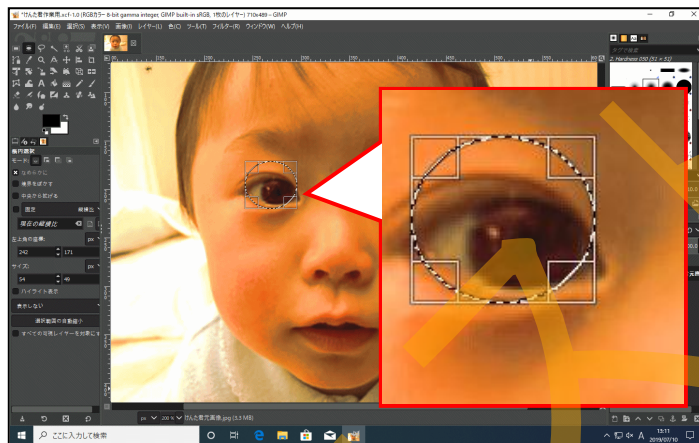


マウスポインタの形が  に変わったらクリックし、そのまま左上に向かってドラッグします。



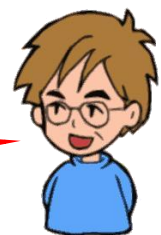
注意!

●マウスポインタが  の形でドラッグすると、選択領域の位置がずれるので注意しましょう。



●ドラッグすると、**選択領域**の大きさが変更されます。

選択領域を編集する作業は、トリミングの範囲を編集する作業と非常に似ているのです。**P63**を参考に、右下だけではなく、それぞれの方向から選択領域を調整してみましょう。

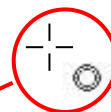


余裕があれば読んでね

【切り抜き】 ツールの場合

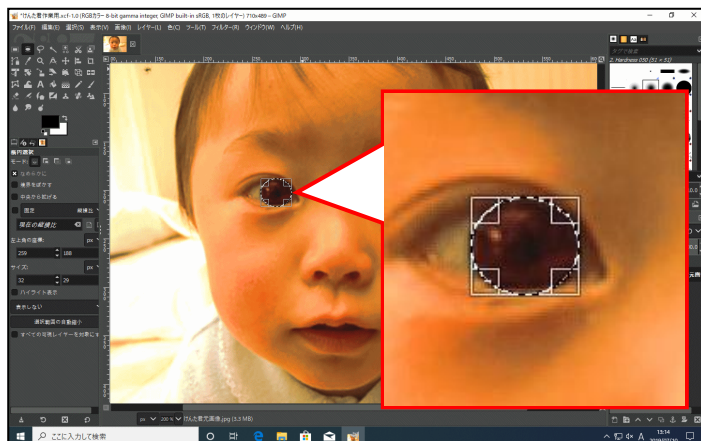


【楕円選択】 ツールの場合



それぞれ選択しているツールによってマウスポインタが変わってきます。

選択領域を調整し、右目の黒目部分のみを選択します。

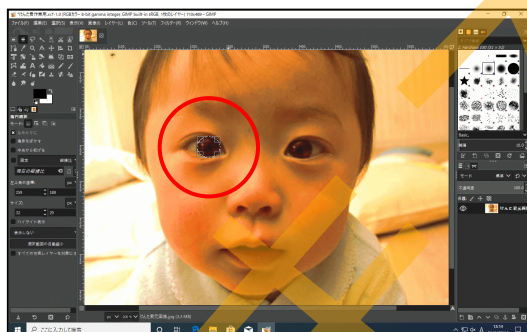


③ 複数の選択領域を作成する

選択領域を作成する際、どうしてもマウスの操作を誤ったりして、望んだとおりの選択領域を作成できないことがあります。その場合には、選択領域の大きさや位置を調整し、最適な選択領域を作成することができます。

◆ 複数の選択領域を作成する方法をマスターしましょう

操作前

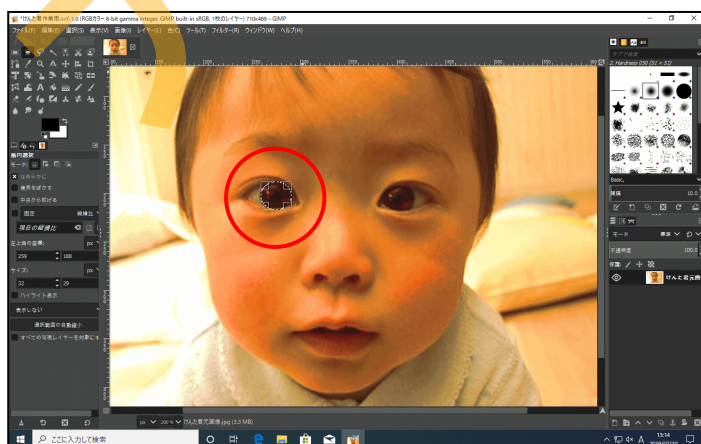


操作後



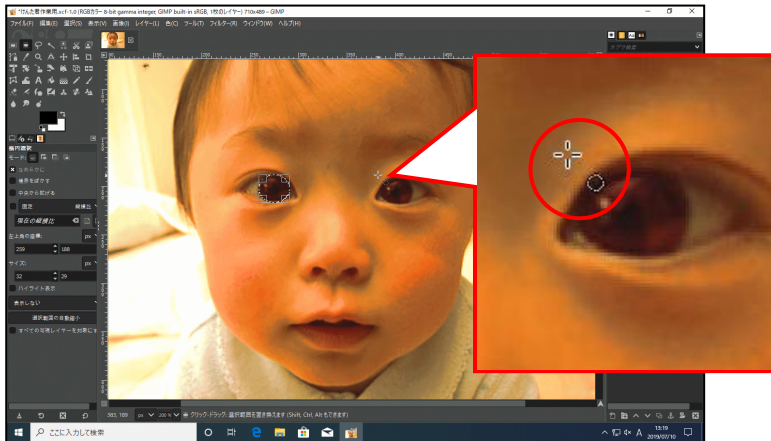
複数の選択領域が作成
されました

右目だけ選択されていることを確認します。

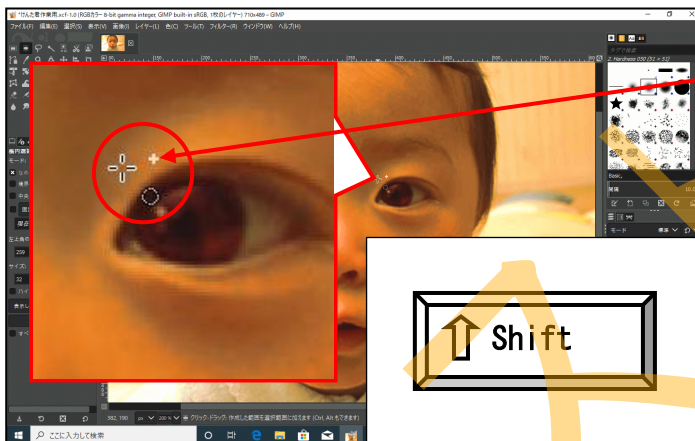


● 選択ができていない方は、P66 ① 選択領域を作成する を参照してください。

下図を参考に、左目の左上にポイントします。



[Shift] キーを押します。

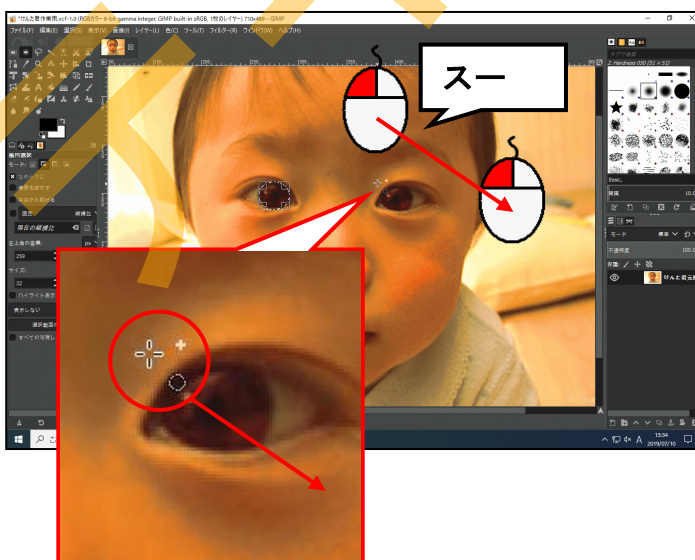


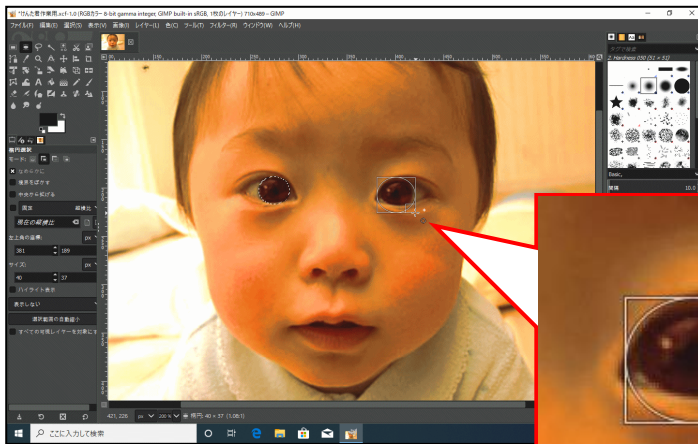
● [Shift] キーを押すと、選択領域を追加して作成する意味で、マウスポインタに「+」が表示されます。

注意!

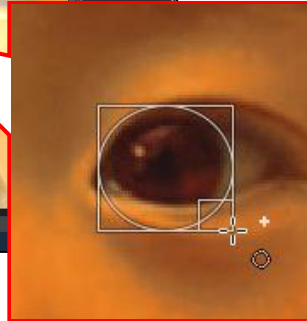
● [Ctrl] キーと間違いやすいので注意してください。

[Shift] キーを押したまま右下に向かってドラッグします。

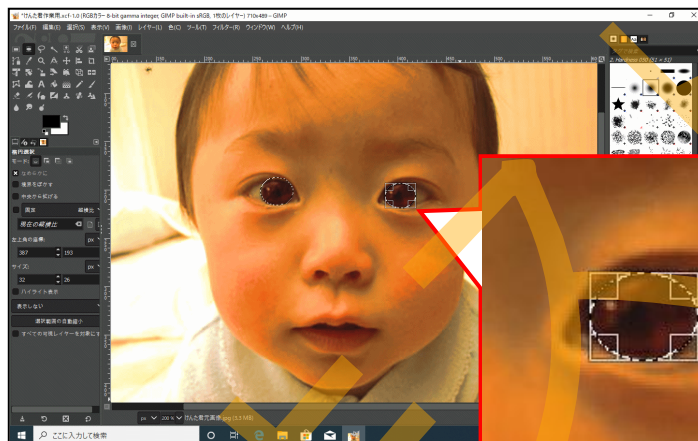




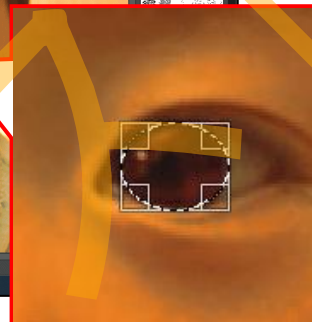
- **[Shift]** キーを押してドラッグすると、複数の選択領域が作成されました。



下画像を参考に、左目の黒目の部分だけ選択されるよう、**選択領域**を調整します。



- 選択領域の調整方法を忘れた方は、**P68 ② 選択領域を調整する** を参照してください。



④ 選択領域を解除する

◆選択領域を解除する方法をマスターしましょう

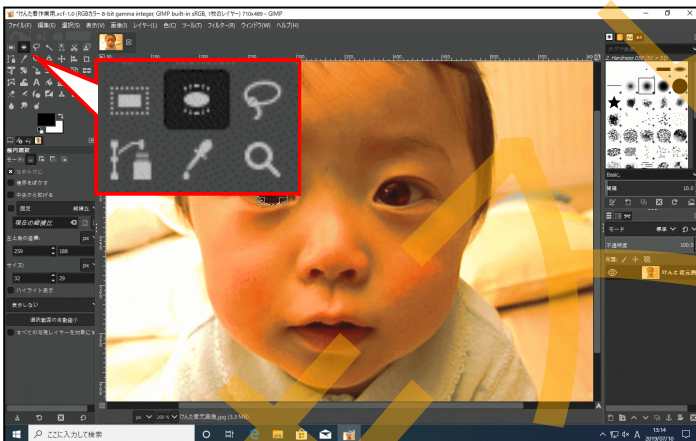
操作前



操作後

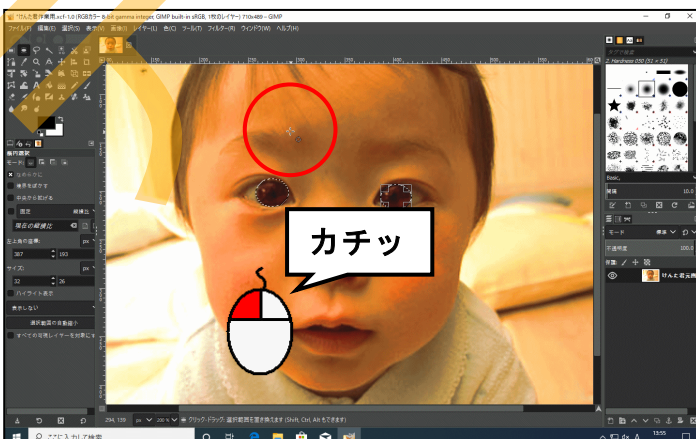


ツールボックスの [楕円選択] ツールが選択してあることを確認します。





●もし [楕円選択] ツール以外のツールを選択している場合、[楕円選択] ツールをクリックしておいてください。

写真の中の、選択領域以外の部分にポイントし、クリックします。





● 選択領域が解除されました。

-  [矩形選択] ツールか  [楕円選択] ツールを選び、写真の中の選択領域以外の部分をクリックすれば、**選択領域を解除**することができます。

(2) 赤目を補正する

写真撮影の際、周りの明るさが足りない時などはフラッシュを使用して撮影されると思います。そうして撮影された写真は、人物を撮影した場合、目が赤く変色してしまうことがあります。

ここでは、先ほど作成した選択領域を利用し、赤目を修正する方法を紹介します。

◆赤目を補正する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

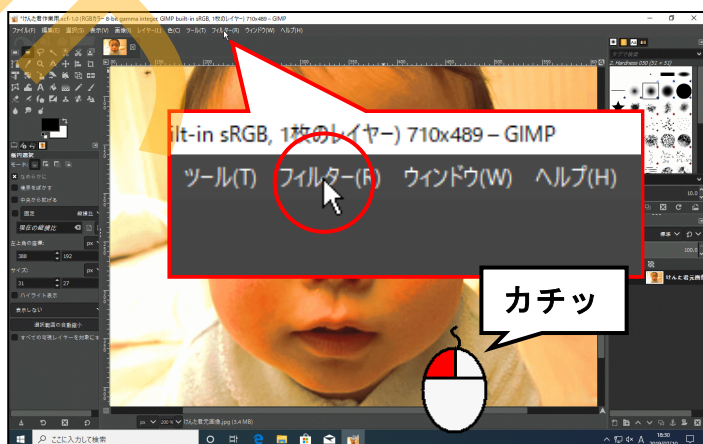


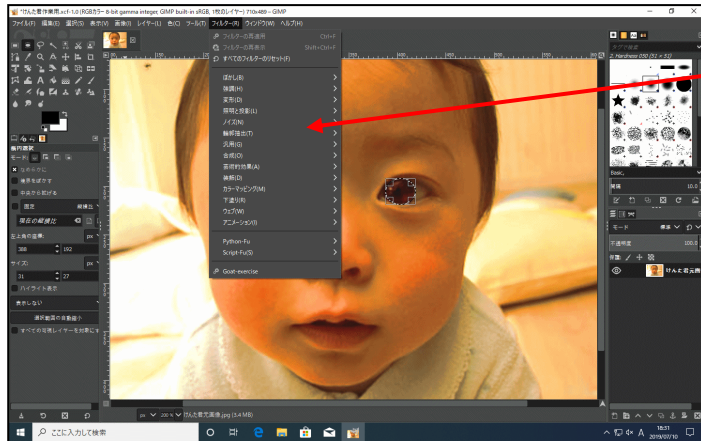
これまでに述べた方法で、両目の黒目を選択します。



● 選択領域の作成方法を忘れた方は、
P66 ① 選択領域を作成する と P70
③ 複数の選択領域を作成する を
参照してください。

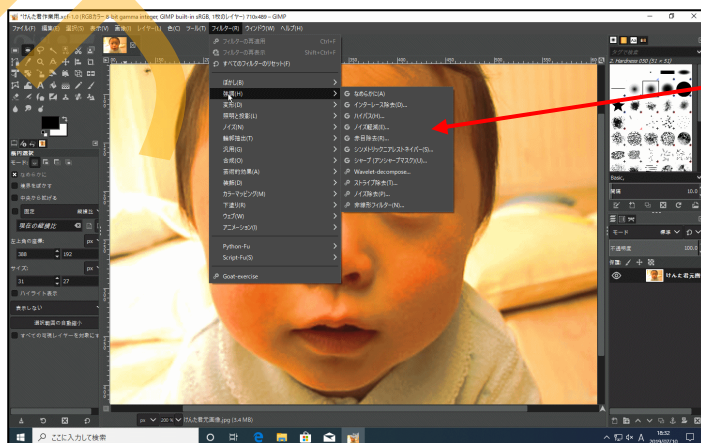
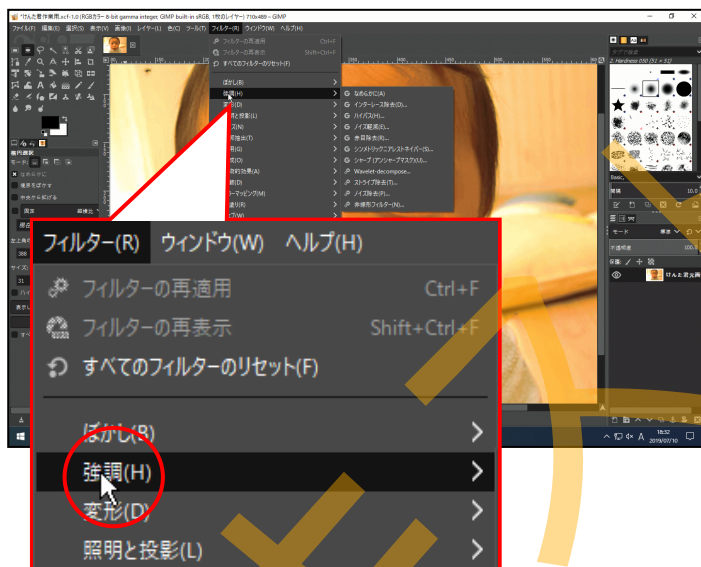
[メニューバー] の [フィルター(F)] にポイントし、クリックします。





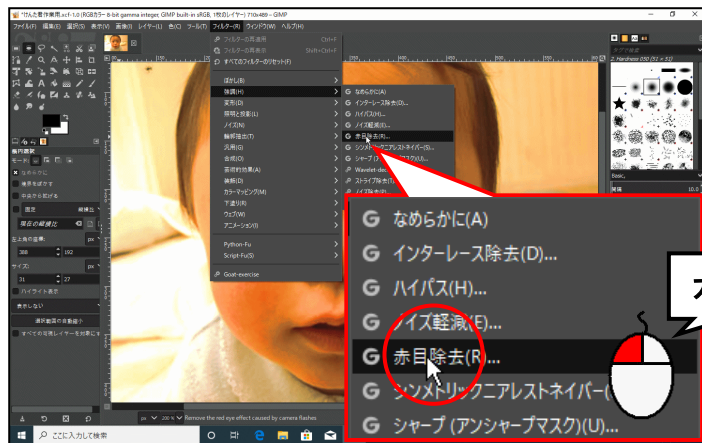
● [フィルター(R)] をクリックすると、フィルターメニューが表示されます。

表示されたメニューから [強調(H)] にポイントします。

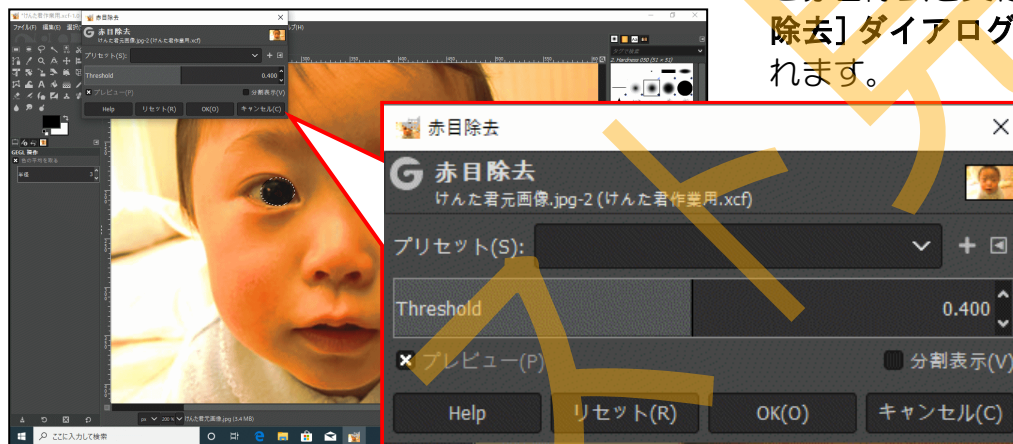


● [強調] にポイントすると、サブメニューが表示されます。

さらに表示されたサブメニューから「赤目除去(R)...」にポイントし、クリックします。

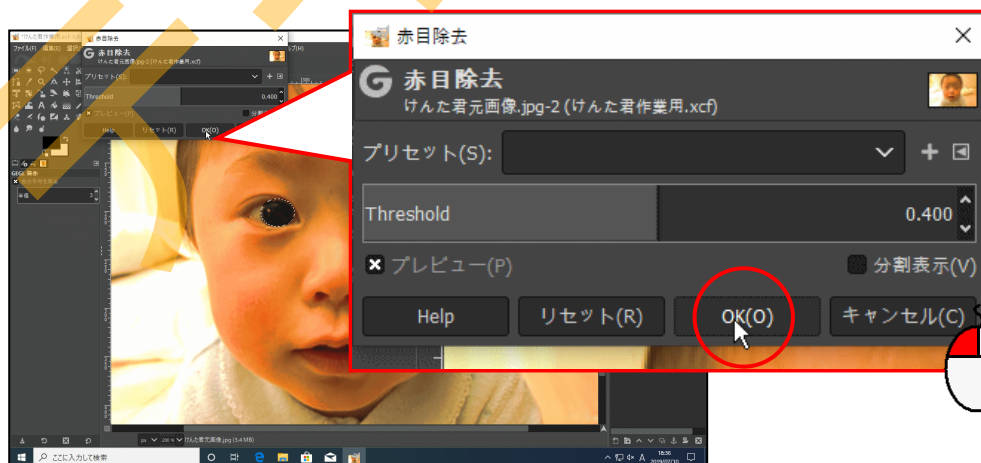


- 「赤目除去(R)...」は、人物写真の赤目を修正するためのフィルターです。



- 「赤目除去(R)...」をクリックすると赤目除去を実行するための「赤目除去」ダイアログボックスが表示されます。

「赤目除去」ダイアログボックス下の「OK(O)」ボタンにポイントし、クリックします。

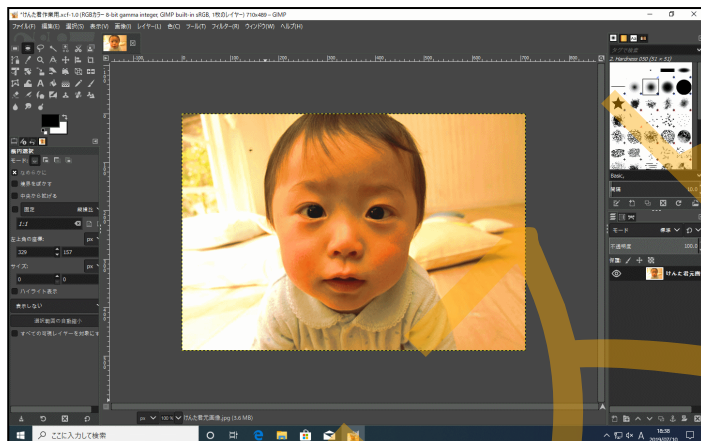




- **【OK (0)】** ボタンをクリックすると、フィルターが適用され赤目が修正されました。

- 今回は特に数値を変更しませんが、実行したフィルターの種類によって、必要に応じて数値を変更します。

次の操作のために選択領域を解除し、「100%」表示に切り替えておきましょう。



- 選択領域の解除の方法方法を忘れた方は、**P73 ④ 選択領域を解除する**を参照してください。

ウメさん「ここまで加工したら、だいぶ写真が綺麗になったわね。」

くじら先生「覚えることがたくさんですが、ここまで順調にきましたね。」

ケンちゃん「もう他には加工はしないんですか？」

くじら先生「いえ、そんなことはありませんよ。下の写真をご覧ください。」



くじら先生「小さいのですが、この写真には汚れてしまっている部分があるのです。」

ウメさん「あら、ほんとうね。」

ケンちゃん「こういうことって、よくありますよね。直せないし、仕方がないや…
って、今まで諦めてましたよ。」

くじら先生「GIMP 2を使えば、こういった汚れを取ることもできるので、
修正の方法をマスターしておきましょう。」



(3) 汚れを除去する

◆写真の中の汚れを除去する方法をマスターしましょう

操作前

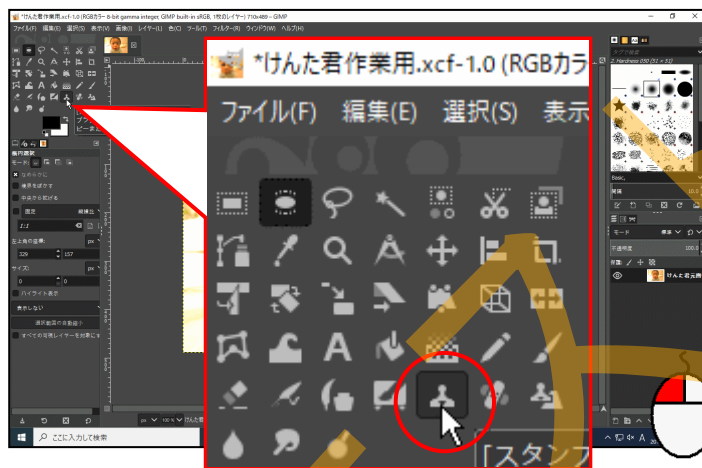


操作後

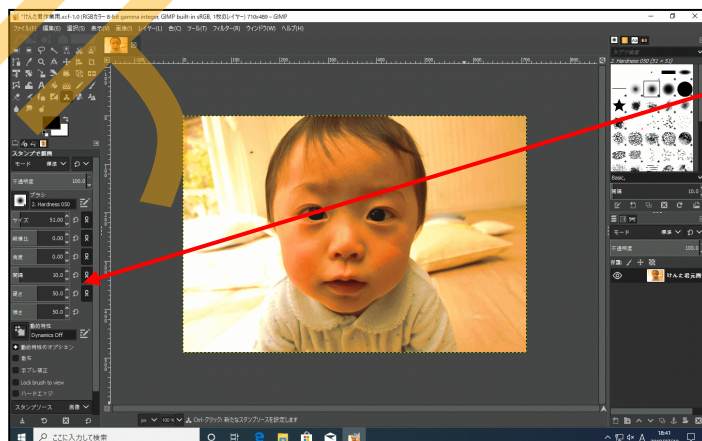


汚れが除去されました


ツールボックスの [スタンプで描画] ツールにポイントします。



カチッ



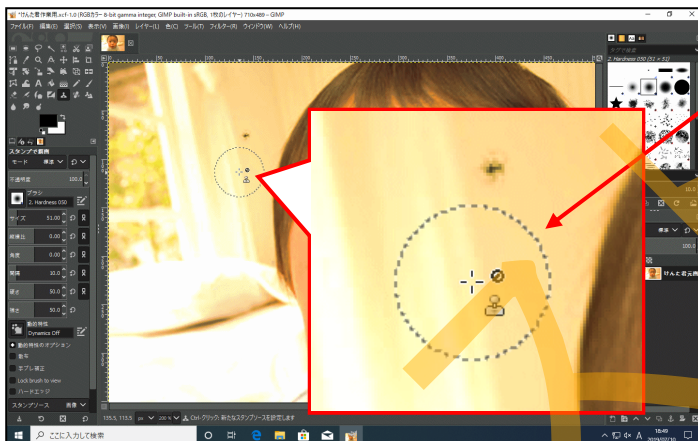
● [スタンプで描画] ツールをクリックすると、ツールオプションが [スタンプで描画] ツール用の内容に変化します。

「200%」表示に切り替え、 [ナビゲーションプレビュー] を使用し、汚れの部分が表示位置が画面中央付近に表示されるように、表示位置を調整します。




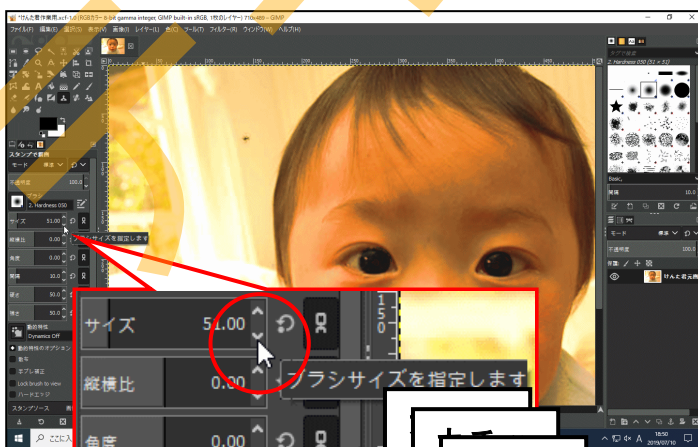
- 汚れを拡大表示し、修正をしやすくしておきます。ナビゲーションプレビューの使い方を忘れた方は、P47 (3) 画像の表示位置を調整する を参照してください。

下図を参考にして汚れの近くの綺麗な部分にポイントします。

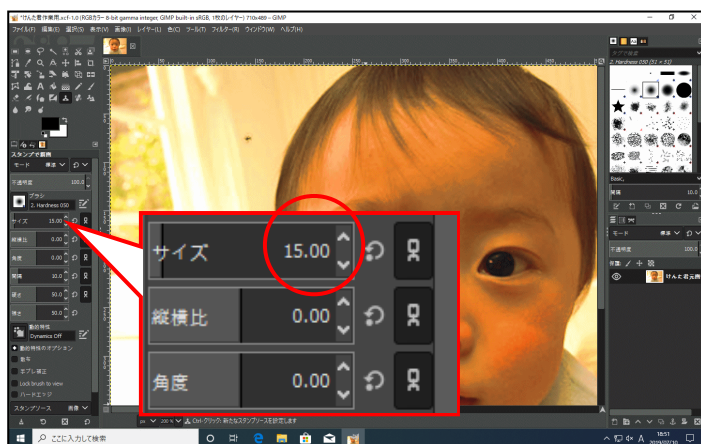


- 汚れを除去するための丸いマーク（スタンプ）が表示されます。
- 汚れの大きさと比べてかなり大きい丸（スタンプ）となっていることが確認できます。

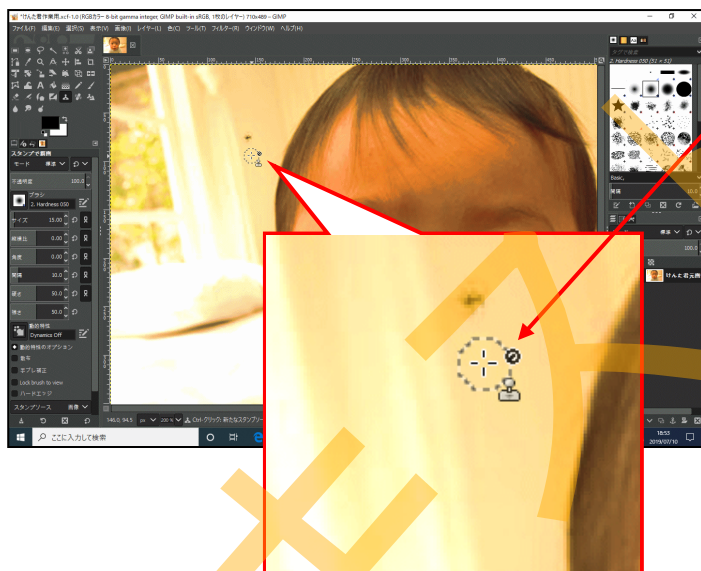
スタンプメニューのサイズ項目の  マークにポイントし、「15.00」にまでクリックします。



- 丸（スタンプ）サイズを小さくするための操作です。

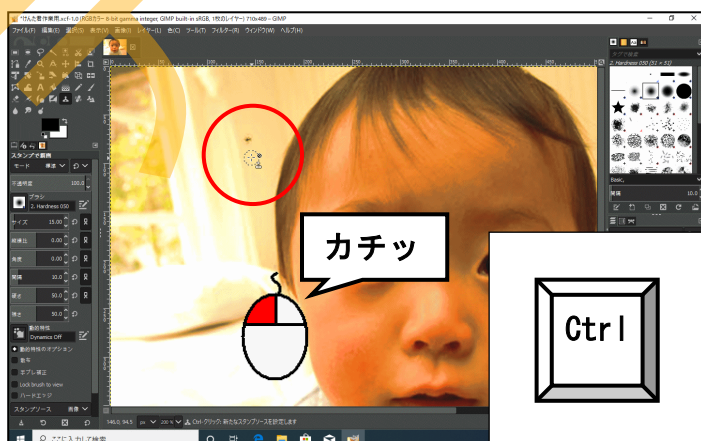


下図を参考にして汚れの近くの綺麗な部分にポイントします。

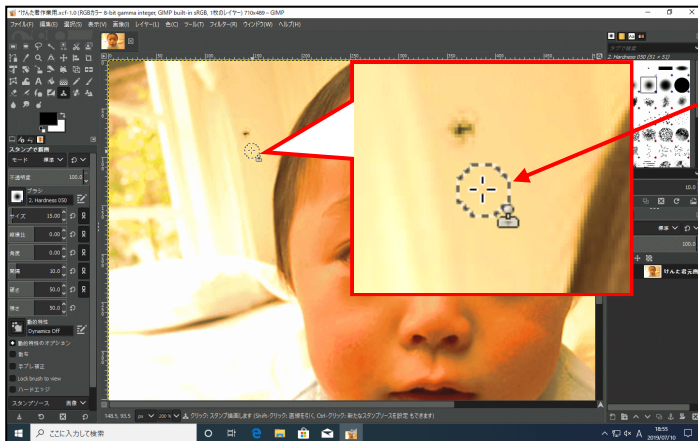


●汚れの大きさと同じくらいの大きさになったことが確認できます。

[Ctrl] キーを押したままクリックします。

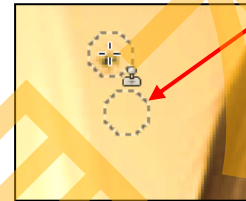


●コピー元を選択する操作です。ここで選択した部分で汚れを消していきます。

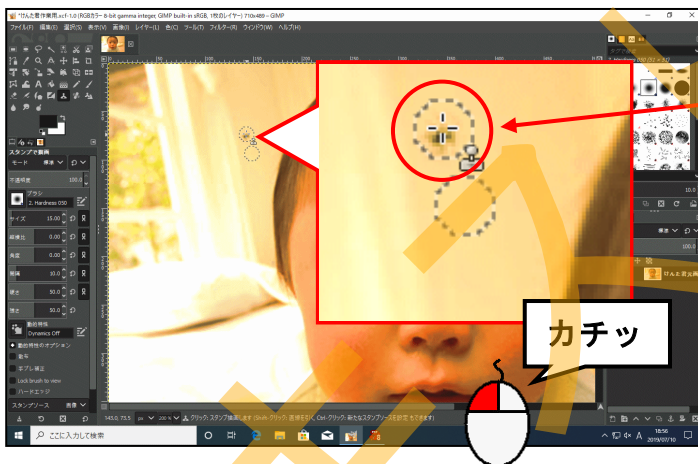


● [Ctrl] キーを押しながらクリックすると、スタンプのマークが変わります。

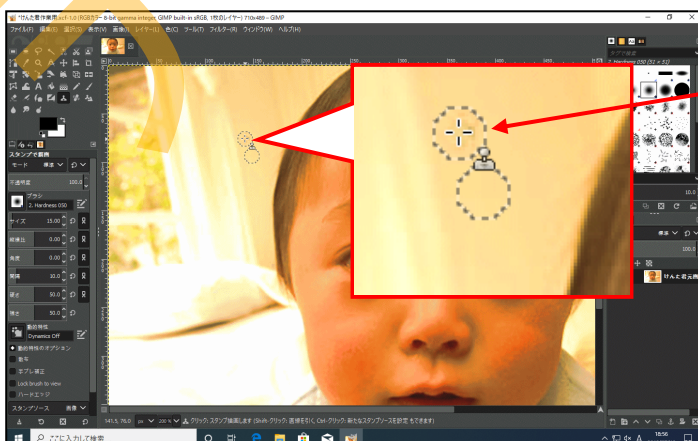
● [Ctrl] キーを押しながらクリックすると、クリックした場所に ○ マークが残ります。



汚れにポイントし、クリックします。

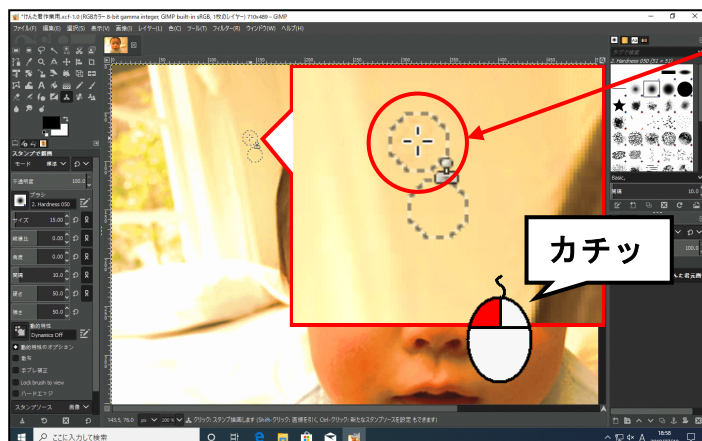


● 先ほど選択した部分を貼り付ける操作です。コピーをとる操作と間違えないように注意しましょう。



● 汚れの個所にクリックして貼り付けすることで、汚れが少し薄くなりました。

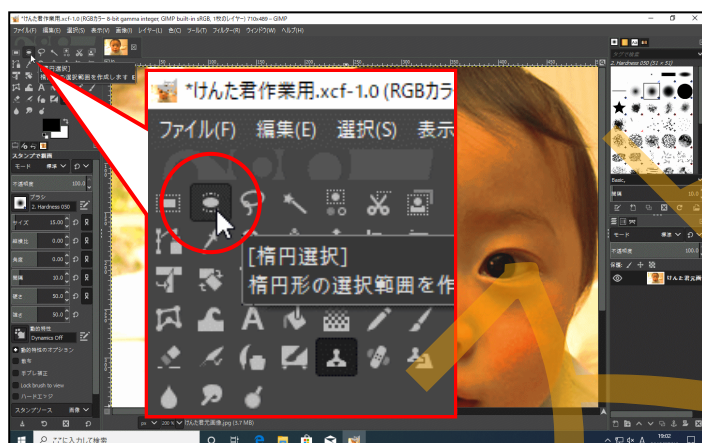
再度、汚れにポイントし、クリックします。



●さらに汚れが薄くなりました。

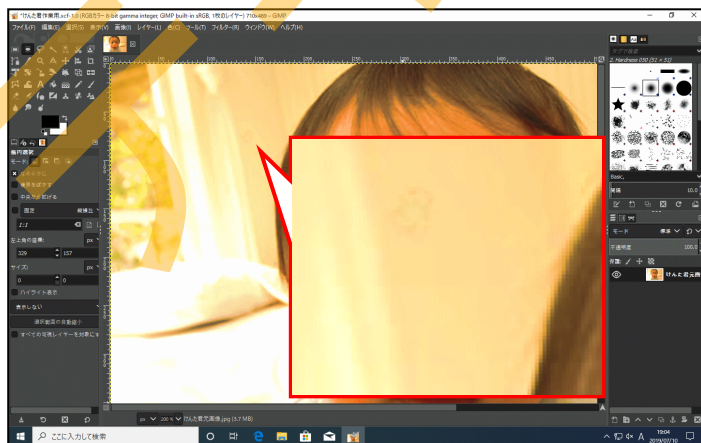
●クリックすること、コピー元の柄で張り付けがされます。
違和感のない程度に数回クリックしましょう。

ツールボックスの [楕円選択] ツールにポイントし、クリックします。

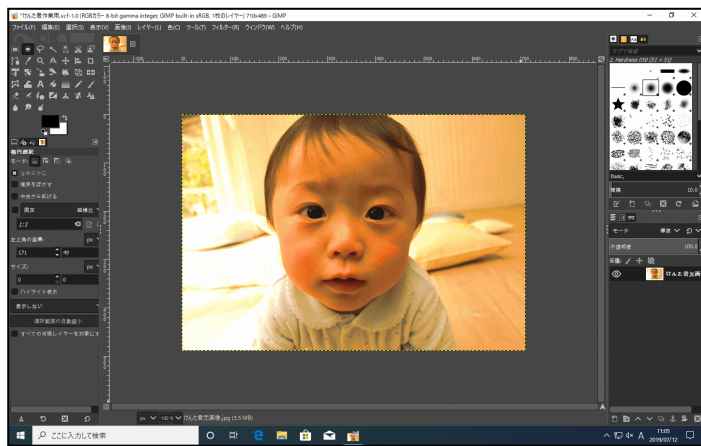


●表示されているマーク（選択状態）を解除する操作です。

選択領域を解除され、汚れがなくなっていることを確認します。



ズームボタンを利用し、「100%」表示に切り替えて、[上書き保存] しておきましょう。



●上書き保存の方法を忘れた方は、
P50 (4) 上書き保存する を参照し
てください。

☆☆ここまでくれば、練習問題2で理解度を試してください。☆☆

7. テキストを挿入する

GIMP2って、文字は入れられないの？

ウメさん「少し難しかったけど、汚れを消すことが出来たわ！」

ケンちゃん「これで、どんな写真でも綺麗に仕上げることができますね。」

ウメさん「先生、この写真に日付とかは入れられないの？」

くじら先生「大丈夫、入れられますよ。それでは、今度はGIMP2の機能を使って、この写真に文字を入れてみましょう。」

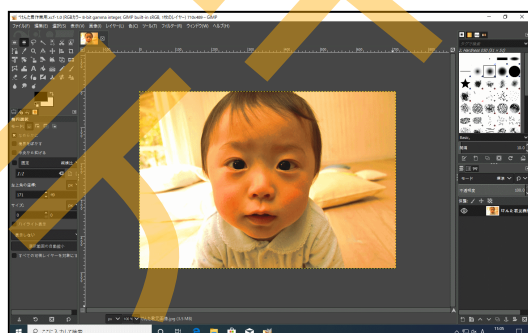


GIMP2では、さまざまな文字を写真に挿入することができます。もちろん、GIMP2で加工した写真をワードで挿入して、ワードアートやテキストボックスなどを用いて文字を入れることもできますが、GIMP2で文字を入れると、文字も含めて一つの画像ファイルとして保存できます。

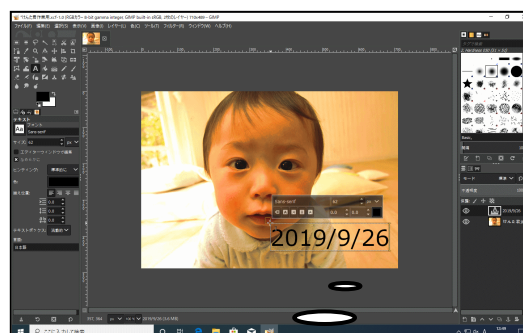
(1) テキストを挿入する

◆写真の中に文字を入れる方法をマスターしましょう。

操作前

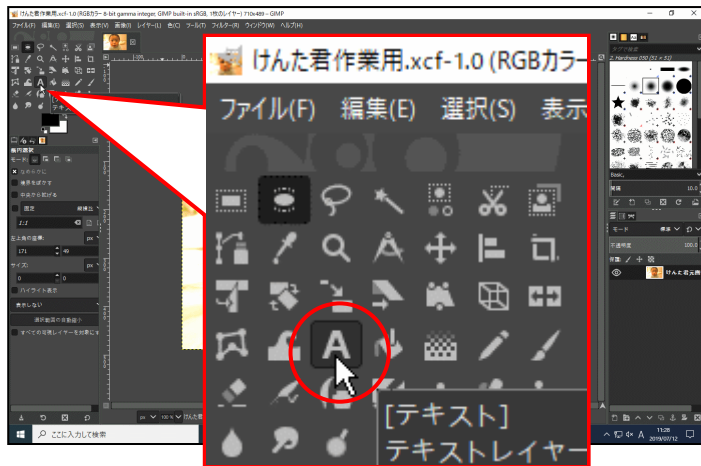


操作後

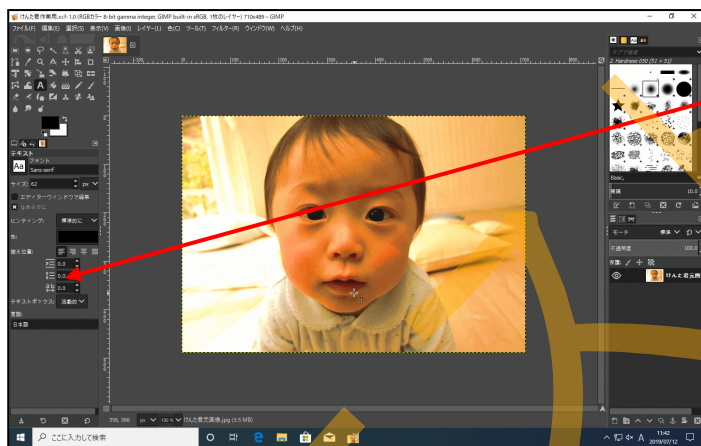


文字が挿入されました

ツールボックスの **A** [テキスト] ツールにポイントします。

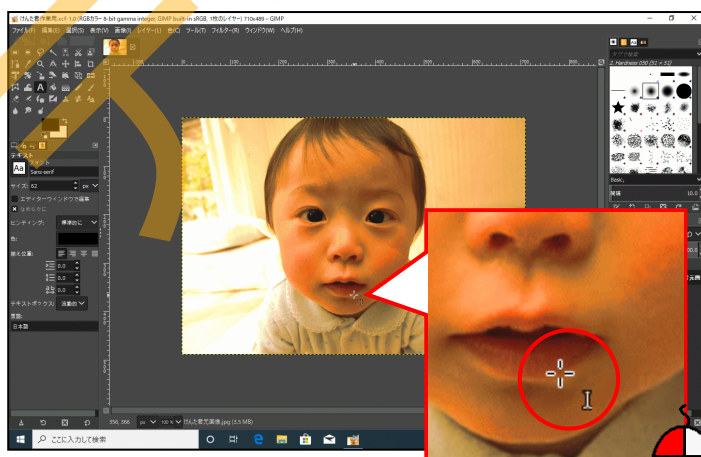


カチッ

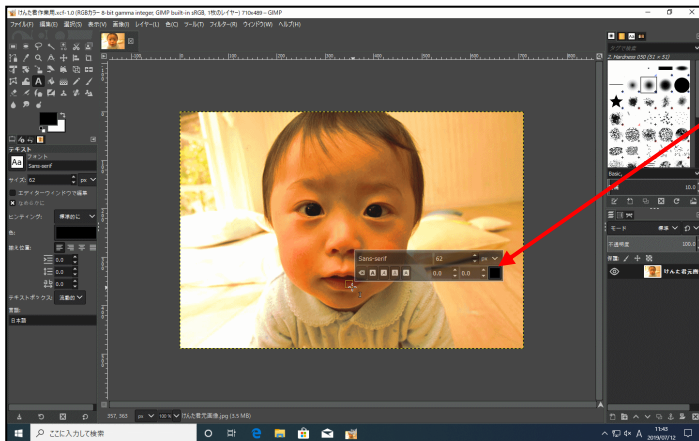


● **A** [テキスト] ツールをクリックすると、ツールオプションが [テキスト] ツール用の内容に変化します。

下図を参考にポイントし、クリックします。

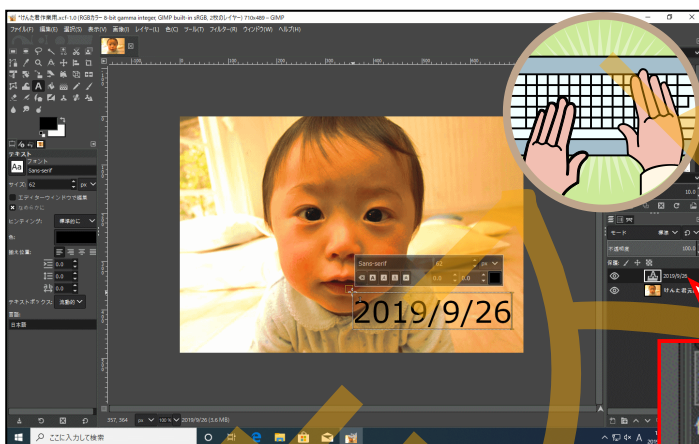


カチッ



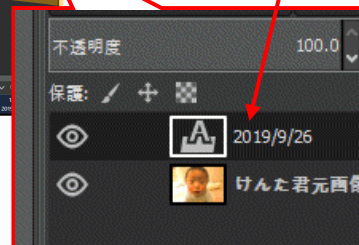
- テキストを挿入する位置を決め、クリックすると[GIMP 2テキストエディタ]が起動します。

そのまま「2019/9/26」と入力します。



- 日本語入力をオフで入力しましょう。

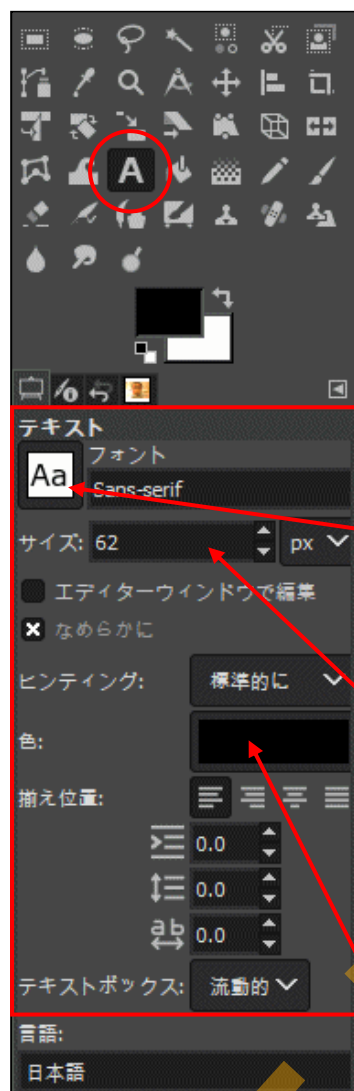
- 文字を入れたタイミングで、テキスト専用のレイヤーが自動で追加されます。



GIMP2テキストエディタに関する補足説明

P207

(2) 書式を変更する



ツールボックスから【テキスト】ツールを選択すると、ツールオプションが、テキストの書式を設定するものに入れ替わりました。ここからは、ツールオプションを利用して書式設定を行っていきます。



フォント

テキストの書体を変更する場合は、ここをクリックします。右側には現在のフォントが表示されます。

サイズ

フォントサイズが表示されます。文字の大きさを変更する場合には、数字を直接入力するか、ボタンを使って数字を増減させます。

色

フォントの色です。文字の色を変更したい場合は、ここをクリックします。

◆挿入した文字の書式の変更方法をマスターしましょう。

操作前



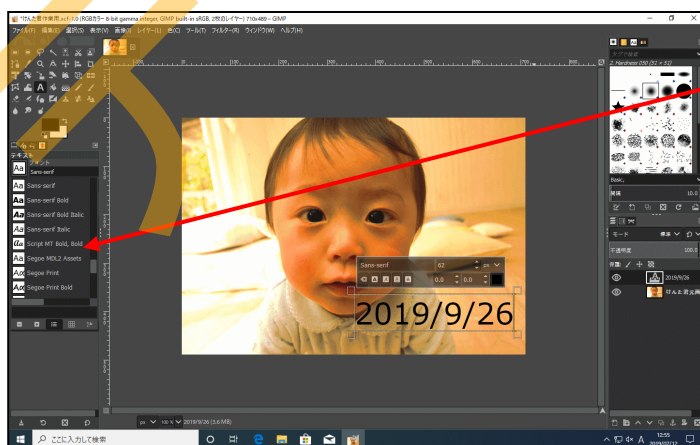
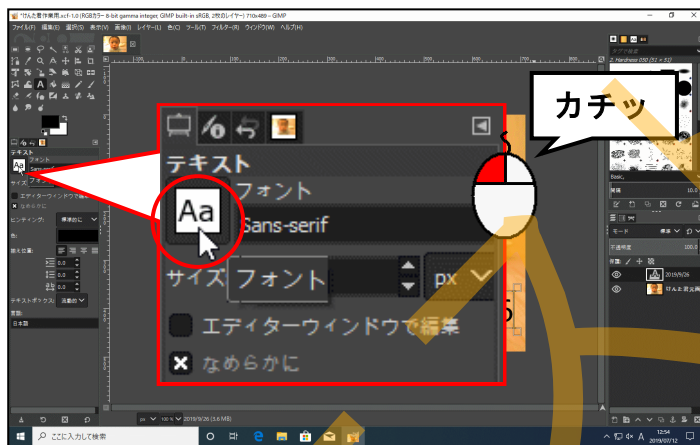
操作後



文字の書式が変更されました

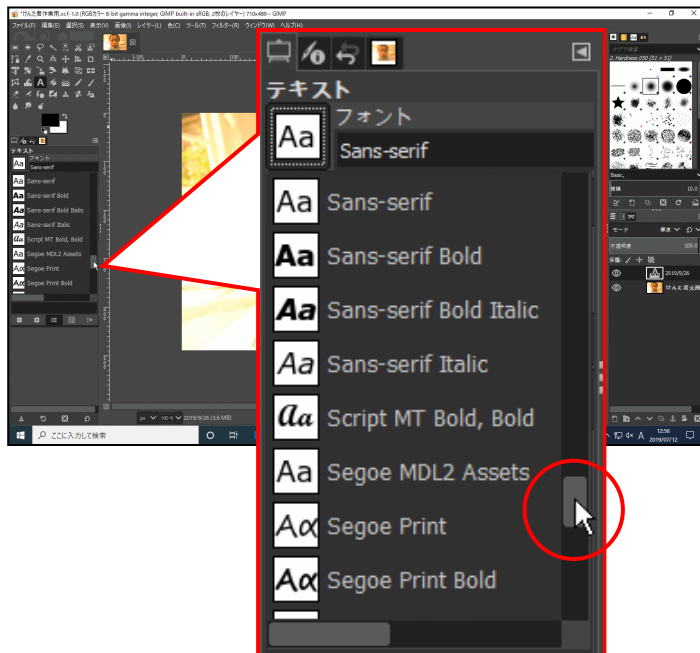
① フォントの変更

ツールオプション内の【フォント】の横にある **Aa** にポイントし、クリックします。



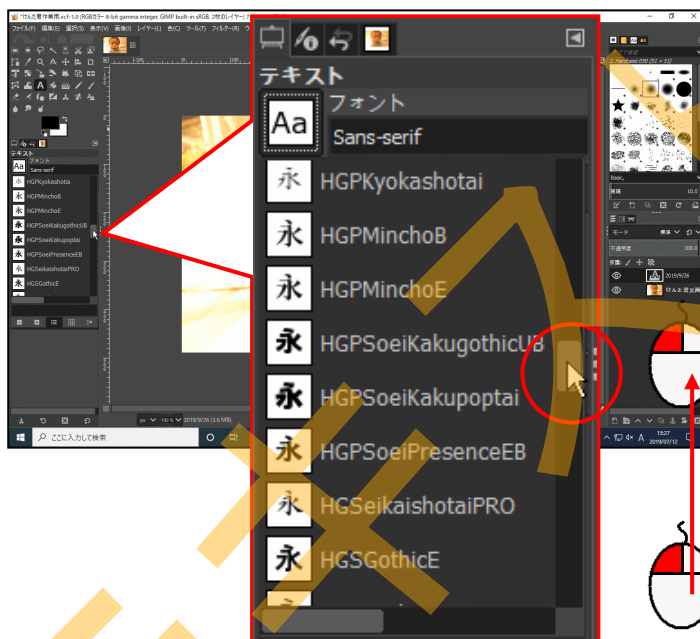
● **Aa** をクリックすると、パソコンに設定されたフォント一覧が表示されます。

表示されたフォント一覧の横のスクロールバーにポイントします。



●フォント一覧から、目的のフォントを選ぶ操作です。一度に表示できるフォントの数には限りがあるので、表示されていないフォントは、スクロールバーを利用し表示させる必要があります。

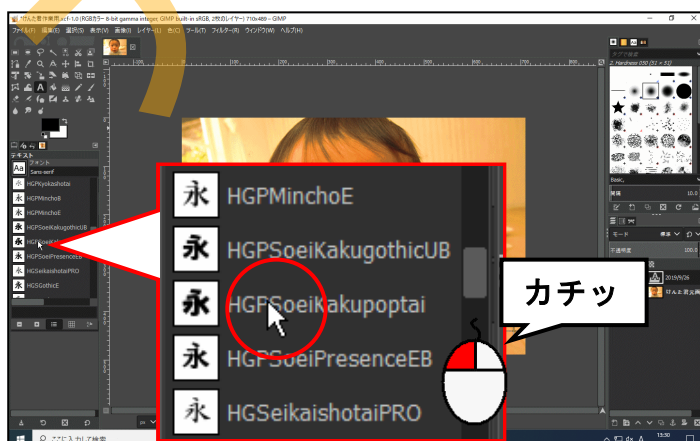
[HGPSoeiKakupoptai] (HGP 創英角ポップ体) が表示されるまで上へドラッグします。

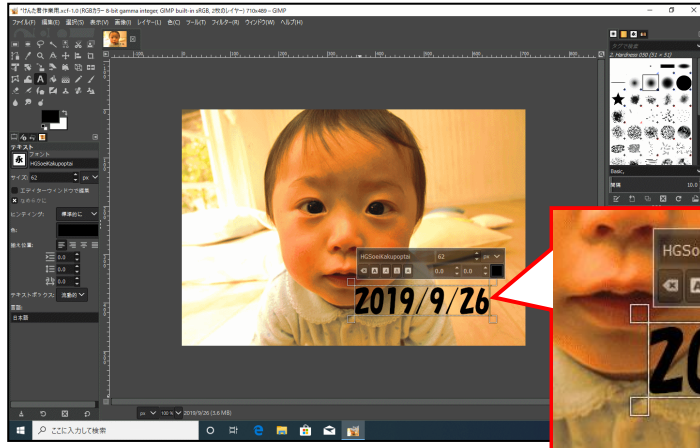


●フォントは、原則的にアルファベット順に並んでいます。もともと選択されていたフォント「Sans-serif」よりも、[HGPSoeiKakupoptai] (HGP 創英角ポップ体) のほうが順番は前になりますね。



表示された [HGPSoeiKakupoptai] (HGP 創英角ポップ体) にポイントし、クリックします。

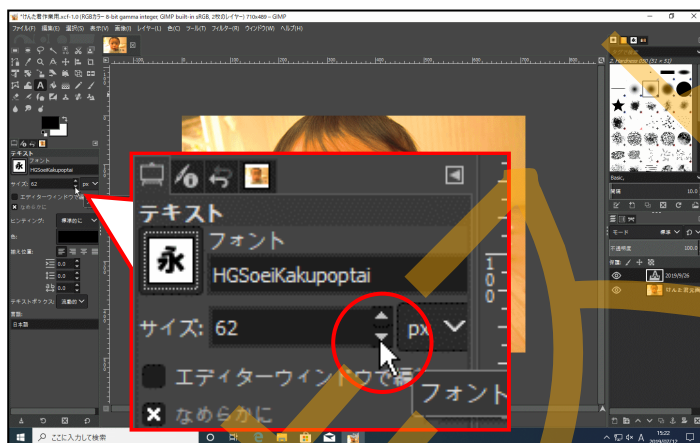




- フォントをクリックすると、入力した文字が選択したフォントで表示されます。
今回は【HGSoeiKakupoptai】（HGP 創英角ポップ体）を選択しました。

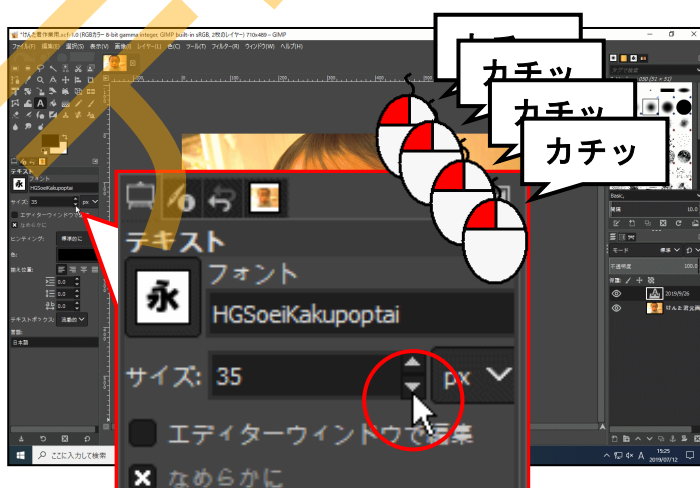
② フォントサイズの変更

ツールオプション内の【サイズ:】の横の ▼ にポイントします。



- 文字を小さくするためには、▼ マークにポイントします。逆に大きくする場合、すぐ下の ▲ マークにポイントします。

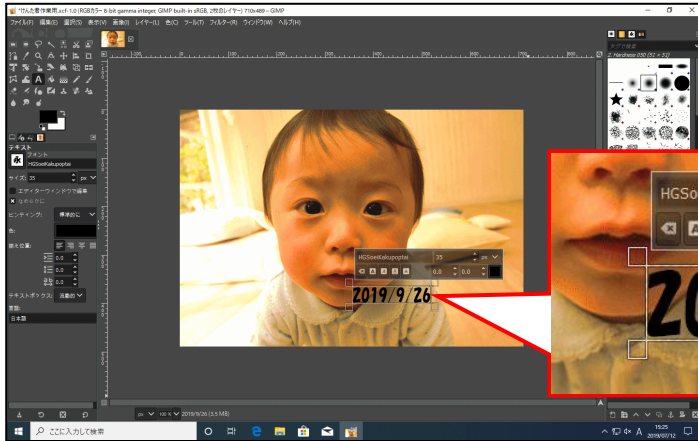
そのまま、【サイズ:】ボックスの数字が「35」になるまで何度かクリックします。



- 挿入したテキストの大きさが変化します。

余裕があれば読んでね

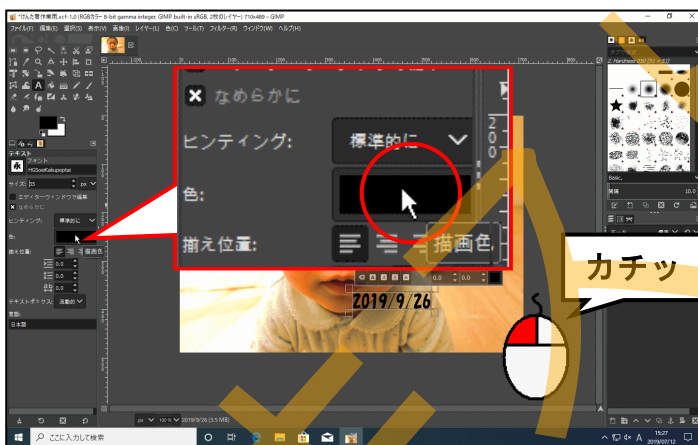
- フォントサイズを変更したい場合、数字の入っているボックスをクリックし、数字を入力することによって、直接サイズ指定をすることが可能です。



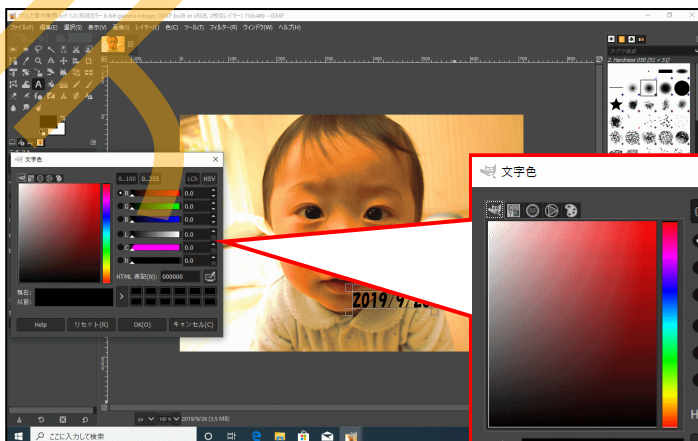
- 挿入したテキストが小さくなりました。

③ フォントの色の変更

ツールオプション内の【色:】の横のボックスにポイントし、クリックします。



- ボックスに表示されている色は、現在のフォント色です。



- 【色:】の横のボックスをクリックすると、【文字色】ダイアログボックスが表示されました。





これが、GIMP 2で文字色を選択するためのウィンドウです。今までワードやエクセルを使っていた方には取っ付きにくいかもしれませんが、コツさえつかめば簡単です。

カラーピッカー

横にある縦棒から色相を選び、左側の範囲から使用したい色をクリックして選びます。

R・G・B

上から順に赤・緑・青を設定するバーです。カラーピッカーから選択した色によって、連動して変化します。



色履歴

使用したことのある色が表示されます。履歴の色をクリックすると、その色が設定されます。

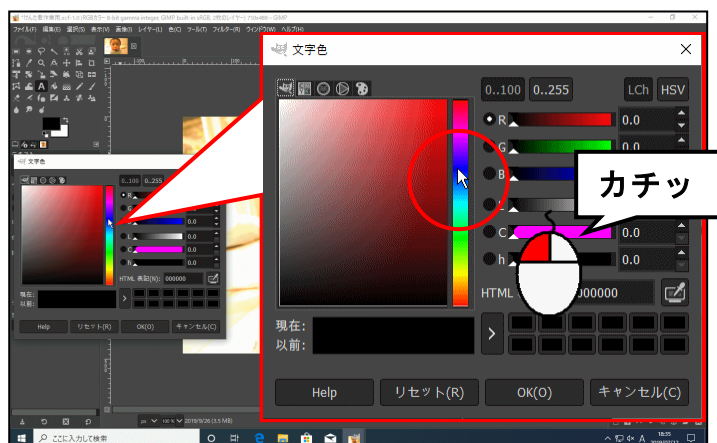
L・C・h

上から順に明度・彩度・色相を設定するバーです。カラーピッカーから選択した色によって、連動して変化します。

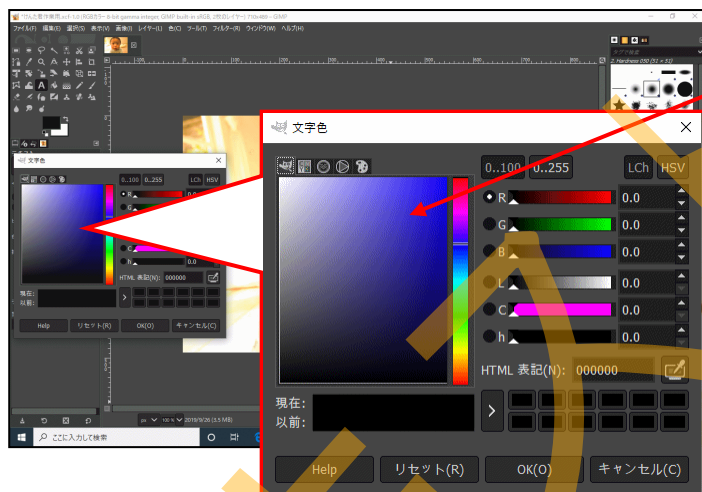
現在の色・以前の色

カラーピッカーから選択した色と、変更する前の色が表示されます。見比べながら希望の色を設定していきます。

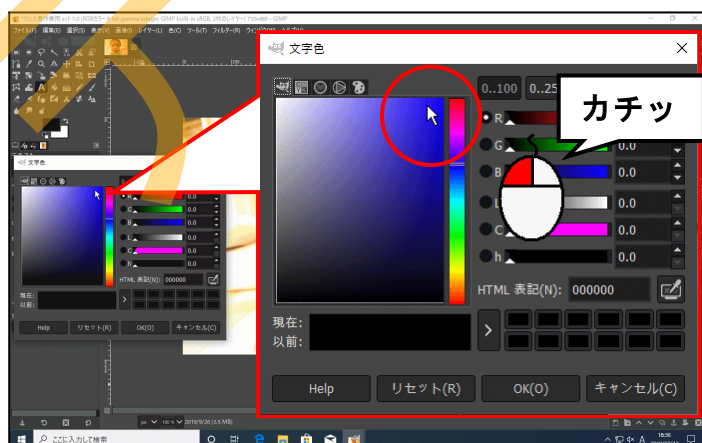
カラーピッカーの横の縦棒の中から、青系の色にポイントし、クリックします。

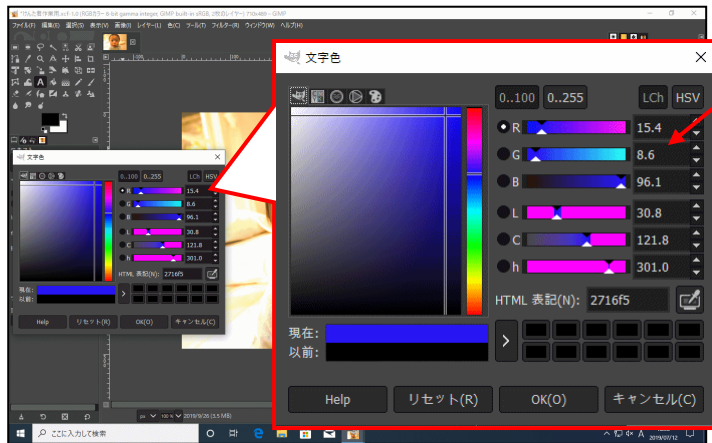


●カラーピッカーが、青系に変わりました。



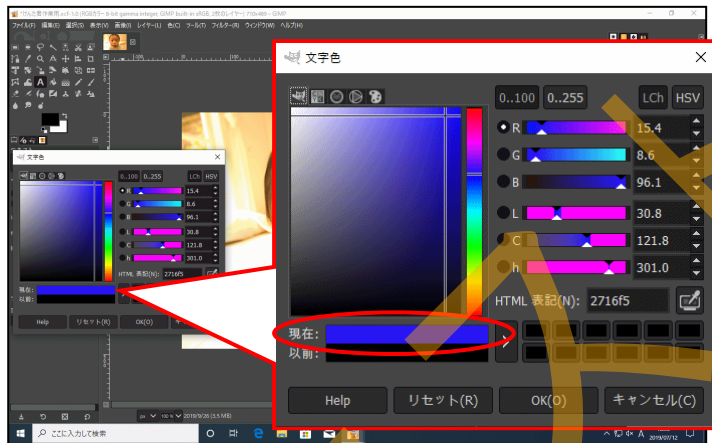
カラーピッカーの中から任意の色にポイントし、クリックします。



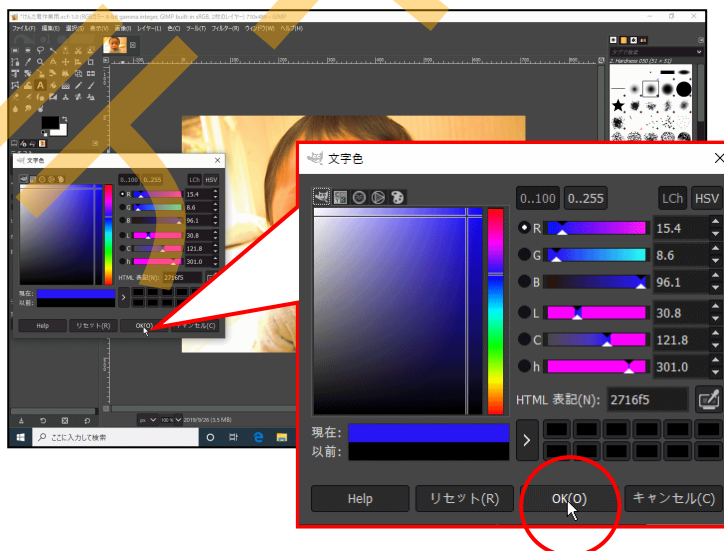


●カラーピッカーの中をクリックすると、選択した色に合わせて、横のバーが変化します。

現在の色が変わったことを確認します。

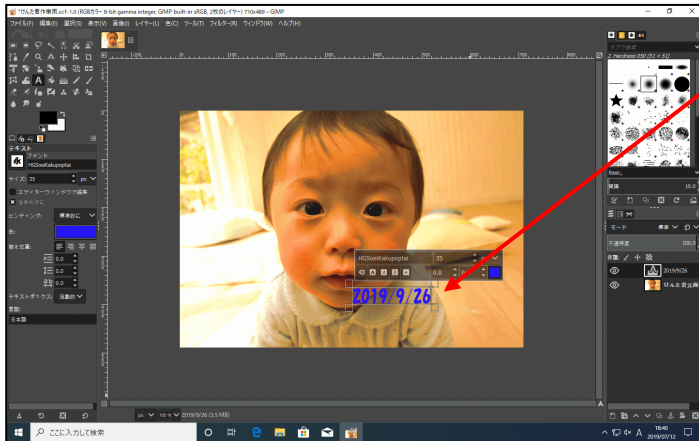


[OK (O)] ボタンにポイントし、クリックします。

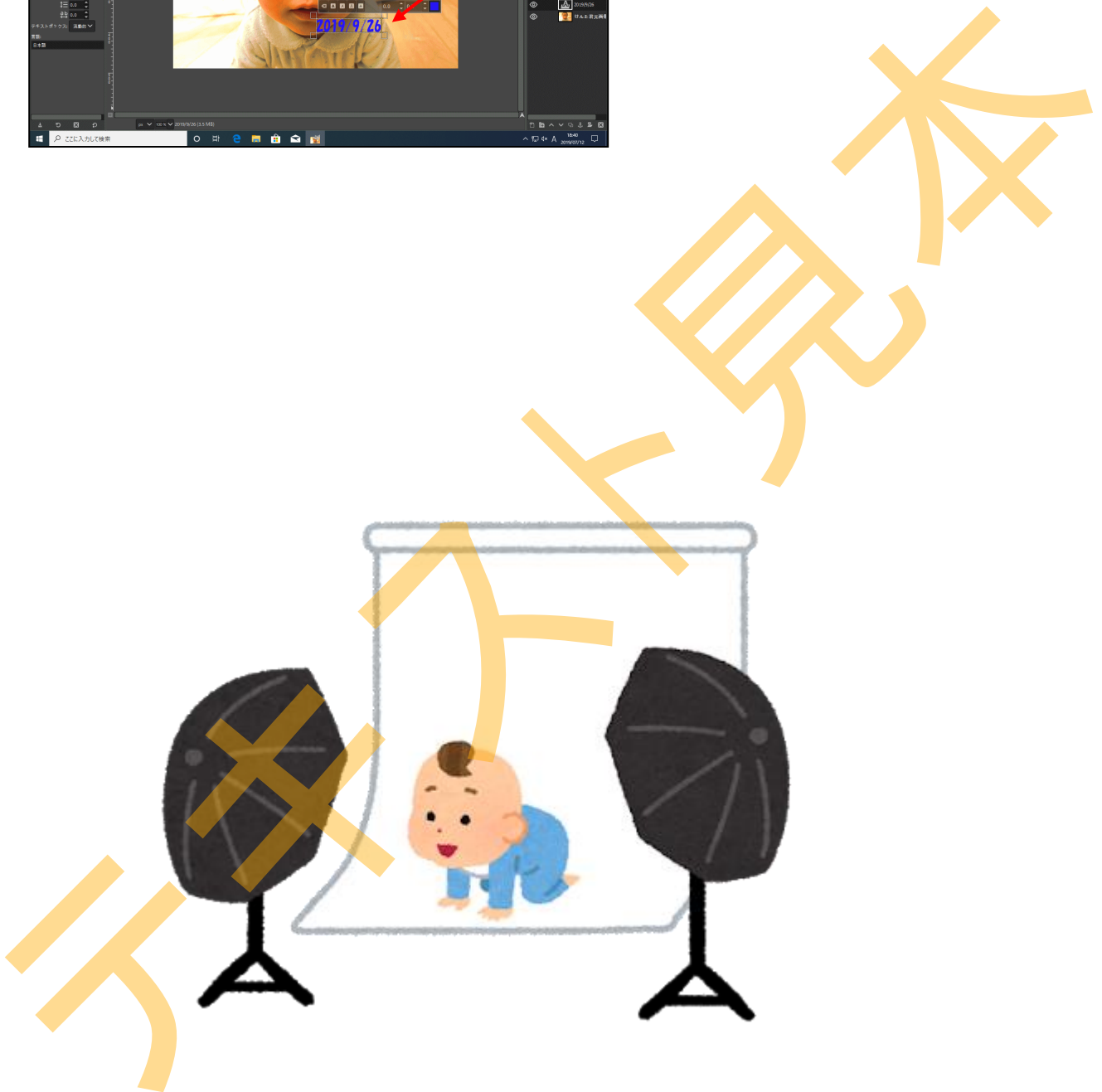


●選択したフォントの色を確定する操作です。

カチッ



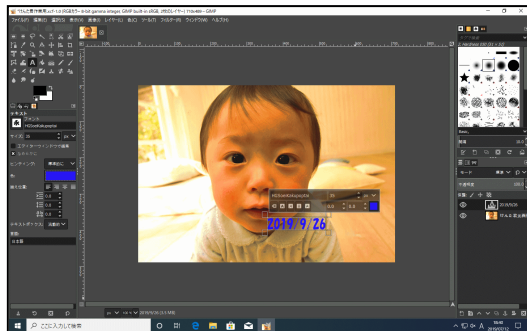
- [OK (O)] ボタンをクリックすると、選択したフォントの色が確定され、反映されます。



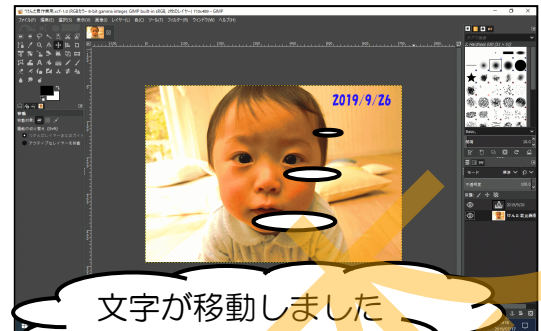
(3) テキストの配置を変更する

◆文字を移動させる方法をマスターしましょう

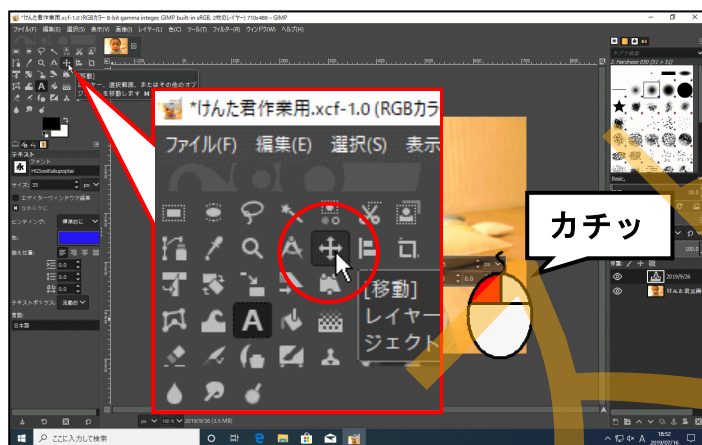
操作前



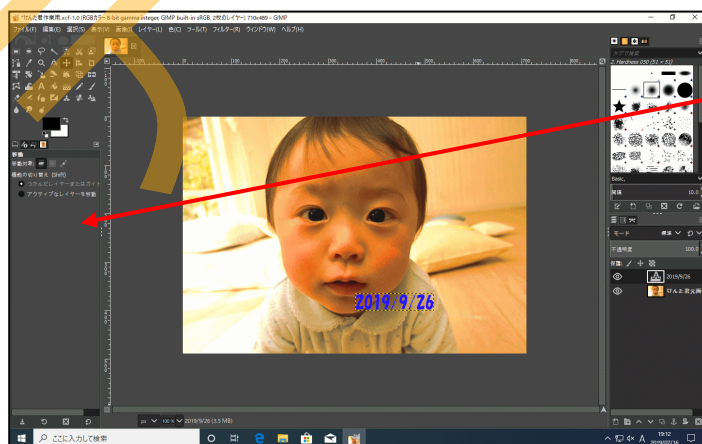
操作後



ツールボックスの **+** [移動] ツールにポイントし、クリックします。

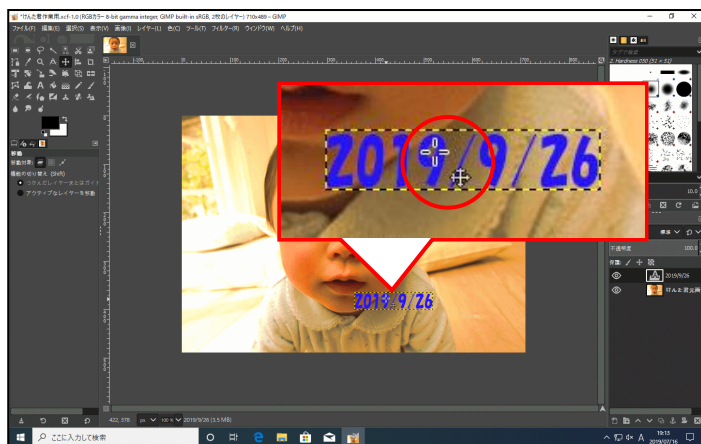


- **+** [移動] ツールは文字や画像を移動させるツールです。



- **+** [移動] ツールをクリックすると、ツールオプションが[移動]ツール用の内容に変化します。

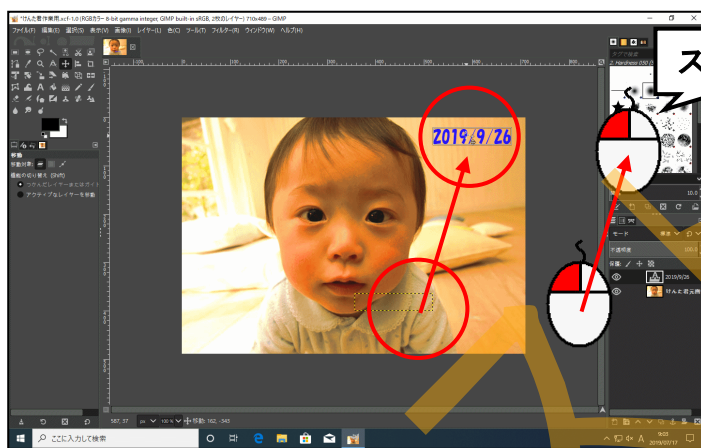
文字の上に重なるようにポイントし、マウスポインタの形が変わったことを確認します。



注意!

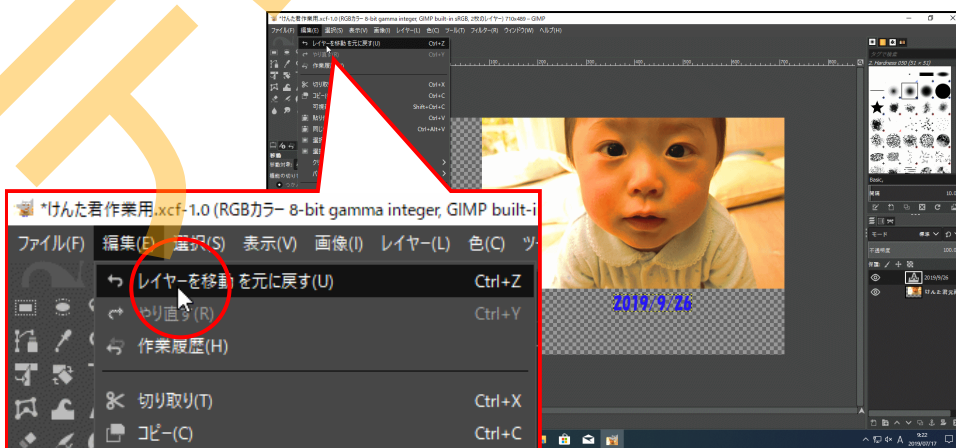
●マウスポインタが⁺だと、テキストではなく写真が移動してしまいます。マウスポインタが⁺であることを確認しましょう。

下図を参考に、ボタンを押したまま上へ向かってドラッグします。

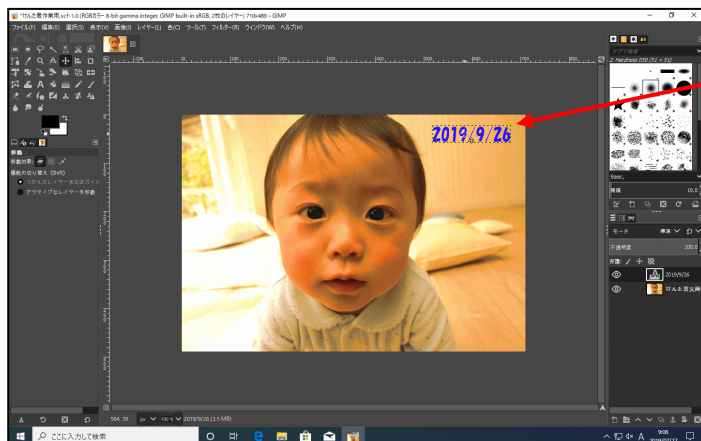


注意!

もし、誤って写真が移動してしまった場合、メニューバー内の【編集(E)】をクリックし、表示されたメニューから【レイヤーを移動を元に戻す(U)】をクリックしてください。

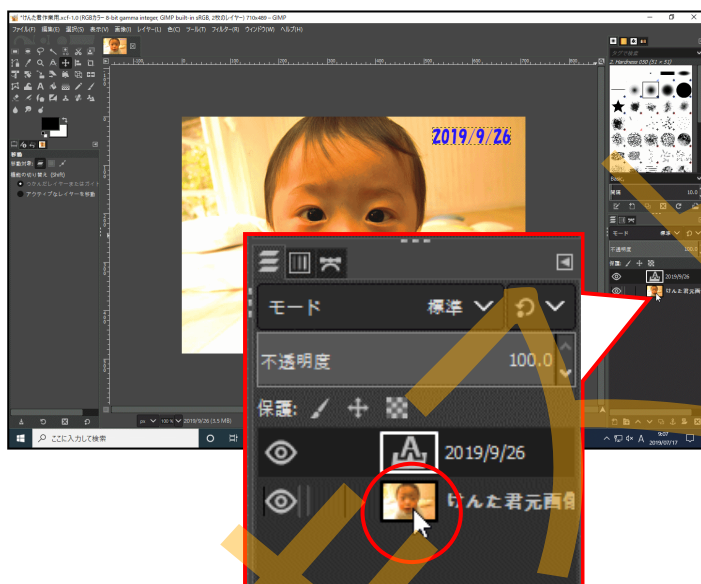


下図を参考にマウスからボタンを離します。



- ドラッグした位置にテキストボックスが移動しました。

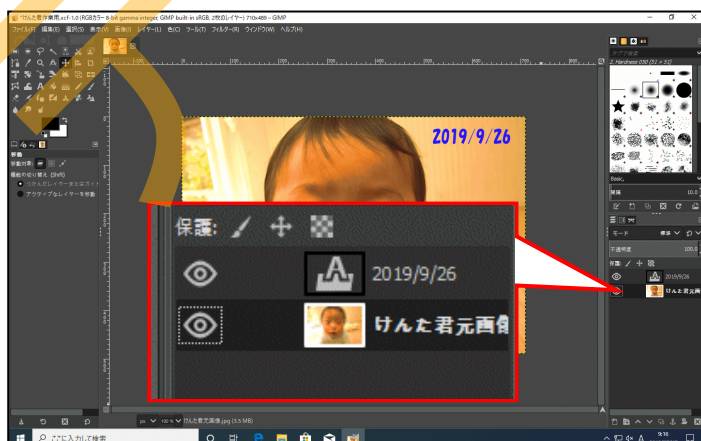
右下のドッグエリアに表示しているレイヤーダイアログボックスの[けんた君元画像]にポイントし、クリックします。



- 文字の編集を完了するための操作です。大本となる画像(ここでは[けんた君元画像])をクリックすると、文字の編集ができなくなります。

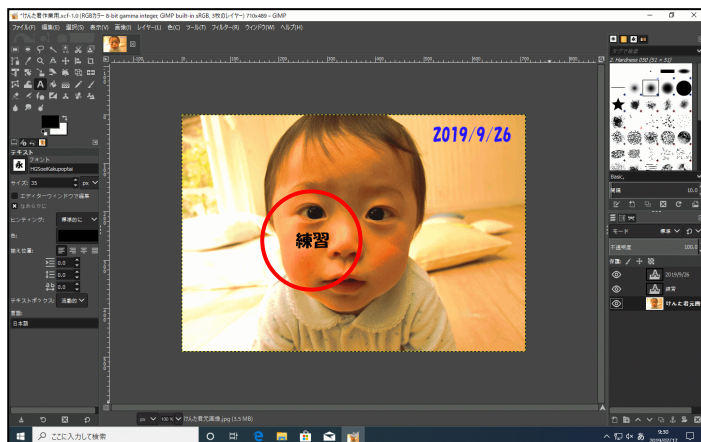
注意!

- もう一度文字を動かしたい場合は、レイヤーダイアログボックスの[2019/9/26]をクリックしてから文字を動かしましょう。



- [けんた君元画像]をクリックすると、ダイアログの中の[けんた君元画像]が反転表示されました。

次の操作のために下図を参考に「練習」というテキストを挿入しておきましょう。



●テキストの挿入方法を忘れた方は、
P86(1) テキストを挿入する を参
照してください。

●文字の入力時、モニターの左上に
下図のように表示される場合、その
まま気にせずに入力してください。



GIMP2テキストエディタに関する補足説明

P207

(4) テキストを削除する

◆文字を削除する方法をマスターしましょう。

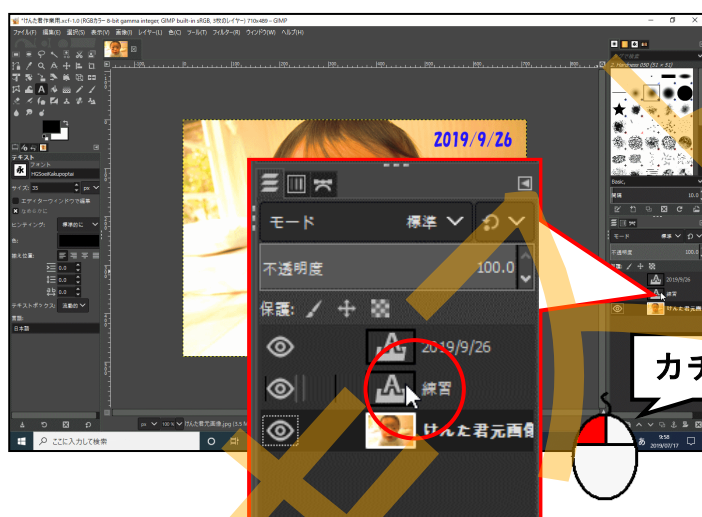
操作前



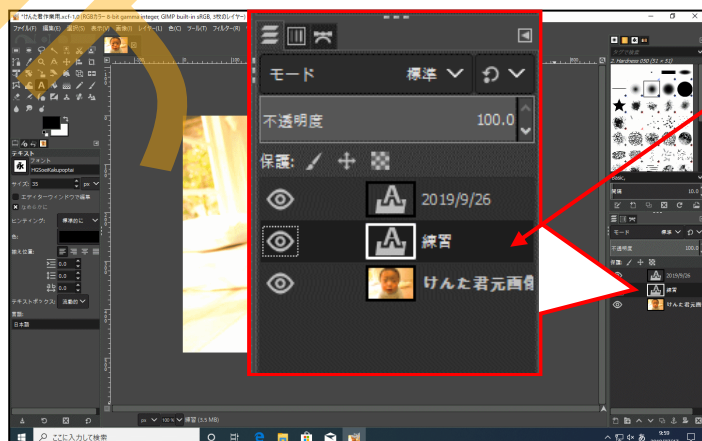
操作後




「レイヤー」の中の「練習」にポイントし、クリックします。

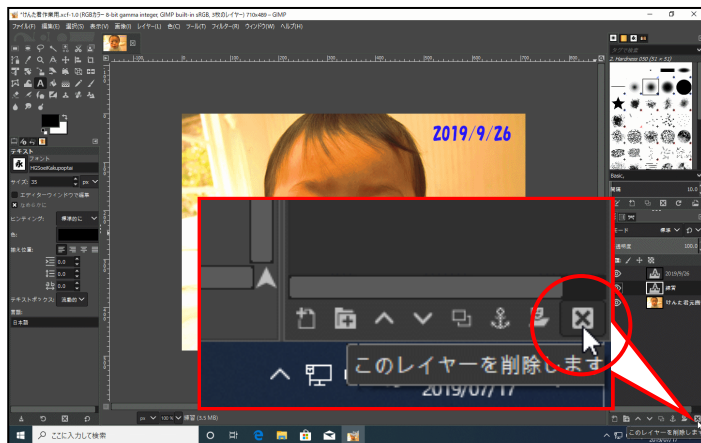



●レイヤーというのは、「背景の上に練習という文字が乗ってますよ」というものを分かりやすく表示しているものです。この先で出てきますので、現段階では説明は割愛しておきます。

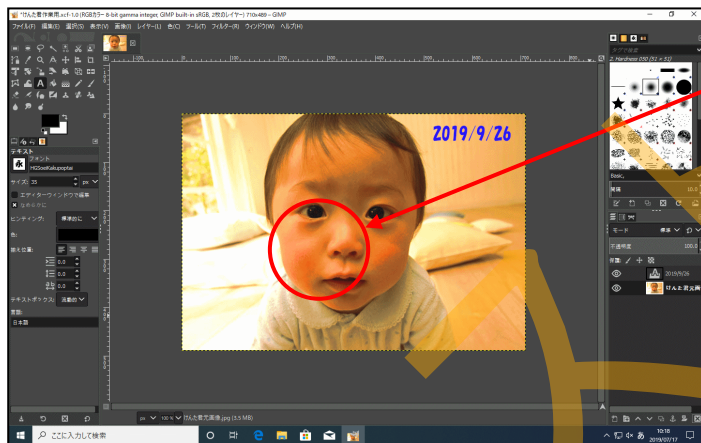
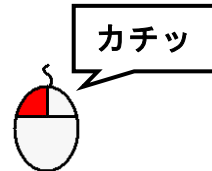


●「練習」をクリックすると、「練習」レイヤーが選択され、他レイヤーと比べ黒く表示されます。

右下にある  「このレイヤーを削除します」にポイントし、クリックします。

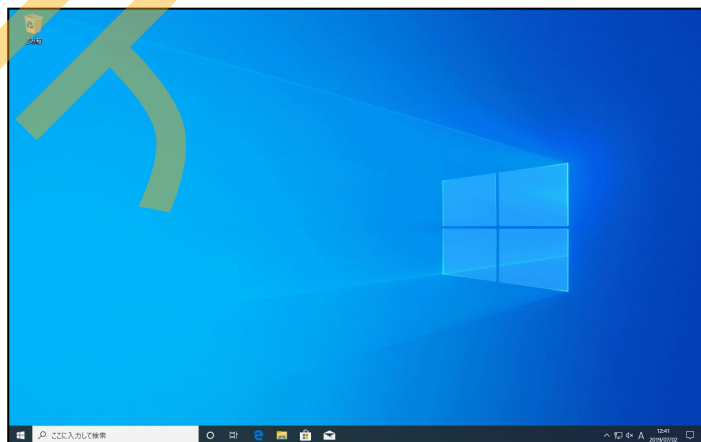


-  ボタンは、選択した項目を削除するためのボタンです。



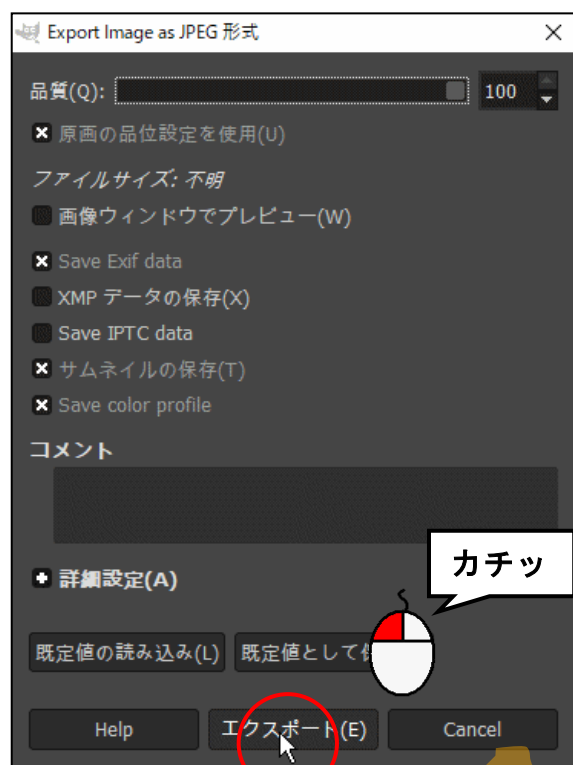
- 「練習」という文字が消えます。

次の操作のために、「けんた君作業用.xcf」ファイルを上書き保存し、GIMP 2を終了しておきましょう。

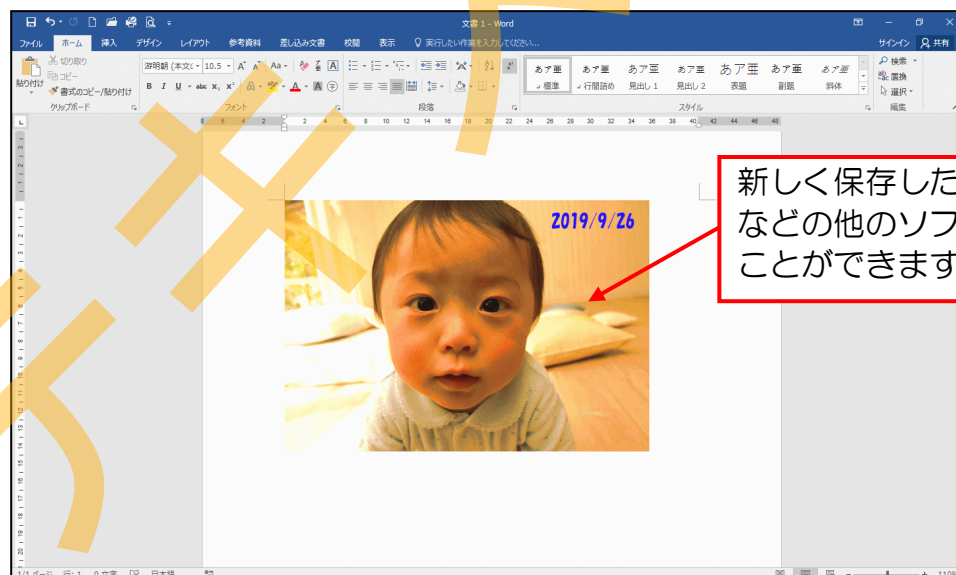


ご参考までに

明るさやコントラストなど画像の修正、赤目補正やテキストの挿入などの加工したものを、画像として使用するためには、P32 (4) **画像ファイルを保存** を行ってください。



修正・加工し終えたものを
新しい「画像」として保存



新しく保存した画像をワード
などの他のソフトで使用する
ことができます。

[エクスポート] ボタンをクリックした後でも、写真の修正・加工などの操作は可能です。

☆☆ここまでくれば、練習問題3で理解度を試してください。☆☆

8. レイヤーとフィルター

レイヤーって何ですか？

ウメさん「先生、今度はどんな加工をするの？」



くじら先生「今度はレイヤーという機能を使って、ひと手間加えた画像加工をマスターしていきます。」

ケンちゃん「レイヤーって何ですか？」

くじら先生「レイヤーというのは、日本語でいうところの『層』のことです。写真の上に透明のフィルムを乗せて、そこにいろいろな加工をしていく、という風にイメージしてください。」

ウメさん「なんだか難しそうね。」

くじら先生「大丈夫です。ここまで進めてきたお二人なら、きっとできますよ。」



(1) レイヤーを使ったいろいろな作品

レイヤーの重ね方を調整した柔らかな印象の写真



複数のレイヤーやフィルターを組み合わせたセピア調の写真



吹き出しを追加した写真

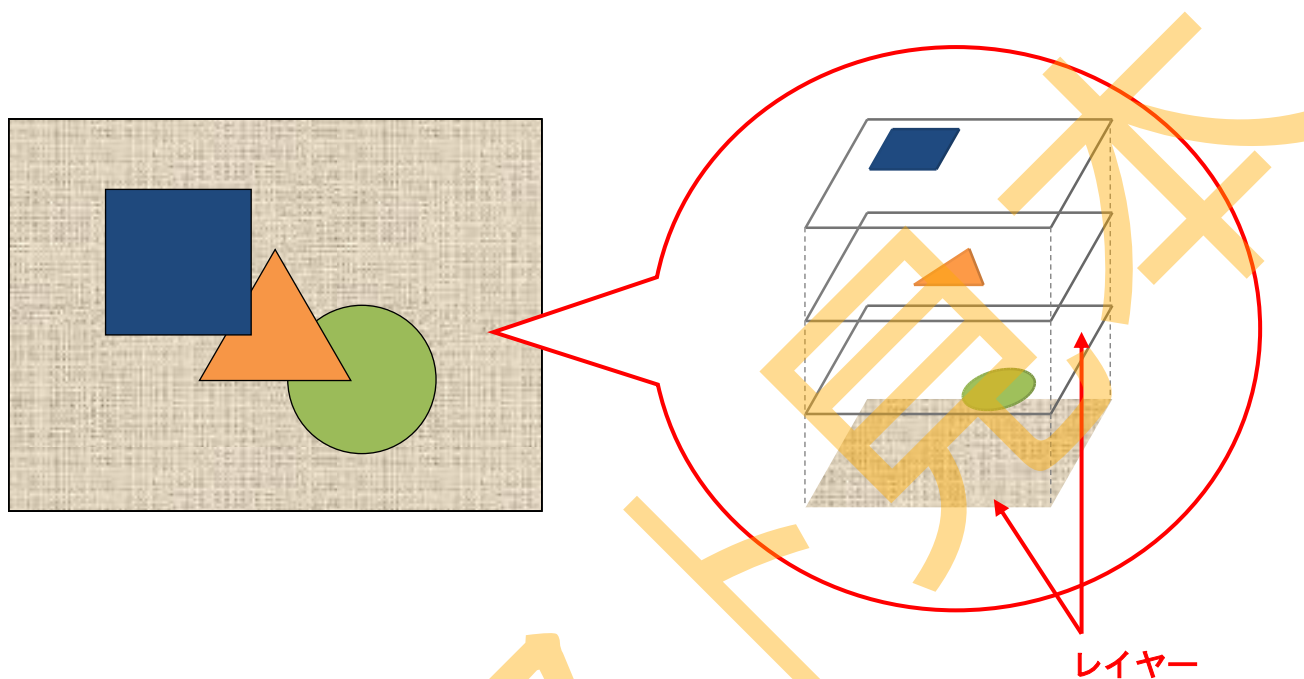


2枚の写真の合成

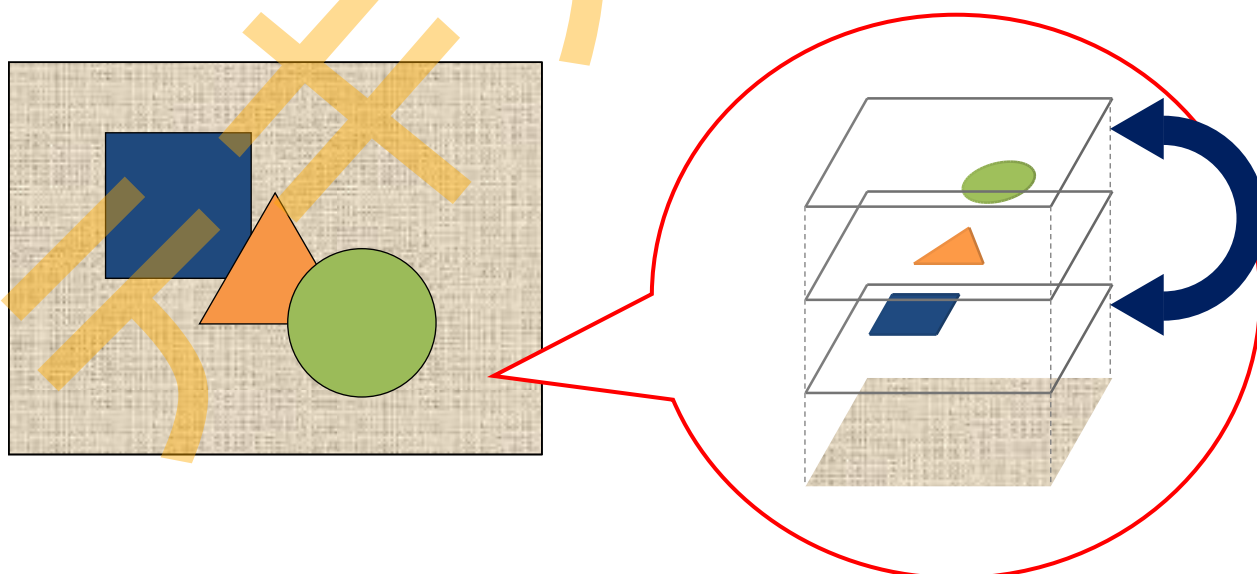


(2) レイヤーとは

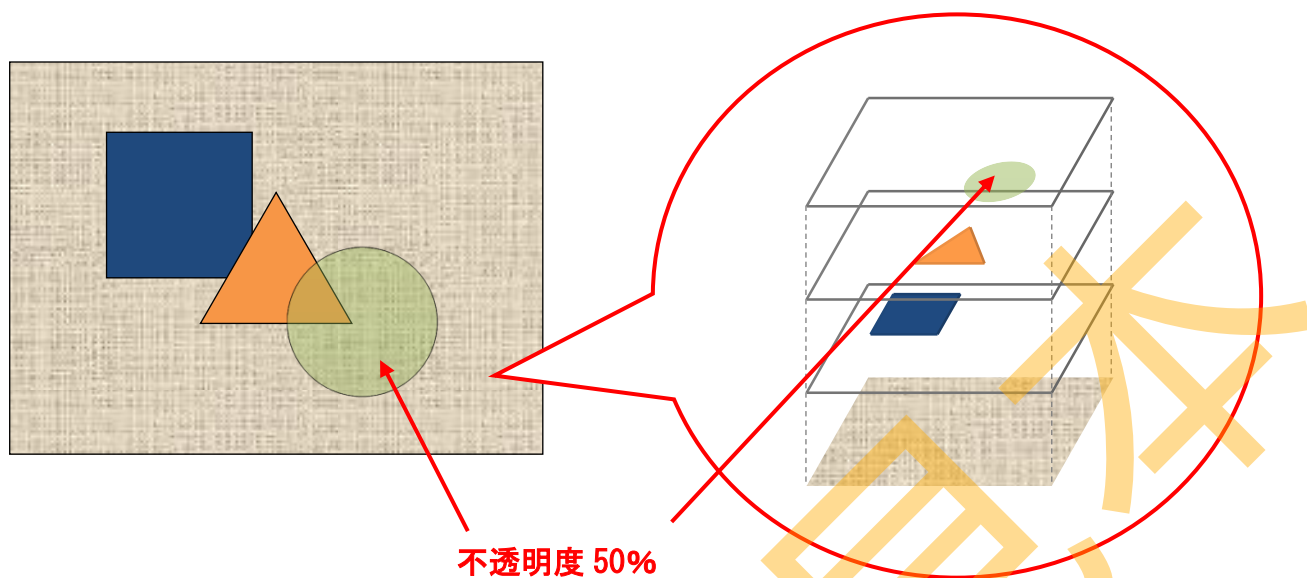
「レイヤー」というのは、ガラスのような「透明」なものに描いたと考えるとわかりやすいです。これを使うと、それぞれを「福笑い」の部品のようにどこにでも配置でき、また一部を変えたい場合にも、そのレイヤーだけを入れ替えれば済むので大変効率的と言えます。写真画像のレタッチや文字加工は「選択領域」とこの「レイヤー」を駆使したものと言えます。



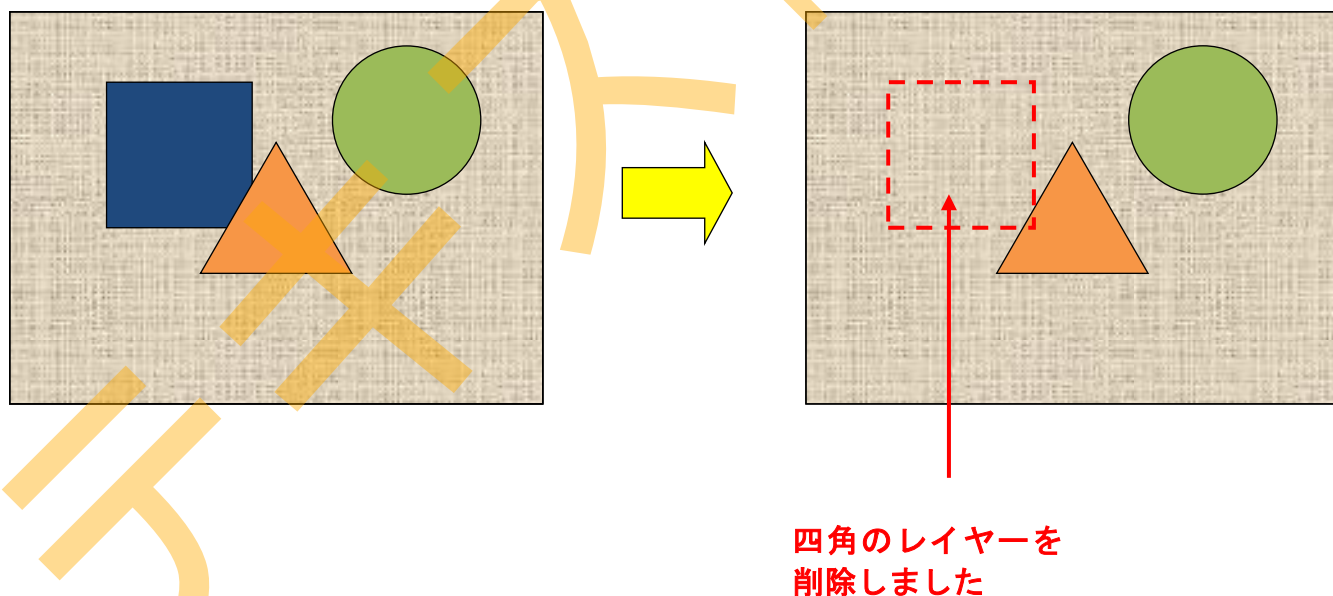
レイヤーの順番を入れ替えると、重なり順が変わり、表示される画像も変更されます。



GIMP 2をはじめ、多くの画像編集ソフトではレイヤーごとの重ね方や、透明度を指定することができます。



また、レイヤーごとに削除したり、移動させることができます。

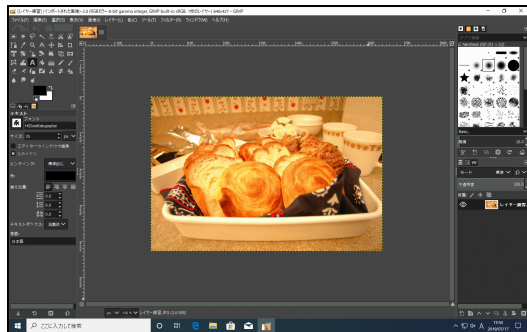


(3) レイヤーを編集する

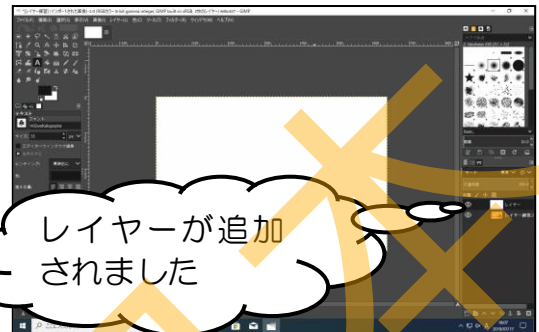
① レイヤーの追加

◆レイヤーを追加する方法をマスターしましょう

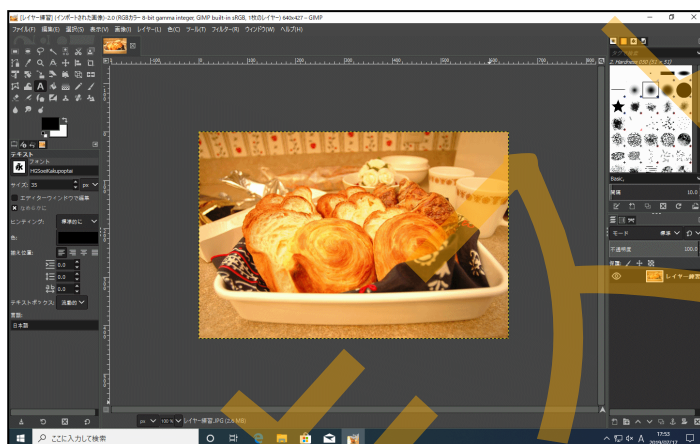
操作前



操作後

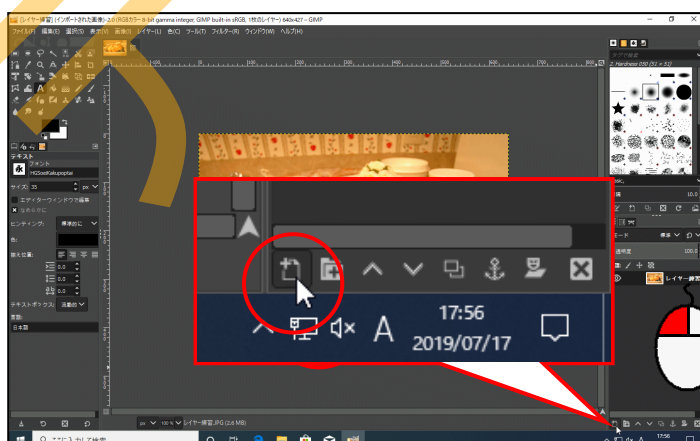


GIMP 2を起動し、[Pictures] から「レイヤー練習.JPG」を開きます。



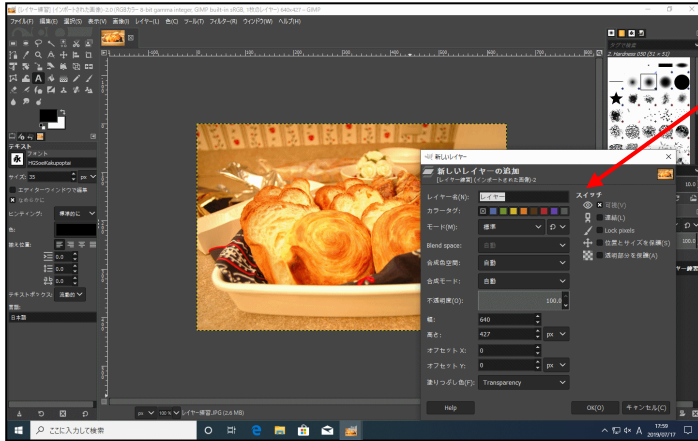
●画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

ダイアログの中の [新規レイヤー] ボタンにポイントします。



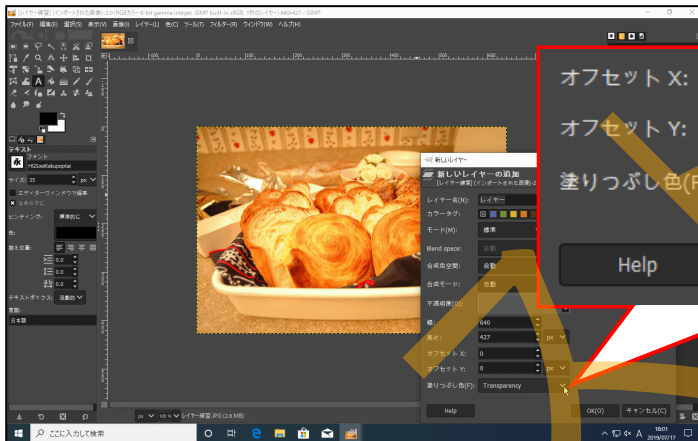
●新しくレイヤーを追加する操作です。

カチッ

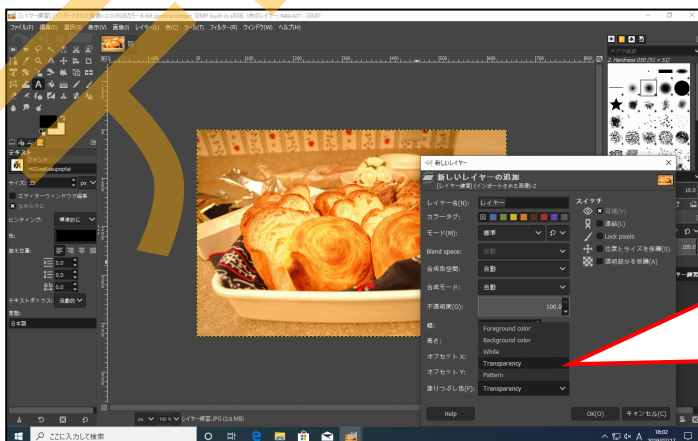


- [新規レイヤー] ダイアログボックスが表示されました。

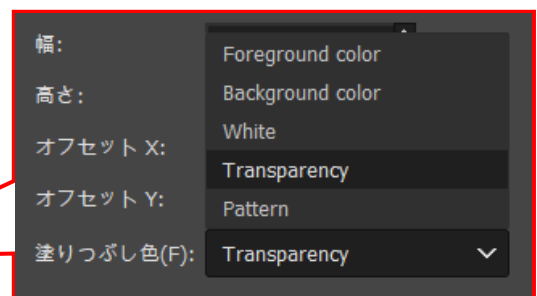
【塗りつぶし色(F):】の【Transparency】の右にある ▾ ボタンにポイントし、クリックします。



カチッ

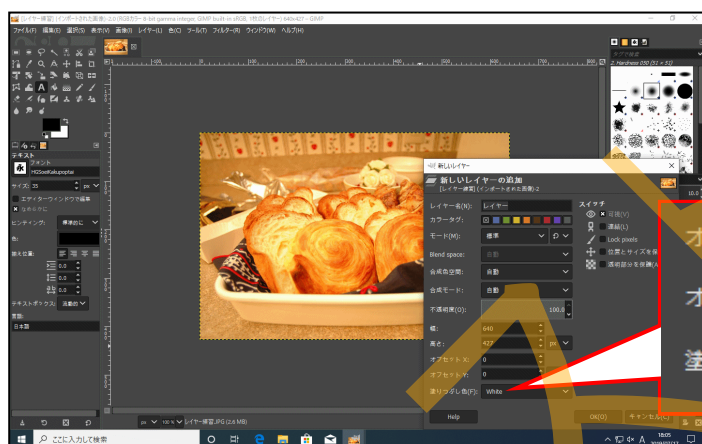
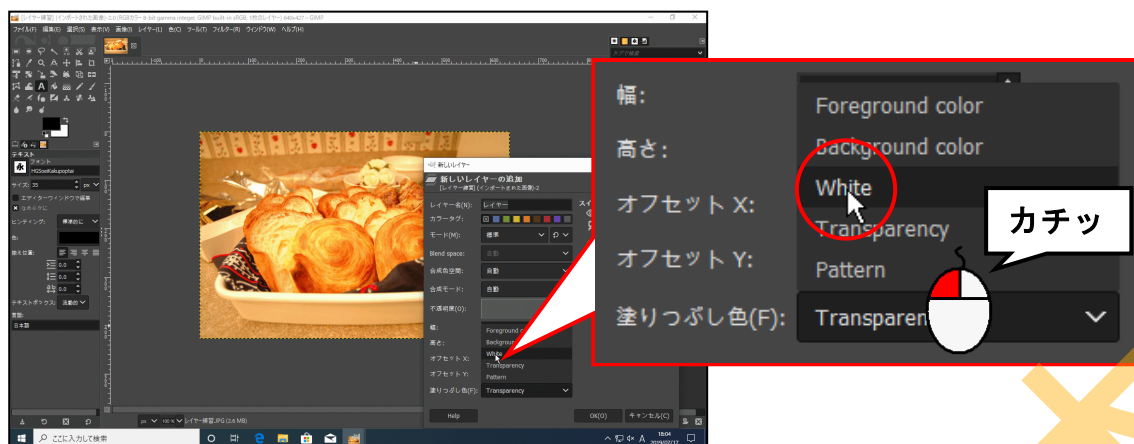


- 塗りつぶす色の一覧が表示されます。



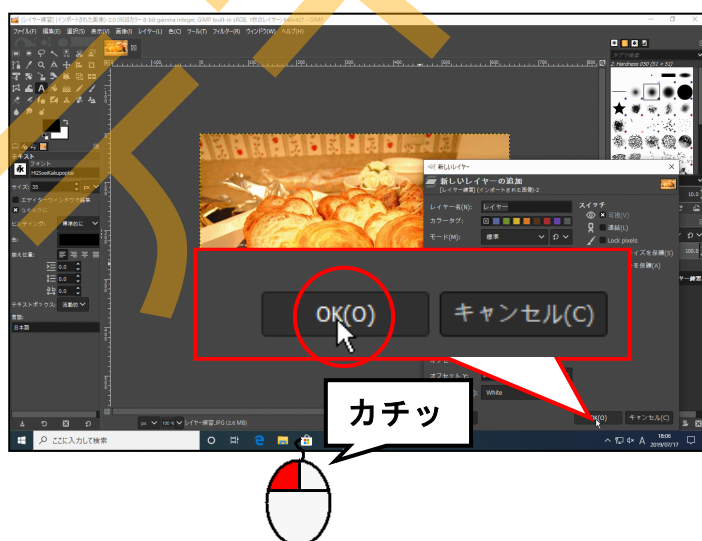
- 新しく作成するレイヤーは、「白色で塗りつぶしますよ」と指定する操作です。

表示された一覧から「White」にポイントし、クリックします。



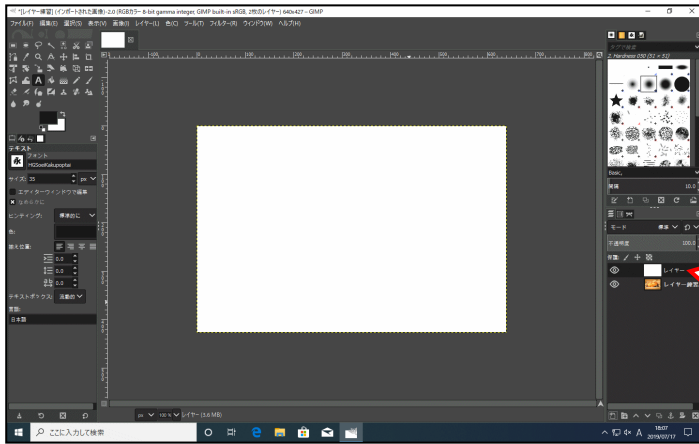
●「White」が選択されました。

【新規レイヤー】ダイアログボックスの【OK(O)】ボタンにポイントし、クリックします。



余裕があれば読んでね

●【新規レイヤー】ダイアログボックスでは、「レイヤー名」や「サイズ」「塗りつぶし色」などをあらかじめ設定することができます。



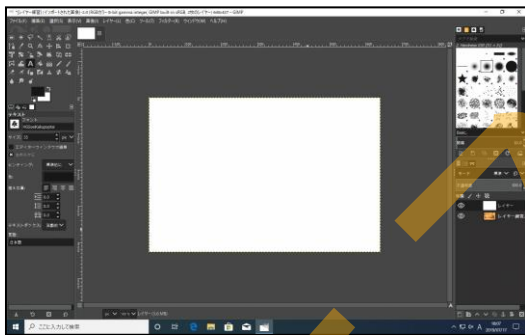
- [新規レイヤー] ダイアログボックスの [OK (O)] ボタンをクリックすると、「レイヤー練習.JPG」のすぐ上に、レイヤーが追加されます。



② レイヤーの複製

◆レイヤーを複製する方法をマスターしましょう

操作前

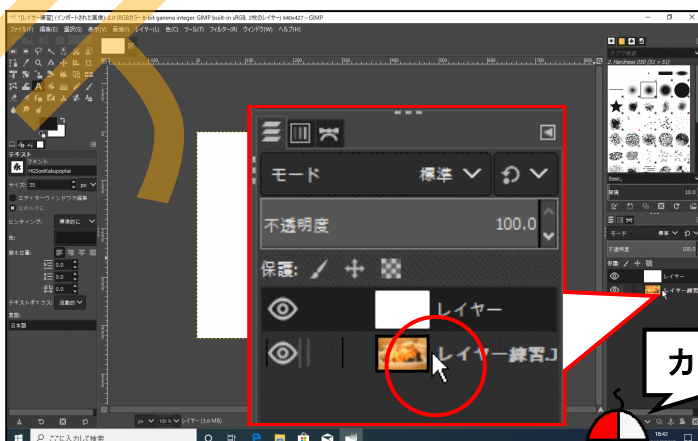


操作後

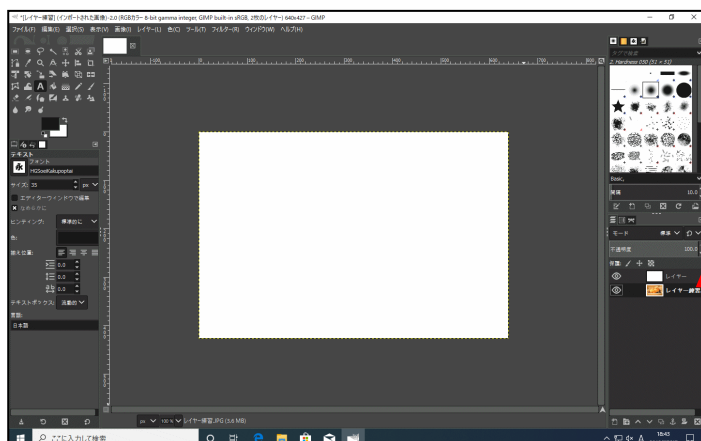


[レイヤー練習.JPG コピー]
レイヤーが複製されました

ダイアログに表示されている [レイヤー練習.JPG] にポイントし、クリックします。




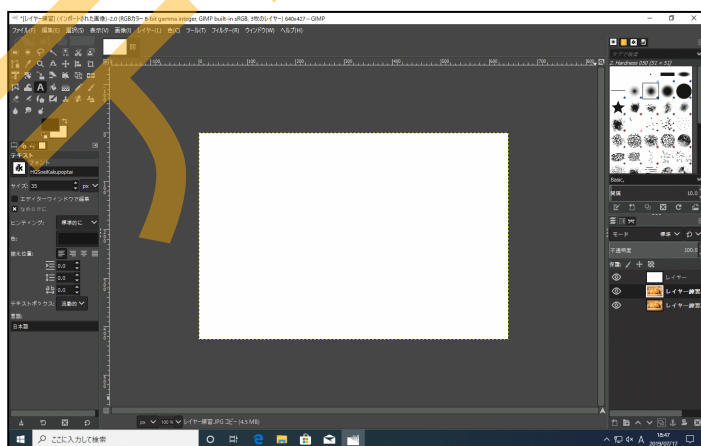
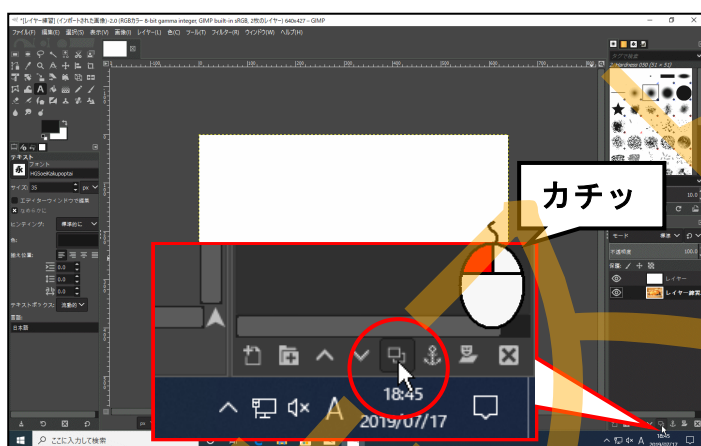
- まずは、複製したいレイヤーを選択します。今回は開いた画像を複製するので [レイヤー練習.JPG] をクリックします。



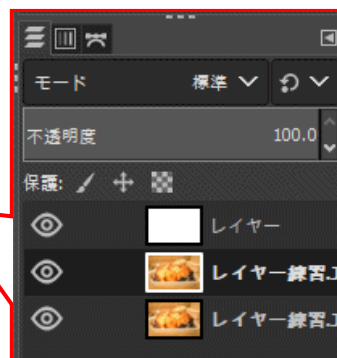
●レイヤーを選択すると、他レイヤーと比べ黒く表示されます。



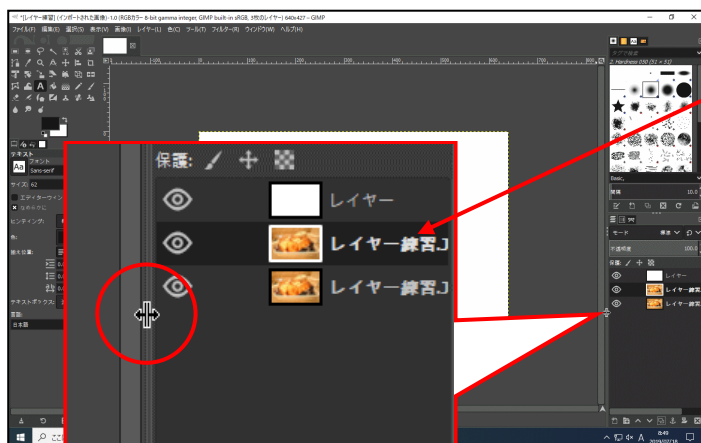
 [レイヤーの複製] ボタンにポイントし、クリックします。



●レイヤーがコピーされました。

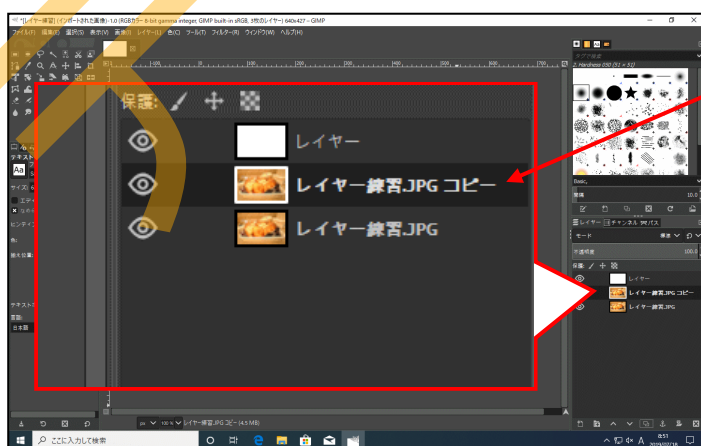
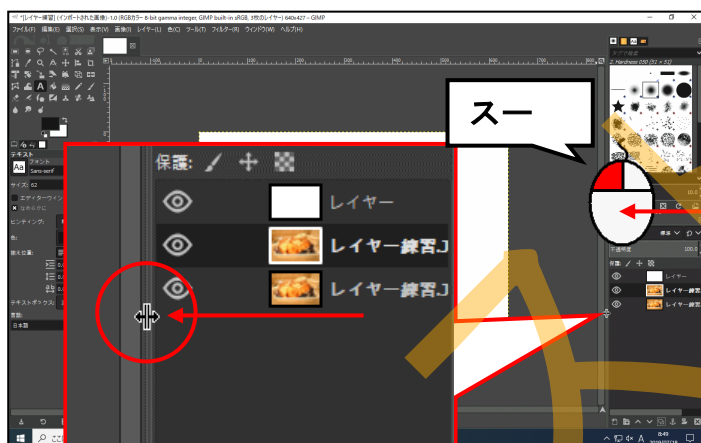


ドッグと画面ウィンドウの境界線にポイントします。



●コピーされたレイヤーの名前を確認するための操作です。

マークのまま左側にドラッグします。

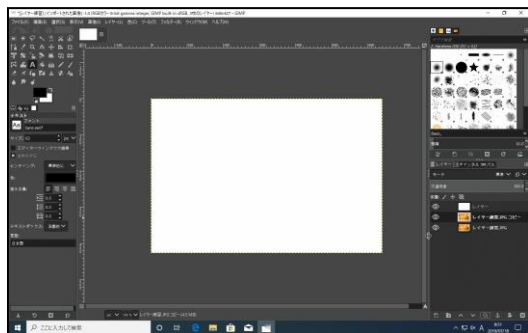


●ドッグの幅が広がり複製した「レイヤー練習.JPG コピー」という名前が確認できました。

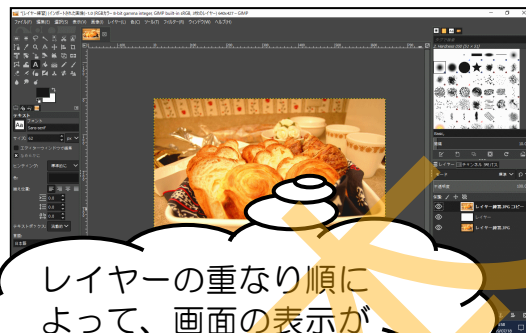
③ レイヤーの移動

◆レイヤーを移動する方法をマスターしましょう。

操作前

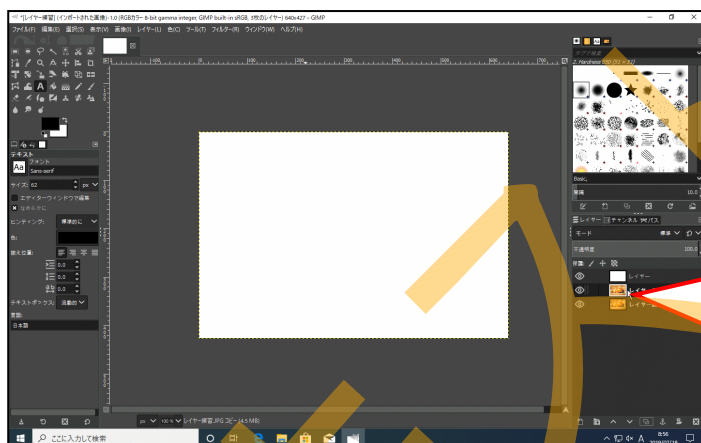


操作後



レイヤーの重なり順によって、画面の表示が変化しました

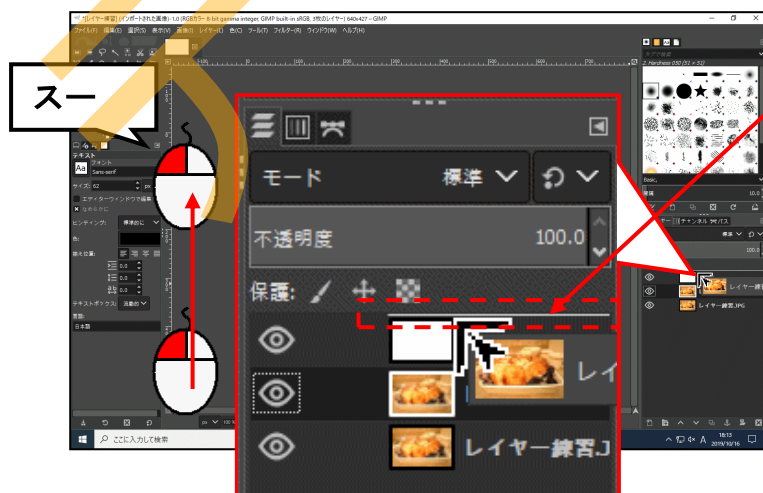
[レイヤー練習.JPG コピー] にポイントします。



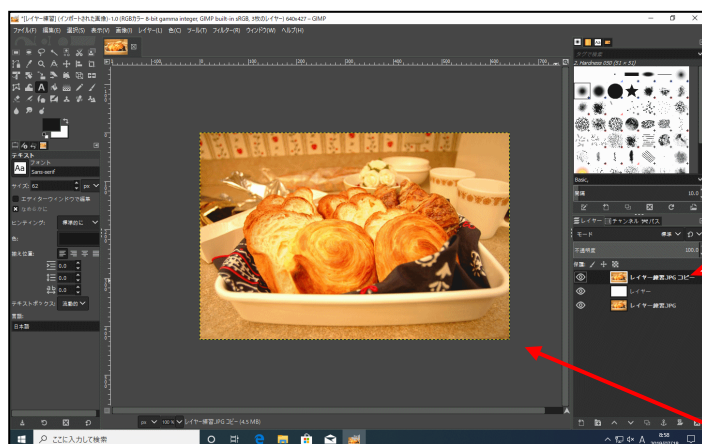
●移動したいレイヤーを選択します。



そのまま上に向かってドラッグし、[レイヤー] の上にグレーの線が出たらボタンを離します。



●グレーの線は、レイヤーを移動させる位置の目印です。「レイヤー練習.JPG コピー」を一番上に重ねるための操作です。



- 指を離すと、グレーの線が表示されていた位置に、「レイヤー練習.JPG コピー」が移動します。

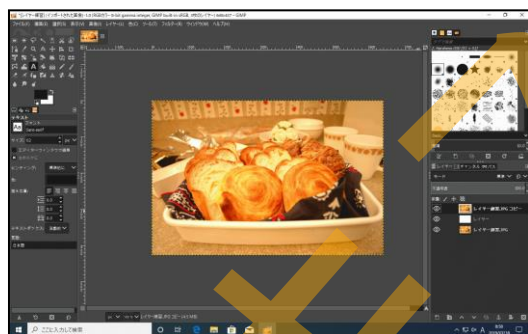


- レイヤーの重なり順が変わり、表示されていた画像が変化しました。

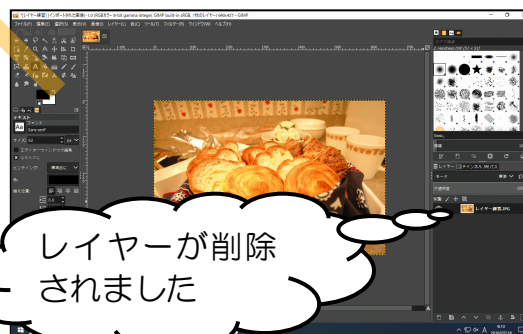
④ レイヤーの削除

◆レイヤーを削除する方法をマスターしましょう。

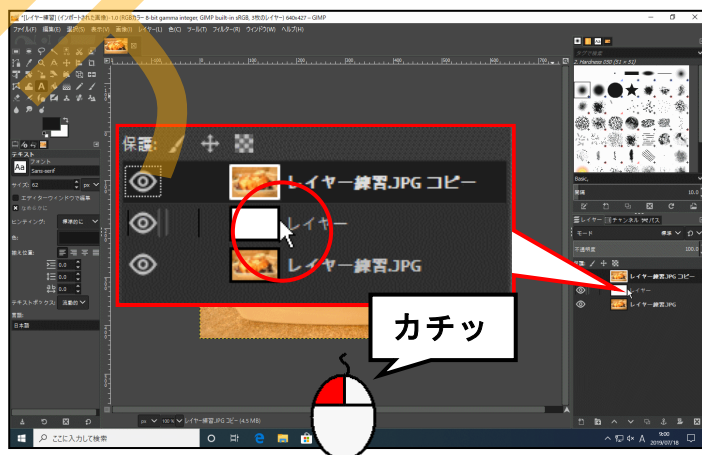
操作前




操作後

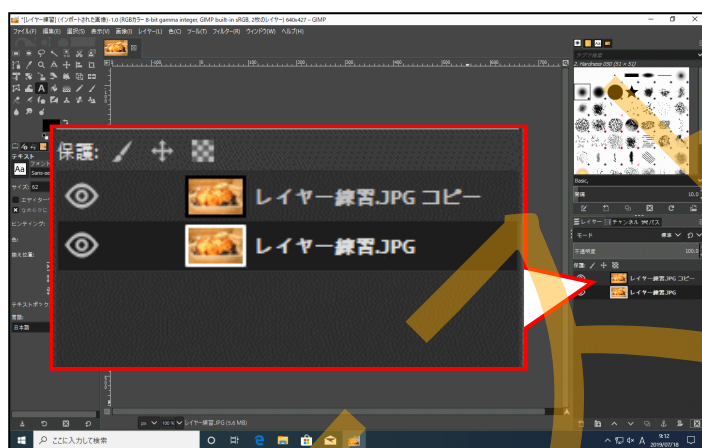
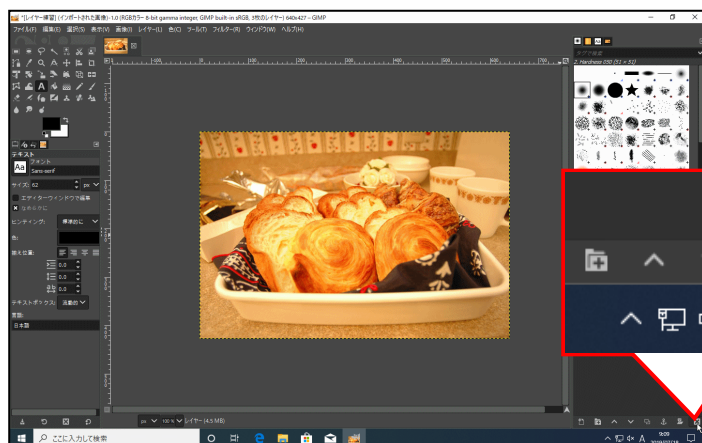



[レイヤー] にポイントし、クリックします。



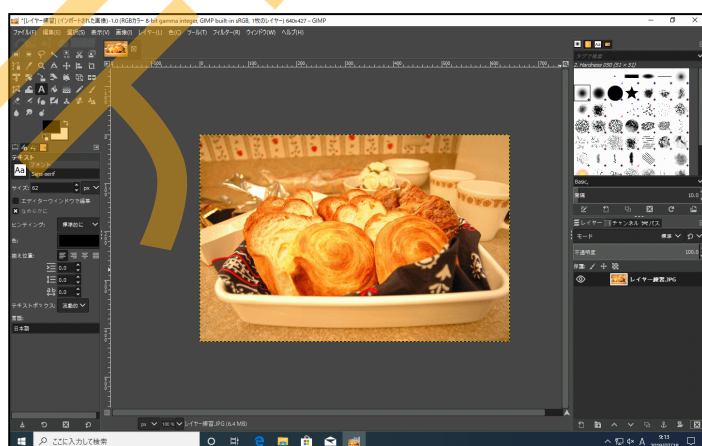
- 削除したいレイヤーを選択する操作です。

右下の  **【削除】** ボタンにポイントし、クリックします。

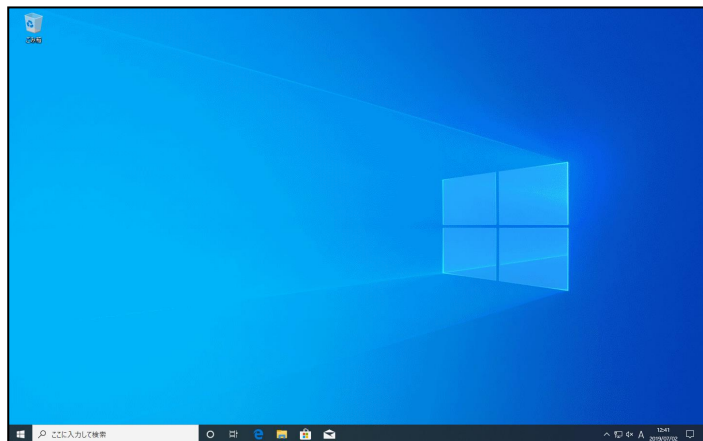


●  **【削除】** ボタンをクリックすると、選択したレイヤーが削除されます。

同様にして、**【レイヤー練習.JPG コピー】** も削除します。



次の操作のために、画像を保存せずにGIMP 2を終了しておきましょう。



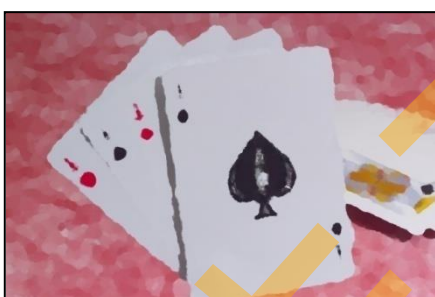
(4) フィルターとは

「フィルター」とは、ひと言でいえば画像に対して特殊効果を与える機能です。画像の色や線をもとに加工したり、あるいはまったく新しい効果を与えることがあります。

それぞれの違いを理解し、使い分けることができれば、さらにワンランク上のレタッチが可能になってきます。

色や線をもとに加工するもの

例) 油絵化



新しい効果を与えるもの

例) コーヒーの染み



9. レイヤーとフィルターを使って画像を加工する

ちょっと手の込んだ加工テクニック？

くじら先生「お二人とも、レイヤーやフィルターについては分かりましたか？」

ケンちゃん「うーん。なんとなくわかりました。」

ウメさん「私はまだまだわからないわ。具体的にどういう風に活用すればいいのか、ぴんと来ないのよ。」



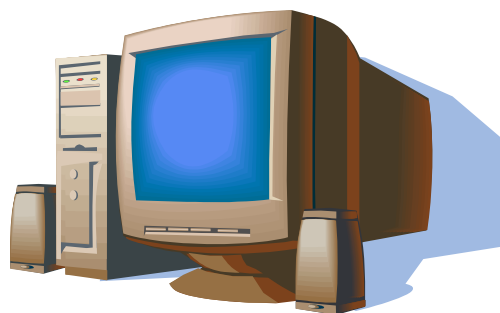
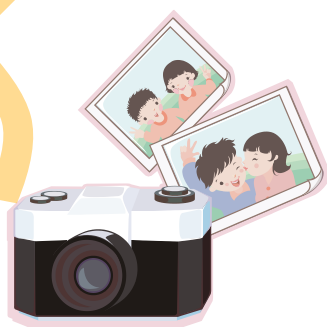
ケンちゃん「あ、僕もそう思います！どこでフィルターを使えばいいのか…」

くじら先生「私も最初はそうでしたよ。なので、お二人にもぴんと来やすいように、具体例をいくつかご用意しました。まずはテキストのとおり我真似をして、『あ、これをすればこんな風になるのか』という形で、ひとつずつテクニックを覚えていきましょう。」



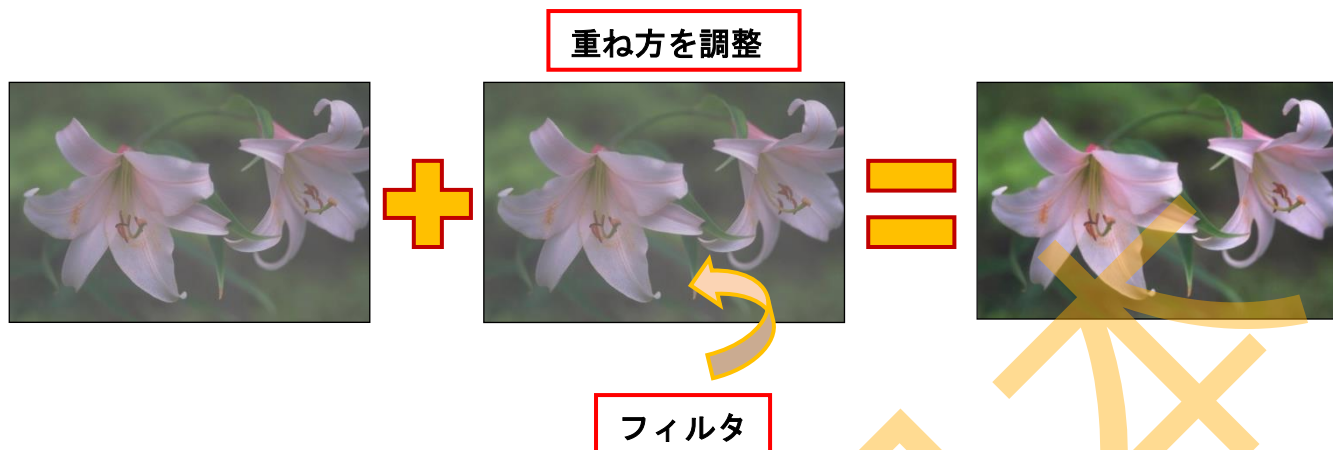
「レイヤー」や「フィルター」を活用した画像加工では、多くの場合、手順は有って無いようなものです。決まりごとがあるわけではありませので、間違いを恐れずに、いろいろなフィルターを試してみてください。

ただ、このテキストで紹介しているテクニックは、テキストどおりに進めていただくことで、身につけていきます。まずはテキストどおりに読み進め、最後まで進めてからご自身で撮った写真を加工していきましょう。



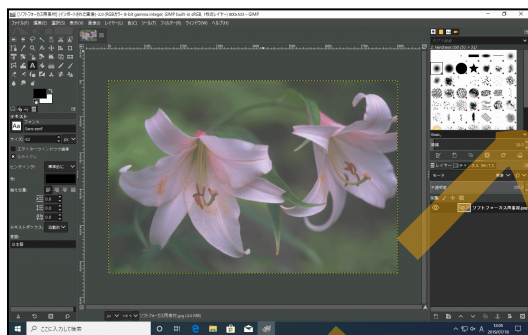
(1) レイヤー合成を用いた色の補正

同じ写真を重ね合わせ、色を鮮やかに補正していきます。レイヤーを複製し、同じ写真を2枚重ねるのですが、重ね方を変更したりフィルターをかけて、柔らかな印象の写真に上げます。



◆レイヤー合成を用いた色の補正方法をマスターしましょう

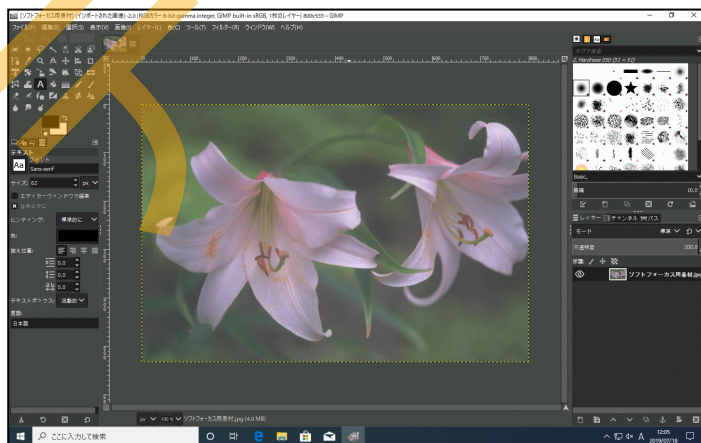
操作前



操作後

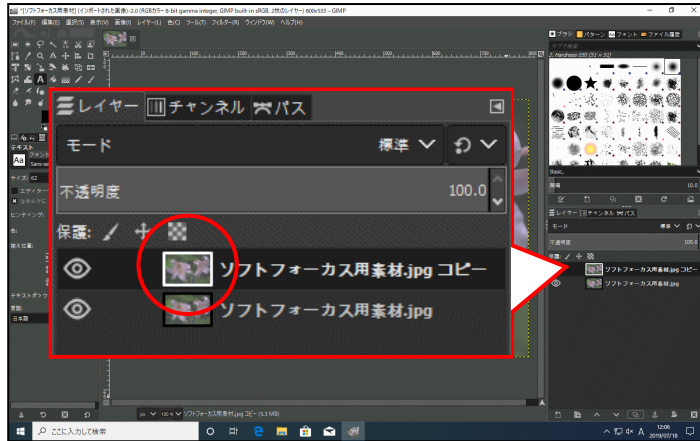


GIMP 2を起動し、[Pictures] から「ソフトフォーカス用素材.jpg」を開きます。



- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

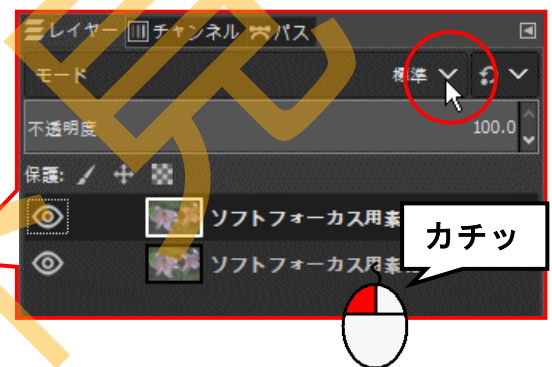
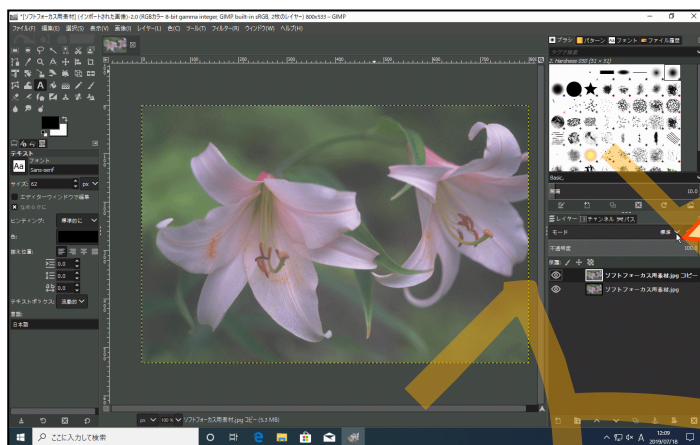
【複製】 ボタンをクリックし、[ソフトフォーカス用素材.jpg] レイヤーを複製しましょう。



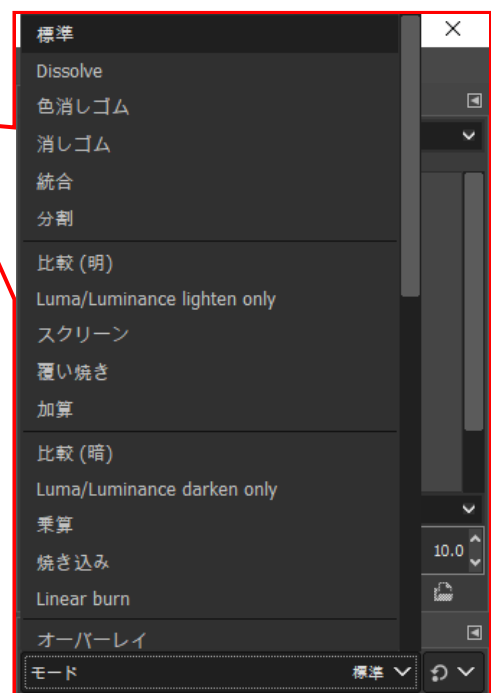
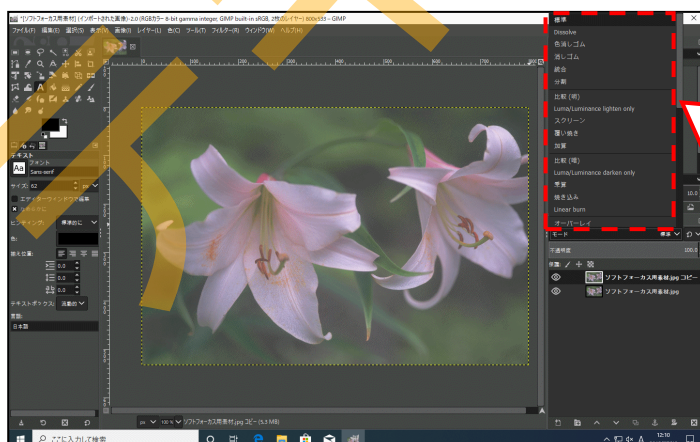
●レイヤーの複製方法を忘れた方は P111 ② レイヤーの複製 を参照してください。

●複製したレイヤーの名前が隠れて見えない方は、P113 を参照してください。

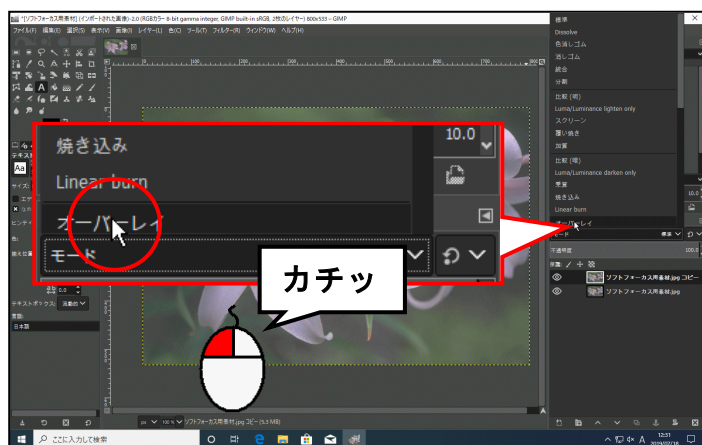
ダイアログの中のモードの横の ▼ ボタンにポイントし、クリックします。



● ▼ ボタンをクリックすると、レイヤーモードの一覧が表示されました。



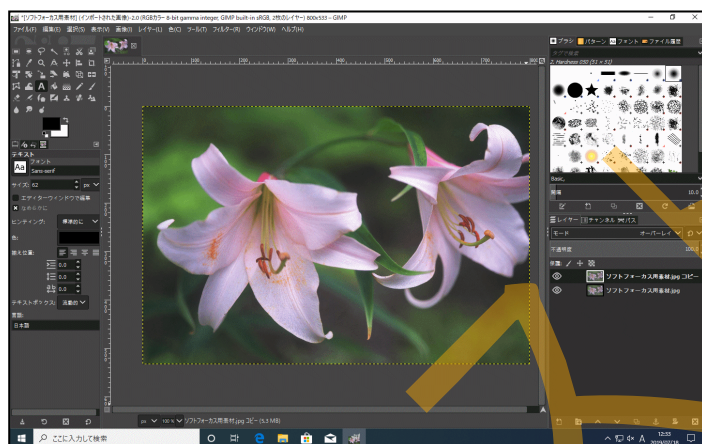
表示された一覧から「オーバーレイ」にポイントし、クリックします。



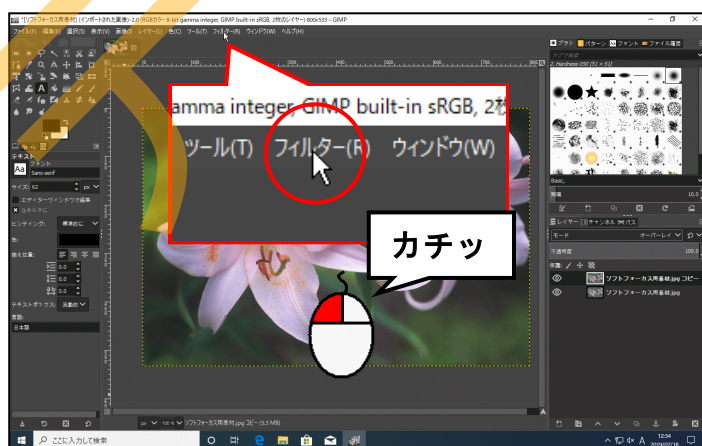
●レイヤーの重なり方を選択するための操作です。

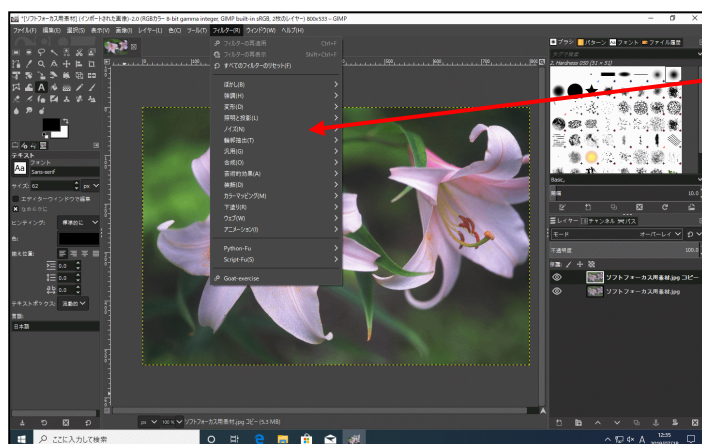
余裕があれば読んでね

●「オーバーレイ」は、ほとんどの色や彩度を、その下にある画像の色に依存するレイヤーモードです。オーバーレイのレイヤーは、薄い色に変化して表現されます。



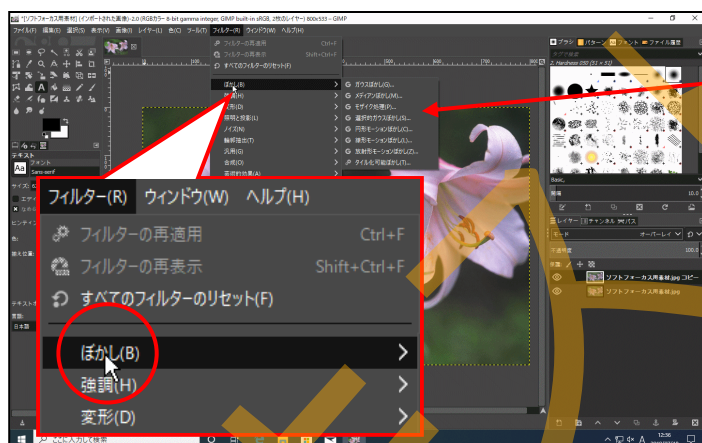
メニューバーの【フィルター(F)】にポイントし、クリックします。





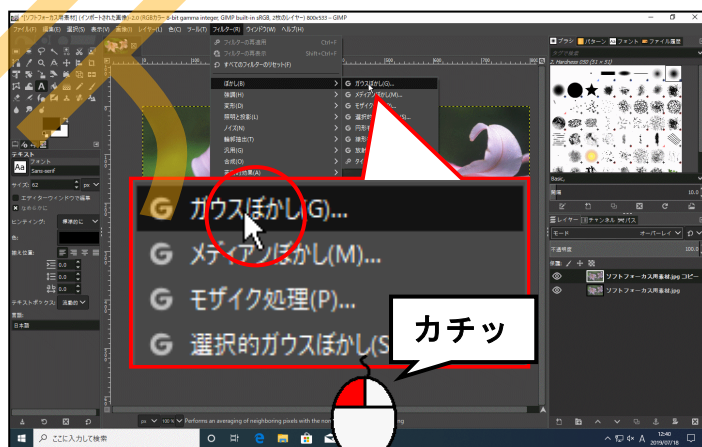
- [フィルター(R)] をクリックすると、フィルターメニューが表示されます。

表示されたメニューから [ぼかし(B)] にポイントします。

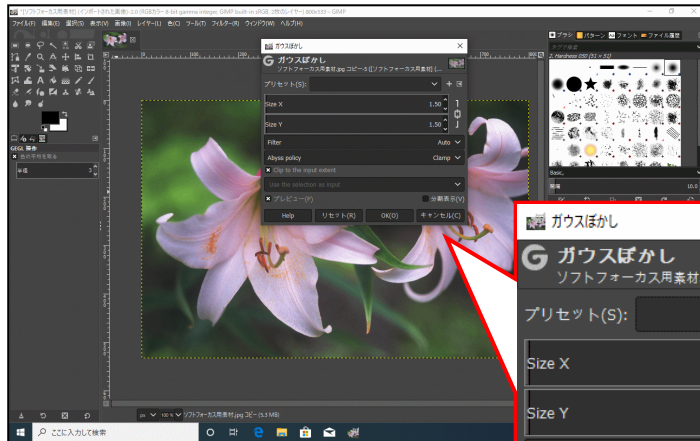


- [ぼかし(B)] にポイントすると、サブメニューが表示されます。

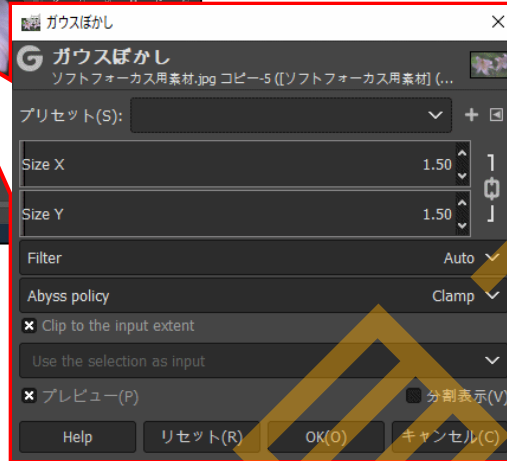
表示されたサブメニューから [ガウスぼかし(G)...] にポイントし、クリックします。



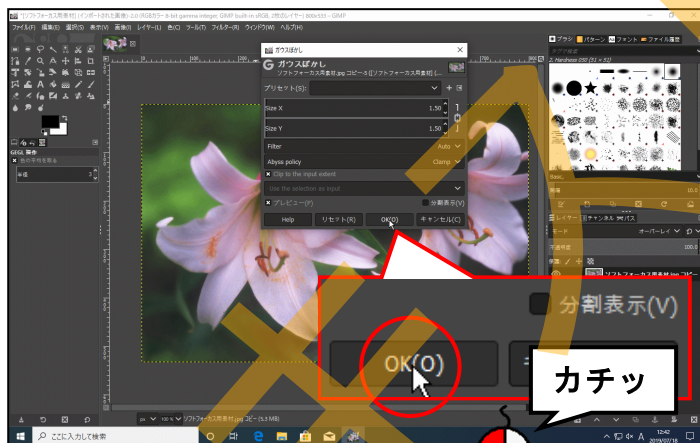
- [ガウスぼかし] は、ぼかしの半径をベースにした可変的なぼかし方法です。数値を変更することで様々なぼかしを実現することが可能なフィルターです。



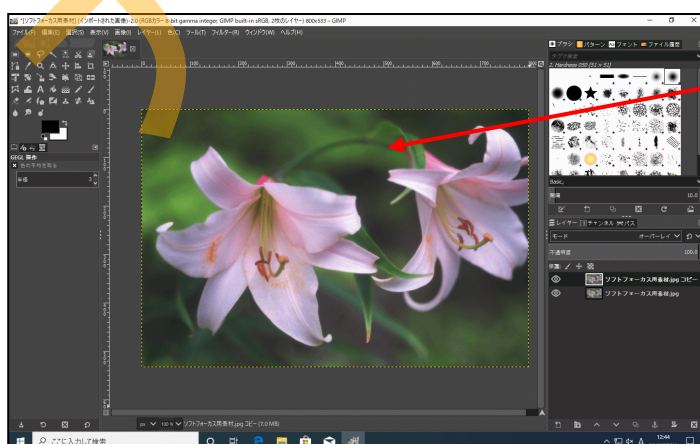
- [ガウスぼかし (G)...] をクリックすると、ぼかし具合を調整するための [ガウスぼかし] ダイアログボックスが表示されます。



[ガウスぼかし] ダイアログボックスの中の [OK (O)] ボタンにポイントし、クリックします。

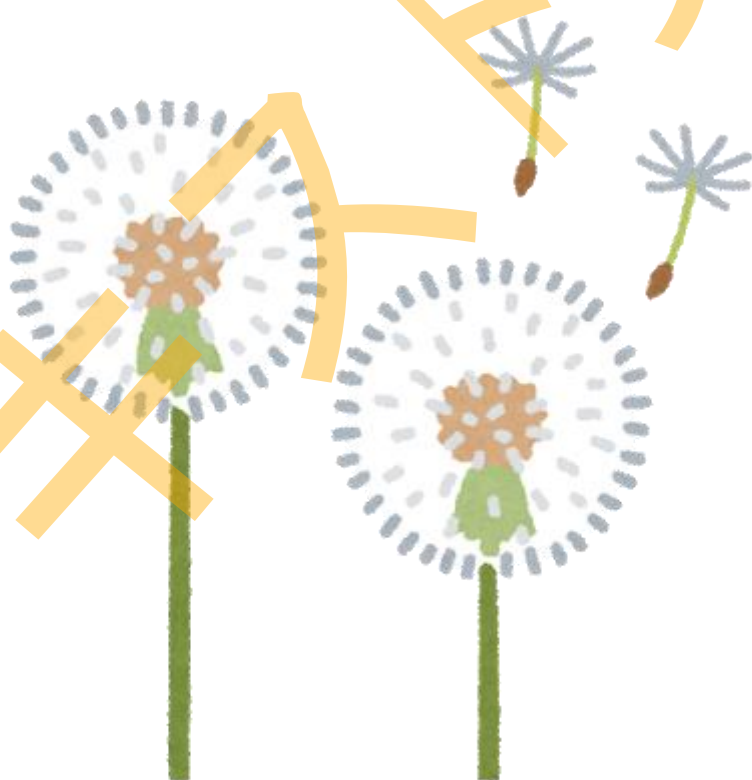
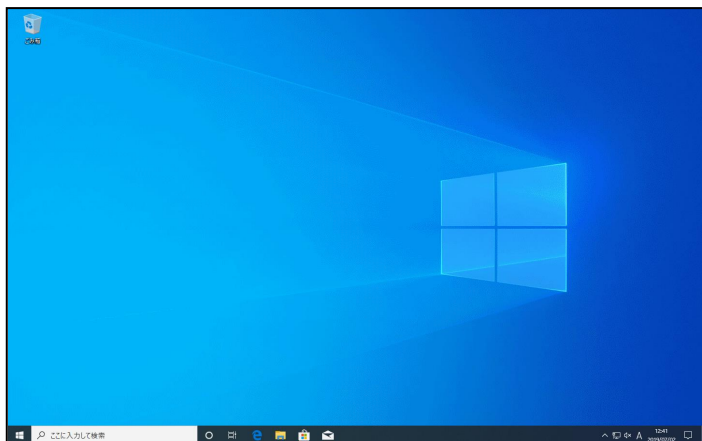


- 今回は特に数値を変更する必要はありません。練習ではなく、実際にぼかしフィルターを使用する場合には、任意で数値を変更してください。



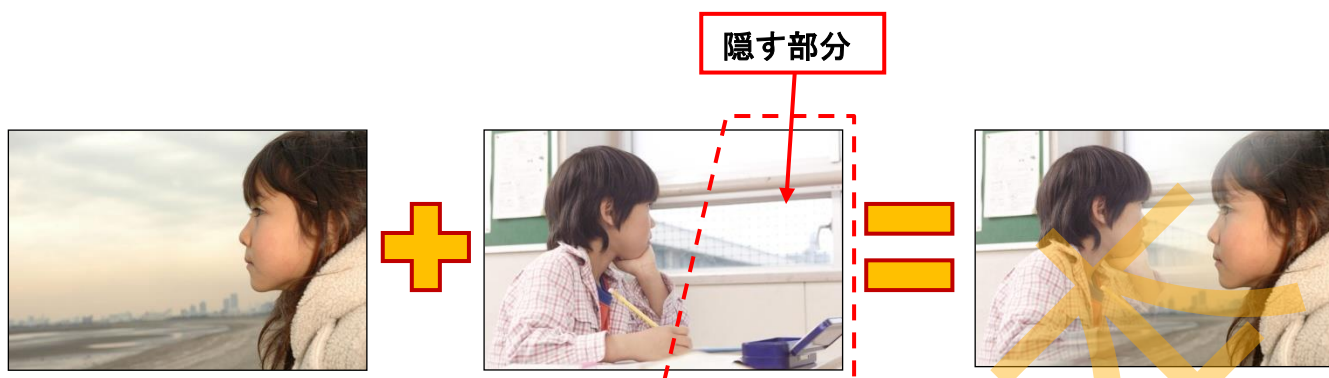
- [OK (O)] ボタンをクリックすると、「ソフトフォーカス用素材.jpg コピー」レイヤーにガウスぼかしが適用されました。表示されている画像が、やわらかい印象に変化します。

[USB ドライブ] に「ソフトフォーカス.xcf」という名前で保存し、次の操作のためにGIMP 2を終了しておきましょう。



(2) 写真の合成

GIMP 2では、写真の合成方法がいくつかあります。ここで紹介するのは、レイヤーの機能を使用した、簡単な合成方法です。重ね合わせたレイヤーの一部を隠すと、下のレイヤーが透けて見えます。

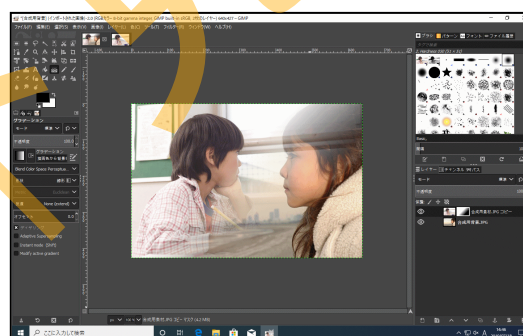


◆2枚の写真を合成する方法をマスターしましょう。

操作前



操作後

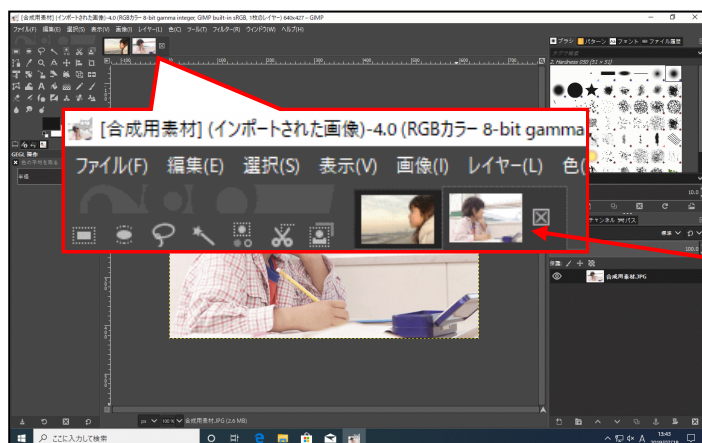


GIMP 2を起動し、[Pictures] から「合成用背景.JPG」を開きます。



- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

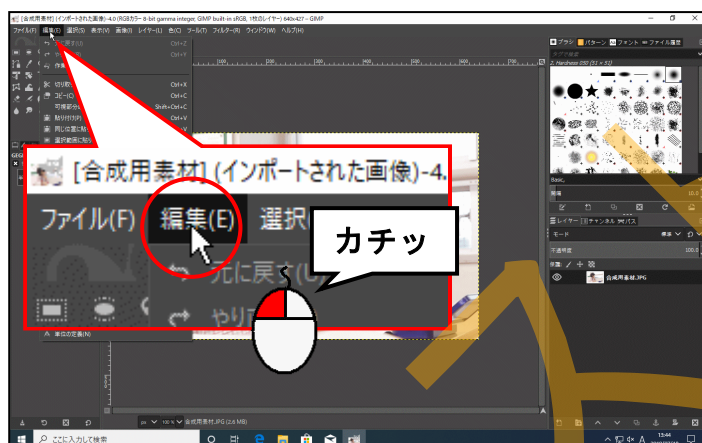
1つの画像を開いている状態のまま、[Pictures] から「合成用素材.JPG」を開きます。



●画像を開いている状態でも、[ファイル(F)] から [開く (O)...] を利用して画像を開くことができます。

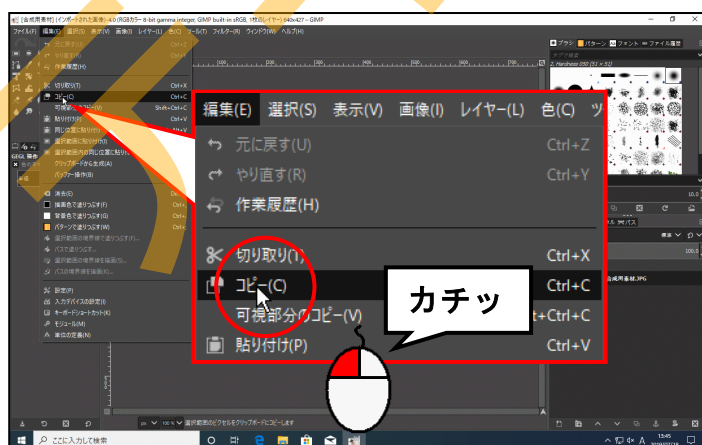
●2枚目以降の画像は、上部に並んで表示されます。それぞれの画像にポイントをクリックすることで画面ウィンドウに表示を切り替えることができます。

男の子の画像が表示されていることを確認し、メニューバーの [編集 (E)] をクリックします。

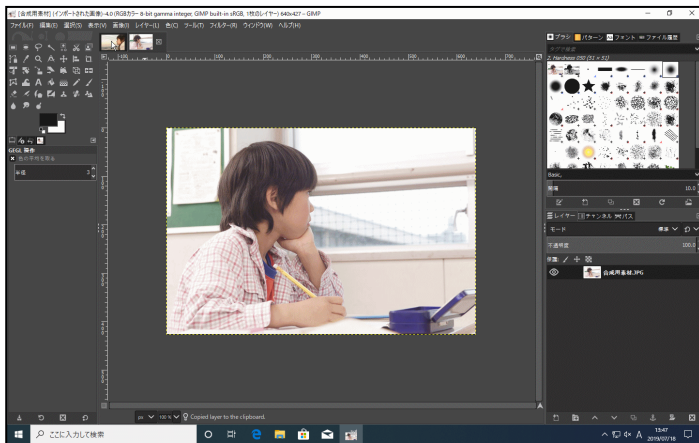


● [編集 (E)] をクリックすると、編集メニューが表示されます。

表示された編集メニューの中から [コピー (C)] にポイントし、クリックします。

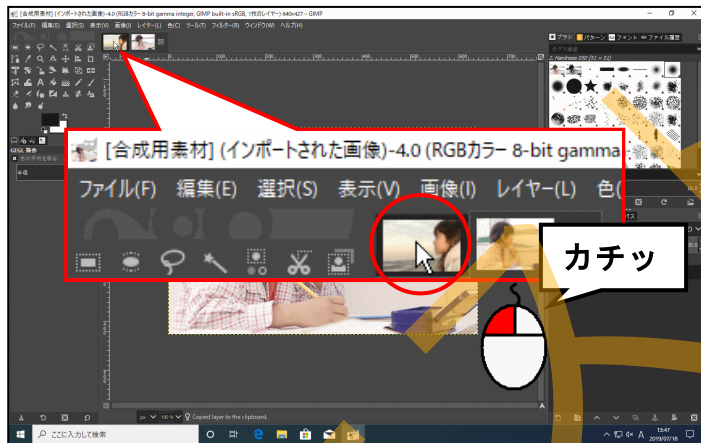


●女の子の画像の方へコピーするための操作です。



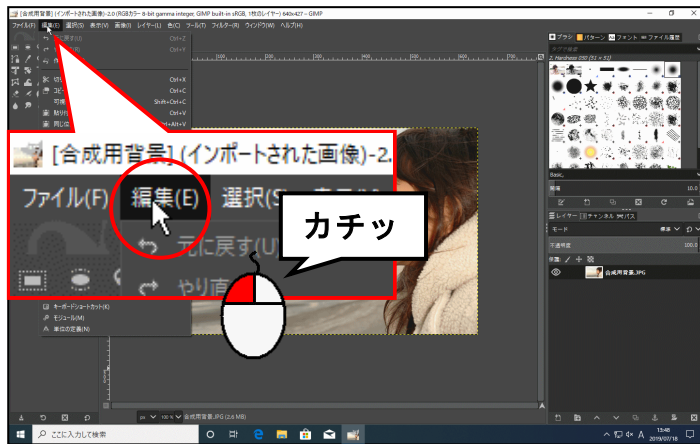
●画面上の変化はありません。

女の子の方の画像にポイントし、クリックします。



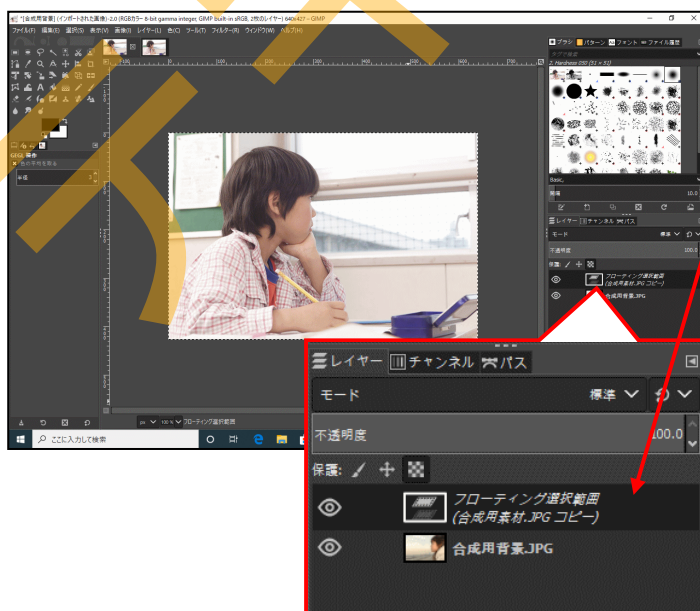
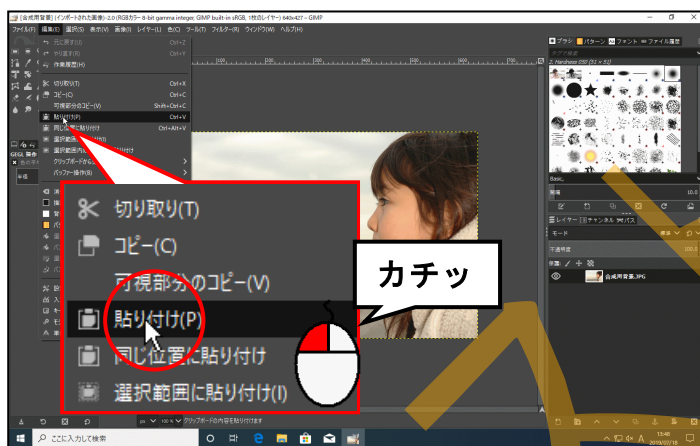
●女の子の方の画像が表示されました。

[編集(E)]タブにポイントし、クリックします。



- [編集(E)] をクリックすると、編集メニューが表示されます。

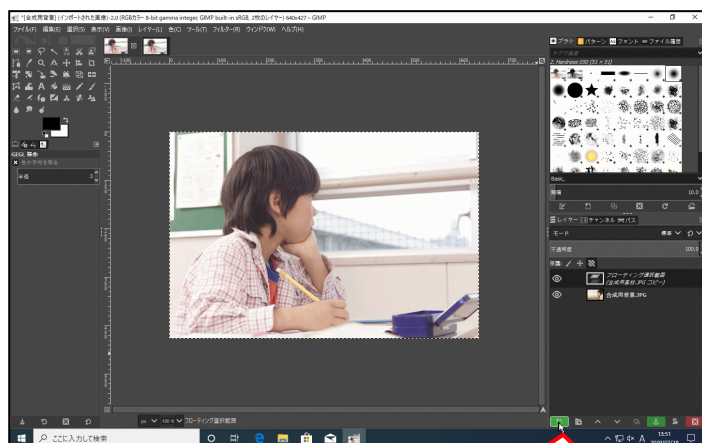
表示された編集メニューの中から[貼り付け(P)]にポイントし、クリックします。



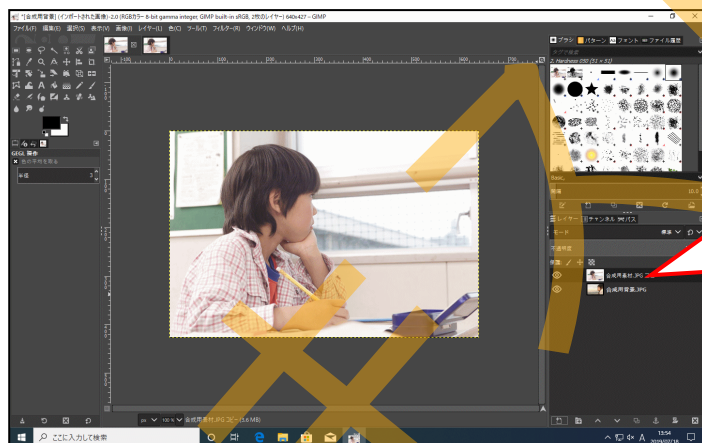
- 女の子の画像の方に、「フローティング選択範囲」という名前で追加されました。

- 「合成用背景.JPG」の画像が消えたわけではありません。貼り付けたレイヤーが重なっているためです。

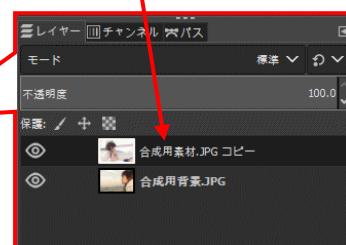
右下のボタンにポイントし、クリックします。



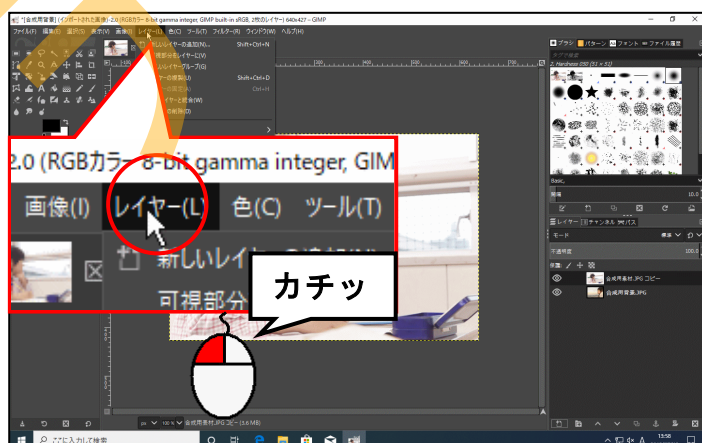
- 追加された「フローティング選択範囲」レイヤーを、編集できるレイヤーにするための操作です。



- 「合成用素材.JPG コピー」レイヤーに変更され、編集が可能になります。

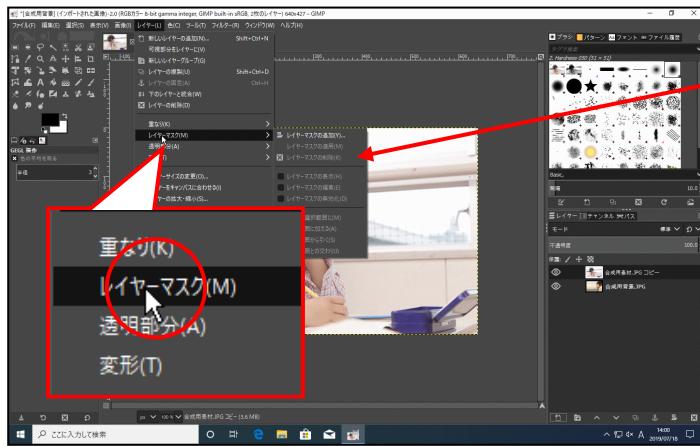


メニューバーの「レイヤー(L)」にポイントし、クリックします。



- 「レイヤー(L)」をクリックすると、レイヤーメニューが表示されます。

表示された編集メニューの中からレイヤーマスク (M) にポイントします。

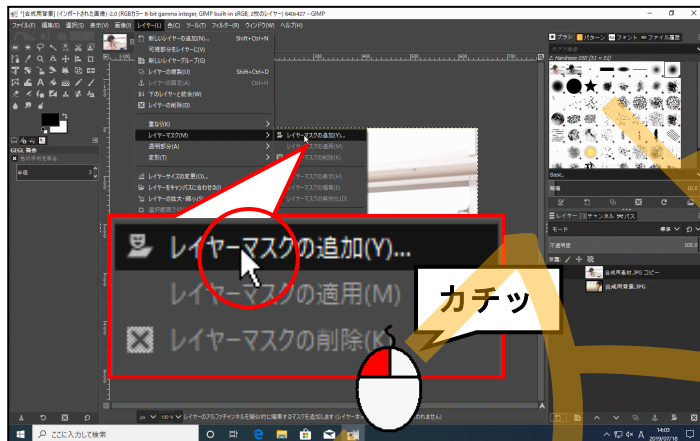


- [レイヤーマスク (M)] にポイントするとサブメニューが表示されます。

マスクは皆さんも風邪をひいたら身につけますよね？マスクを着けている間、口は隠れて見えません。ここでいう [レイヤーマスク] も同じです。レイヤーにマスクをかけて、写真の一部分だけを隠していきましょう。

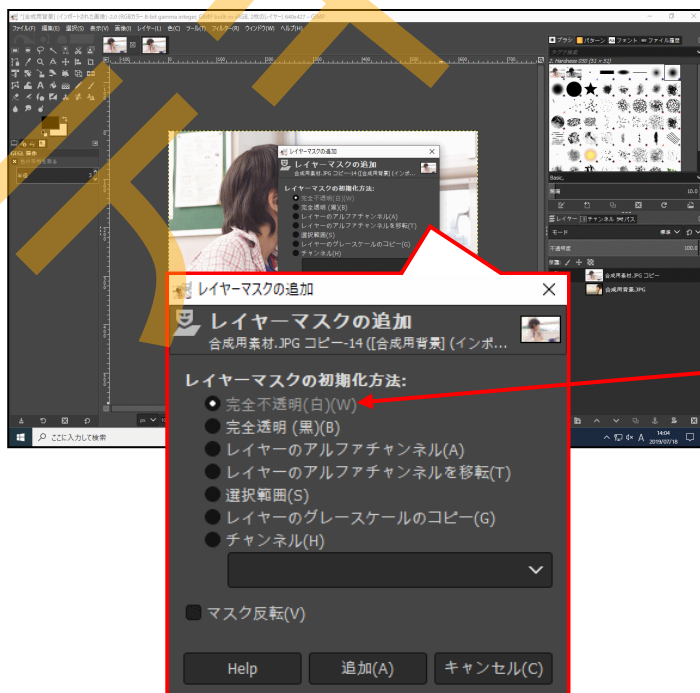


表示されたサブメニューから [レイヤーマスクの追加 (Y)...] にポイントし、クリックします。



- [レイヤーマスク] とはマスクの下にあるレイヤーを、マスクの中の塗りの部分だけ表示させる機能です。

- 通常、レイヤーにはマスクは含まれないので、必要に応じてレイヤーマスクを追加する必要があります。

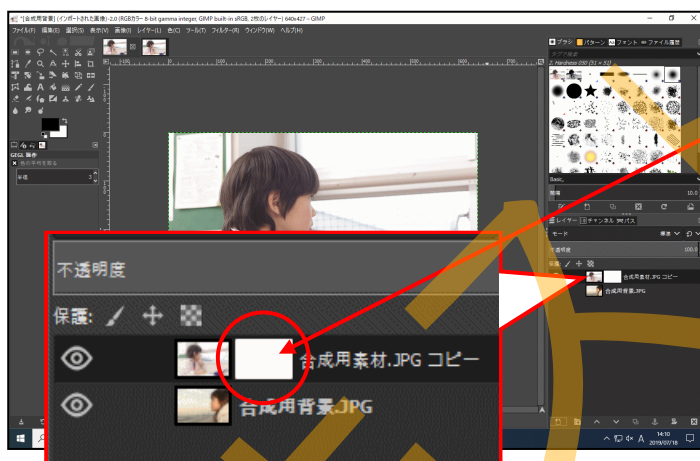
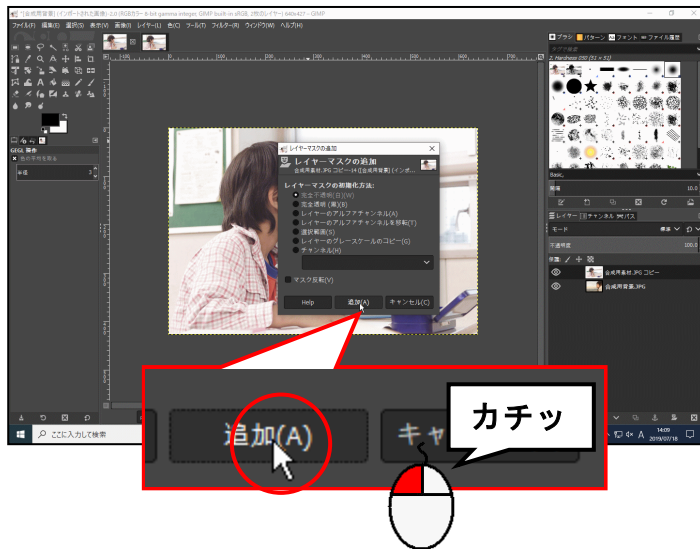


- [レイヤーマスクの追加 (Y)...] をクリックすると、レイヤーマスクを追加するための「レイヤーマスクの追加」ダイアログボックスが表示されます。

注意!

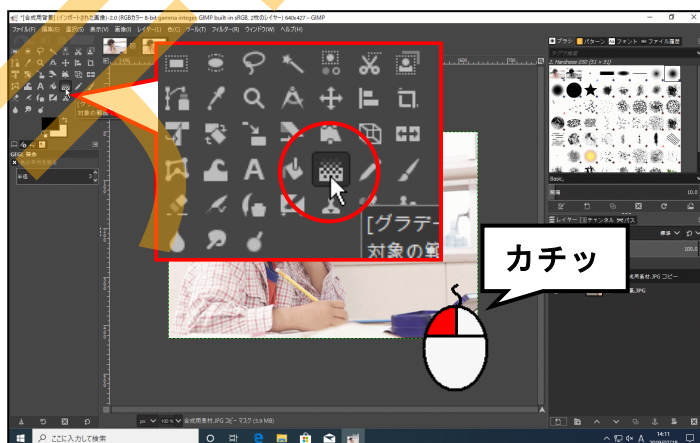
- [完全不透明 (白) (W)] にチェックが入っていない方は、クリックして選択しましょう。

表示された「レイヤーマスクの追加」ダイアログボックスの中の「追加(A)」ボタンにポイントし、クリックします。



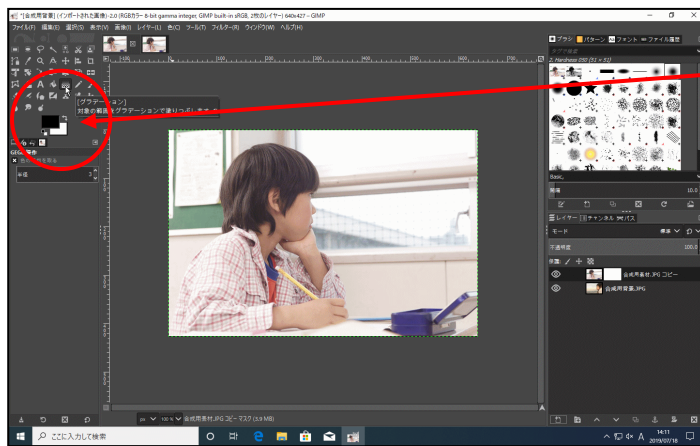
- 「追加(A)」ボタンをクリックすると、「合成用素材.JPG コピー」レイヤーの横に白い四角が追加されました。これがレイヤーマスクです。まだ画像には変化はありませんが、この先の操作でレイヤーマスクを調整していきます。

ツールボックスの「グラデーション」ツールにポイントし、クリックします。



- 「グラデーション」ツールは、選択した 2 色のグラデーションで画像を塗りつぶすツールです。

下図の様に描画色が「黒」、背景色が「白」になっていることを確認します。



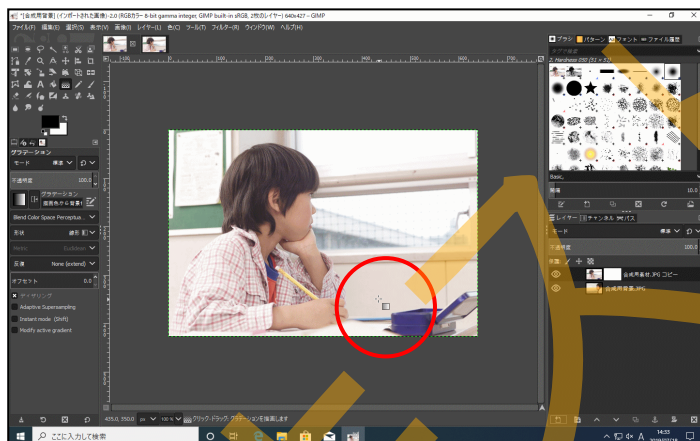
●二つある四角のうち、左側が[描画色]、右側は[背景色]です。

●色が異なる場合は、ブロックをクリックしてカラーピッカーを表示し、色の設定をしましょう。



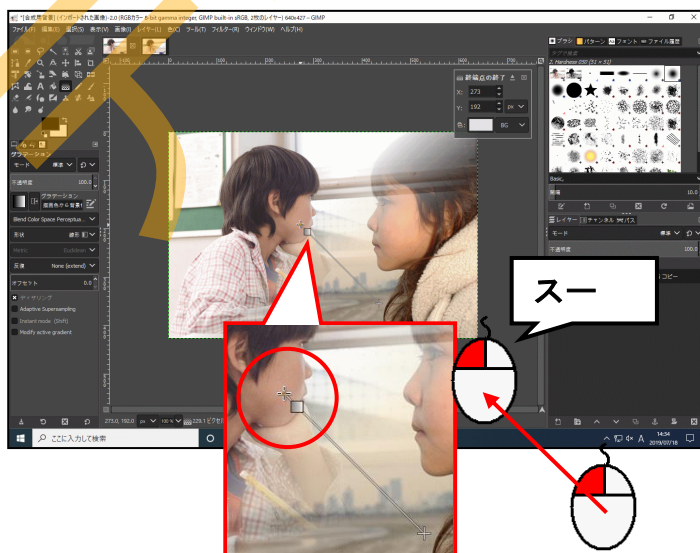
●カラーピッカーの使い方を忘れた方は、P93 ② フォントの色の変更を参照してください。

下図を参考に、写真の中央よりやや右下側の位置にポイントします。

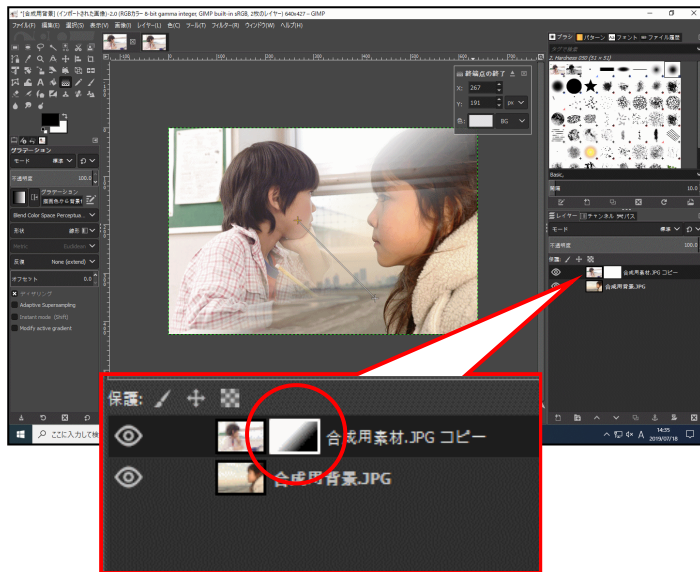


●レイヤーマスクでは表示する部分を「白」、表示しない部分を「黒」で塗りつぶす必要があるのですが、境界部分はぼかしたような効果にするために [グラデーション] ツールを使用します。

そのまま左上方向に向かってドラッグします。



●ドラッグすると、レイヤーマスク内にグラデーションで塗りつぶしが行われます。



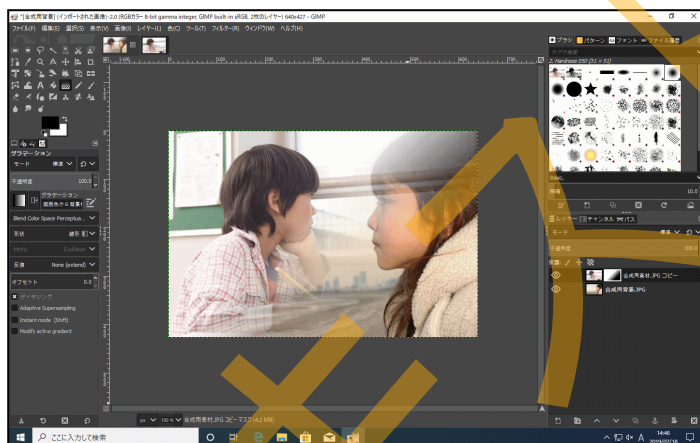
●理想の結果が出なかった場合、そのままもう一度ドラッグすると、再度グラデーションをかけ、レイヤーマスクを調整することが可能です。繰り返しチャレンジしてみましょう。



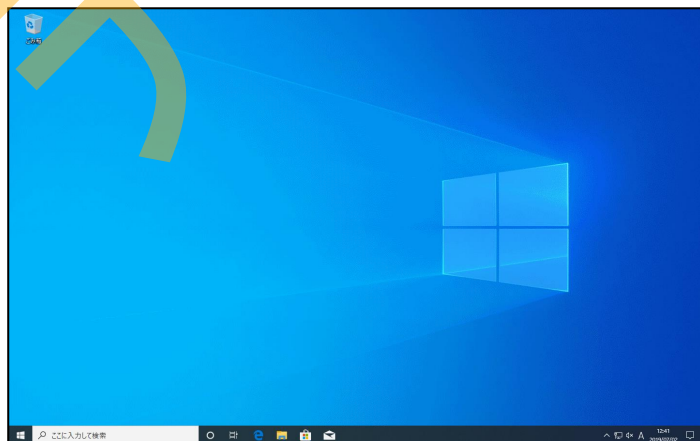
レイヤーマスクに関する補足説明

P208

[Enter] キーを押して、グラデーションを実行します。

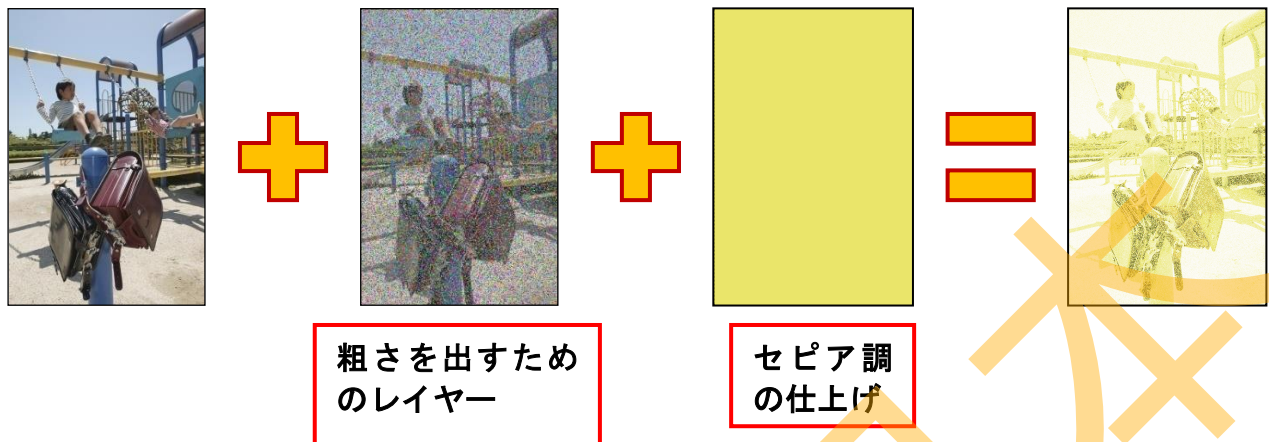


[USB ドライブ] に「レイヤー合成. xcf」という名前で保存し、次の操作のためにGIMP 2を終了しておきましょう。



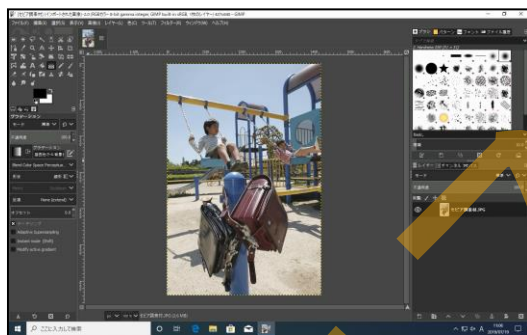
(3) 画像をセピア調に加工する

ただ単純にレイヤーを重ねるだけではなく、フィルターを使用したレイヤーを重ね合わせたりすれば、セピア調の写真をつくることも可能です。

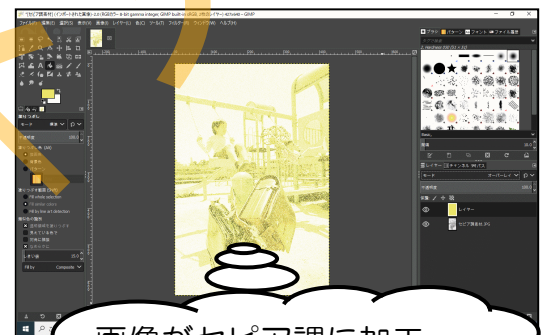


◆写真をセピア調に加工する方法をマスターしましょう。

操作前

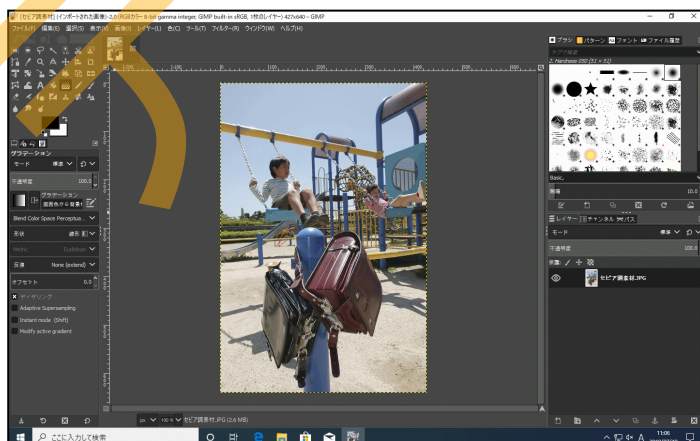


操作後



画像がセピア調に加工されました

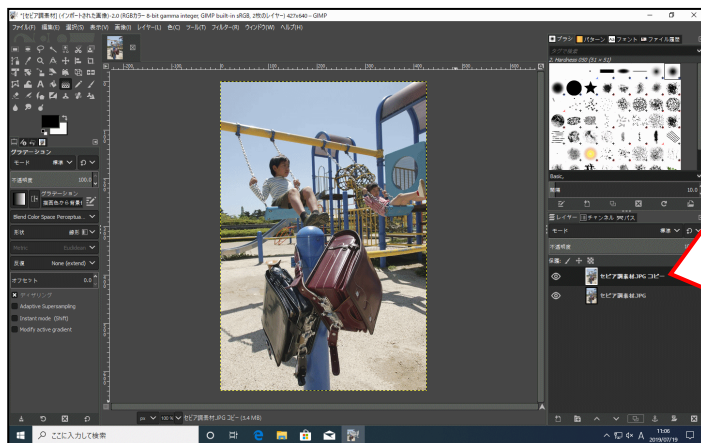
GIMP 2を起動し、[Pictures] から「セピア調素材.JPG」を開きます。



- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。



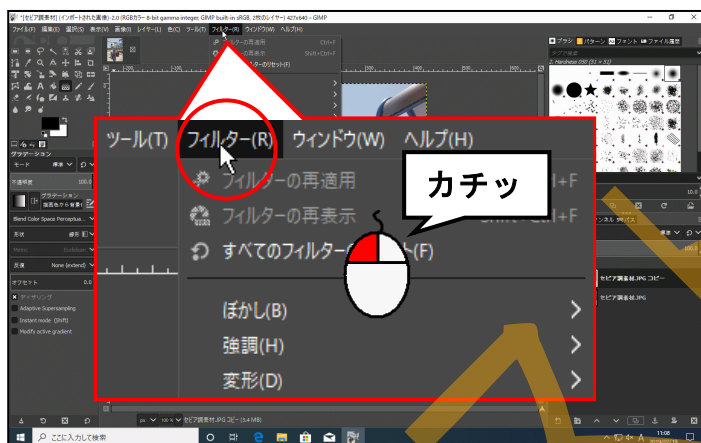
【複製】 ボタンをクリックし、「セピア調素材.JPG」レイヤーを複製します。



●レイヤーの複製方法を忘れた方は
P111 ② レイヤーの複製 を参照して
ください。

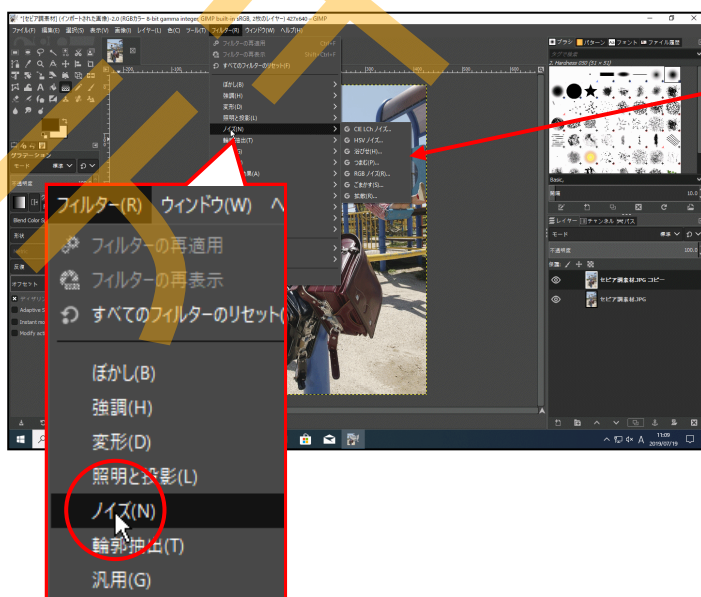


メニューバーの【フィルター(R)] にポイントし、クリックします。



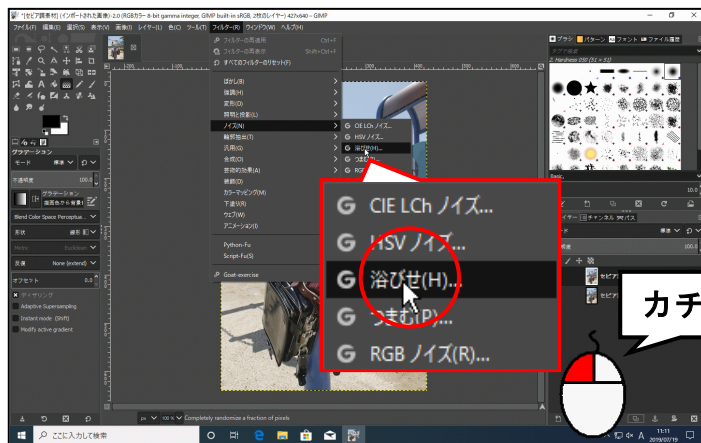
●【フィルター(R)] をクリックする
と、フィルター一覧が表示されます。

表示されたメニューから【ノイズ(N)] にポイントします。

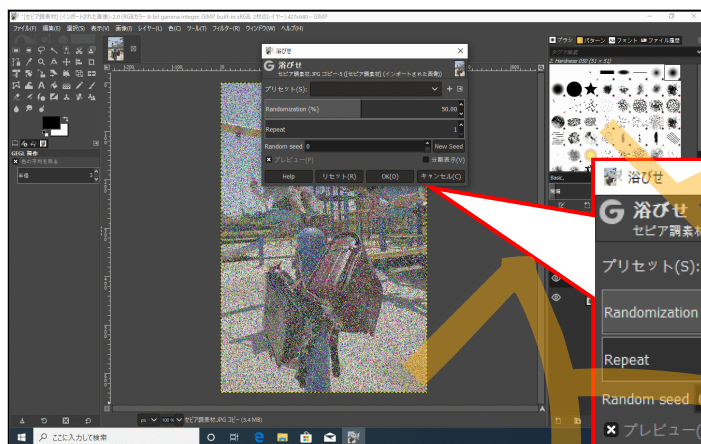


●【ノイズ(N)] にポイントすると右
側にサブメニューが表示されます。

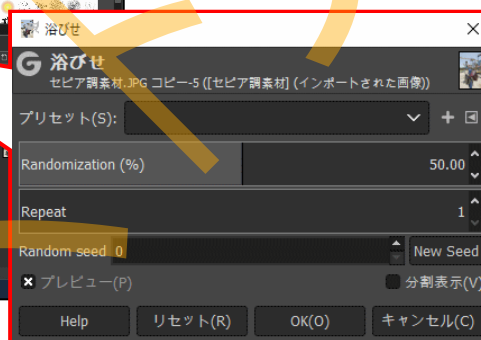
表示されたメニューから「浴びせ(H)...」にポイントし、クリックします。



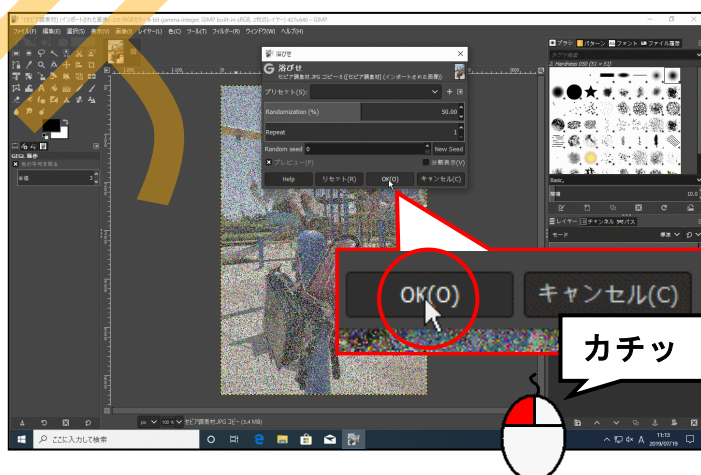
●「浴びせ」は、対象となった画素それぞれに不規則な色付けを行ない、画像にランダムなノイズを追加するフィルターです。

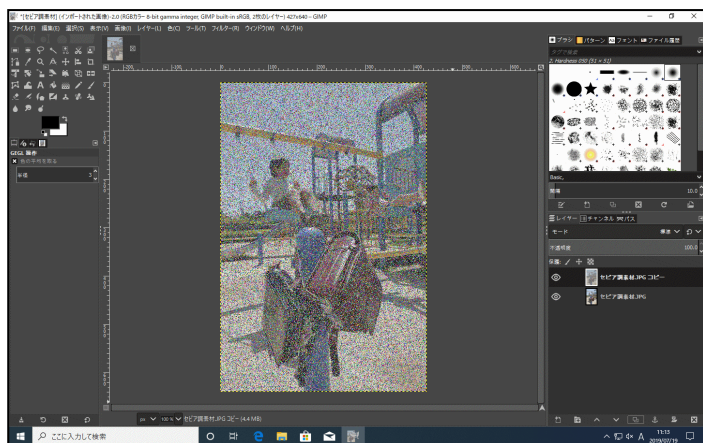


●「浴びせ(H)...」をクリックすると、ノイズの量を調整するための「浴びせ」ダイアログボックスが表示されました。



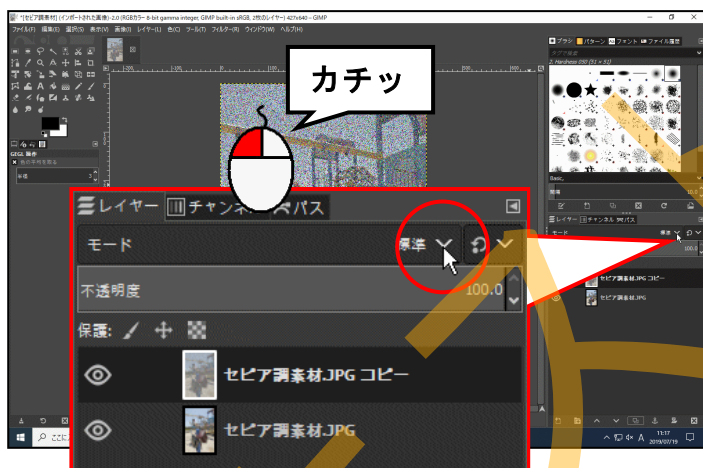
表示された「浴びせ」ダイアログボックスの右下の「OK(O)」ボタンにポイントし、クリックします。



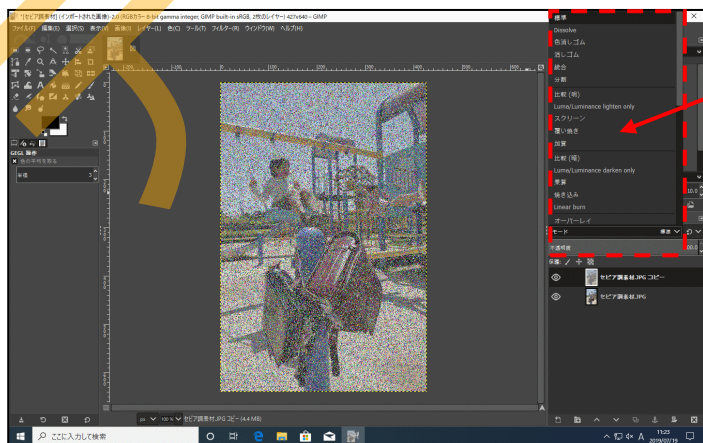


- [OK (O)] ボタンをクリックすると、画像にランダムなノイズが追加されました。

ダイアログの標準の横の ▼ ボタンにポイントし、クリックします。

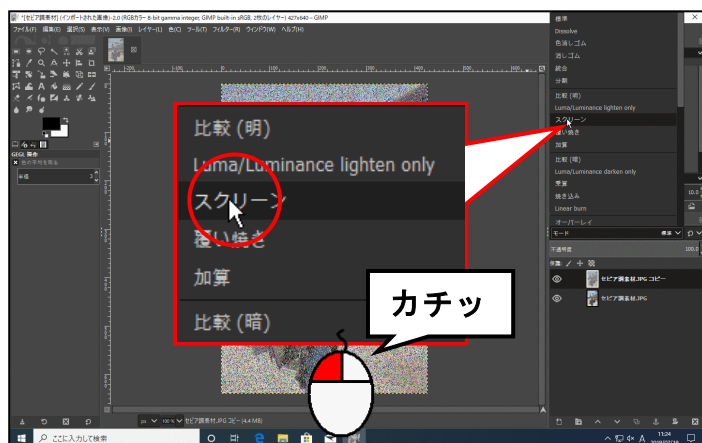


- ノイズを加えた「セピア調素材.JPG コピー」レイヤーの、レイヤーモードを変更する操作です。

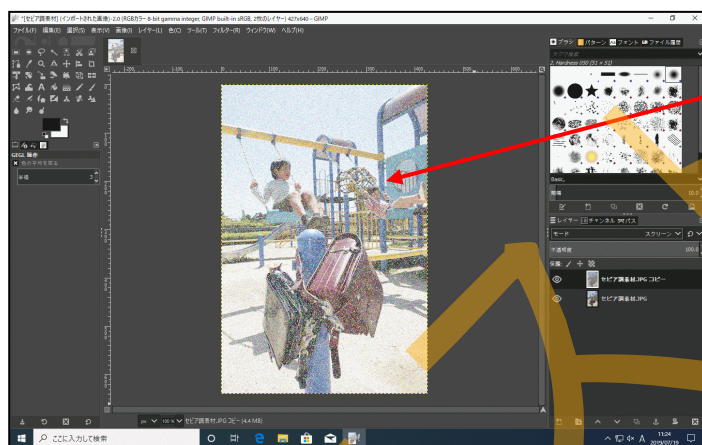


- ▼ ボタンをクリックすると、レイヤーモードの一覧が表示されます。

表示された一覧から「スクリーン」にポイントし、クリックします。

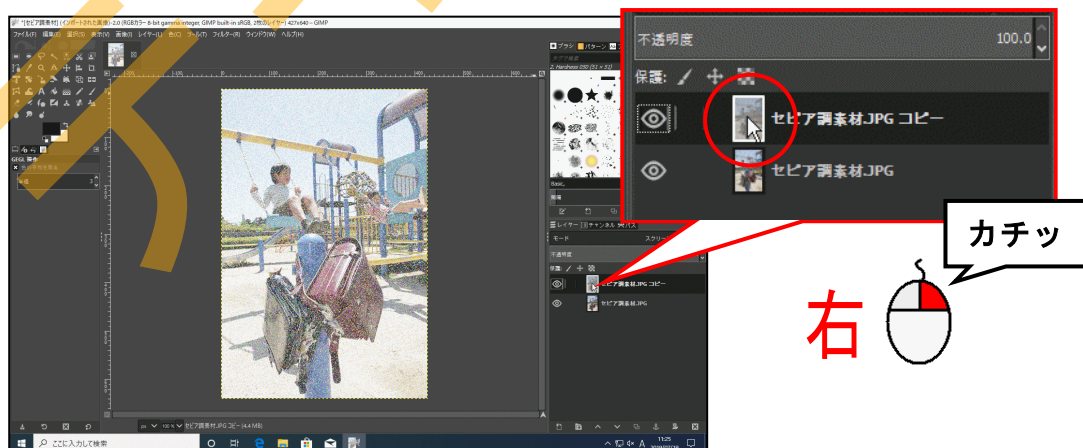


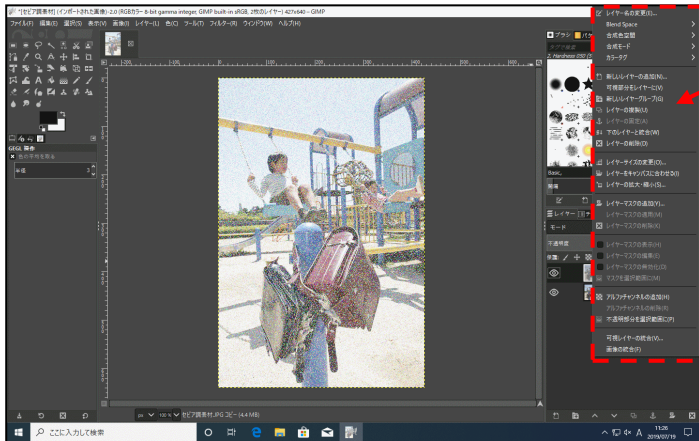
- 「スクリーン」は、画像のハイライト（画像の中で明るく見える部分）をつくるときに使用するモードで、変更した結果、画像は常に明るくなります。



- 「スクリーン」をクリックすると、「セピア調素材.JPG コピー」レイヤーのレイヤーモードが変更され、画像が明るくなりました。

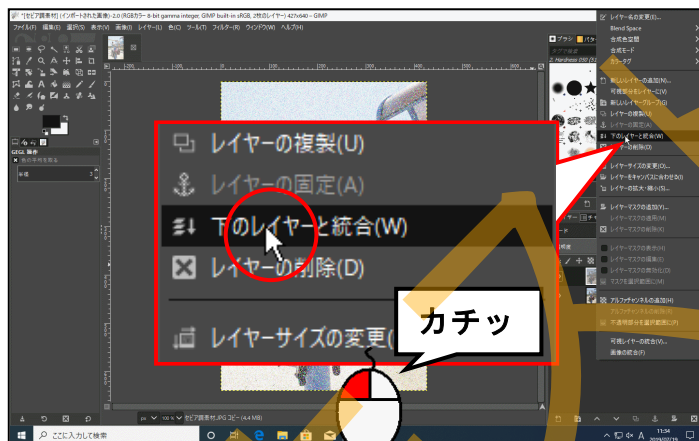
[セピア調素材.JPG コピー] にポイントし、右クリックします。



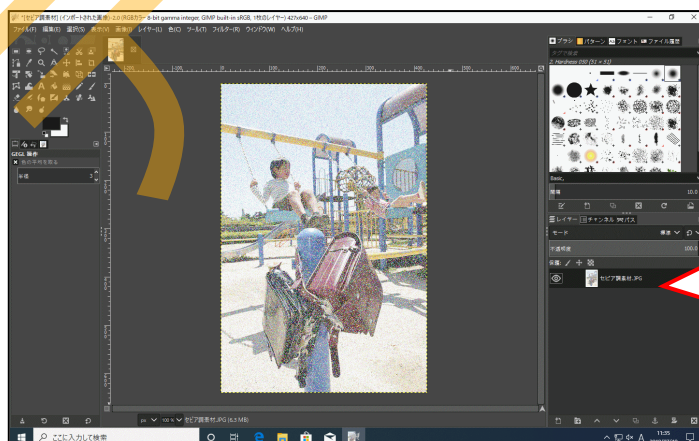


- 右クリックを行うと、レイヤー調整のメニューが表示されます。

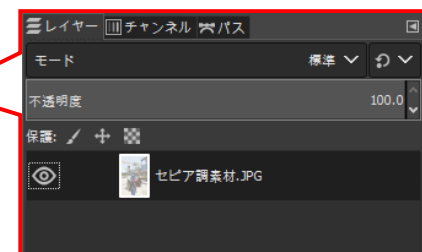
表示されたメニューから「下のレイヤーと統合(W)」にポイントし、クリックします。



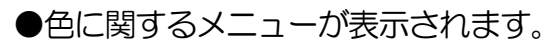
- 「下のレイヤーと統合(W)」は、選択したレイヤーとその下のレイヤーとを統合し、一つのレイヤーにまとめる機能です。この場合、「セピア調素材.JPG コピー」レイヤーと「セピア調素材.JPG」レイヤーを統合する、という操作になります。



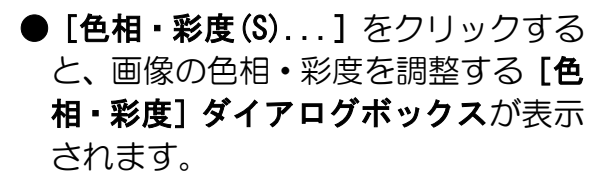
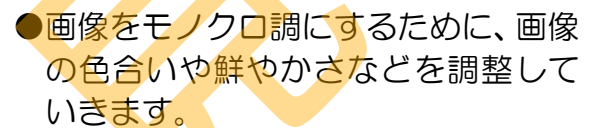
- 「下のレイヤーと統合(W)」をクリックすると、レイヤーが統合され、「セピア調素材.JPG コピー」レイヤーの名前が消えました。



メニューバーの [色(C)] にポイントし、クリックします。

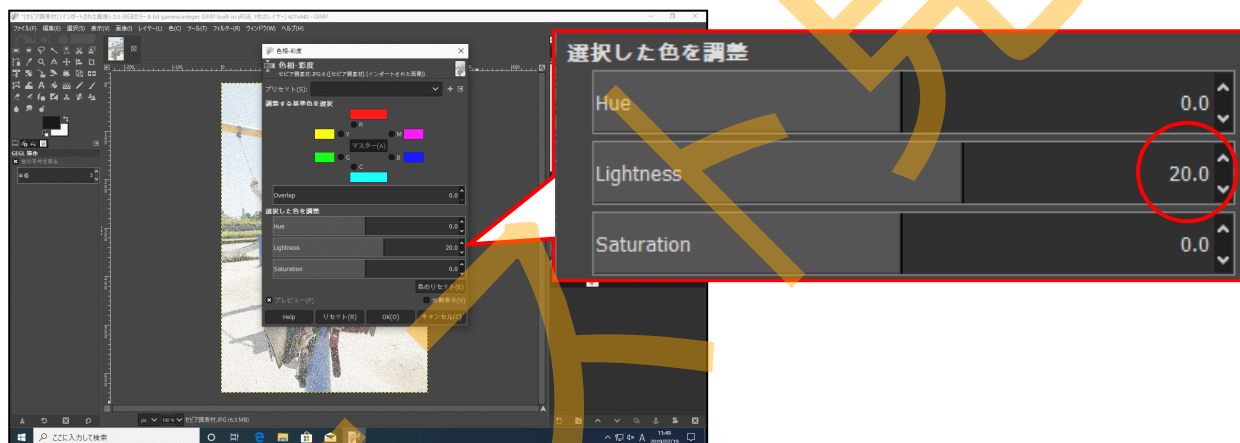
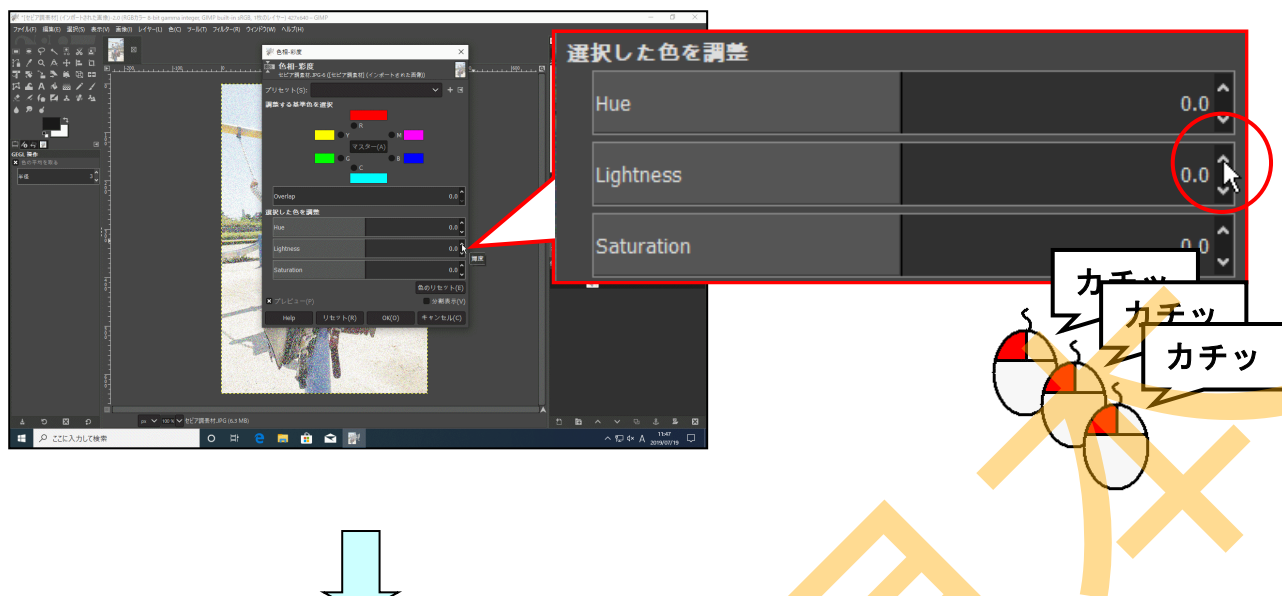


表示されたメニューの中の「色相・彩度(S)...」にポイントし、クリックします。

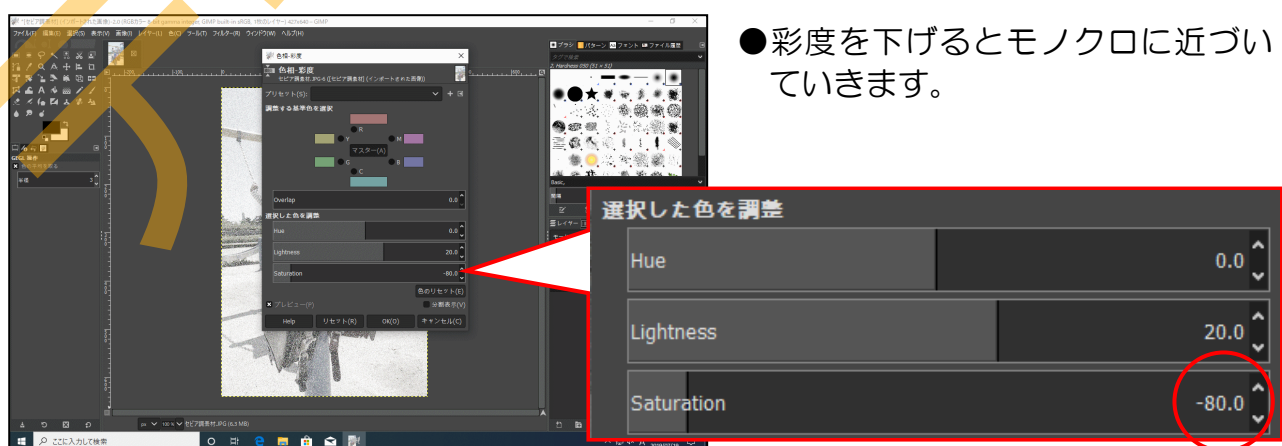


●色相・輝度・彩度の数値を調整することで、画像の色合いや鮮やかさを調整していきます。

表示されたウィンドウの中で、輝度である [Lightness] のパラメーターを ▲ ボタンをクリックして、「20」に設定します。

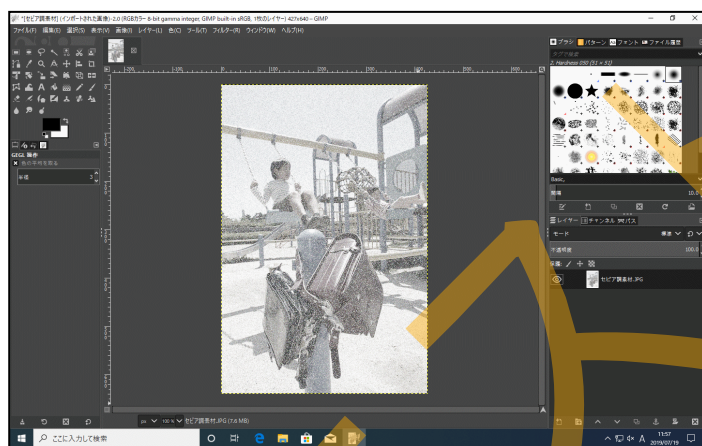
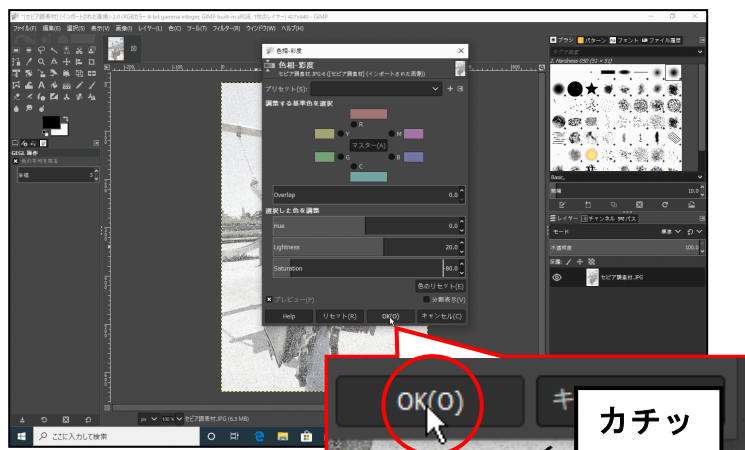


同様にして、彩度である [Saturation] のパラメーターを ▼ ボタンをクリックして、「-80」に設定します。



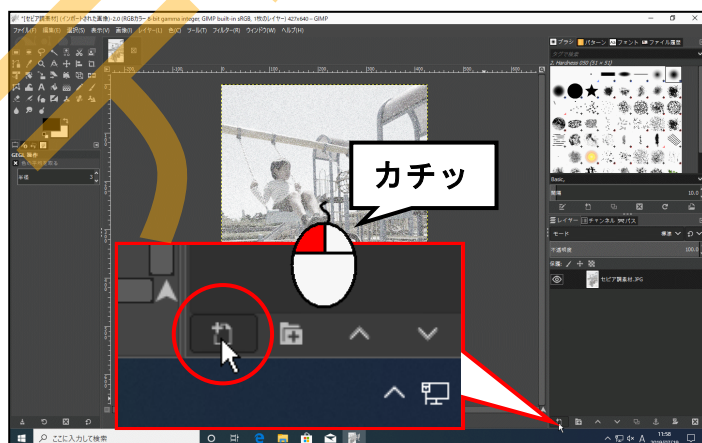
● 彩度を下げるとモノクロに近づいていきます。

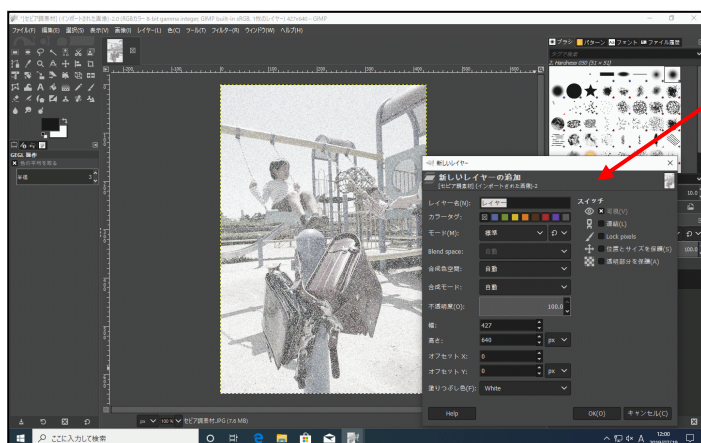
【OK (O)】 ボタンにポイントし、クリックします。



● 【OK (O)】 ボタンをクリックすると、色相・彩度の調整を確定されました。

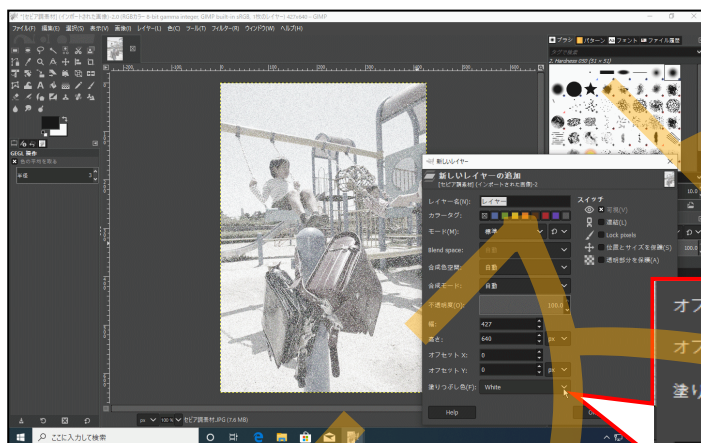
【新規レイヤー】 ボタンにポイントし、クリックします。



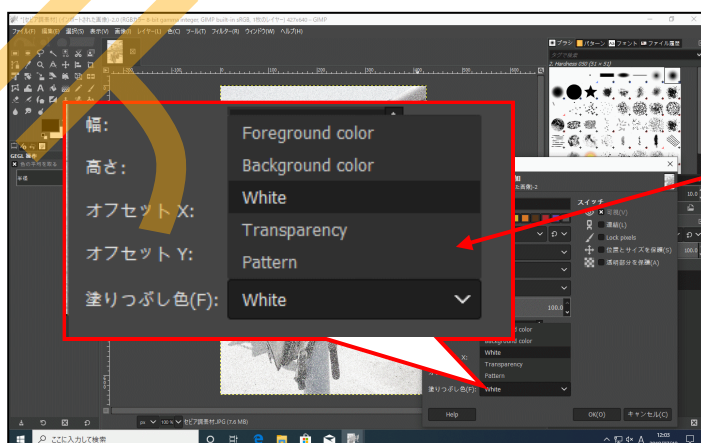
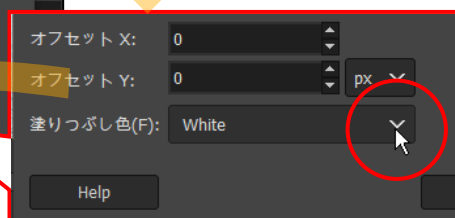


- [新規レイヤー] ボタンをクリックすると、レイヤーを追加するための [新規レイヤー] ダイアログボックスが表示されます。

[塗りつぶし色 (F):] を変更するため右にある ▼ ボタンにポイントし、クリックします。

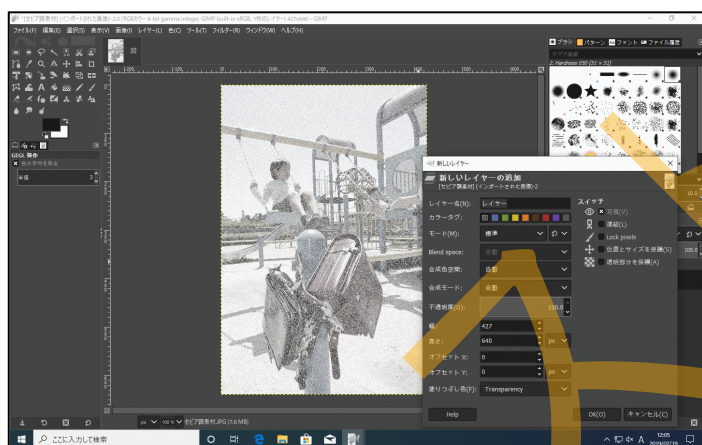
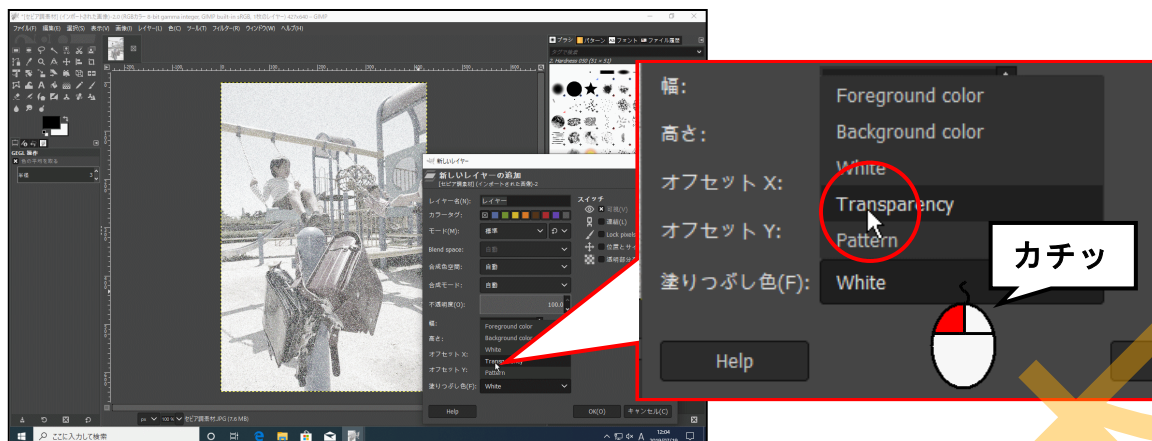


- 新規レイヤーを追加しようとする
と、レイヤーの塗りつぶし方法を選
択する必要があります。[塗りつぶ
し色 (F):] が「White」でない場合、
気にせずに進みましょう。



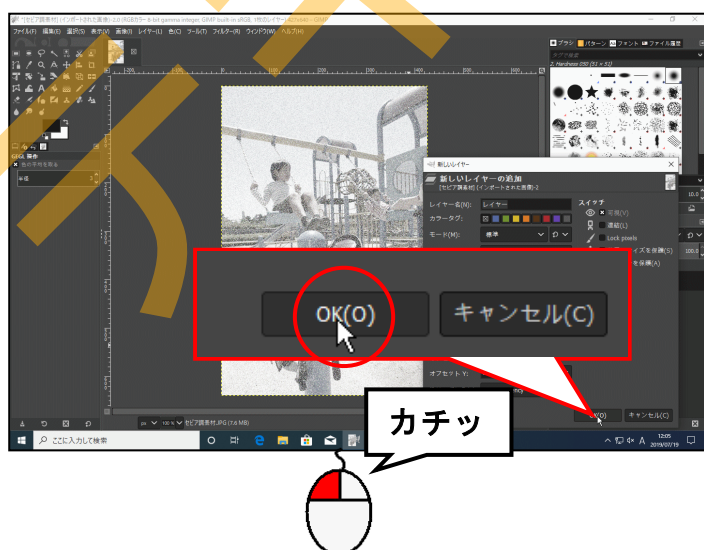
- 色一覧が表示されました。今回は、
「Transparency」(透明) を選択し
ます。なお、Transparency (透明)
が選択されていた場合でも、この先
の操作は可能です。

表示された一覧から「Transparency」にポイントし、クリックします。



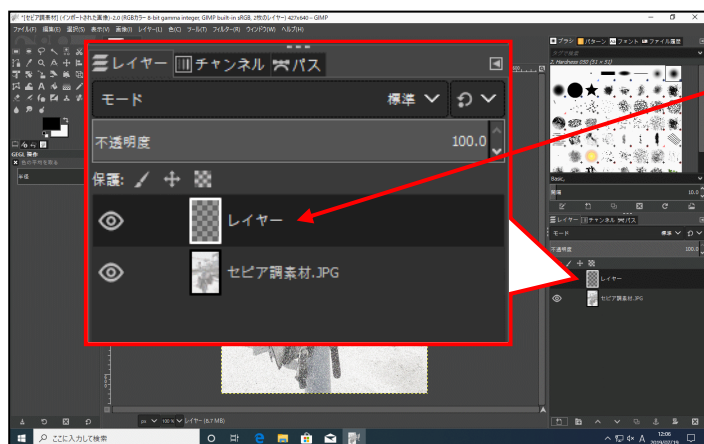
●「Transparency」(透明)が選択されました。

【新規レイヤー】ダイアログボックスの【OK(O)】ボタンにポイントし、クリックします。




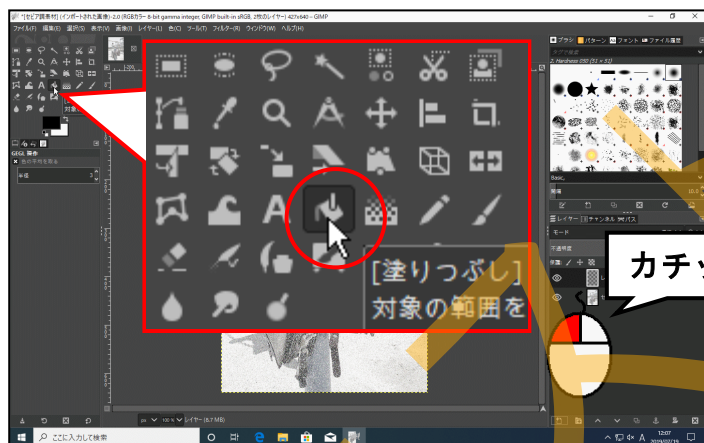
余裕があれば読んでね


●【新規レイヤー】ダイアログボックスでは、「レイヤー名」や「サイズ」「塗りつぶし色」などをあらかじめ設定することができます。

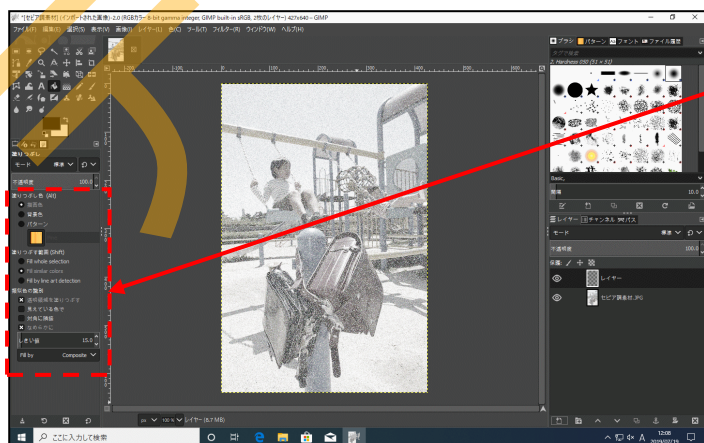



- [新規レイヤー] ダイアログボックスの [OK (0)] ボタンをクリックすると、[セピア調素材.JPG] の上に、新規レイヤーが追加されます。

ツールボックスの  [塗りつぶし] ツールにポイントし、クリックします。

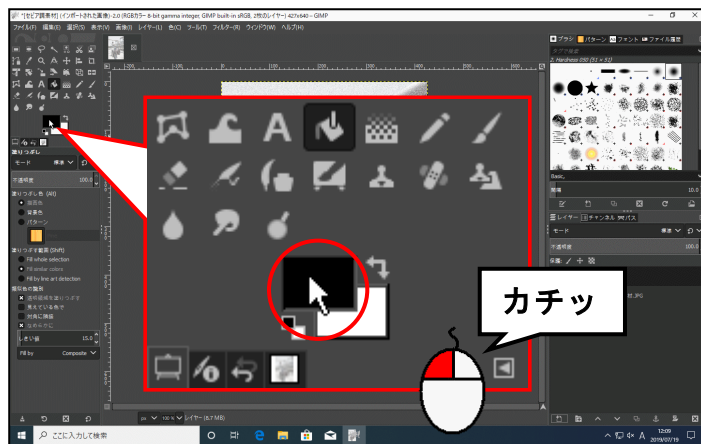


-  [塗りつぶし] ツールはレイヤー全体や、選択領域内を選択した色で塗りつぶすツールです。

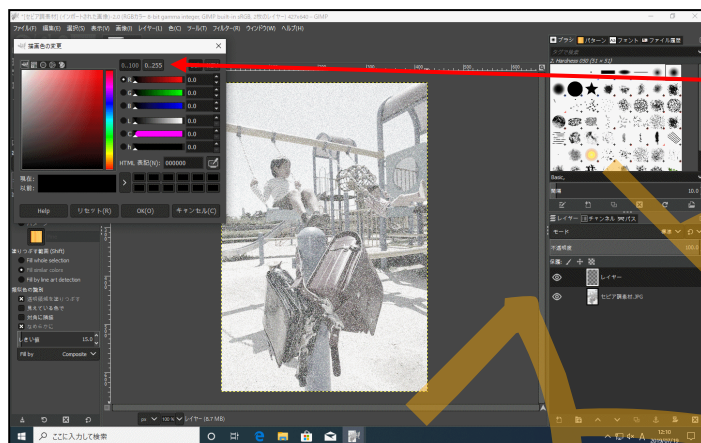


-  [塗りつぶし] ツールをクリックすると、ツールオプションの内容が変化します。

ツールボックスの真ん中にある「描画色」にポイントし、クリックします。

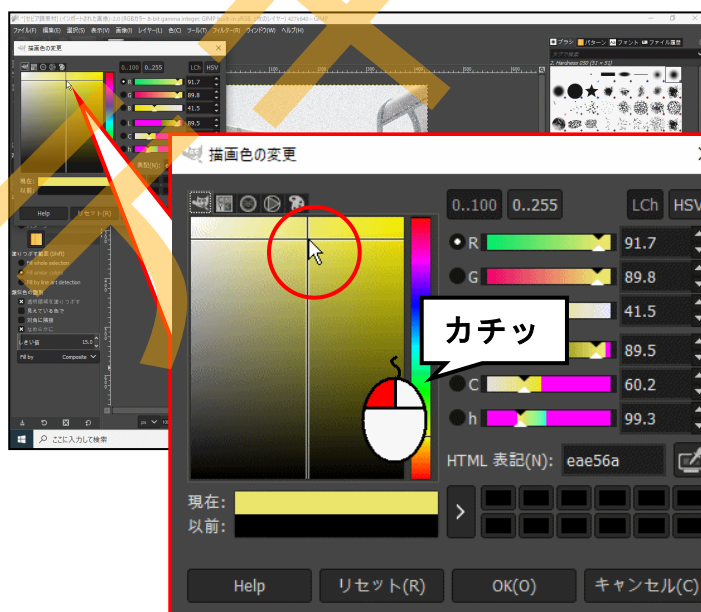


- 二つある四角のうち、左側が「描画色」、右側は「背景色」です。



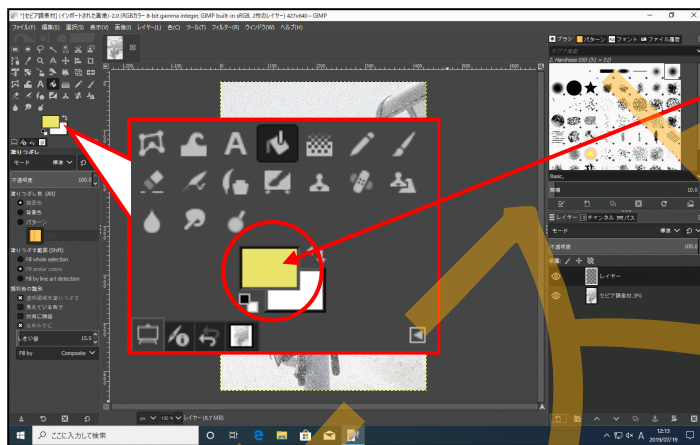
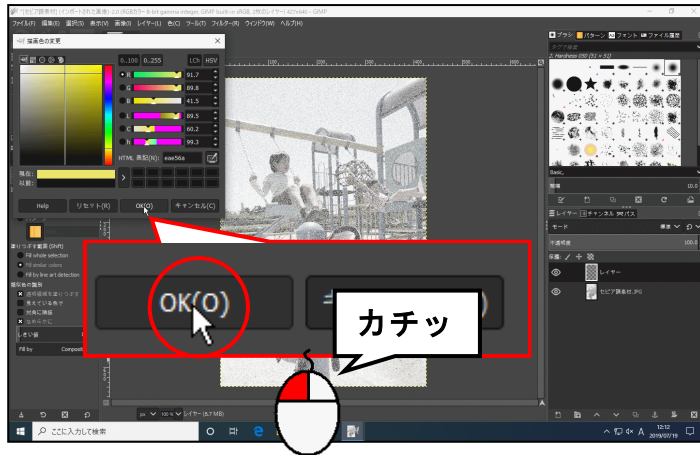
- 「描画色」をクリックすると、描画色を選択するための「描画色の変更」ダイアログボックスが表示されます。

セピア調に近い色を指定します。



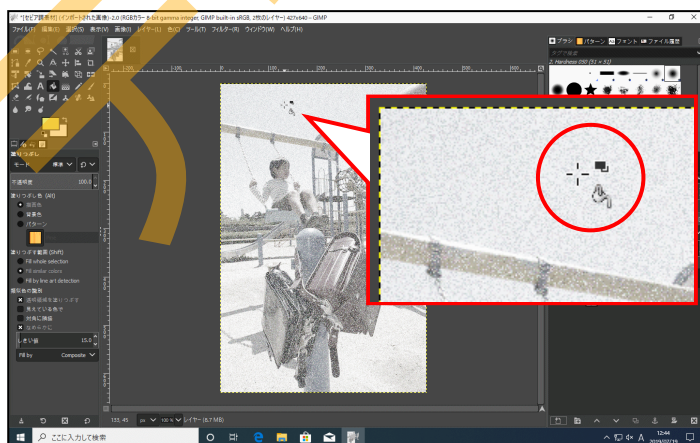
- フォントの色を変更した操作と同様に、描画色を選択します。フォントの色の変更方法を忘れた方は、P93 ③ フォントの色の変更 を参照してください。

【描画色の変更】ダイアログボックス右下の【OK (O)】ボタンにポイントし、クリックします。



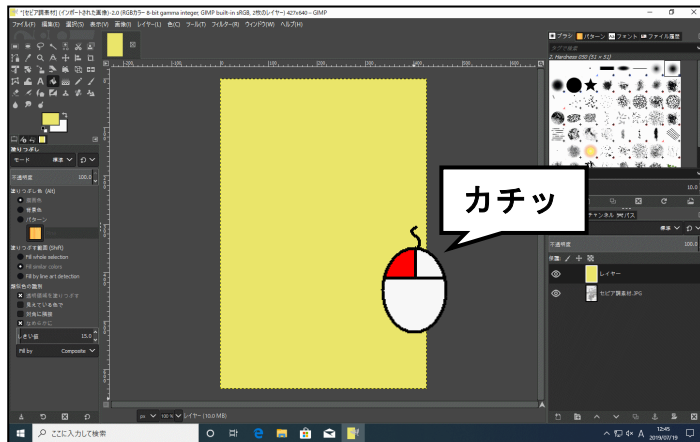
- 【OK (O)】 ボタンをクリックすると、選択した色が描画色の四角に表示されます。

マウスポインタが画像の中にあることを確認します。




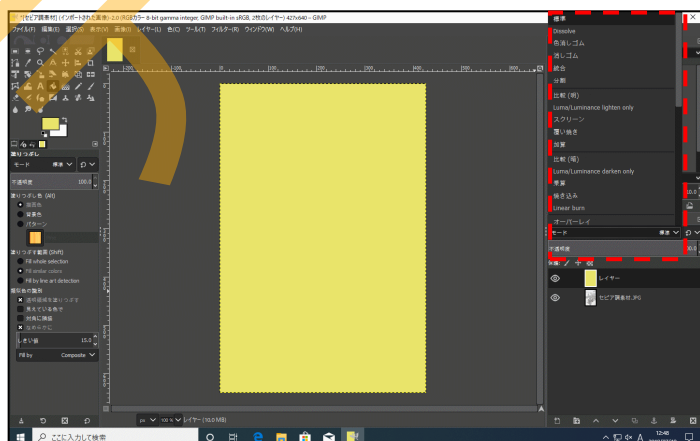
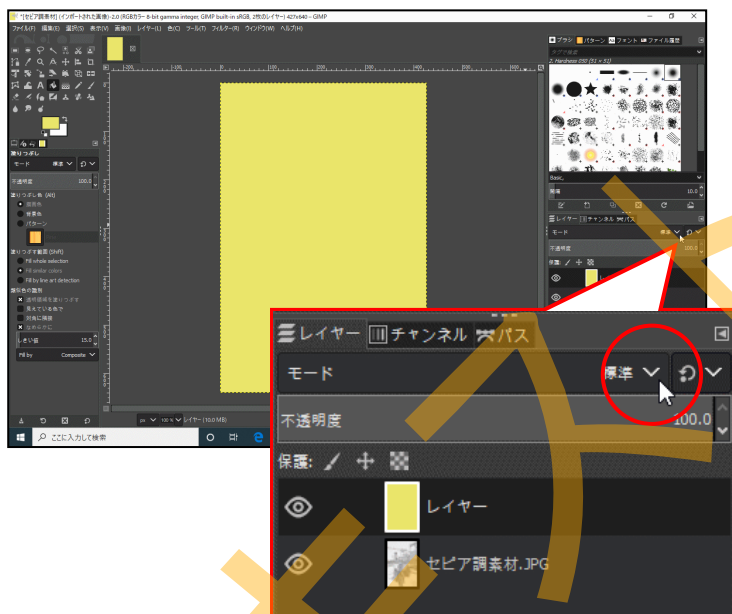
- 画像の中にマウスポインタがない場合、画像の中のどこでも構わないのでポイントしておいてください。


そのままクリックします。



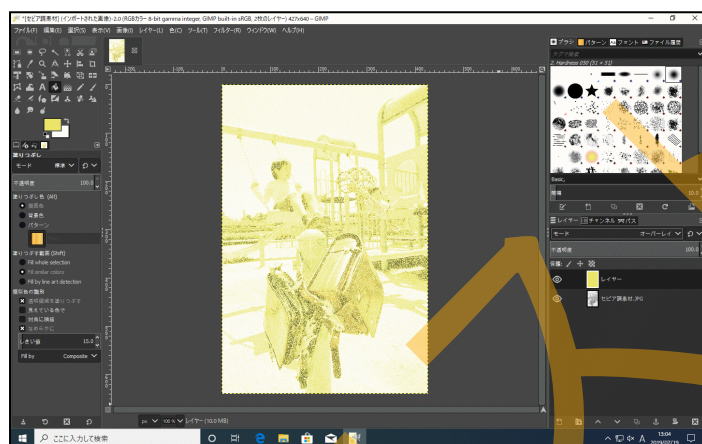
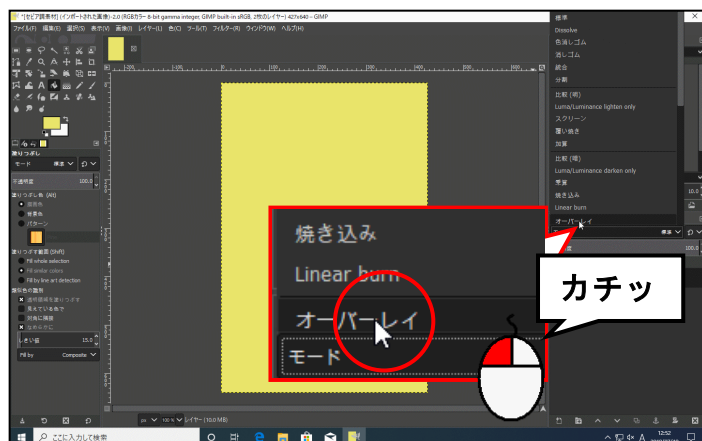
- 画像の中でクリックすると、選択した描画色でレイヤーが塗りつぶされました。

ダイアログの中のモードの横  ボタンにポイントし、クリックします。



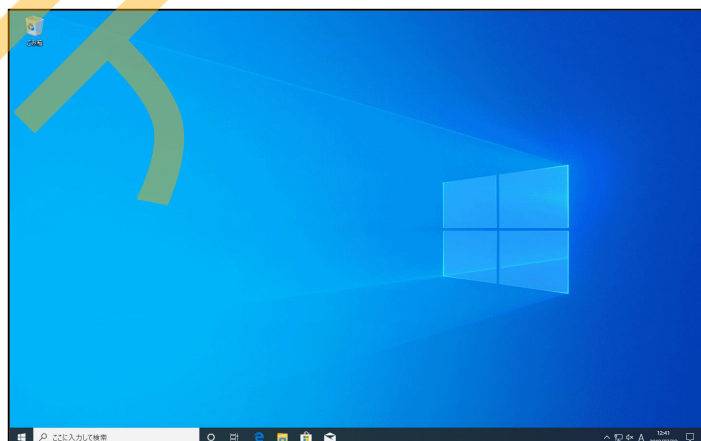
-  ボタンをクリックすると、レイヤーモードの一覧が表示されました。

表示された一覧の中から「オーバーレイ」にポイントし、クリックします。



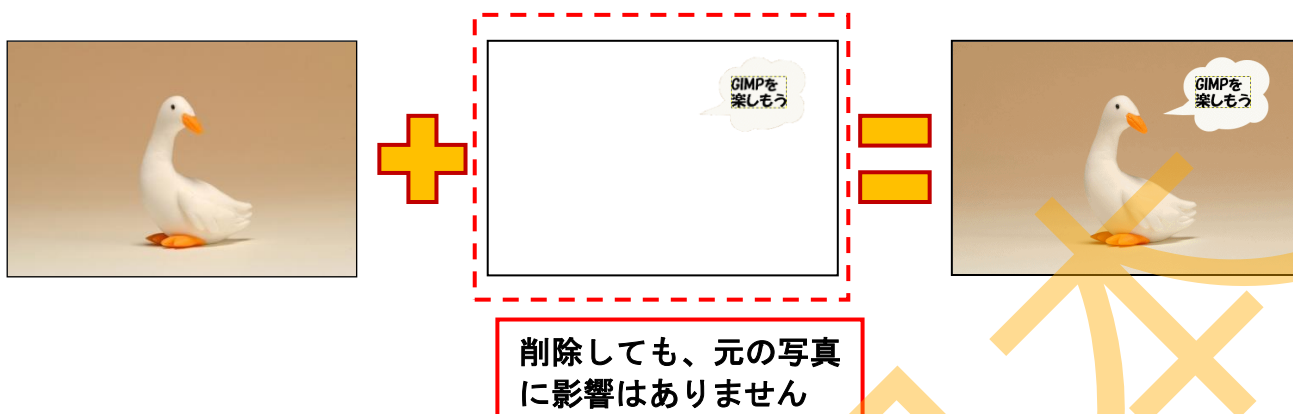
- 「オーバーレイ」をクリックすると、セピア調で塗りつぶしたレイヤーが薄く表現され、下図と重なりあい、セピア調の写真に仕上がりました。

【USB ドライブ】に「セピア調.xcf」という名前で保存し、次の操作のためにGIMP 2を終了しておきましょう。



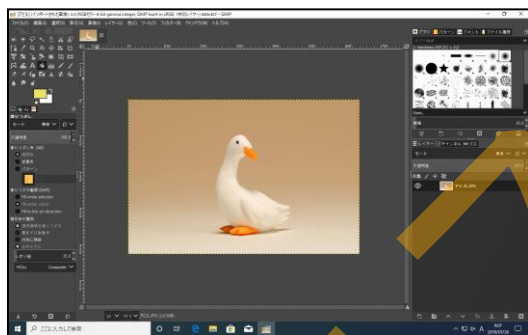
(4) 写真に吹き出しをつける

下の図のように、元の写真の上に透明なレイヤーを重ね、そこに吹き出しを作成していきます。もし吹き出しを修正したい場合、吹き出しのレイヤーのみを修正すればいいので、元の写真がおかしくなってしまう心配はありません。

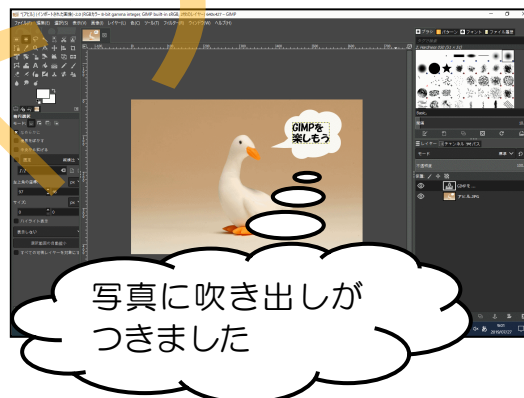


◆写真に吹き出しをつける方法をマスターしましょう

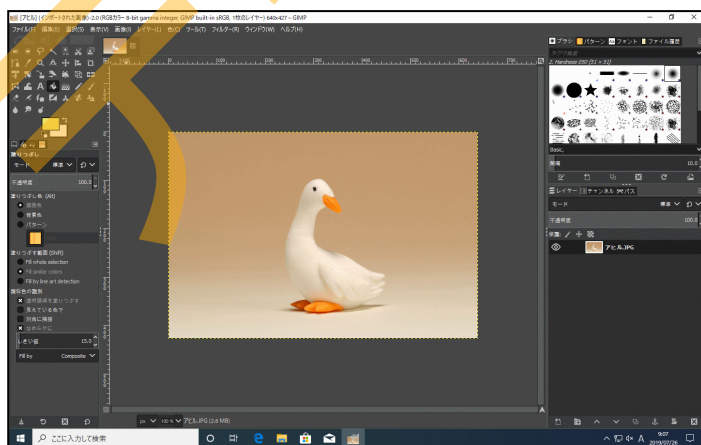
操作前




操作後

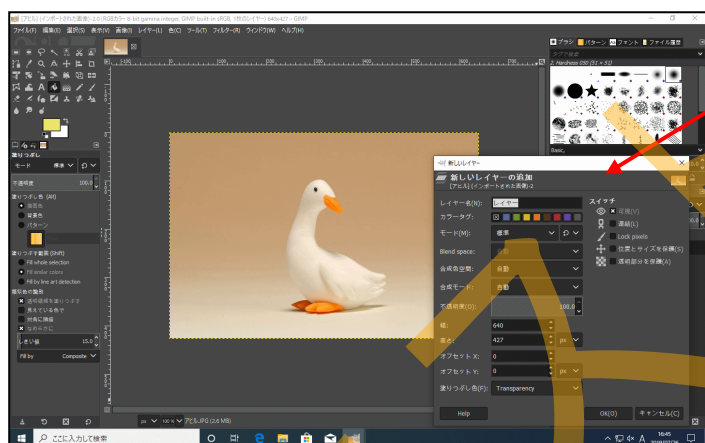
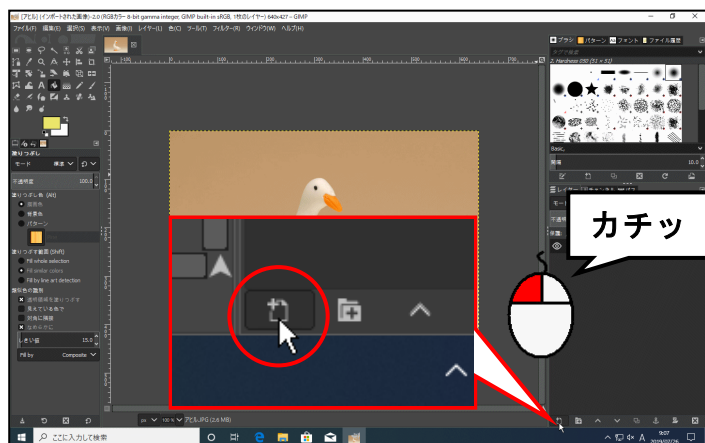



GIMP 2を起動し、[Pictures] から「アヒル.JPG」を開きます。



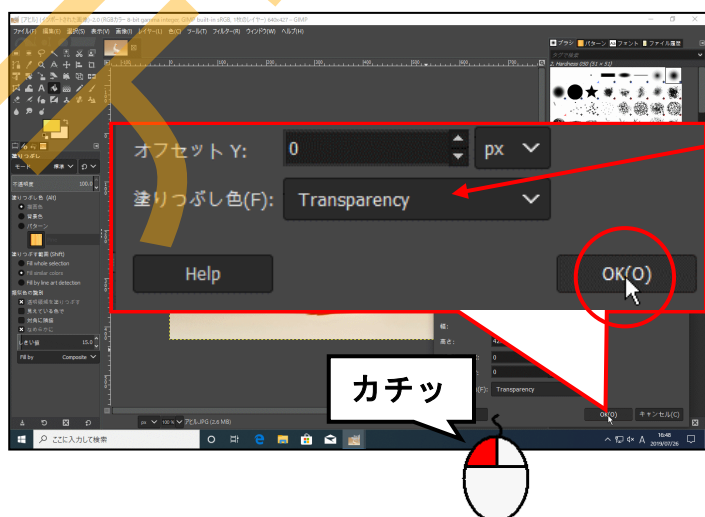
- 画像の開き方を忘れた方は、P14 (1) 画像の開き方 を参照してください。

 **【新規レイヤー】** ボタンにポイントし、クリックします。

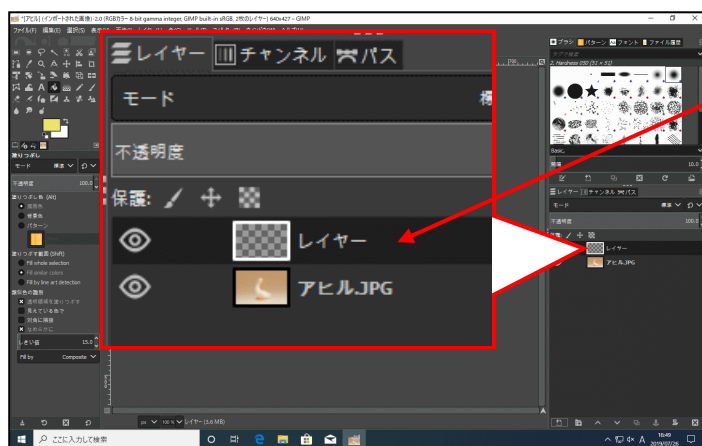


-  **【新規レイヤー】** ボタンをクリックすると、**【新規レイヤー】** ダイアログボックスが表示されました。

【塗りつぶし色(F):】 に「Transparency」(透明)が選択されていることを確認し、**【OK (O)】** にポイントしクリックします。

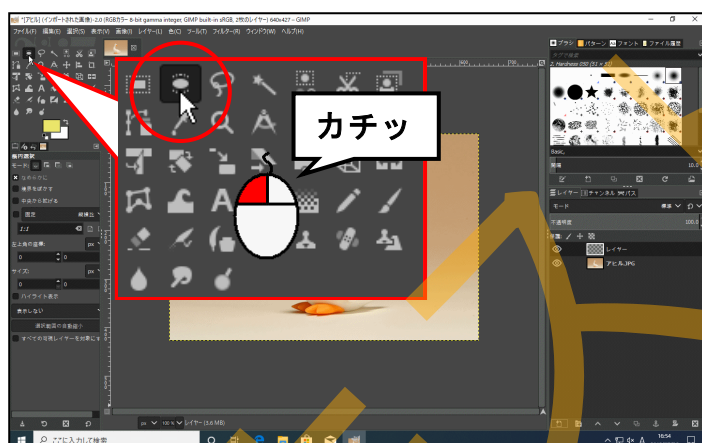


- 吹き出しは透明なレイヤーに作成するため、ここでは塗りつぶし方法に「Transparency」(透明)を指定します。
- 透明が選択されていない場合、「Transparency」(透明)を選択してください。

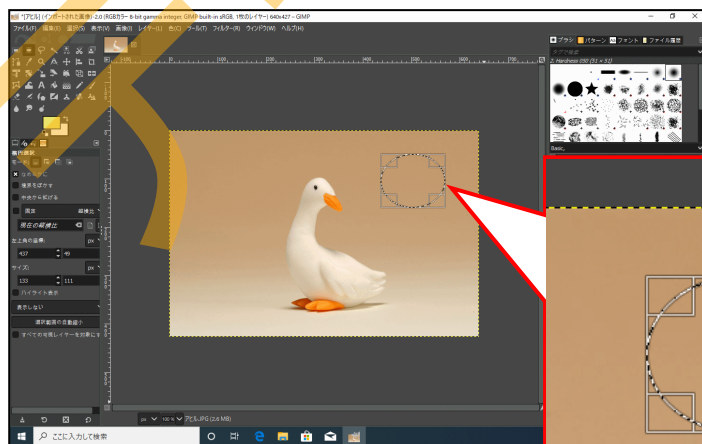


- [OK (O)] ボタンをクリックすると、透明な「新規レイヤー」が作成されます。

ツールボックスの [楕円選択] ツールにポイントし、クリックします。

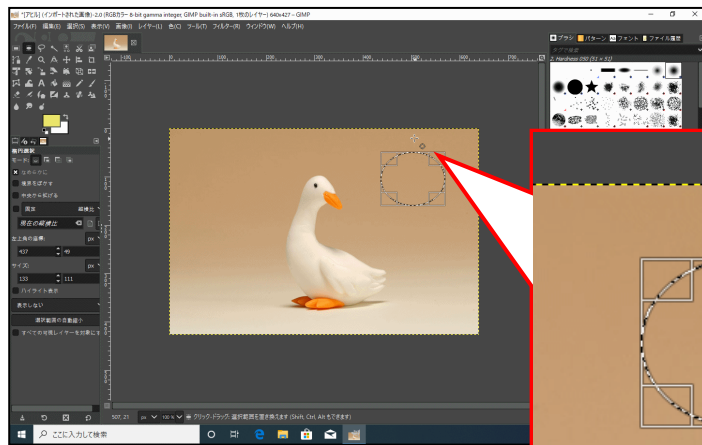


画像を参考に、選択領域を作成します。

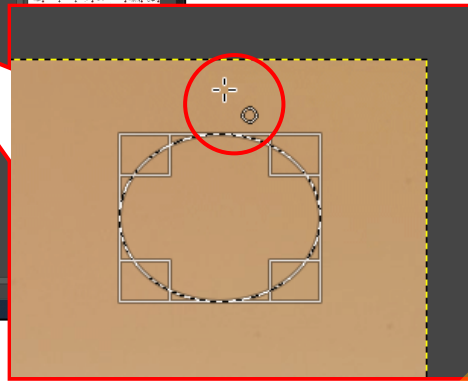


- 選択領域の作成方法を忘れた方は、**P66 ① 選択領域を作成する** を参照してください。

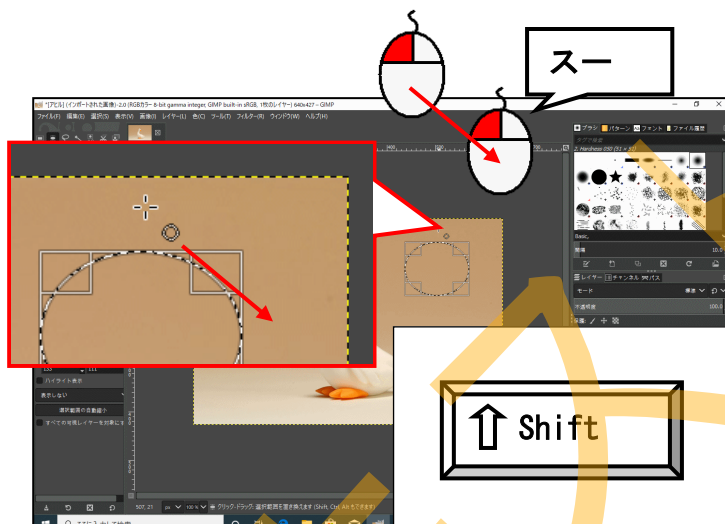
画像を参考にして、マウスポインタを移動させます。



●複数の選択領域を作成し、吹き出しの形を作成していきます。

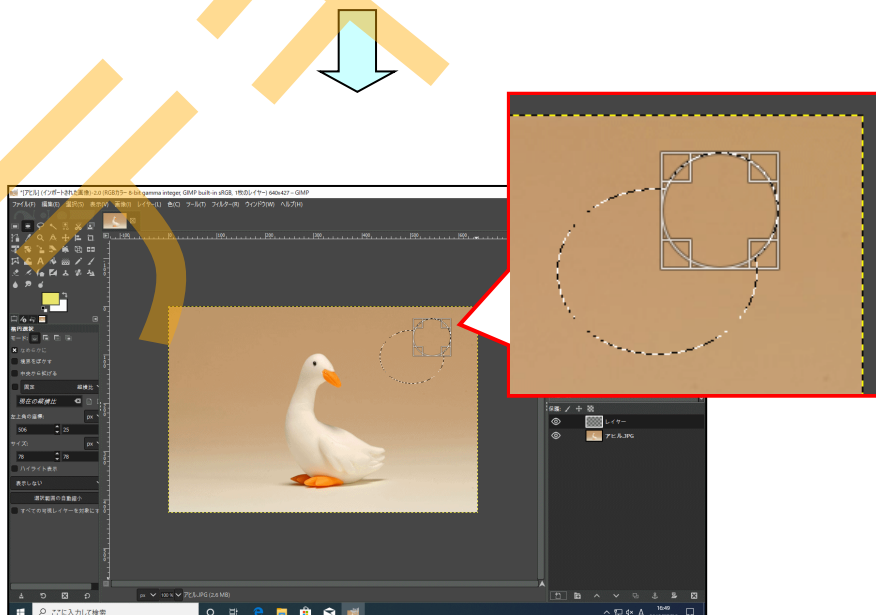


[Shift] キーを押したまま右下に向かってドラッグします。

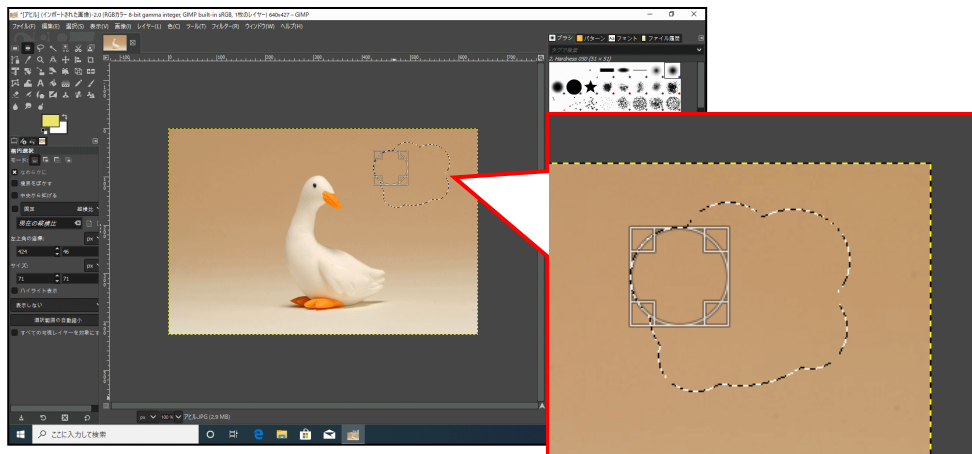



注意!

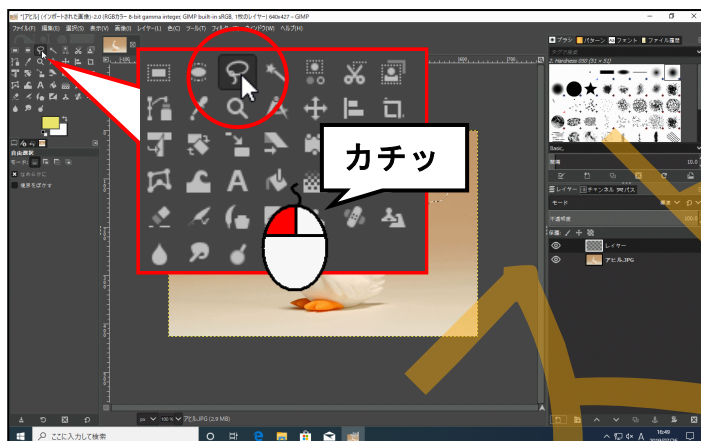
● [Shift] キーを押さずにクリックすると、選択領域が解除されてしまいます。




同様にして選択領域を追加していき、任意の吹き出しの形にします。

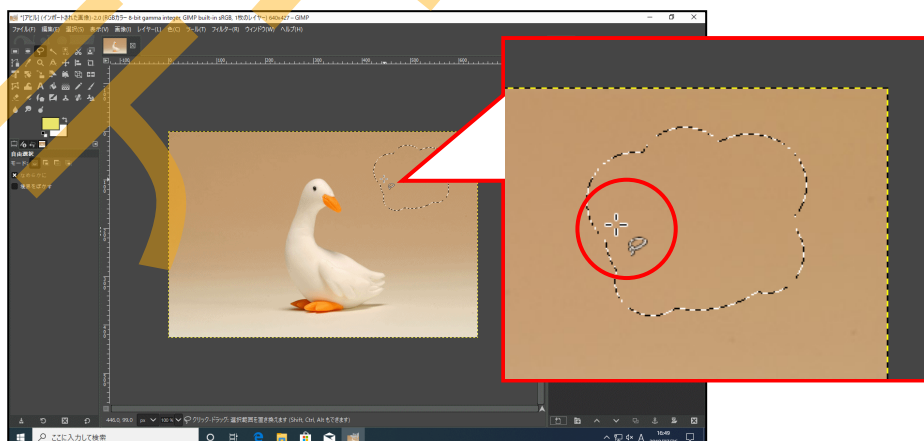



ツールボックスの  「自由選択」 ツールにポイントし、クリックします。

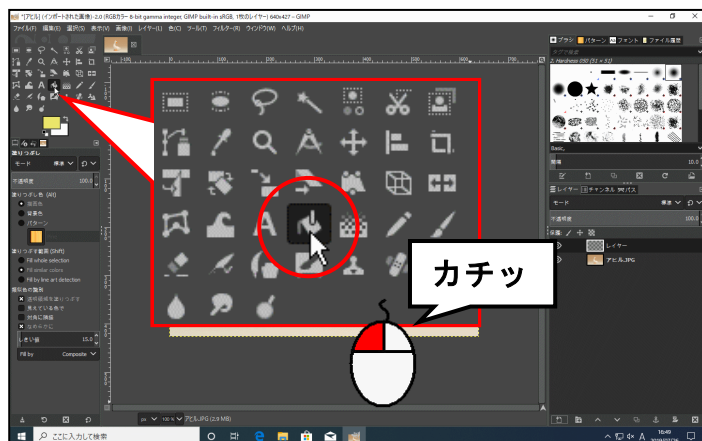


●吹き出しの口の部分を作成するために、 「自由選択」 ツールを使用します。

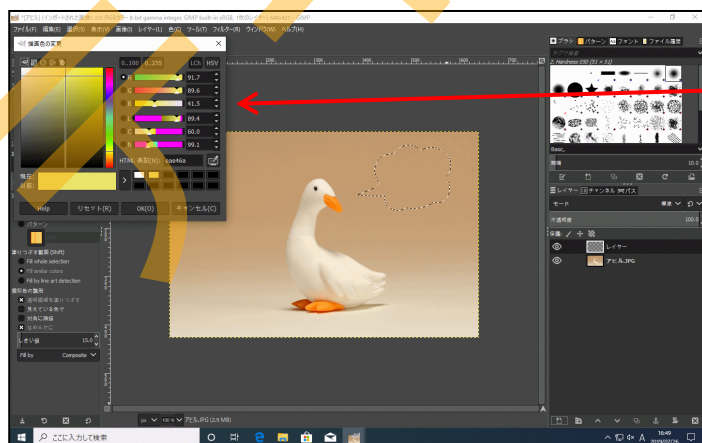
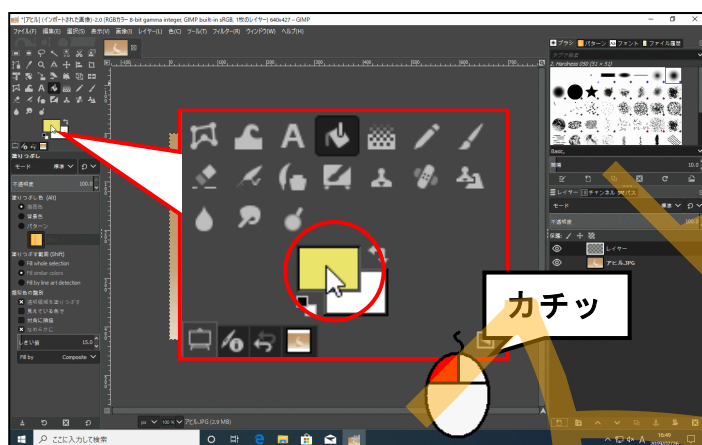
さきほどの選択領域の中にマウスポインタを移動させます。



ツールボックスの  [塗りつぶし] ツールにポイントし、クリックします。

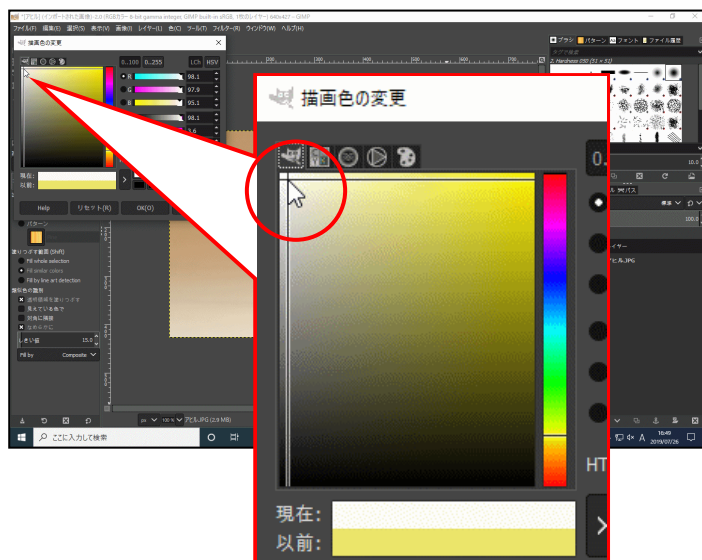


ツールボックスの [描画色] にポイントし、クリックします。



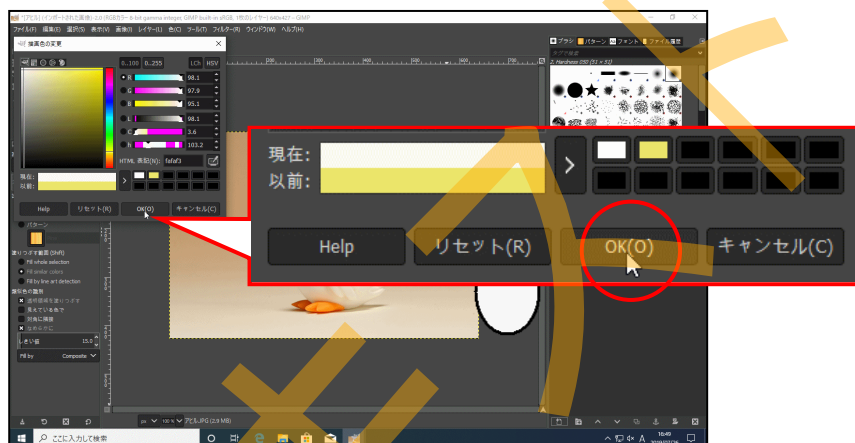
● [描画色] をクリックすると [描画色の変更] ダイアログボックスが表示されました。

表示された「描画色の変更」ダイアログボックスの中から白系の任意の色を選択します。

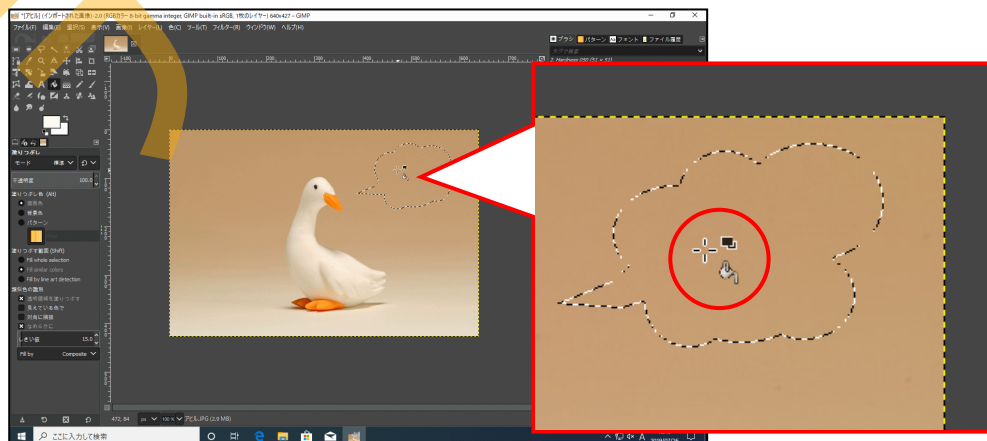


●吹き出しの中の色を選択する操作です。色の選択方法を忘れた方は、P93 ③ フォントの色の変更 を参照してください。

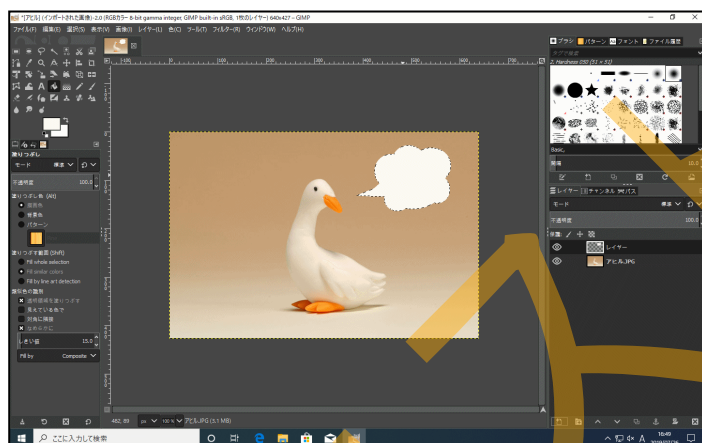
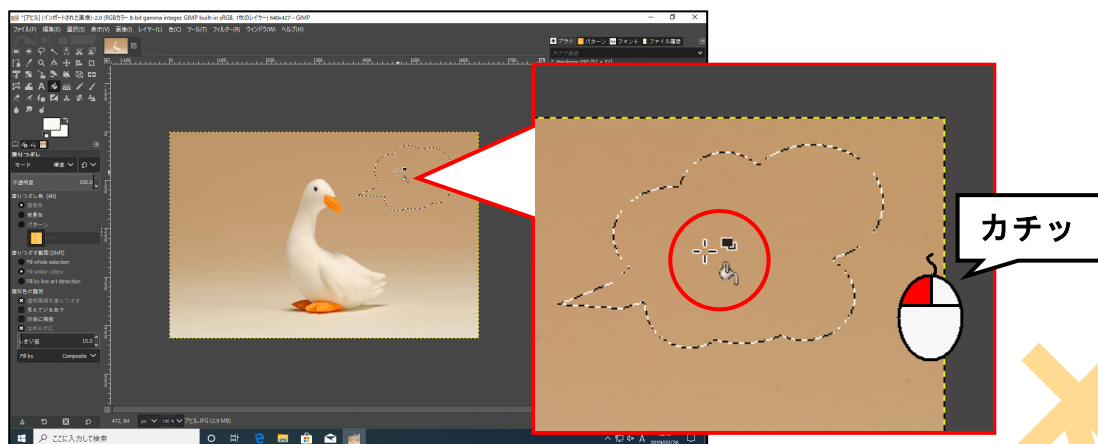
「描画色の変更」ダイアログボックス下の「OK (O)」ボタンにポイントし、クリックします。



マウスポインタを選択領域の中に移動させます。

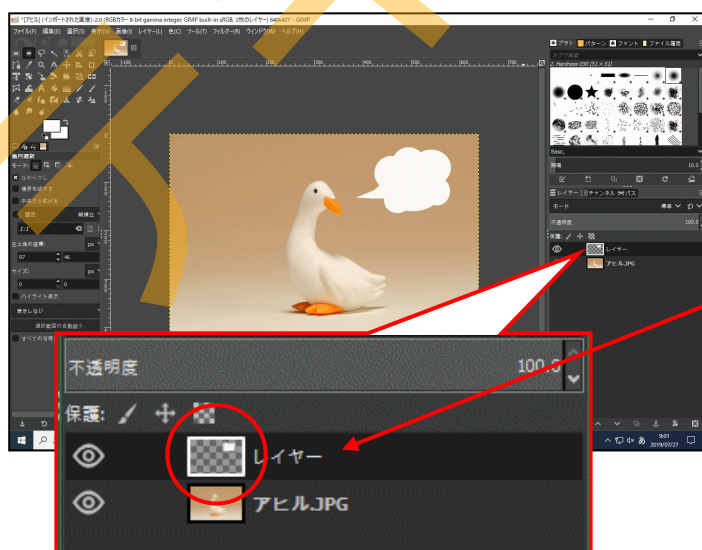


そのままクリックします。



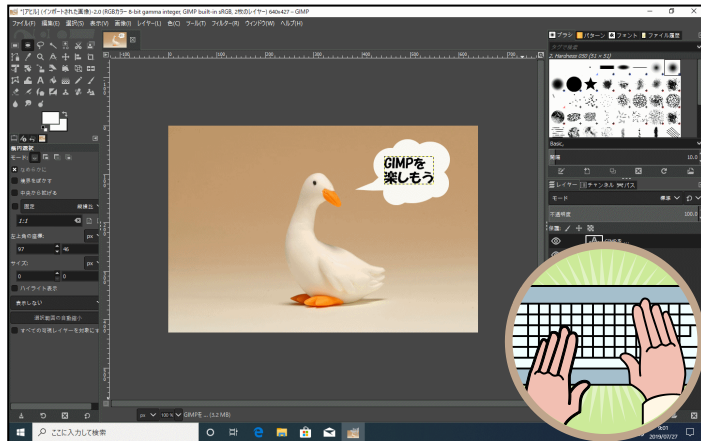
- 選択領域の中をクリックすると、選択した描画色で選択領域内が塗りつぶされます。

選択領域を解除します。



- 選択領域の解除の方法を忘れた方は P73 ④ 選択領域を解除する を参照してください。
- 作成された吹き出しは、元の画像（アヒル.JPG）とは別のレイヤー（レイヤー）になっているので、吹き出しの作成に失敗したときや、吹き出しを削除したいときには、**新規レイヤー**を削除するだけで、吹き出しを削除することができます。

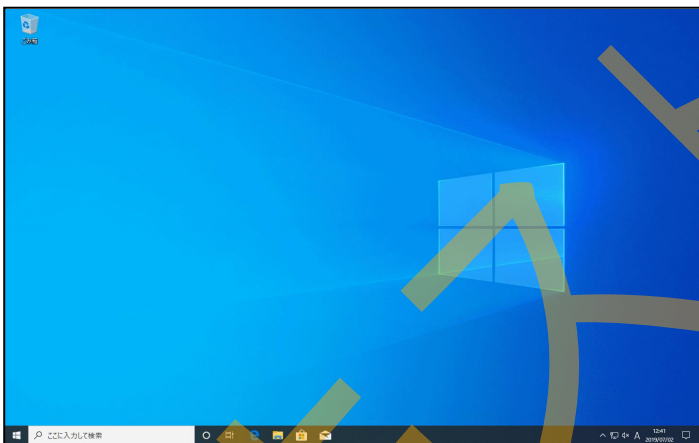
任意の文字を追加し、入力した文字のフォントを「HGP 創英角ポップ体」、フォントサイズを「28」、色を黒に変更してみましょう。



●テキストの挿入方法を忘れた方は、**P86 (1) テキストを挿入する** を参照してください。

●挿入するテキストは任意のもので構いません。このテキストでは「**GIMP**を楽しもう」と入力しています。

[USB ドライブ] に「アヒル. xcf」という名前で保存し、次の操作のためにGIMP 2を終了しておきましょう。



☆☆ここまでくれば、練習問題4で理解度を試してください。☆☆

印刷するためにはどうすれば？

くじら先生「お疲れ様でした。次はいよいよ印刷の操作です。」

ケンちゃん「待ってました！やっぱり、せっかく加工した画像は、印刷しないともったいないですね！」

ウメさん「そうよね。私も、孫に買ってもらったプリンタがあるし。たくさん印刷したいわ。」

くじら先生「そうですね。印刷するためにはいくつか設定が必要なのですが、お家でも印刷できるよう、この先で紹介している方法で、印刷の操作をしっかりと覚えてくださいね。」



印刷を行う前には、「**ページ設定**」が欠かせません。

ページ設定では、「**用紙サイズ**」・「**余白**」・「**印刷の向き**」を設定します。これは、それぞれ印刷したい用紙に合わせて、その都度設定を行います。このテキストでは、A4 用紙に印刷を行うように設定しています。

また、印刷を行う直前には、実際に印刷されるイメージを確認しながら微調整を行うこともできます。

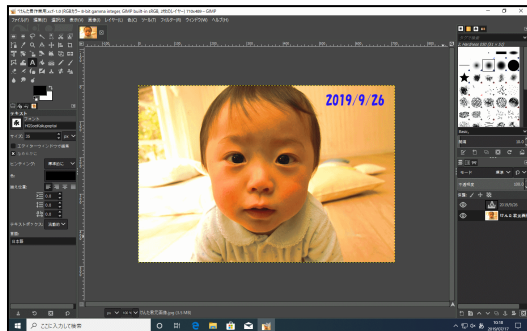
写真の印刷は、用紙などにこだわれば、大変綺麗に印刷できます。その楽しさに気付いていただくために、ひとまずはテキストどおりに読み進め、基本の印刷方法を身につけていきましょう。



(1) ページ設定

◆印刷する用紙の設定方法をマスターしましょう。

操作前

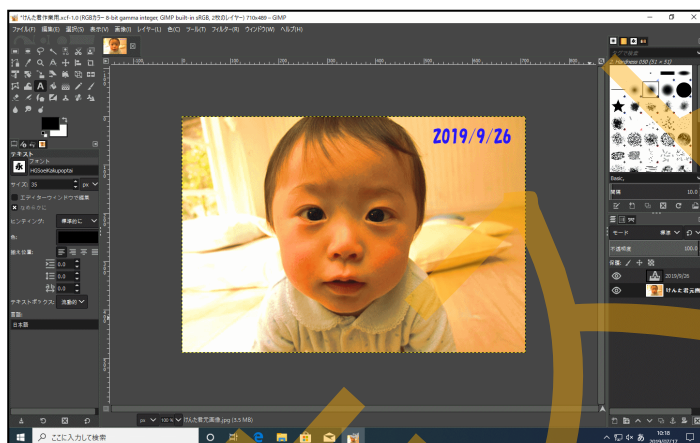


操作後



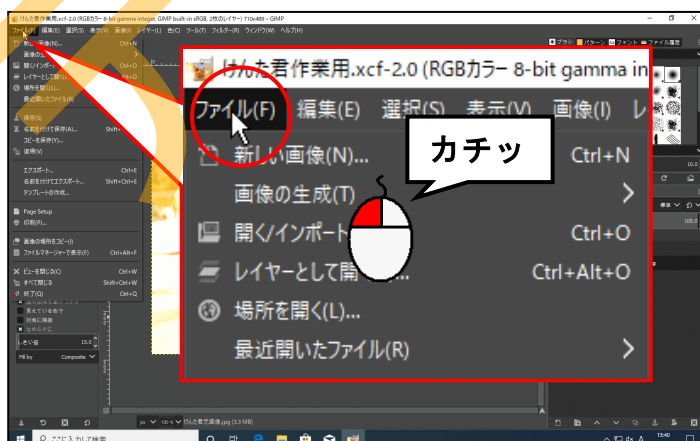
① 用紙サイズ

GIMP 2を起動し、[USB ドライブ] から「けんた君作業用.xcf」を開きます。



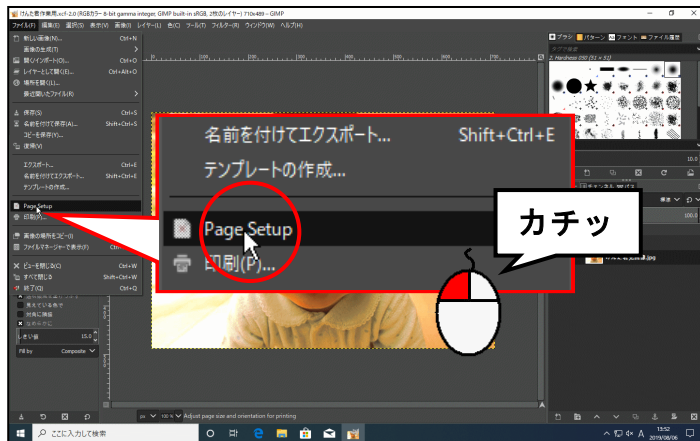
● xcf ファイル（作業ファイル）の開き方を忘れた方は、P29 ② xcf ファイル（作業ファイル）の開き方を参照してください。

メニューバーの [ファイル(F)] にポイントし、クリックします。

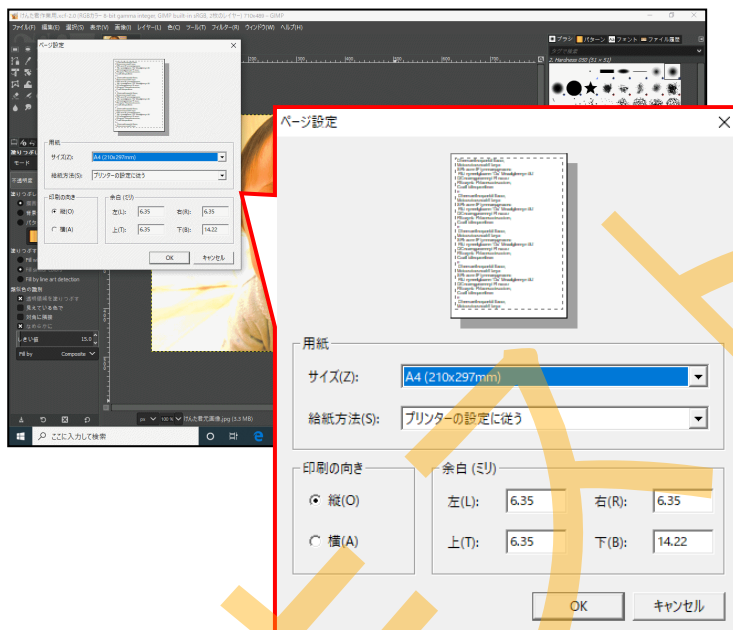


● [ファイル(F)] をクリックすると、ファイル管理を行うためのメニューが表示されます。

表示されたメニューから [Page Setup] にポイントし、クリックします。

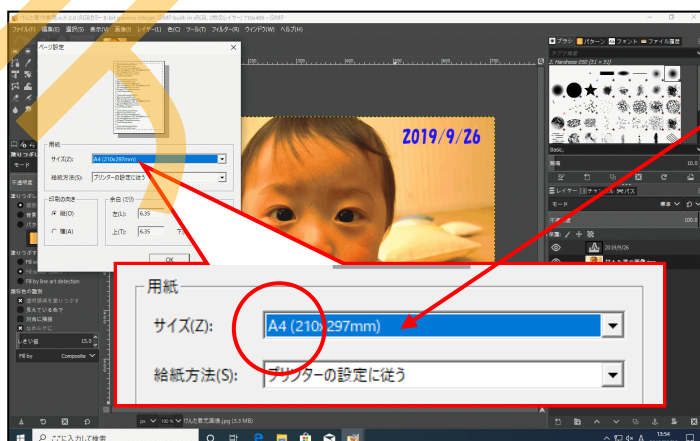


- [Page Setup] は、印刷する「用紙サイズ」・「余白」・「印刷の向き」を指定するためのツールです。



- [Page Setup] をクリックすると、[ページ設定] ダイアログボックスが表示されます。

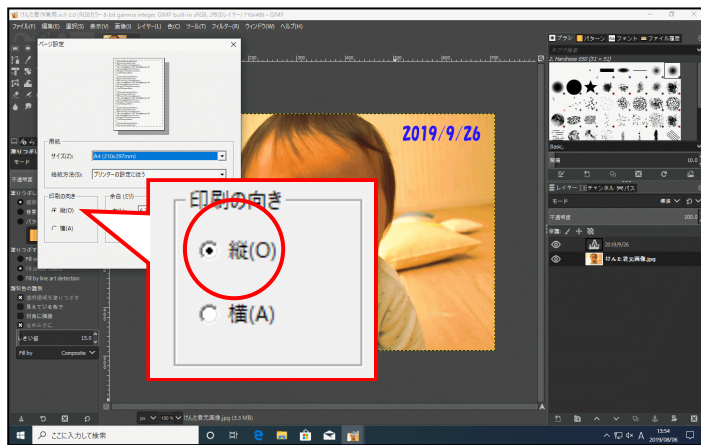
表示された [ページ設定] ダイアログボックスの [サイズ(Z):] の右側が [A 4] になっていることを確認します。



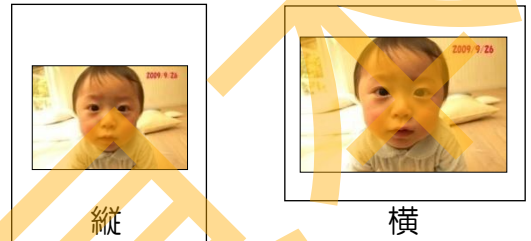
- テキストでは、A4 の紙に印刷を行うため、用紙サイズは A4 を指定します。
- 写真を印刷する場合には、その都度写真用紙のサイズなどを指定してください。

② 印刷の向き

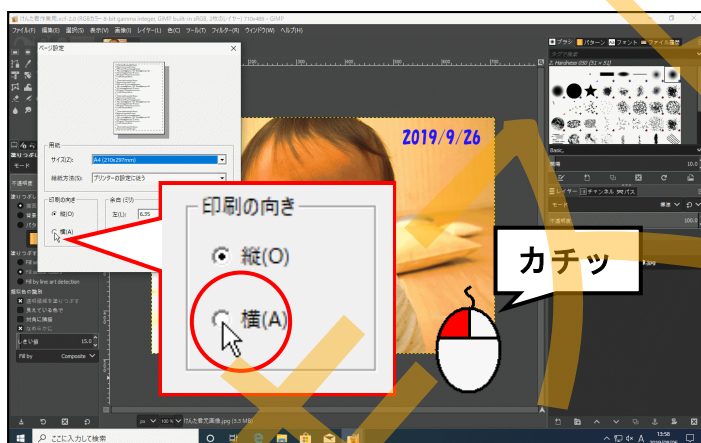
【ページ設定】ダイアログボックスの中の【印刷の向き】が【縦(O)】の左に黒丸がついていることを確認します。



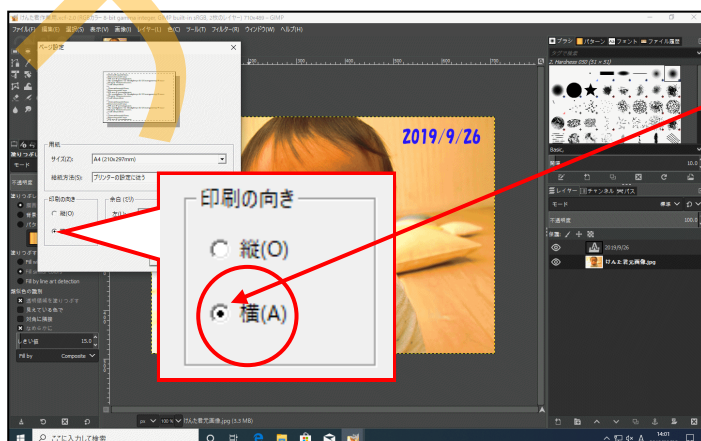
●印刷の向きは、用紙をどの方向に使用するか、ということ指定する部分です。「縦」にチェックがついていると、「画像の向きに関わらず用紙を縦に使用する」という意味になります。



【横(A)】の左の白い丸にポイントし、クリックします。



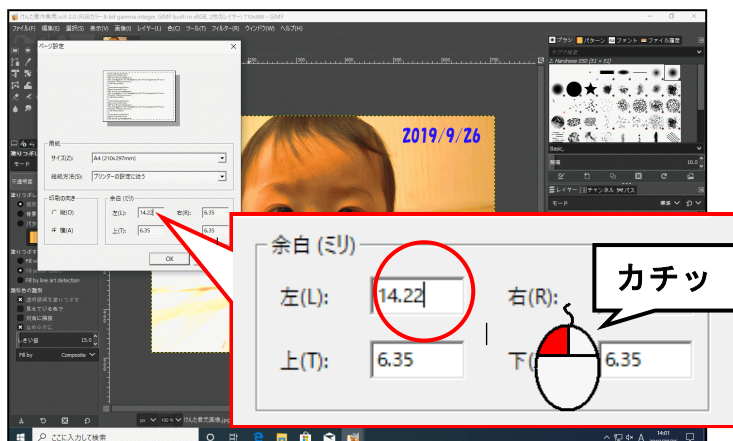
●用紙の向きを「横」に変更する操作です。



●白い丸をクリックすると「横(A)」の左に黒い丸が移動します。

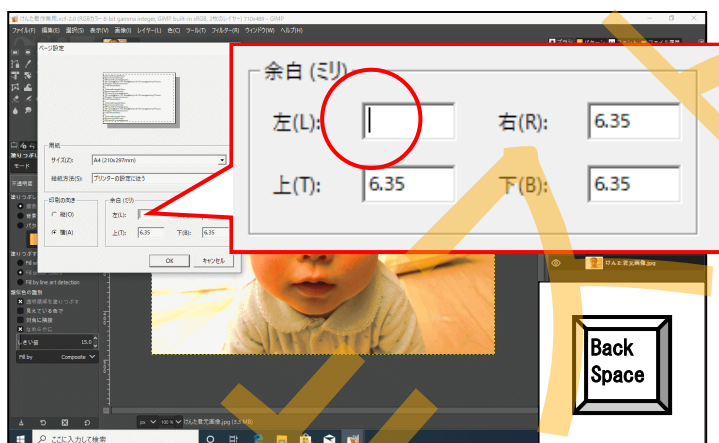
③ 余白

[余白(ミリ)] の [左(L):] の数値の後ろにポイントし、クリックします。



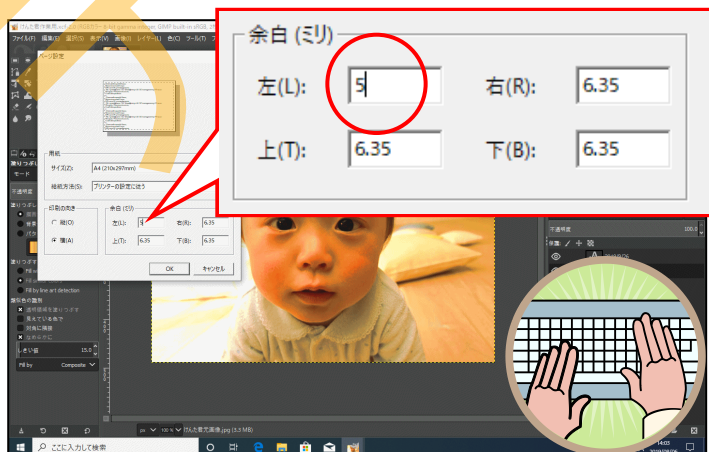
- 余白の中の、数字が入っているボックスをクリックすると、ボックス内にカーソルが表示されます。カーソルが表示されれば、文字や数字を入力することができます。

[Back Space] キーを何度か押し、ボックス内の数字をすべて消します。



- 数字を指定する前に、ボックスに入っている数字をすべて削除します。

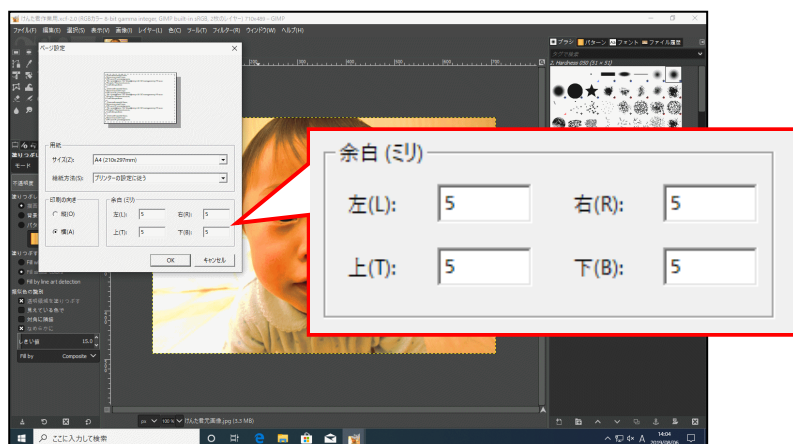
そのままキーボードで「5」と入力します。



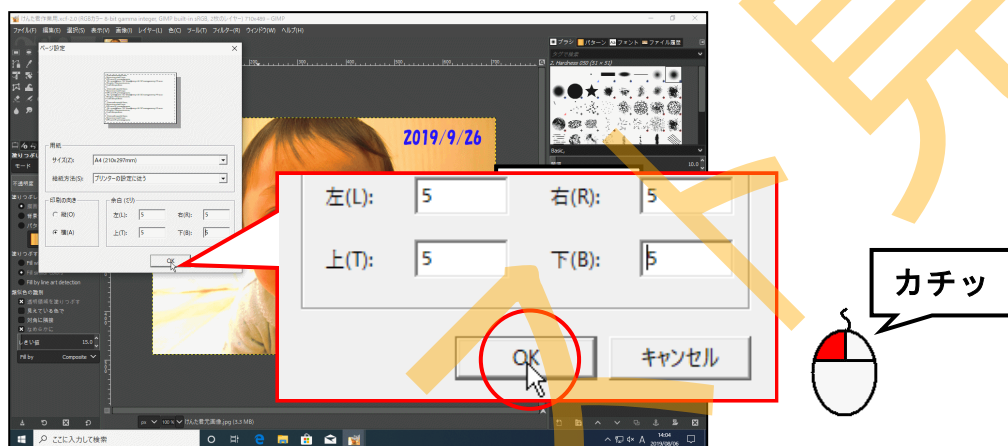
注意!

- 日本語入力をオフで入力しましょう。

同様に、[右(R)]・[上(T)]・[下(B)] それぞれの余白も「5」に設定します。



[ページ設定] ダイアログボックス下の [OK] ボタンにポイントし、クリックします。



用紙サイズ

プリンタに出力する用紙の大きさを指定する部分です。
はがきサイズや、L 版など、用途に合わせて指定する必要があります。

ページ設定

用紙

サイズ(Z): A4 (210x297mm)

給紙方法(S): プリンターの設定に従う

印刷の向き

☒ 縦(O)

☐ 横(A)

余白(ミリ)

左(L): 6.35 右(R): 6.35

上(T): 6.35 下(B): 14.22

OK キャンセル

印刷の向き

用紙を縦に使用するか横に使用するかを指定する部分です。
画像に合わせて指定すると、用紙全体に印刷することも可能です。

余白(ミリ)

用紙の、印刷されない外側の範囲を指定する部分です。

(2) 印刷の実行

◆印刷を実行しましょう。

操作前

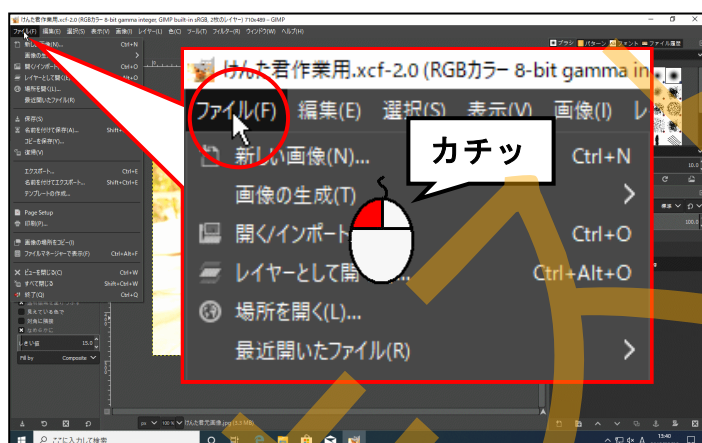


操作後



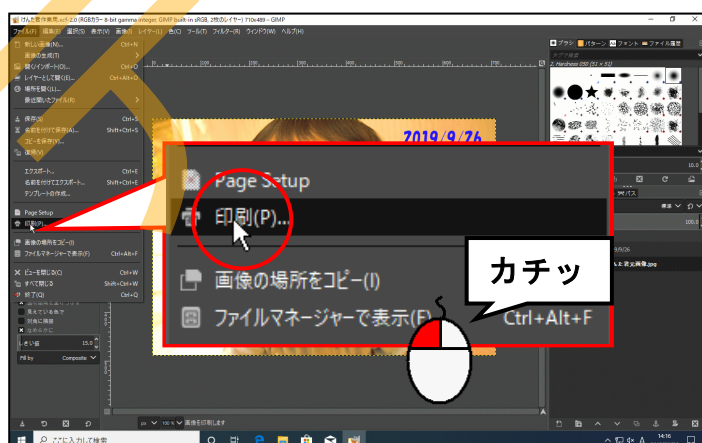
見た目は何も変わりません

メニューバーの [ファイル(F)] にポイントし、クリックします。



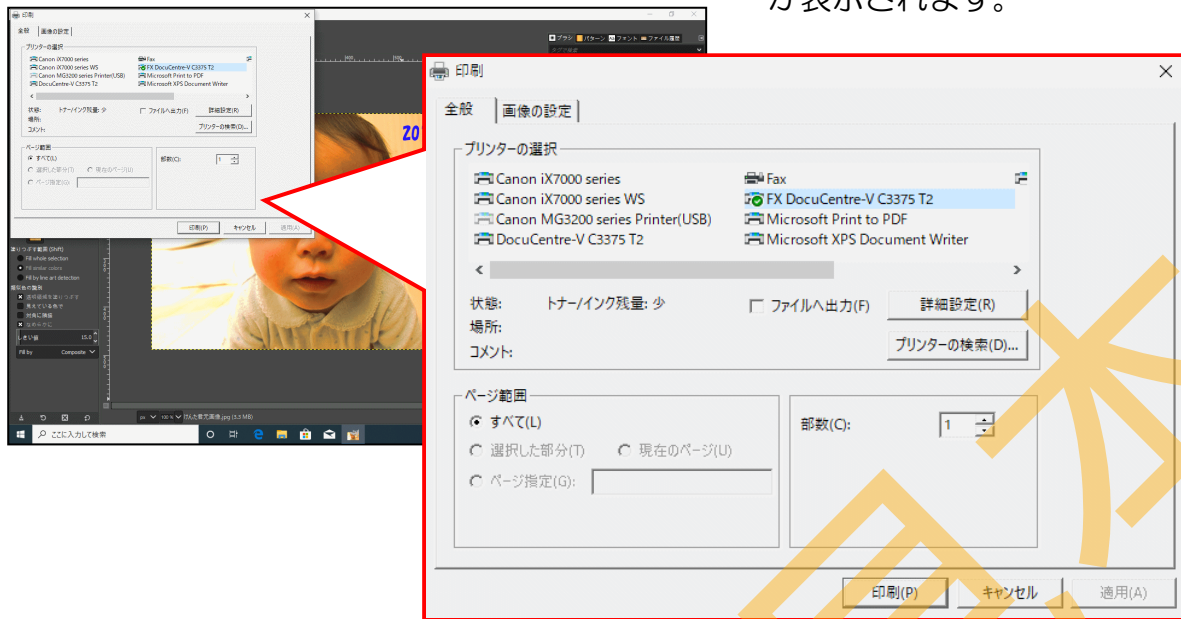
● [ファイル(F)] をクリックすると、ファイル管理を行うためのメニューが表示されます。

表示されたメニューから [印刷(P)...] にポイントし、クリックします。

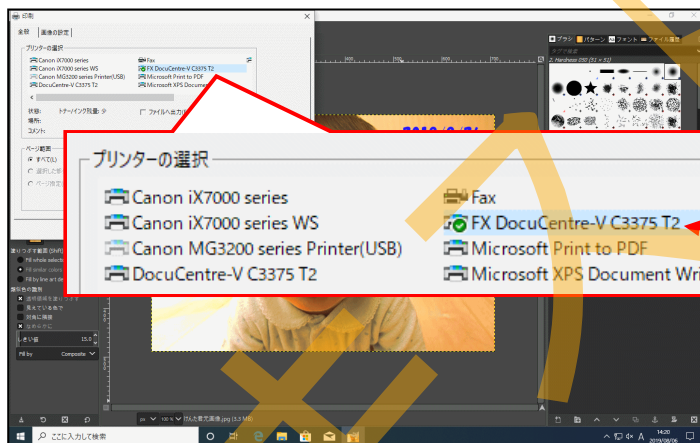




- 印刷をクリックすると、印刷を行うための【印刷】ダイアログボックスが表示されます。



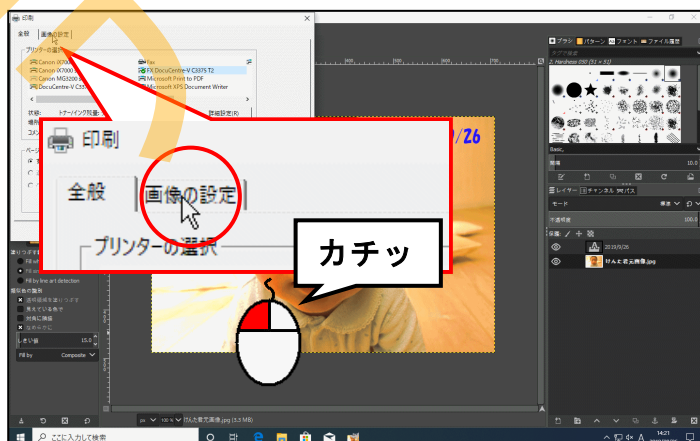
接続中のプリンタが選択されていることを確認します。



- 接続されているプリンタの名前は、パソコンによってそれぞれ違います。

- 現在選択されているプリンタ名は、薄く色づいて表示されます。

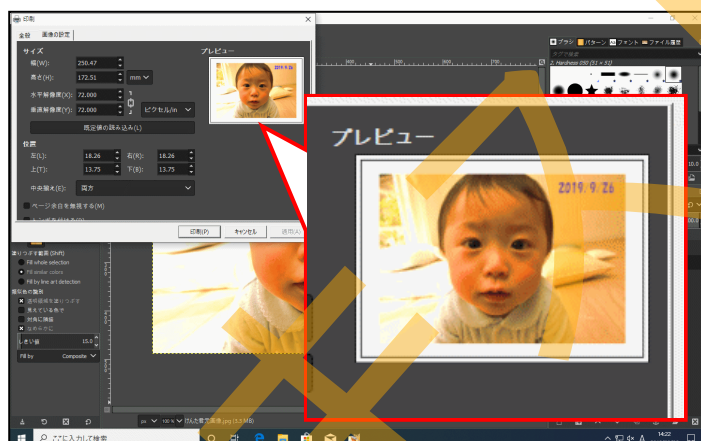
【印刷】ダイアログボックスの【画像の設定】タブにポイントし、クリックします。






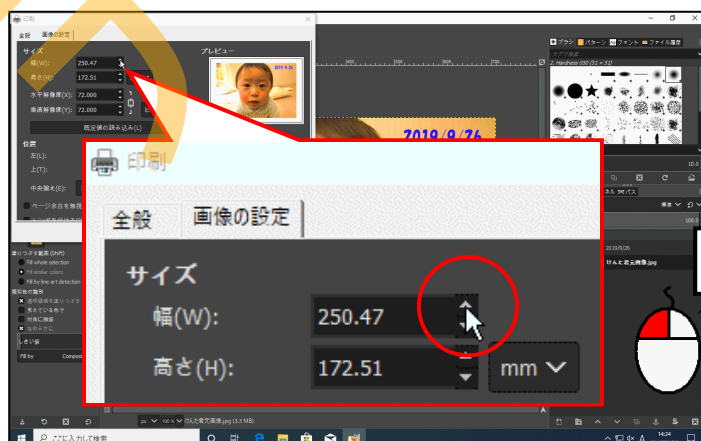
- [画像の設定] タブをクリックすると、[印刷] ダイアログボックスの内容が切り替わります。

プレビュー部分に印刷イメージが表示されていることを確認します。



- 実際に印刷されるイメージが表示されています。印刷を行う前にプレビューを確認し、印刷ミスを減らすことができます。

[幅(W)] の横にある  マークにポイントし、クリックします。



- 写真のサイズを調整する操作です。

カチッ

数字が変わらなくなるまで、クリックして数字をあげます。

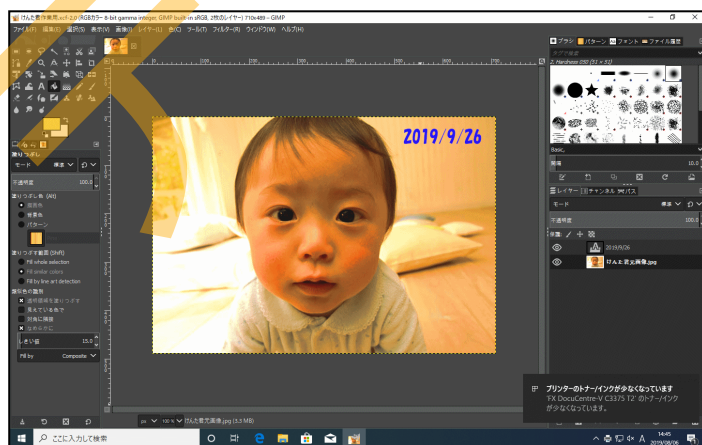


- 数字が変わらなくなるまでクリックします。設定した余白ぎりぎりまで大きくして印刷するための操作です。

画像サイズに関する補足説明

P209

〔印刷(P)〕ボタンにポイントし、クリックします。



- 〔印刷(P)〕ボタンをクリックすると、接続しているプリンタで印刷が行われます。

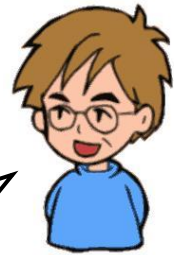




なんとか最後までできたぞ！
これで画像の編集はばっちりだね。



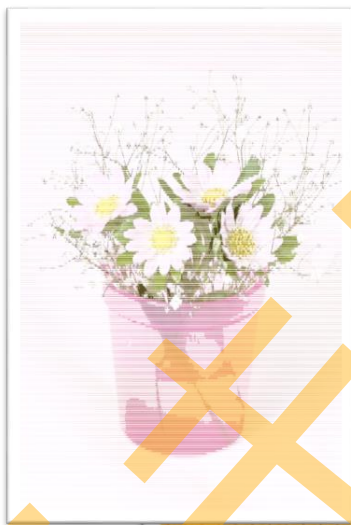
私はもっといろいろなテクニックに興味があるわ。



それでは、次回のテキストでは、更にワンステップ上の画像加工テクニックを紹介していきますね！

●GIMP 2の次のステップでできること

様々なフィルターを使用した
画像加工テクニック



☆☆ここまでくれば、練習問題5で理解度を試してください。☆☆

●デジカメから写真をパソコンに取り込む方法

デジカメからパソコンに写真を取り込む場合は、「デジカメをパソコンに直接つなぐ方法」と、「デジカメのSDカードを読み込む方法」などがあります。ここでは両方の操作方法を記載させていただきますので、いずれかの操作を行って、パソコンにデジカメ内の写真を取り込みましょう。

① SD カード（デジカメ）をパソコンにつなげる

■デジカメをパソコンに直接つなぐ方法

USB ケーブルをデジカメに接続します。



USB ケーブルの反対側をパソコンに接続します。



注意!

- USB ケーブルの差し込み口のサイズは、パソコン用差し込み口とカメラ用差し込み口とで違います。無理に挿入せず、差し込み口のサイズを確認しましょう。

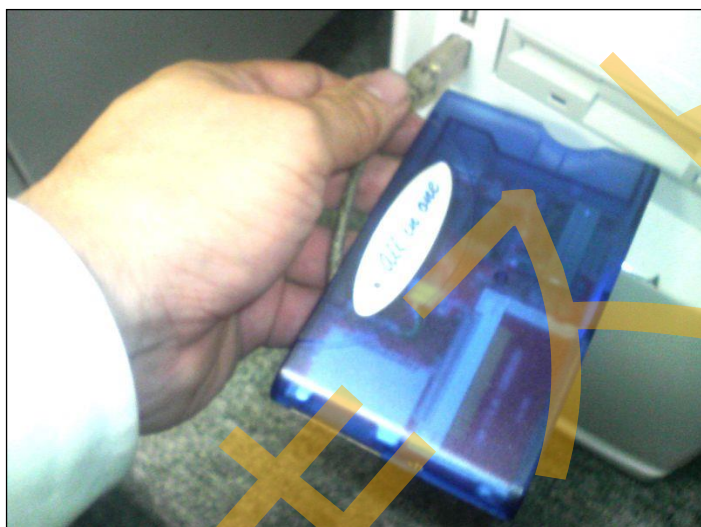
デジカメの電源を入れます。



- 自動的にパソコンがデジカメを認識します。
- 古いパソコンをお使いの場合は、デジカメを認識するためのソフト（ドライバ）が必要な場合があります。

■カードリーダーを使ってデジカメの SD カードを読み込む方法

カードリーダーをパソコンに接続します。



- 自動的にパソコンがカードリーダーを認識します。
- 古いパソコンをお使いの場合は、カードリーダーを認識するためのソフト（ドライバ）が必要な場合があります。

デジカメから SD カード（記憶媒体）を取り出す。



- デジカメによって、SD カードなどの記憶媒体の種類が異なります。

注意!

- SD カードの取り出し方が分からない場合は、お使いのデジカメの説明書で確認しましょう。

カードリーダーに SD カード（記憶媒体）を差し込みます



■パソコンに直接、SD カードを差し込む方法

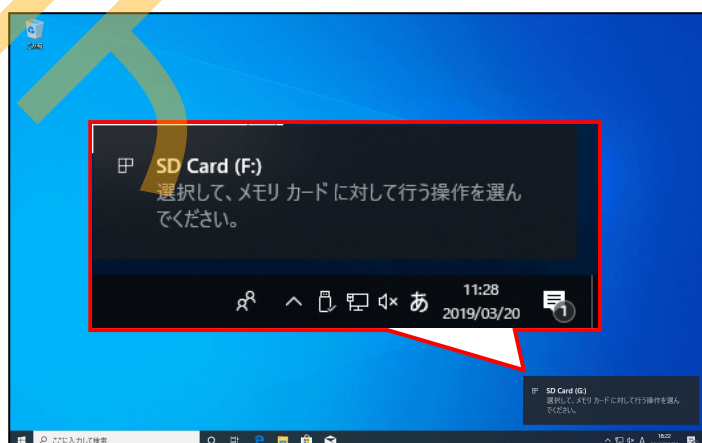
デジカメから抜いた SD カード（記憶媒体）を、パソコンに挿入します。



注意!


●SD カードを挿入する差し口がないパソコンもあります。

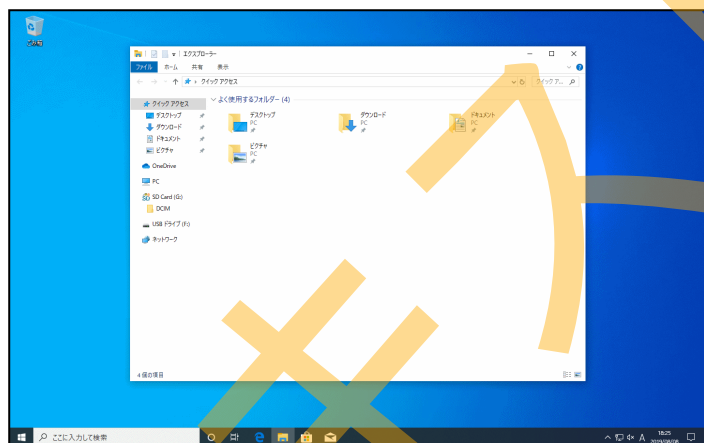
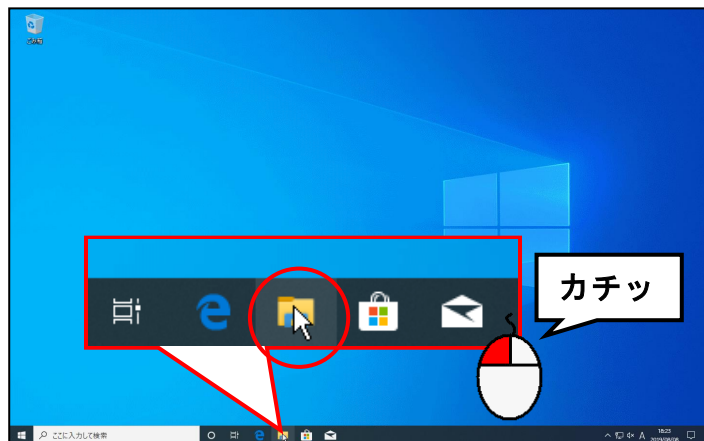
●SD カードをパソコンに認識させると、モニター画面の右下に下図のような画面が表示される場合がありますが、気にせずそのまま進みましょう。




② [ピクチャ] フォルダを表示

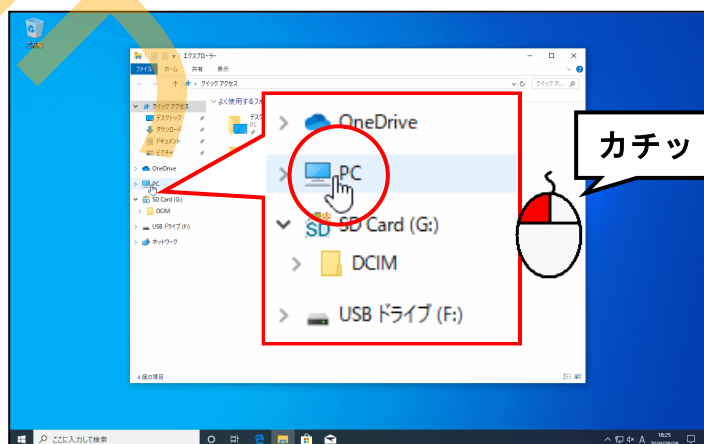
パソコンに認識させた SD カードの中にある写真データをパソコンの中に保存するために、パソコンにある [ピクチャ] フォルダを表示しましょう。

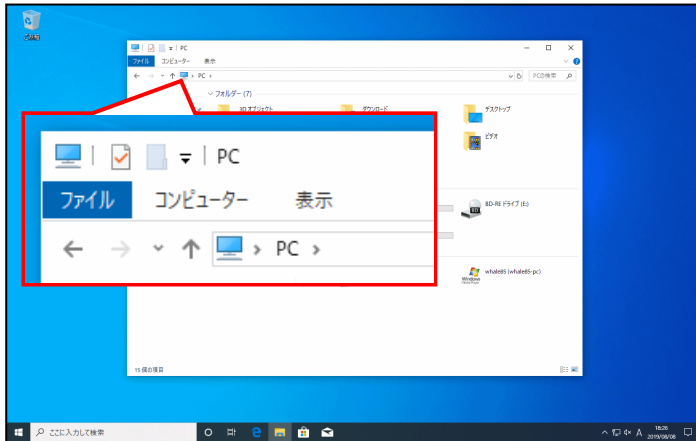
 [エクスプローラー] にポイントし、クリックします。



● [エクスプローラー] が表示されました。

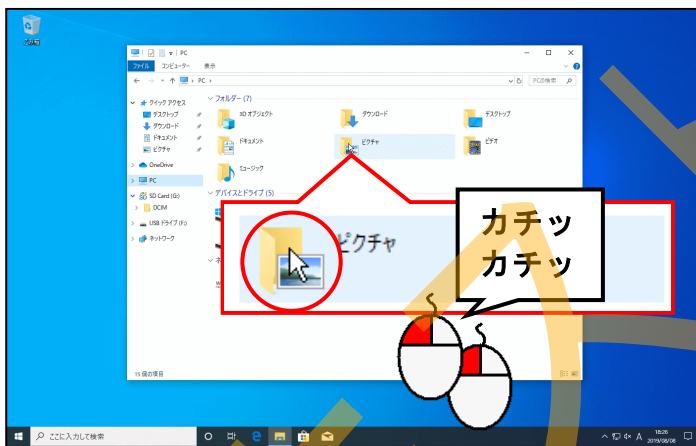
左側にある  [PC] にポイントし、クリックします。





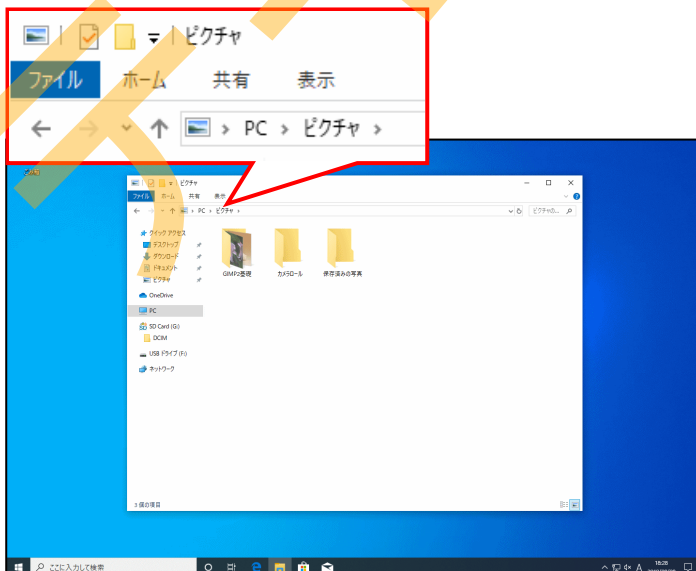
- [PC] が表示されました。

[ピクチャ] フォルダーにポイントし、ダブルクリックします。



注意!

- パソコンの、[ピクチャ] フォルダーにコピーするための操作です。




- [ピクチャ] フォルダーにあるデータが表示されました。

注意!


- お使いのパソコンによって、[ピクチャ] フォルダーにあるデータの数や表示は異なる場合がありますが、気にせずそのまま進みましょう。

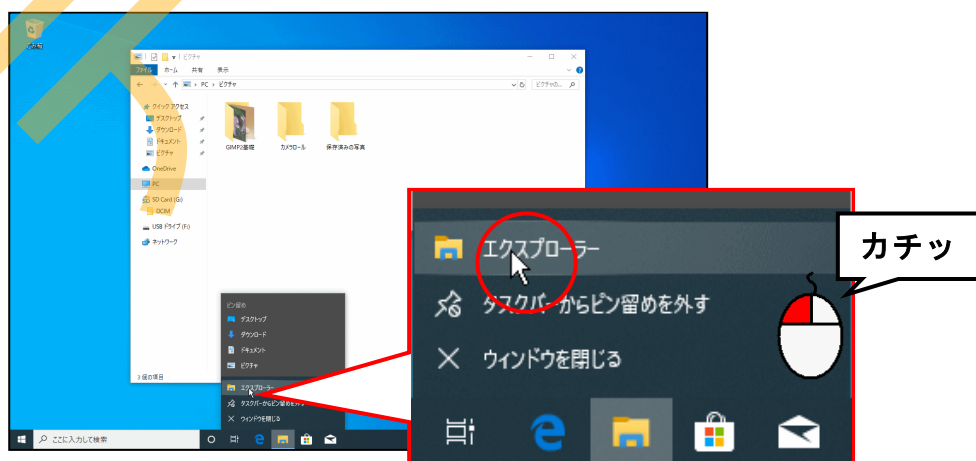
③ [SD カード] を表示

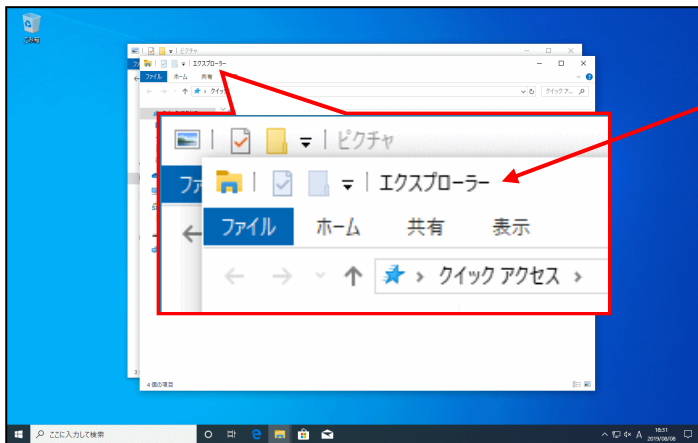
すでに表示している [ピクチャ] フォルダーとは別に、[SD カード] も表示します。

 [エクスプローラー] にポイントし、右クリックします。




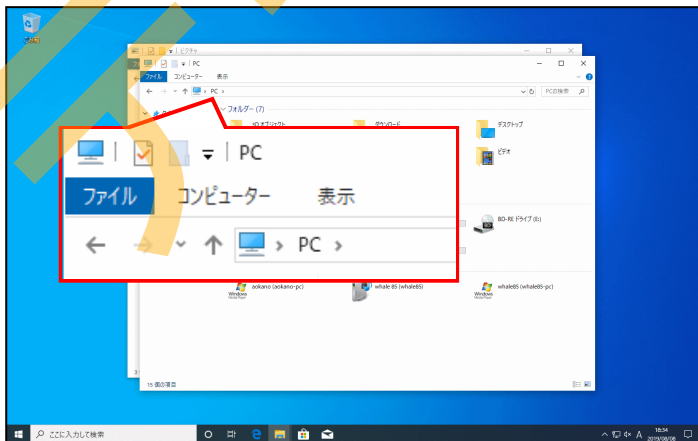
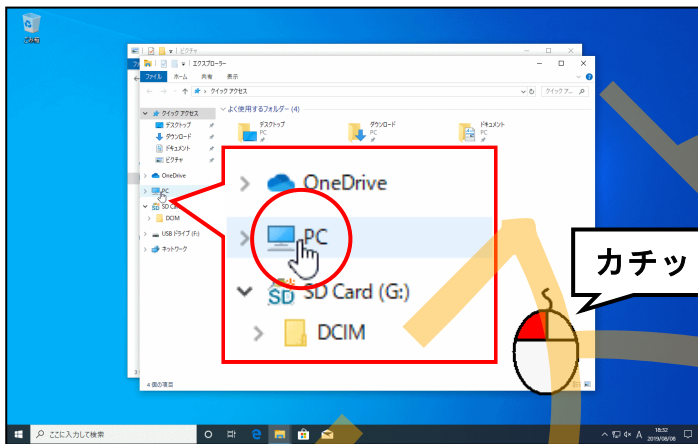
上に表示された一覧から  [エクスプローラー] にポイントし、クリックします。





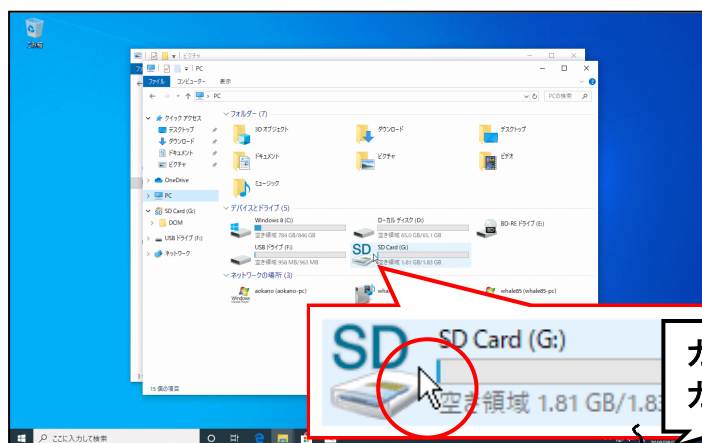
- 表示してあった【ピクチャ】フォルダーとは別に、【エクスプローラー】が表示されました。

左側にある  【PC】にポイントし、クリックします。



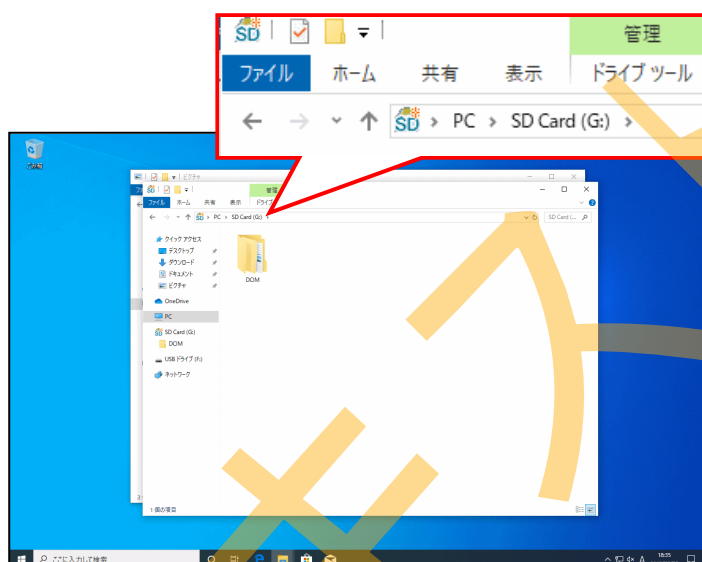
- 【PC】が表示されました。

[SD Card(G:)] にポイントし、ダブルクリックします。



注意!

- 使用するSDカードによって、異なる名前、異なる絵柄で表示される場合があります。



- [SD Card(G:)] が表示されました。

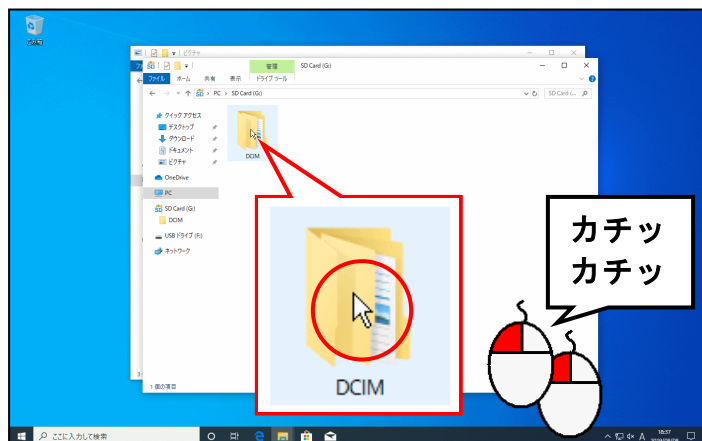
注意!

- SDカードにあるデータは、皆さん異なります。

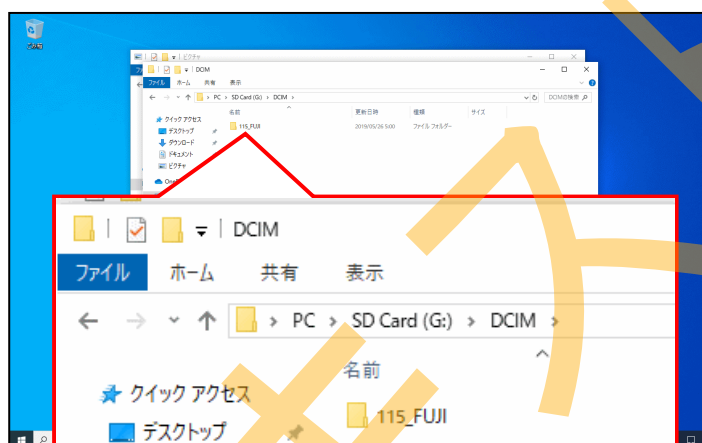
④ 写真データをコピー

まず、表示した【SD カード】から写真データがあるフォルダーまで表示させます。使用するデジカメやSDカードによって、写真データが保存されているフォルダーは異なります。ここで使用しているSDカードでは以下の操作で表示させることができます。

【SD Card (G:)】にある【DCIM】フォルダーをダブルクリックします。



●DCIM (Digital Camera Image)
撮影した写真データは、このフォルダーに保存されます。

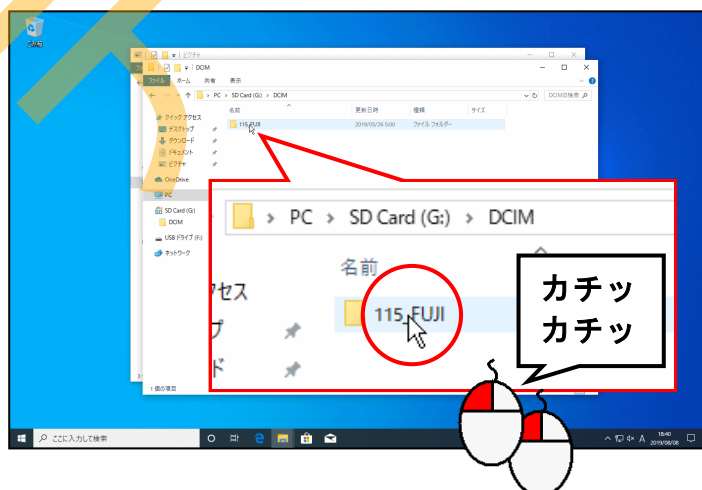


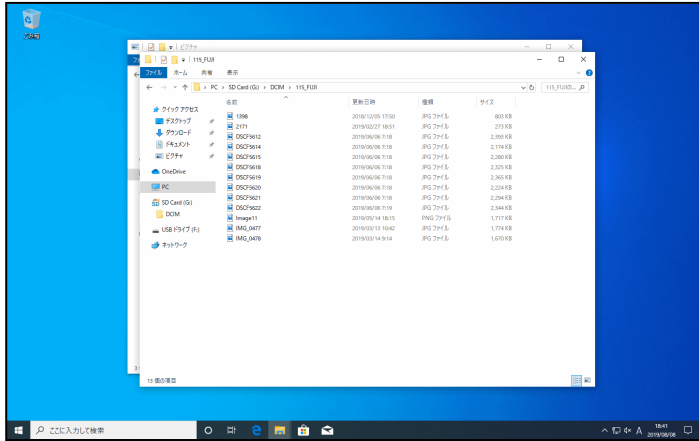
●【DCIM】フォルダーが表示されました。

注意!

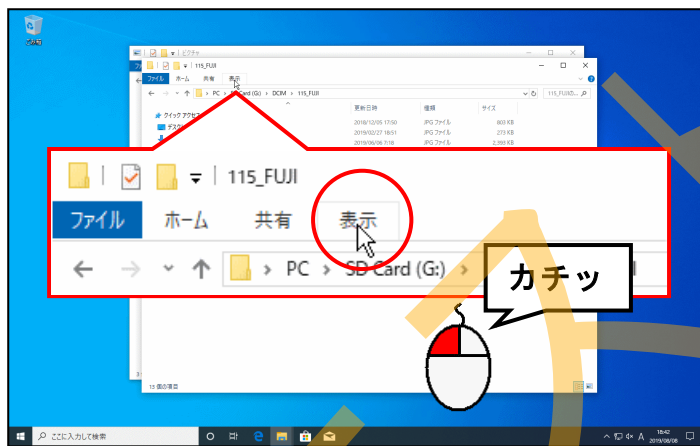
●【DCIM】フォルダーにあるデータは、皆さん異なります。

【DCIM】フォルダーにあるフォルダー（当テキストでは【115_FUJI】フォルダー）をダブルクリックします。



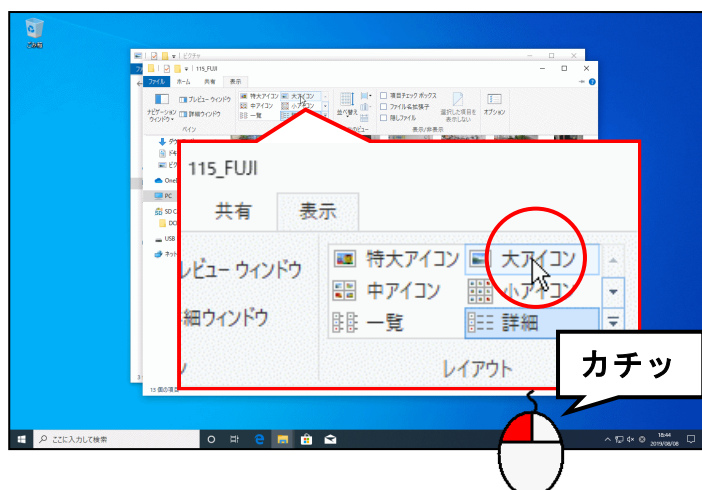


- 「[DCIM] フォルダ」にあるフォルダ（当テキストでは「[115_FUJI] フォルダ」）の「表示」タブにポイントし、クリックします。

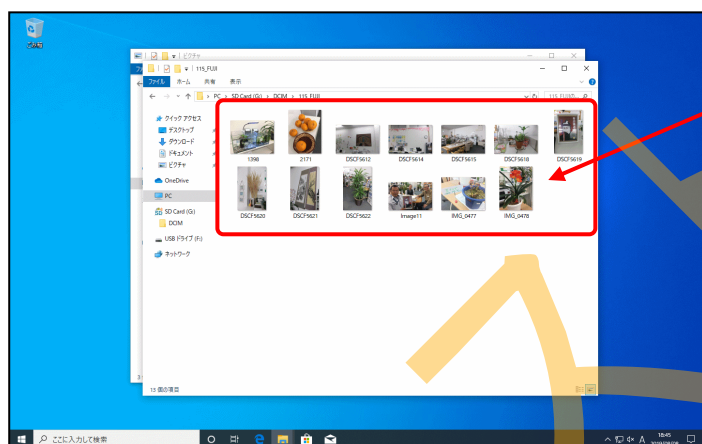


-
- The screenshot shows a Windows Explorer window titled '115_FUJI'. The '表示' (View) tab is selected, displaying a list of files and folders. A red box highlights the '表示' tab, and a red arrow points to the '詳細' (Details) view option in the '表示' tab's view options.

【レイアウト】グループの一覧から「大アイコン」をクリックします。

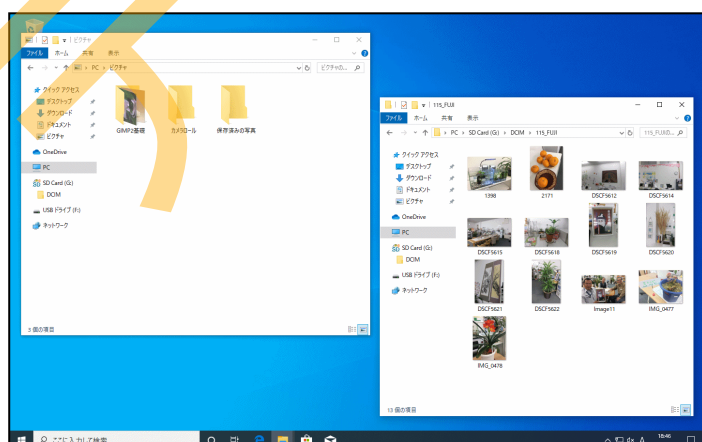


●すでに「大アイコン」になっている場合は、この操作の必要はありません。

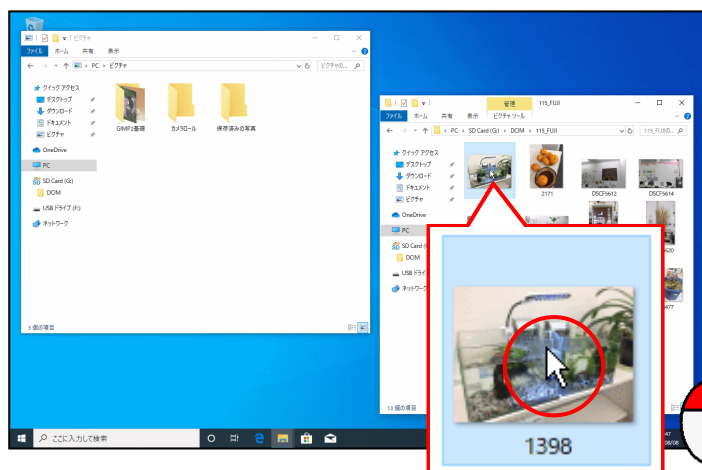


●表示形式が「大アイコン」に変更され、写真データの確認がしやすくなりました。

左側に【ピクチャ】フォルダー、右側に【SD Card(G:)】の写真のあるフォルダー（当テキストでは【115_FUJI】フォルダー）を、を並べて表示しましょう。



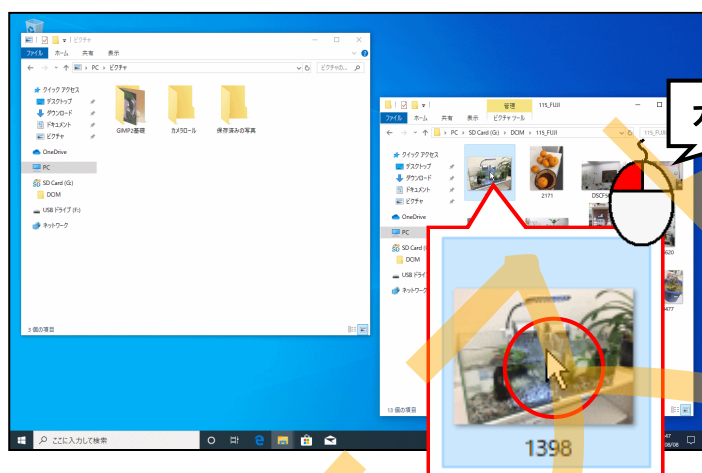
右側 [SD Card(G:)] の写真のあるフォルダー（当テキストでは [115_FUJI] フォルダー）からコピーしたい写真データにポイントし、クリックして選択します。



●選択したデータは、薄い水色に反転表示されます。

カチッ

選択した写真データの真上にポイントし、マウスの左ボタンを押したままの状態にします。



カチッ

カチッと
押したまま

マウスの左ボタンを押したままの状態、左側 [ピクチャ] フォルダーに向かってドラッグします。



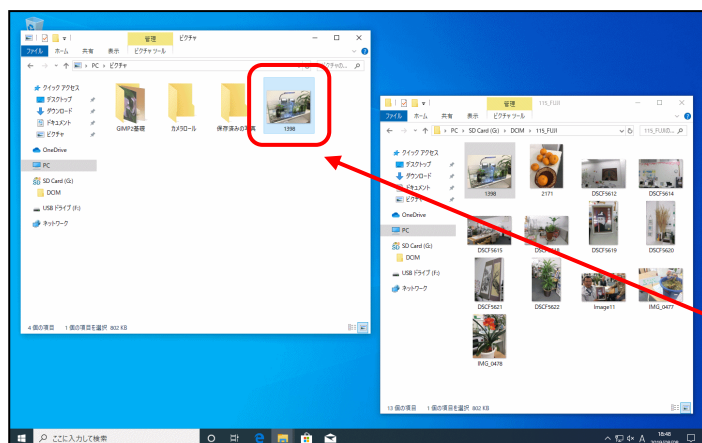
スー

スーっと
動かします

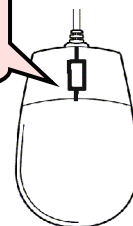
注意!

●左側 [ピクチャ] フォルダーに向かってドラッグしたとき、「+ ピクチャヘコピー」と表示されていることを確認しましょう。

「+ ピクチャヘコピー」の表示を確認したら、マウスの左ボタンから指を離します。



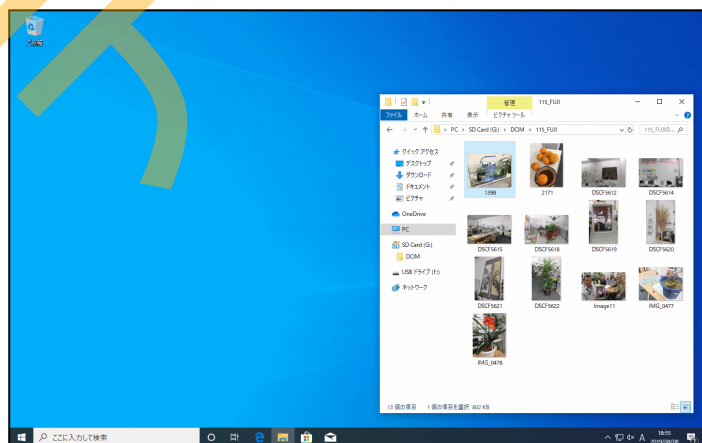
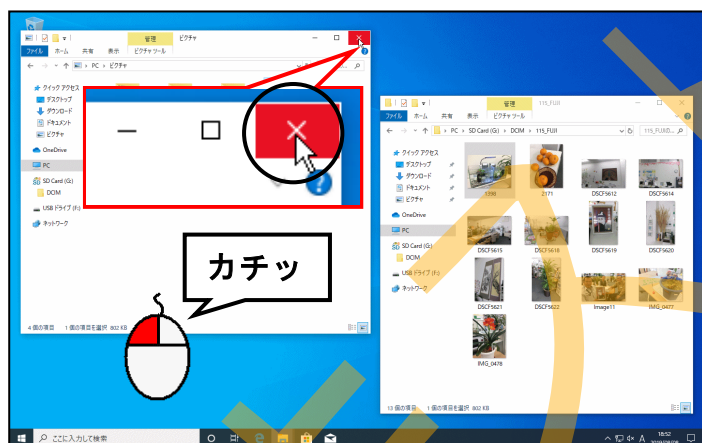
左ボタンの
指を離します



●選択した写真データが、[ピクチャ]フォルダーにコピーされました。

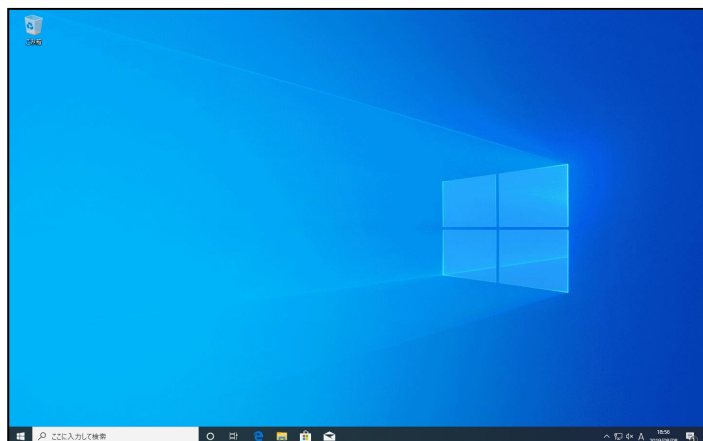
●次の操作のためにすべての画面を閉じます。

左側 [ピクチャ] フォルダー画面の右上にある [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。




●左側 [ピクチャ] フォルダーが閉じました。

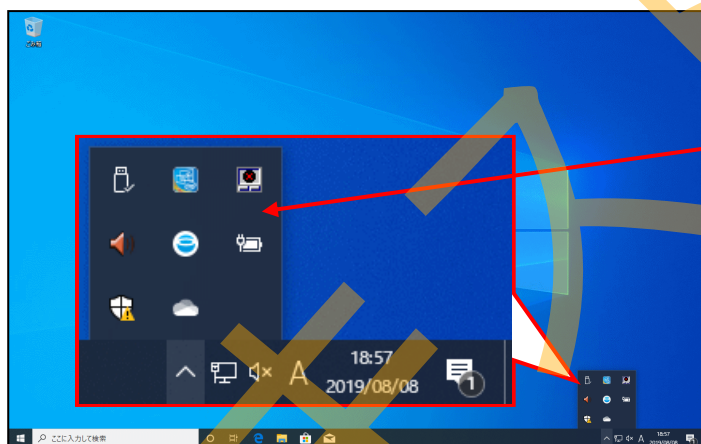
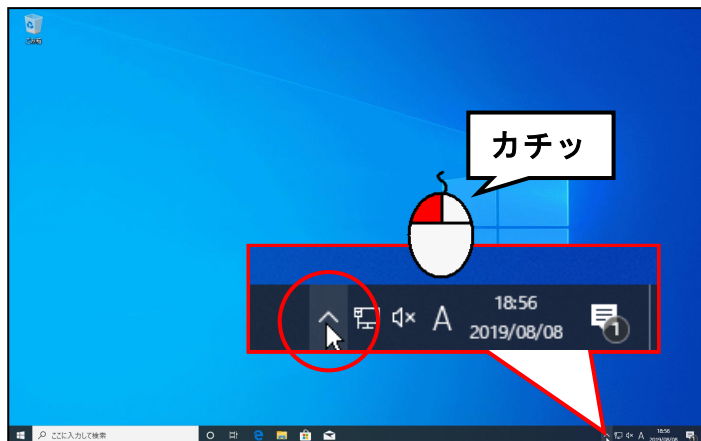
同様に、右側 [SD Card(G:)] の写真のあるフォルダー（当テキストでは [115_FUJI] フォルダー）も閉じましょう。



■デジカメ、SD カードの取り外し


USB ケーブルでパソコンに接続されている SD カードやデジカメを安全に取り外すには、同じ方法を使って取り外します。ここでは、カードリーダーから SD カードを安全に取り外す方法を学びましょう。

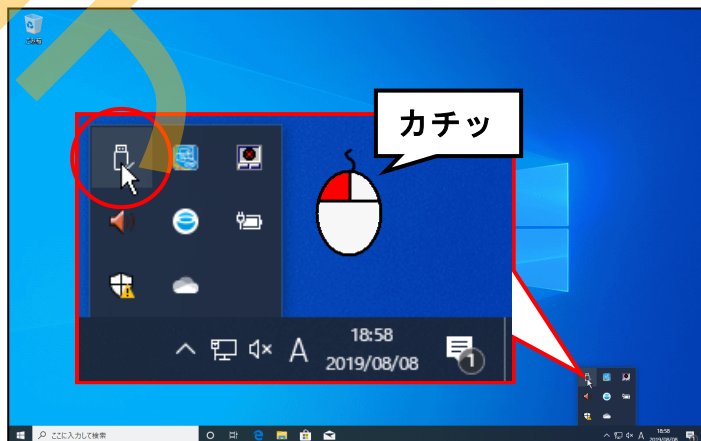
画面の右下にある  ボタンにポイントし、クリックします。

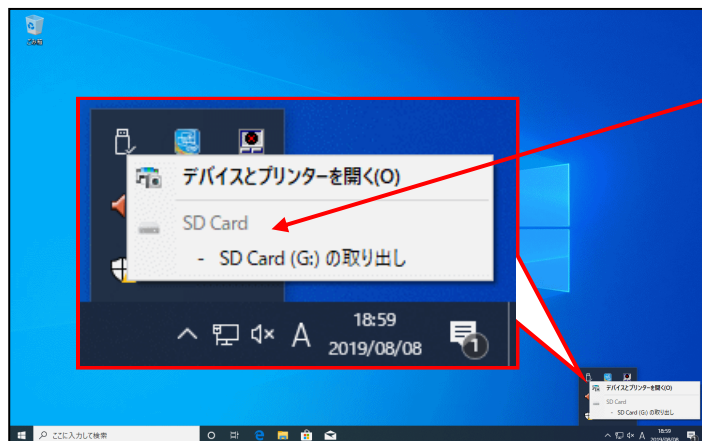


注意!

●表示されるアイコンはパソコンによって異なります。

表示されたアイコン  にポイントし、クリックします。



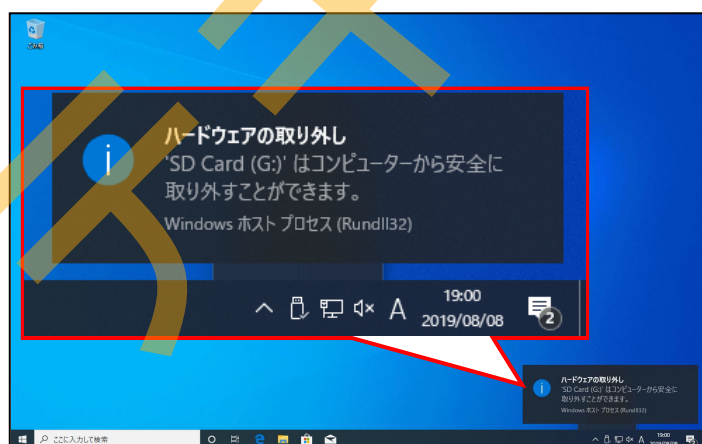
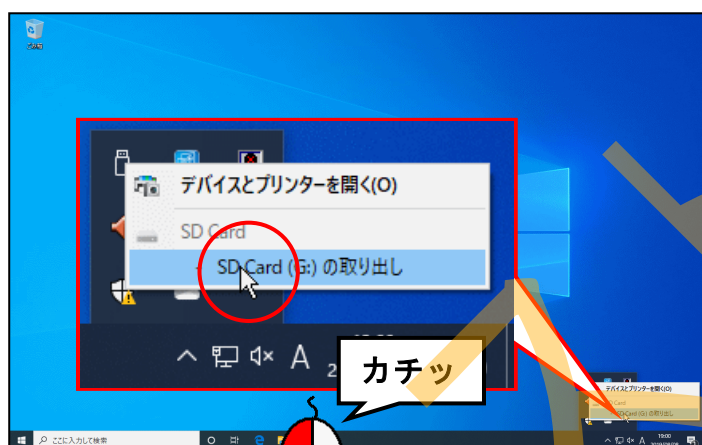


●パソコンにつなげている**記憶装置**の名前が表示されます。

注意!

●表示される一覧の数や名前は、お使いのカードリーダーやデジカメによって異なります。

[SD Card (G:) の取り出し]にポイントし、クリックします。

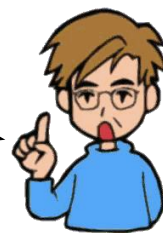


注意!

● SD Card (G:) にあるデータが使用中（写真を開いていたたり、コピー中など）の場合は、取り外すことができません。SD Card (G:) に対する作業が終わっていることを確認してから取り外す操作をしましょう。


デジカメ、SD カードをパソコンから取り外しておきましょう。

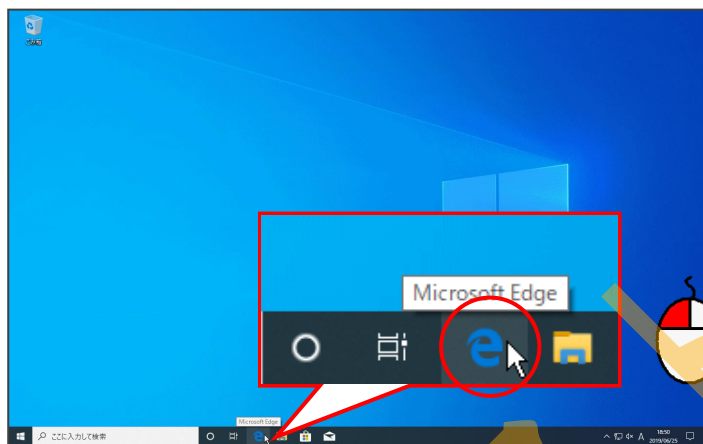
ここからは、GIMP 2がインストールされていない方の
ために、ダウンロードとインストール方法を説明します。



●GIMP 2のダウンロードとインストール

■GIMP 2のダウンロード

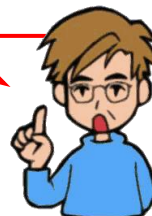
画面下に表示している  [Microsoft Edge] ボタンにポイントし、クリックします。



●インターネット画面が表示されます。

注意!

●パソコンによって、左図と異なる検索画面になる場合があります。次ページのように、検索ワードを入力する箇所と[検索]ボタンが表示されていれば、どの検索画面でも構いません。



[検索]ボックスにポイントし、クリックして、カーソルを表示させます。



- [検索] ボックスに、カーソルが表示されている場合は、この操作は必要ありません。

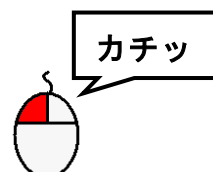
[検索]ボックスに「gimp 窓の杜」(まどのもり)と入力します。



- 「gimp」と「窓の杜」の間には、スペースをひとつ入力しましょう。
- 文字を入力する際、日本語入力をオンにしましょう。



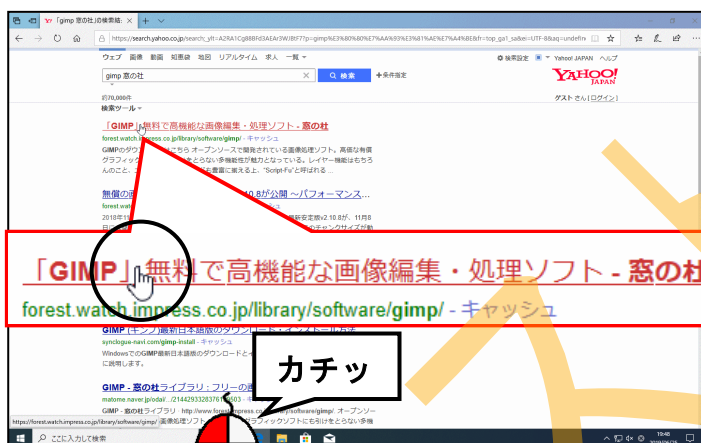
右側にある[検索]ボタンにポイントし、クリックします。





- [検索] ボタンをクリックすると、入力したキーワードに関連するホームページの検索結果の一覧が表示されます。

下図の表記されているホームページをクリックします。



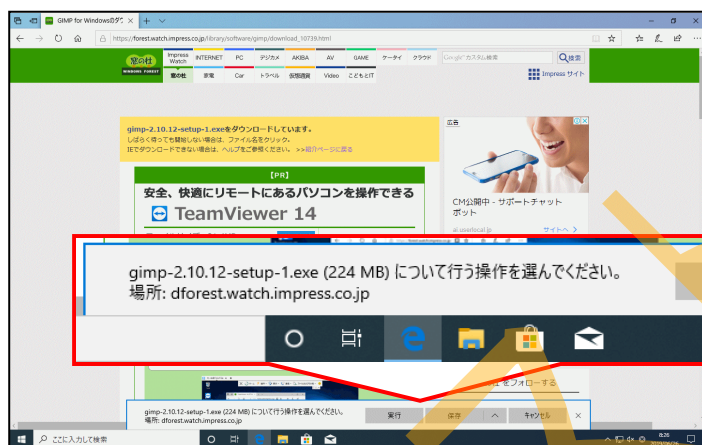
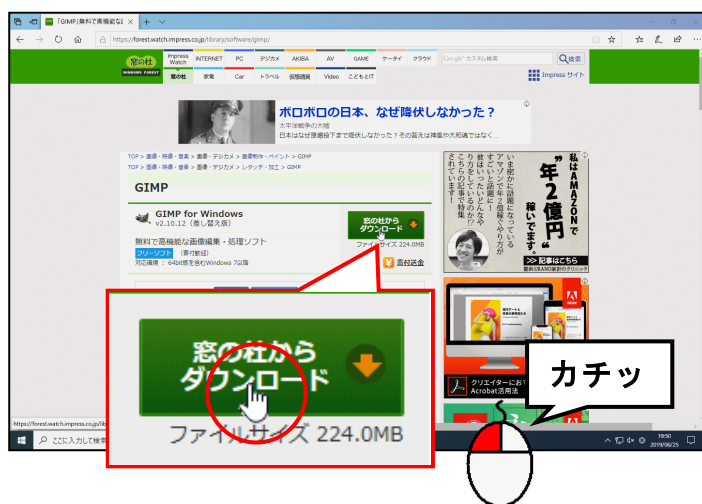
注意!

- 検索する時期によって、表示される順番や、タイトルが異なる場合があります。表示されない場合は、インストラクターにご確認ください。



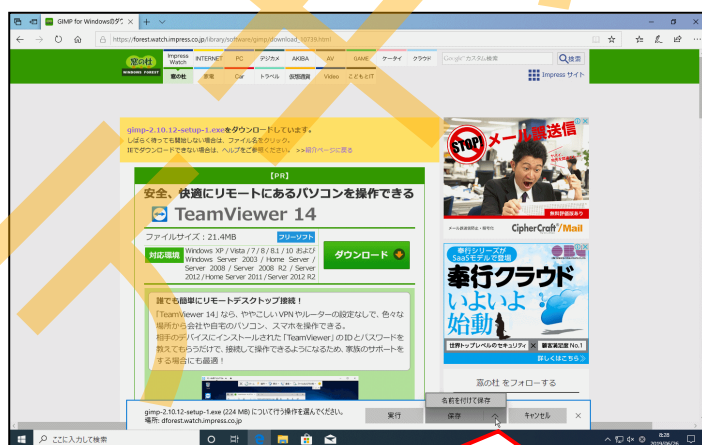
- クリックしたホームページが表示されました。

表示されている「窓の杜からダウンロード」ボタンにポイントし、クリックします。

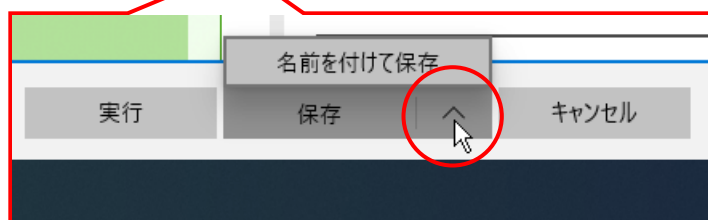


● ホームページ画面の下部に、クリックしたファイルに対する操作画面が表示されます。

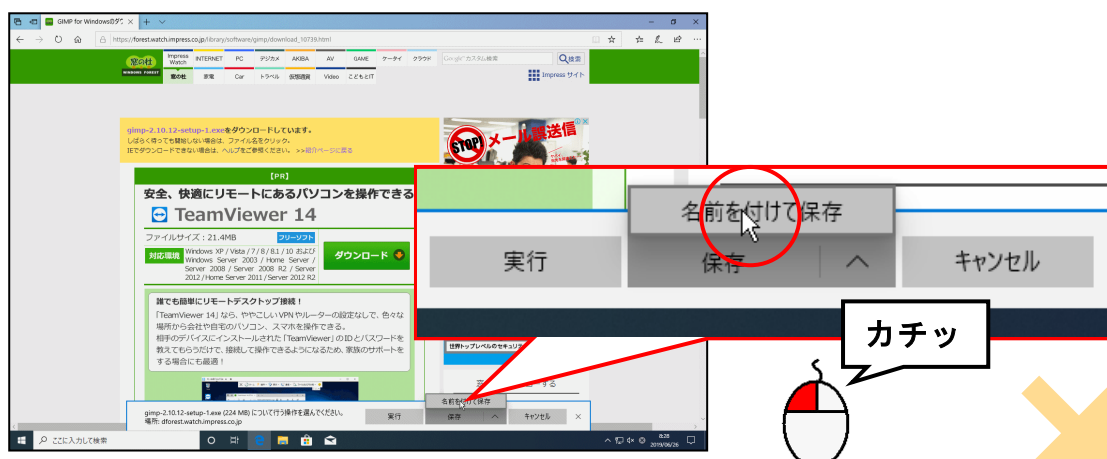
↑ [保存] ボタンにポイントし、クリックします。



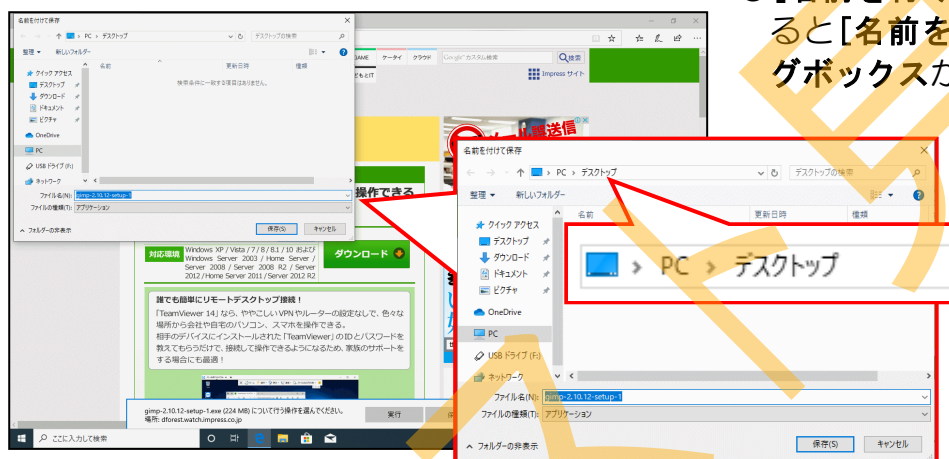
● ↑ [保存] ボタンをクリックすると[名前を付けて保存]が表示されます。



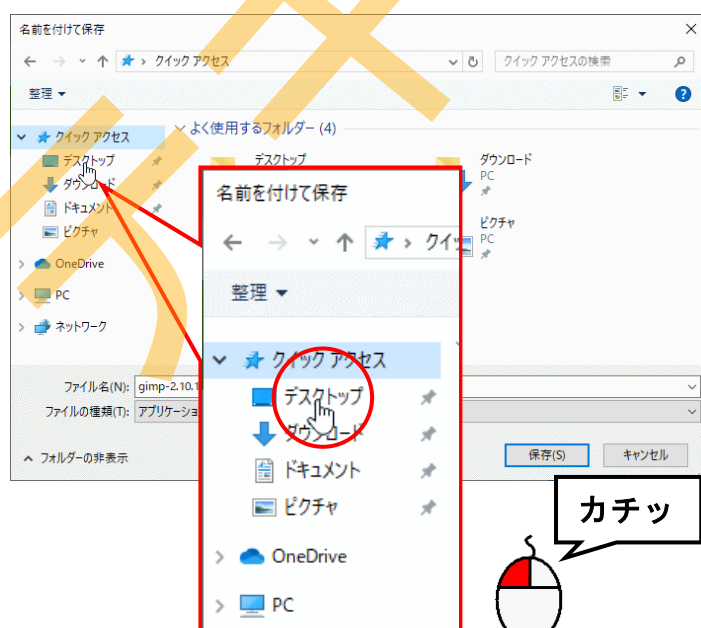
表示された[名前を付けて保存]にポイントし、クリックします。



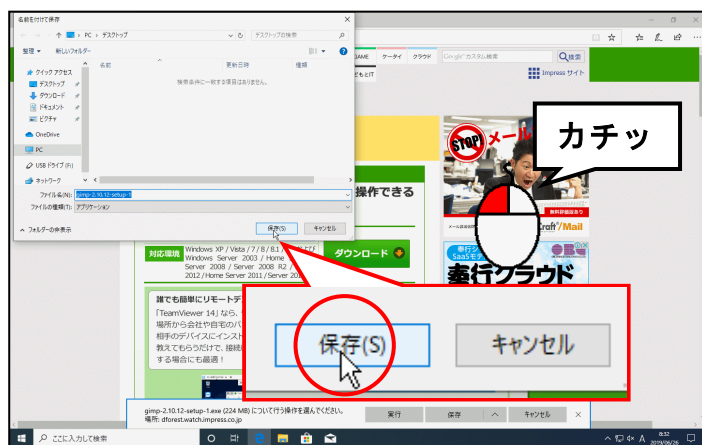
●[名前を付けて保存]をクリックすると[名前を付けて保存]ダイアログボックスが表示されます。



●保存先が「デスクトップ」になっていない方は、以下の操作をしましょう。



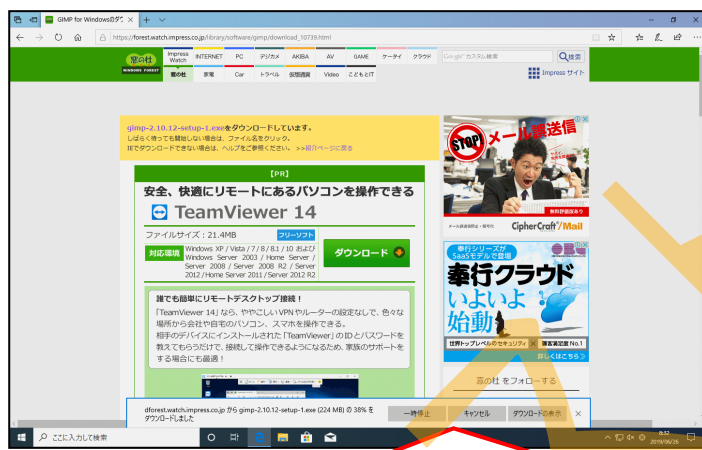
[保存(S)]ボタンにポイントし、クリックします。



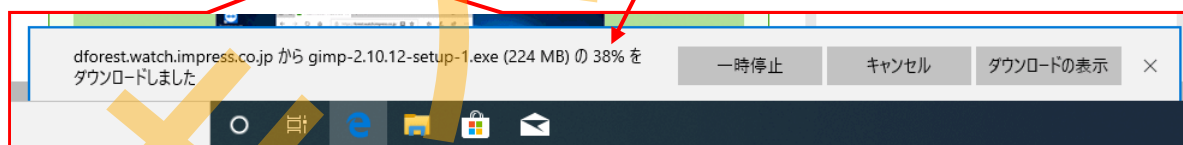
- 「gimp-2.10.12-setup-1.zip」は、GIMP 2をパソコンにインストールするためのファイルです。

注意!

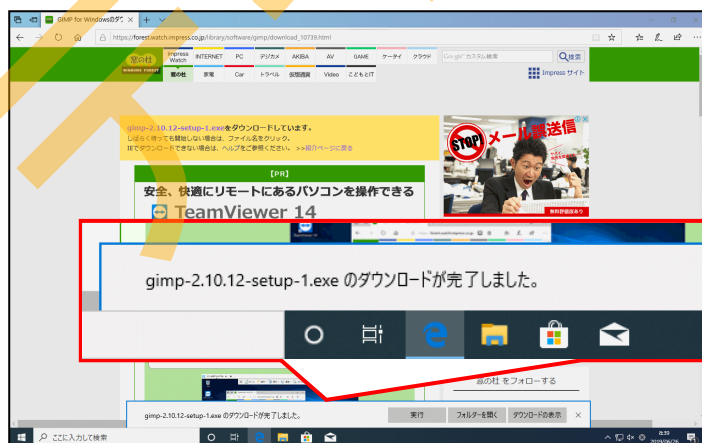
- 「gimp-2.000.zip」という名称の〇の部分は、異なる場合がありますが、気にせず進みましょう。



- ホームページ画面の下部に、ファイル保存の進捗状況が表示されます。

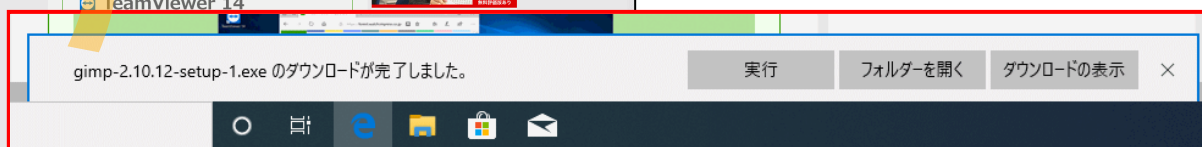



進捗状況が 100%になり、「ダウンロードが完了しました。」と表示されるまで待ちましょう。

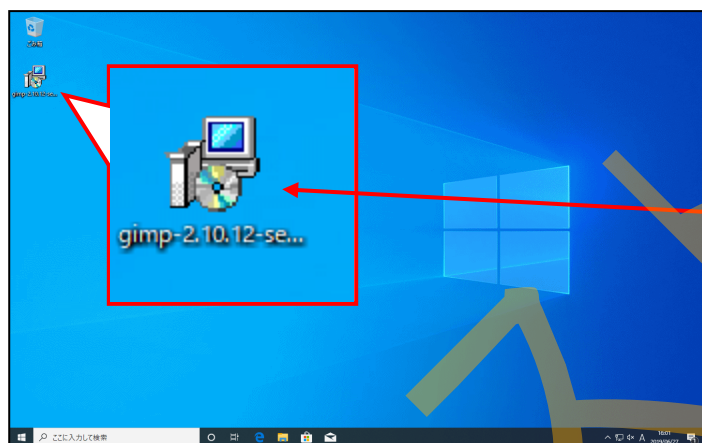
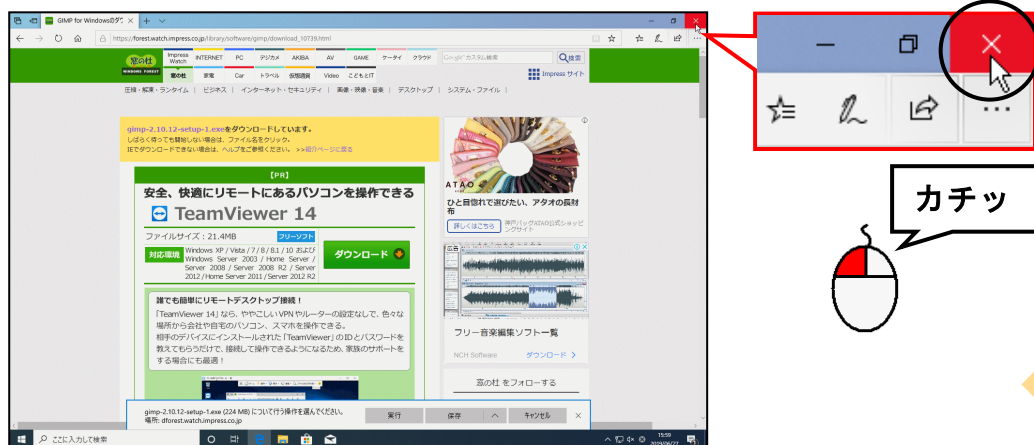


注意!

- ダウンロードが完了しない場合は、インストラクターにご確認ください。



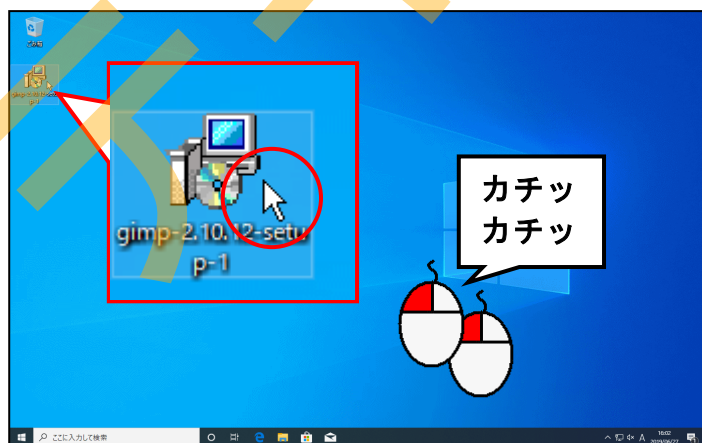
インターネット画面の右上にある  [閉じる] ボタンにポイントし、クリックします。



● ホームページが閉じました。

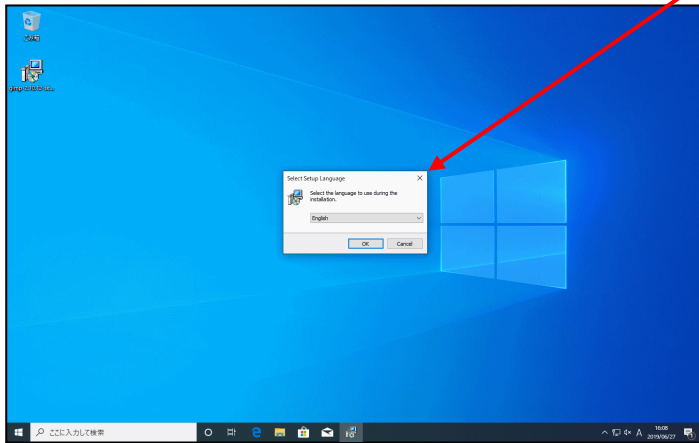
● 先ほどダウンロードしたファイルが、デスクトップに保存されています。

保存したファイルにポイントし、ダブルクリックします。



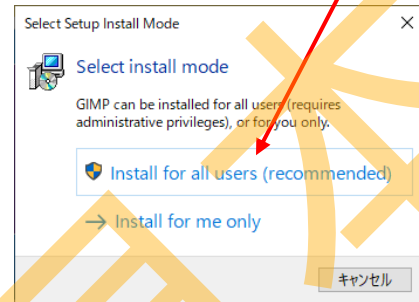


- インストールする際の言語選択画面が表示されました。

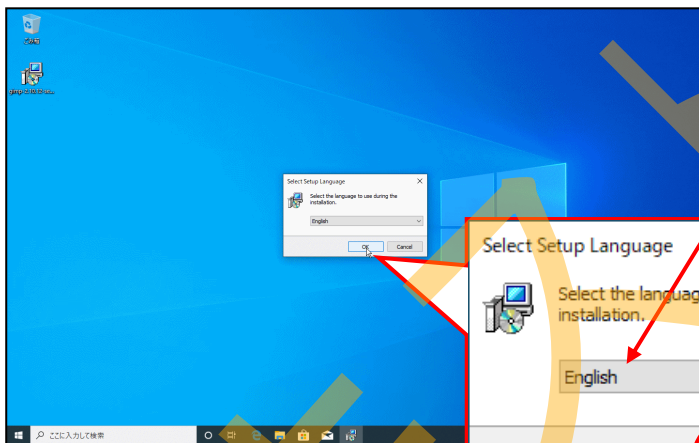


注意!

- 下図の警告画面が表示された場合、**[Install for all users (recommended)]** をクリックしてください。

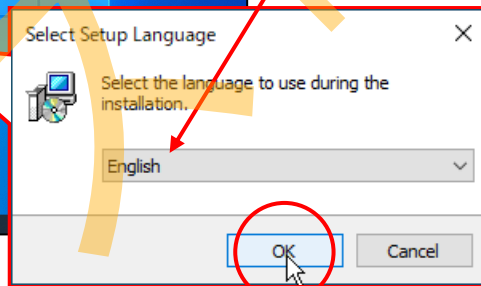


[OK] ボタンにポイントし、クリックします。



注意!

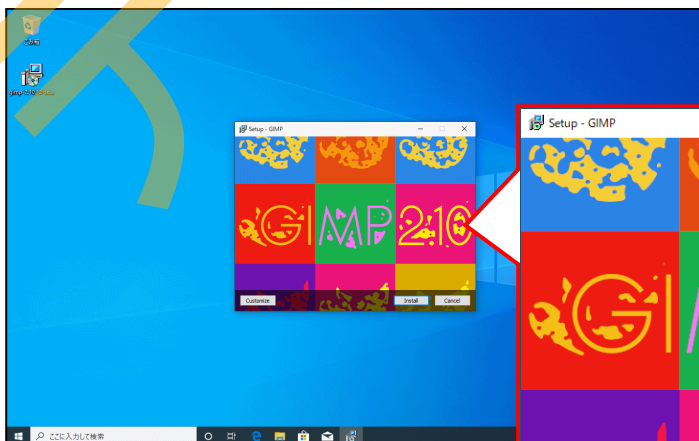
- 「English」となっていますが、気にせずに進めましょう。



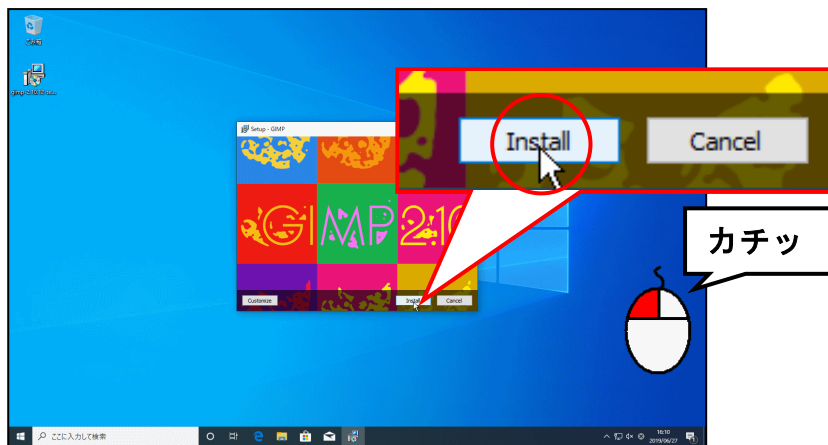
カチッ



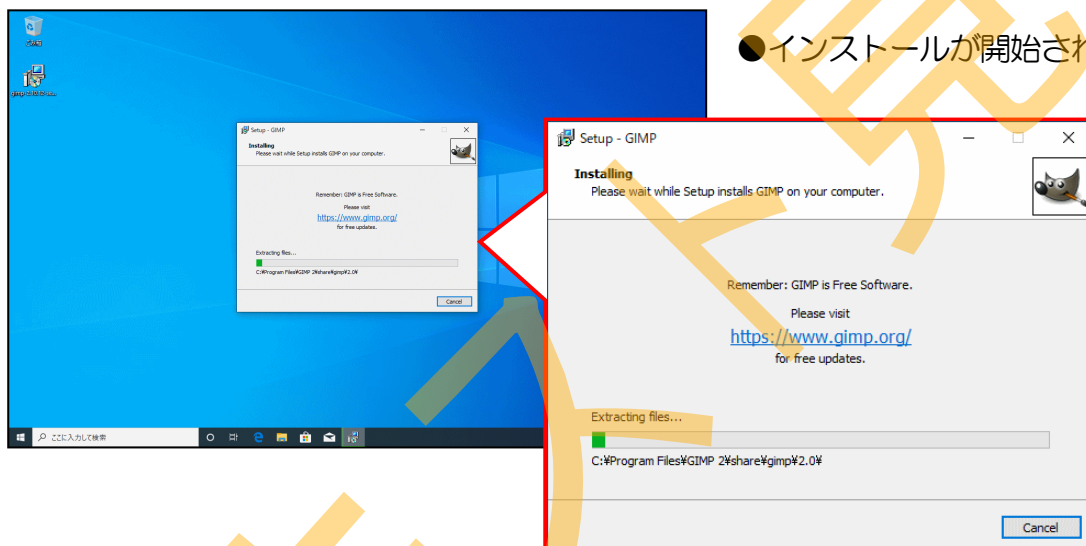
- インストール画面が表示されました。



[Install] ボタンにポイントし、クリックします。

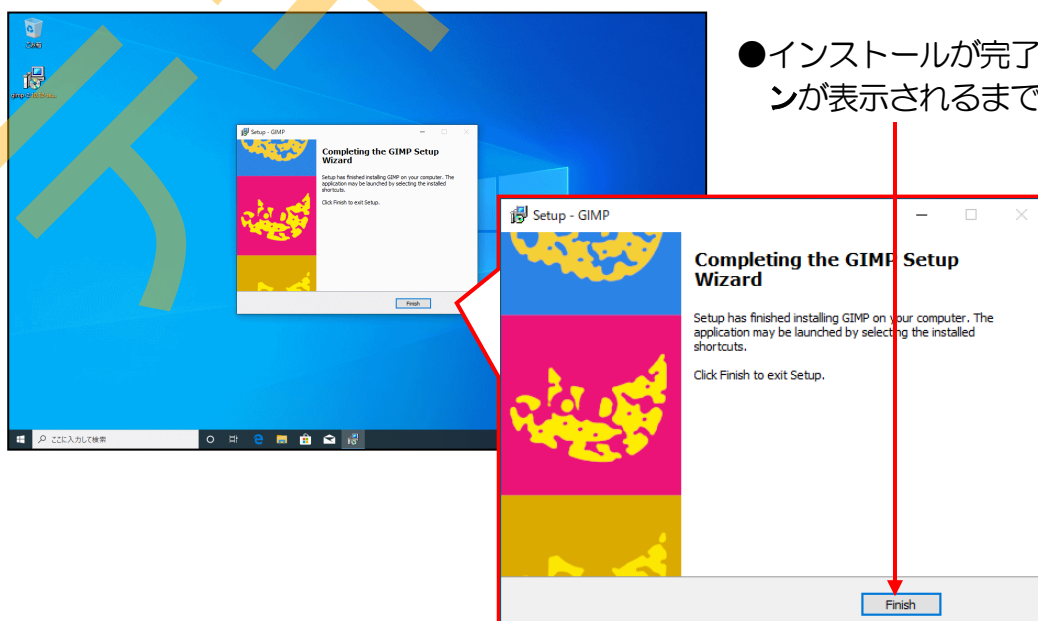


●インストールが開始されました。

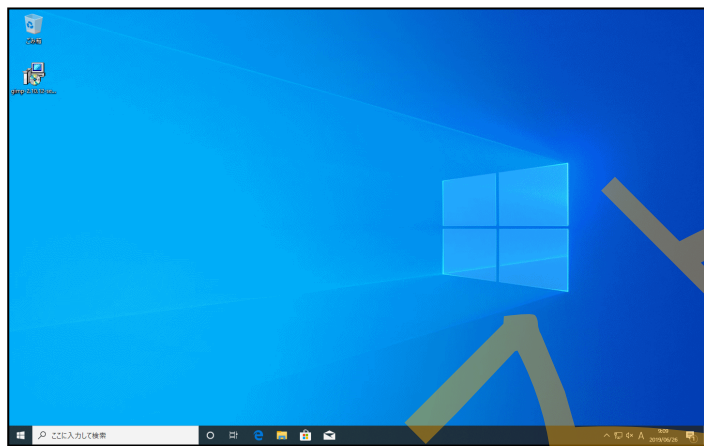
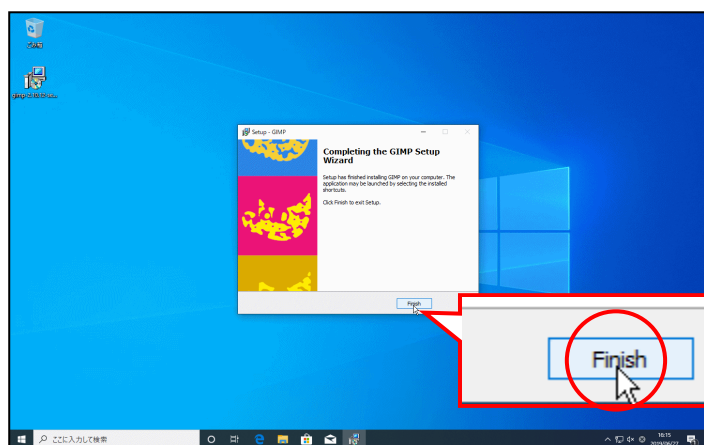


しばらくするとインストール完了画面が表示されます。

●インストールが完了し、[Finish] ボタンが表示されるまで待ちましょう。



[Finish] ボタンにポイントし、クリックします。



これでGIMP 2のダウンロードとインストールは終了です。テキストに進まれる方は、P6へ進んでください。



●テキスト以外の操作方法、補足説明

●P10 起動と終了に関する補足説明

■その他の起動方法

GIMP 2をパソコンにインストールすると、自動的にデスクトップにアイコンが作成される場合があります。このアイコンをダブルクリックすることで、GIMP 2を起動することができます。



GIMP 2のアイコン

■その他の終了方法

GIMP 2ウィンドウの閉じるボタン以外に、メニューバーから終了する方法もあります。

- ① 画像表示ウィンドウの上部、メニューバーの、**【ファイル(F)】** をクリック
- ② 表示されたメニューから**【終了(Q)】** をクリック

●P28, P37 保存に関する補足説明

GIMP 2では、様々なファイル形式で保存することができます。それぞれに長所・短所があります。テキストでは、xcf形式、JPEG形式で保存しましたが、そのほかにも以下のような保存形式があります。

■GIMP XCF 画像形式（ファイル名.xcf）

GIMP 2でのみ開くことができるファイル形式です。作成されたレイヤー情報などを含め保存されるので、次回ファイルを開いたとき、容易に修正を行うことができます。

■JPEG 画像形式（ファイル名.jpg またはファイル名.jpeg）

画像データのフォーマット形式のひとつです。画像をパソコンに保存するときにデータの圧縮率を指定することができ、印刷ではプレビュー用に利用されます。

多くのソフトで利用できる非常にメジャーなファイル形式です。読み方は「ジューペグ」です。

■GIF 画像形式（ファイル名.gif）

256色までの画像を保存することができ、JPEGが苦手なイラストやアイコンなどの保存に向いています。動画を保存できるアニメーションGIFや、透明色を指定して背景イメージと重ね合わせることができるトランスパレントGIF、全体をダウンロードしなくてもイメージの確認ができるインターレースGIFなどの拡張仕様があります。読み方は「ジフ」または「ギフ」です。

■PNG 画像形式（ファイル名.png）

JPEG や GIF に代わって WWW 上で広く使われることを目指して開発された画像フォーマットのひとつです。劣化なしで画像を圧縮できたり、透明度を指定して保存可能などが特徴です。

読み方は「ピング」です。

■TIFF 画像形式（ファイル名.tif またはファイル名.tiff）

ビットマップ画像のためのファイルフォーマットです。詳細な画像情報を持つため再現性は良いが、ファイルサイズは大きくなります。

Windows で作成した TIFF ファイルを Macintosh で読み込むことができる点などが特徴です。

読み方は「ティフ」です。

■Windows BMP 画像形式（ファイル名.bmp）

Windows が標準でサポートしている画像形式です。白黒（2 色）の画像からフルカラー（1677 万 7216 色）までの色数を指定できます。基本的には無圧縮で画像を保存しますが、16 色と 256 色の形式では、圧縮するオプションが選択できます。

読み方は「ビットマップ」です。

■EPS 形式（ファイル名.eps）

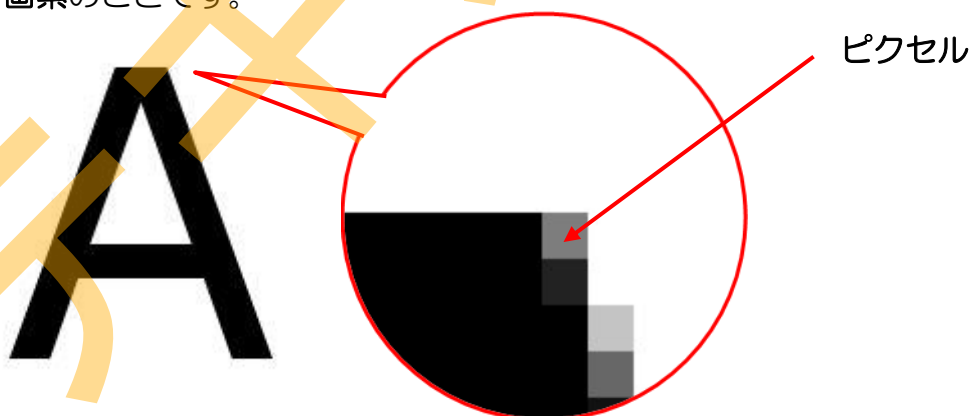
PostScript と呼ばれる言語によって記述された、ベクタ形式の画像データを保存するためのファイル形式の一つです。印刷イメージなどの記述に使われる PostScript で画像ファイルを構成するための形式で、ベクタデータとビットマップデータを組み合わせた画像を保存することができます。

●P44 解像度に関する補足説明

■ピクセルとは

画像データを扱うようになって、切り離せないのが「ピクセル」という言葉です。

ピクセルとはコンピュータで画像を扱うときの最小単位で、色情報（色調や階調）を持つ画素のことです。



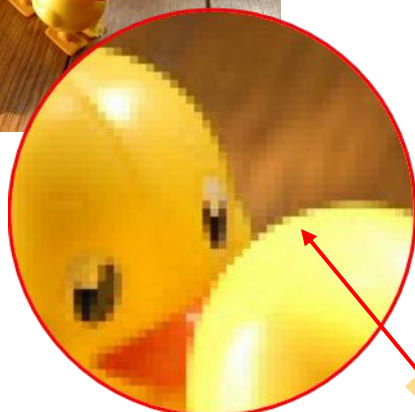
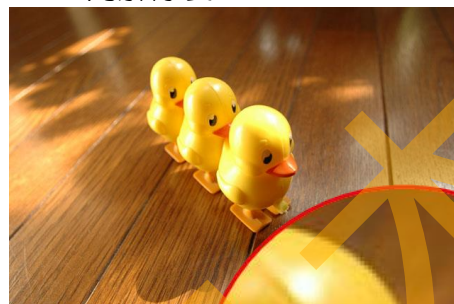
■解像度とは

解像度とは端的に言うと、どれくらいのきめ細かさで画像を表示するかを表す数値です。数値が高ければ高いほど、きめ細かい画像ということになります。

低解像度



高解像度



解像度によって、画像がジグザグに見えたりします。

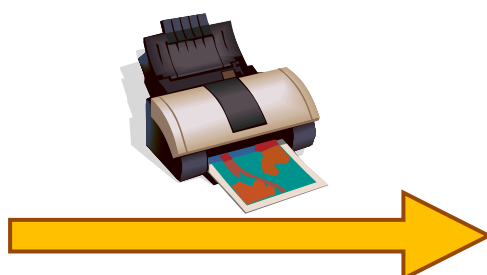
画像データに限らず「解像度」という場合、その多くは「dpi (Dots Per Inch)」という単位で表します。1インチの長さにはいくつのピクセルが入るかという事です。なお、用紙と解像度が決まっていれば、自ずと用意すべき画像データの縦横それぞれのピクセル数も決まってきます。計算式で表すと

縦（横）のピクセル数 = 縦（横）の印刷サイズ（インチ） × 解像度（dpi）

例えば 150dpi 前後の解像度でA4用紙に印刷しようとする、余白を考えれば1500×1100ピクセル程度の画像を用意すれば、丁度いいぐらいです。



1500×1100 ピクセル



A4用紙

●P55 明るさ・コントラストに関する補足説明

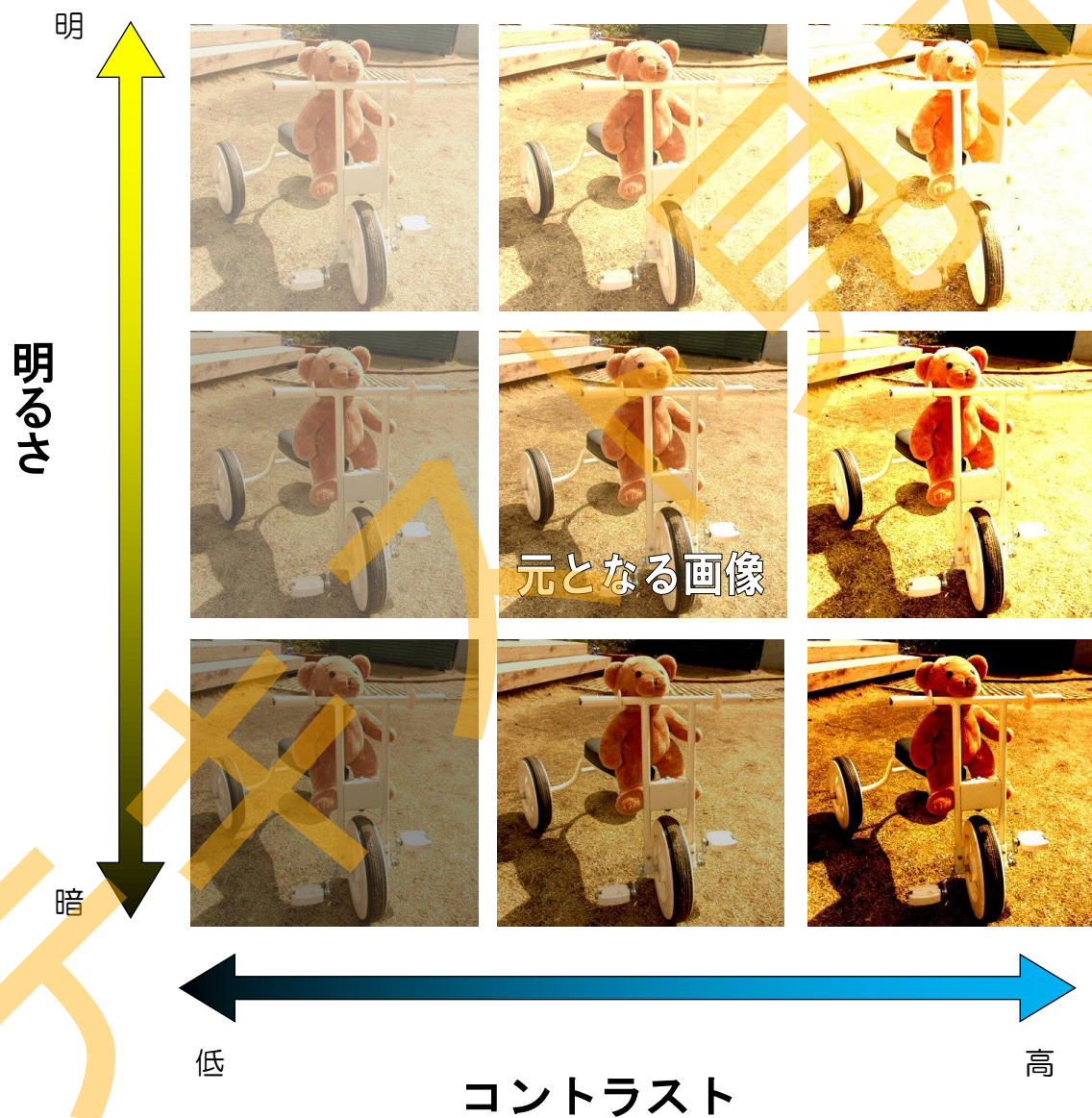
明るさは、画像全体の明るさを調節します。

コントラストとは「明るい部分と暗い部分との差」のことを指します。

コントラスト 高 → 差が大きい

コントラスト 低 → 差が小さい

画像に対して明るさ・コントラストを調整した結果は、下図のとおりです。



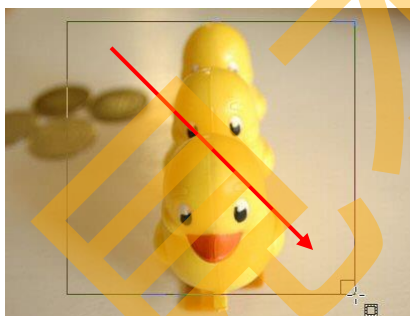
●P65 選択領域に関する補足説明

GIMP 2にはさまざまな選択領域作成ツールが用意されています。それぞれ使い方が違って来るので、どのツールがどのような動きを行うかを理解し、状況に応じて使い分けしていくことで、さらに進んだ画像加工を行うことが可能です。
各ツールの使い方は以下のとおりです。

■矩形選択



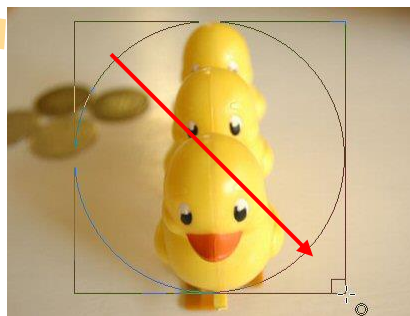
四角形の選択領域を作成するツールです。マウスをドラッグして任意の選択領域を作成し、範囲内をクリックすることで選択領域を確定することができます。



■楕円選択



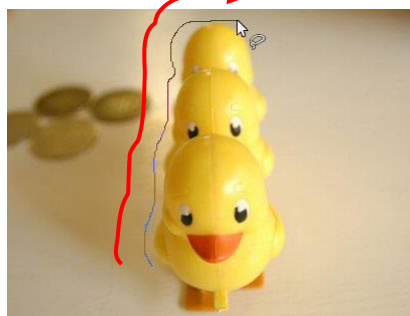
楕円形の選択領域を作成するツールです。選択領域の作成方法は矩形選択と同様です。選択領域の作成中に「Shift キー」を押していると、正円の選択領域を作成することができます。



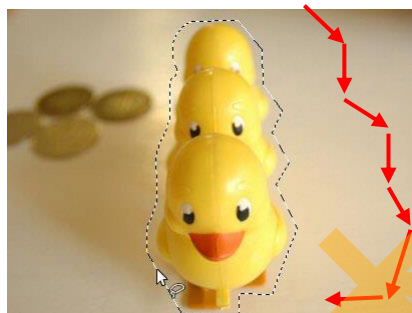
■自由選択



フリーハンドで選択領域を作成するツールです。マウスで線を描けば、その任意の範囲が選択領域として作成されます。細かな範囲選択はしづらいですが、大まかな選択領域を作成する際には重宝します。



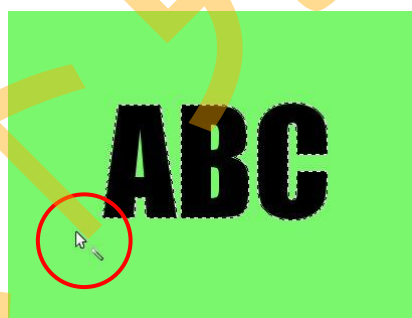
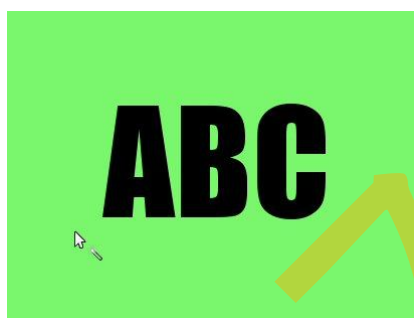
ドラッグではなく、クリックを行うと、直線で選択領域を作成することが可能です。始点と終点を繋ぐと選択領域として確定されます。始点と終点を繋ぐまでは、Back Space キーを押すと、クリックした 1 回分をキャンセルすることができます。



■ファジー選択



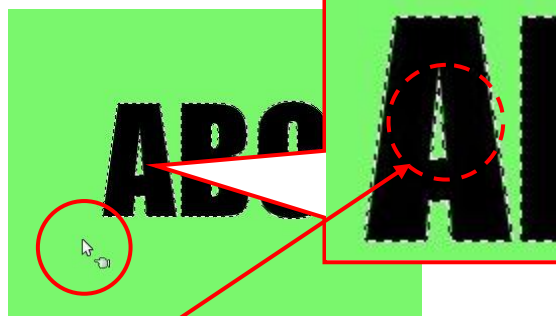
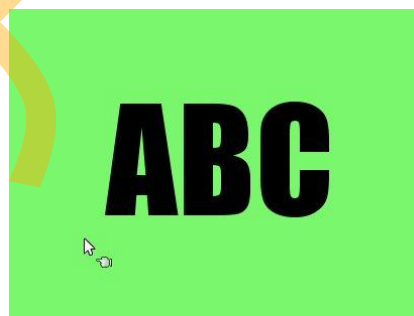
クリックした場所を中心に、隣接する似た色の部分を自動的に選択できるツールです。単一色の背景部分などを一度に選択するときに重宝します。



■色域を選択



クリックで指定した部分の色を元に、画像内の近似色をすべて選択できるツールです。「ファジー選択」では隣接した部分しか選択できませんでしたが、「色による選択」を使えば、画像内に点在するすべての同じ色の部分を選択可能です。

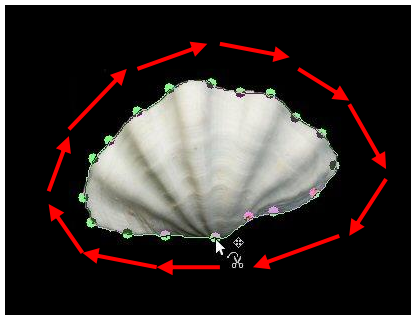


ファジー選択では選択できなかった文字の内側の部分も選択できます。

■ 電腦はさみ



選択したい部分と背景との差がはっきりとした画像を選択するときに重宝するツールです。輪郭部分をおおまかにクリックしていくだけで自動的に輪郭をなぞってくれます。



選択していく方向に決まりはありません。

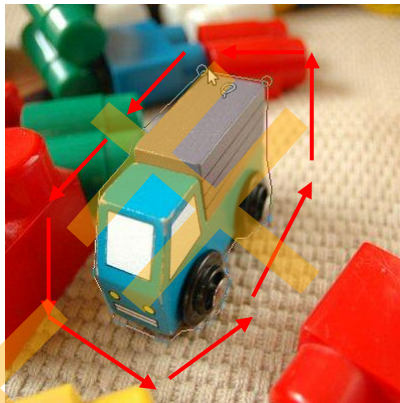


始点と終点を結んだ後、
[Enter] キーを押して選択領域を確定します。

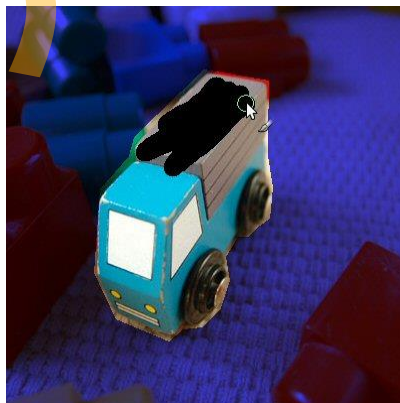
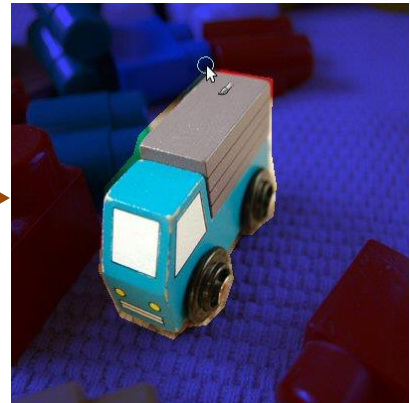
■ 前景抽出選択



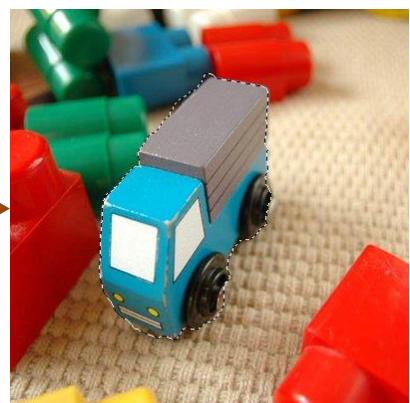
対象物を背景から切り抜くときに役立つツールです。初めに切り抜きたい対象物の周囲を大まかに指定したあと、切り抜きたい対象物の内側を大まかに塗ることで、対象物だけを抜き出した選択領域が作成されます。



始点と終点を結ぶと、自動的に周りの色が変わります。



[Enter] キー



■パス

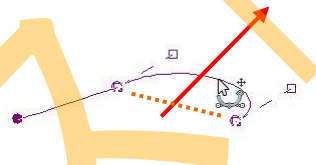
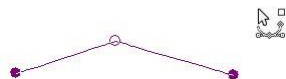


ベジエ曲線の綺麗な自由曲線や直線を、パスとして描けるツールです。作成したパスは選択領域に変換したり、自由な線の色に変換できます。電腦ばさみで上手く切り取れない複雑な図形に向いています。

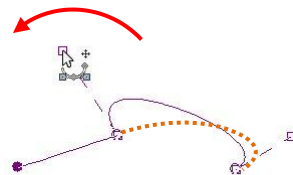


パスツールで選択領域を作成する場合【Enter】キーを押すまでは確定されません。確定するまでは、それぞれのパスを調整することができます。

クリックして作成した頂点は、ドラッグすることによって調整することができます。また、パス自体をドラッグすると曲線に変更することもできます。



線をドラッグすると、直線が曲線に変化します。



頂点から伸びた四角をドラッグすると、曲線の曲がり具合を調整することができます。

■入力済みの文字の編集方法

何かのはずみで、テキストエディタが表示されておらず、文字入力などができない場合、もしくは、再度文字の編集や書式の変更を行う場合には、ダイアログの中の文字レイヤーをダブルクリックする必要があります。



ダブルクリックを行うと、自動的にツールボックスではテキストが選択され、画面上にはテキストエディタが表示されます。文字を打ち変える場合はテキストエディタ内の文字を変更し、色やフォントなどを変更する場合にはツールオプションを利用します。

●P134 レイヤーマスクに関する補足説明

レイヤーマスクを利用すると、消しゴムで消したのと同じように画像の一部が見えなくなります。しかし、レイヤーマスクの場合、画像を消したのではなく画像の一部を透明にする、つまり見えなくするだけなのです。もともとの画像は保存されているので、再び見えるようにすることができます。

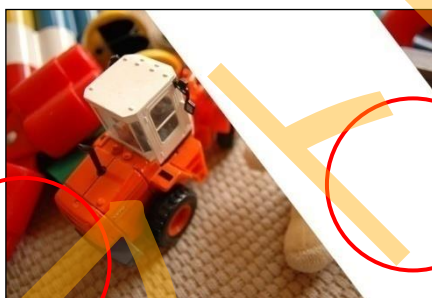
元画像



レイヤーマスク



レイヤーマスクの白の部分は、
画像は変化しません。

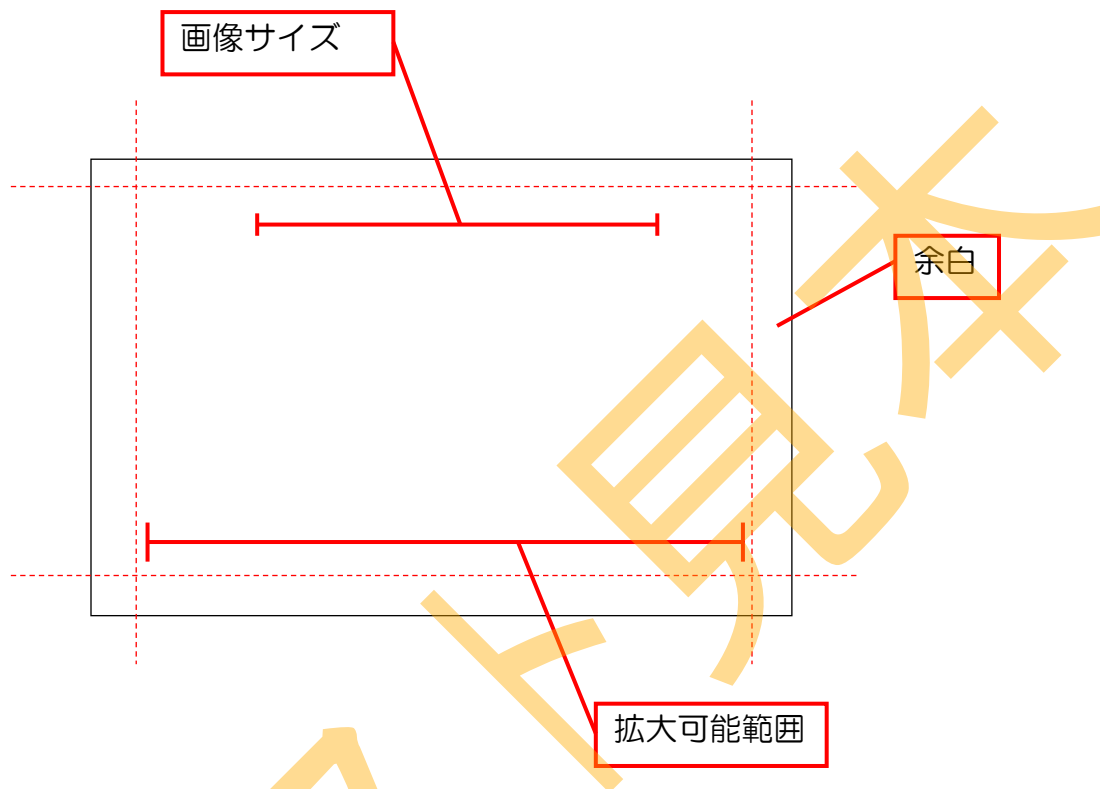


レイヤーマスクの黒の部分は、
画像を透明表示にします。

白は表示、黒は非表示の設定になります。レイヤーマスクの塗りつぶしがグレーの場合、表示される画像は半透明の状態になります。白と黒のグラデーションで塗りつぶした場合は、透明から不透明へのグラデーションで表示されます。

●P171 画像サイズに関する補足説明

画像サイズを大きくしようとしても、設定した余白範囲を超えて大きくできません。自動的に最大サイズは限定されるのですが、下の図を基に、どれくらいまで画像を拡大印刷できるのか確認してみてください。



例) A4用紙 横向き 上下左右余白 5mm の場合、以下のように拡大可能範囲は決定されます。

$$297\text{mm (A4 横幅)} - 10\text{mm (左右余白)} = 287\text{mm (拡大可能範囲)}$$

つまり、この場合は横幅を 287mm まで拡大して印刷することができるということです。

●テキストの手引き

練習問題や実際にGIMP2を使っていて、テキストで覚えたあの機能は何ページに書いてあったっけ？と迷われた時のためにテキスト内の成果物と機能についての該当ページを記載しています。

●「けんた君」写真 完成版



●レイヤー合成を用いた色の調整 完成版

レイヤーの複製 P111～
レイヤーモードの変更 P121～
フィルター「ガウスぼかし」 P122～

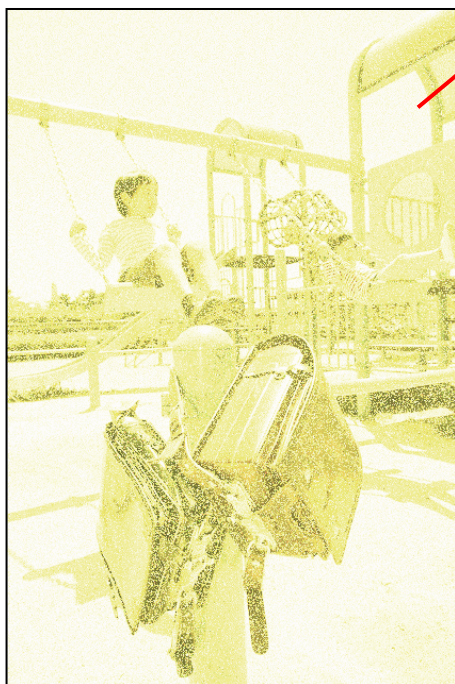


●写真の合成 完成版



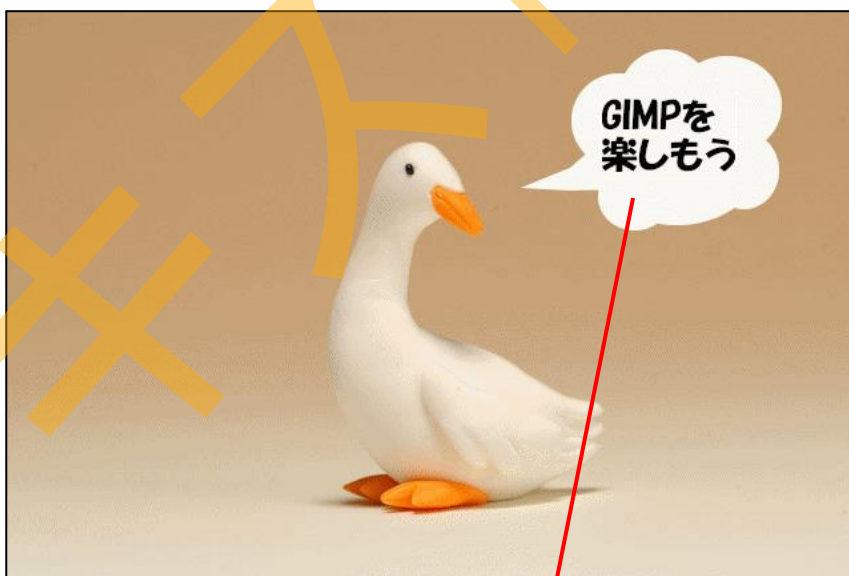
複数の画像を開く P126～
レイヤーマスクの作成 P131～

●画像をセピア調に 完成版



フィルター「浴びせ」 P136～
レイヤーの結合 P140～
色相・彩度の調整 P141～
レイヤーの追加 P108～
画像の塗りつぶし P146～

●写真に吹き出しをつける 完成版



選択領域の作成 P153～
選択領域の塗りつぶし P157～

●索引

A～Z

GIMP 2テキストエディタに 関する補足説明	207
GIMP 2とは	1
GIMP 2の画面の構成と名称	12
GIMP 2の起動	6
GIMP 2の終了	10
GIMP 2のダウンロードとインストール	189

あ行

赤目の補正	75
明るさ・コントラストに関する補足説明	202
明るさ・コントラストの調整	52
浴びせ	137
色の調整	56
印刷の実行	168
印刷の向き	164
上書き保存	50
オーバーレイ	122

か行

解像度に関する補足説明	200
ガウスぼかし	123
画像サイズに関する補足説明	209
画像サイズの調整	40
画像の表示位置を調整	47
画像の表示サイズを調整	45
画像の保存	32
画像をセピア調に加工	135
画像を閉じる	20
画像を開く	14
画面ウィンドウ	12
カードリーダーを使ってデジカメの SDカードを読み込む方法	174
カラーピッカー	94
起動と終了に関する補足説明	199
矩形選択	65,203

さ行

色相・彩度	141
写真に吹き出しをつける	151
写真の合成	126
新規レイヤー	108
ズームボタン	45
スクリーン	139
スタンプツール	80
選択領域に関する補足説明	203
選択領域の解除	73
選択領域の作成	66
選択領域の調整	68

た行

ダイアログボックス	16
楕円選択	65,203
ツールオプション	12
ツールボックス	12
テキストの移動	98
テキストの削除	102
テキストの挿入	86
デジカメから写真を パソコンに取り込む方法	173
デジカメ、SDカードの取り外し	187
トリミング	60

な行

ナビゲーションプレビュー	47
塗りつぶし	146

は行

背景色	12
描画色	12
フィルターとは	118
フォントサイズの変更	92
フォントの変更	90
フォントの色の変更	93
複数の選択領域の作成	70
ページ設定	162
保存に関する補足説明	199

ま行

メニューバー	15
--------	----

や行

余白の設定	165
用紙サイズ	162
汚れの除去	80

ら行

レイヤー合成	120
レイヤーの移動	114
レイヤーとは	106
レイヤーの統合	140
レイヤーの削除	115
レイヤーの追加	108
レイヤーの複製	111
レイヤーマスク	131
レイヤーマスクに関する補足説明	208

GIMP2基礎

2010年1月1日 初版 第1刷発行
2019年11月23日 第2版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者の権利侵害になります。

連絡先